

高 齡 者 基 礎 調 査

(平成 19 年 7 月 1 日現在)

新潟県福祉保健部
高齢福祉保健課

目次

I 調査の概要	1
II 調査対象者の基本属性	3
III 調査結果の概要	15
IV 調査結果	
1. 経済的な暮らし向き	21
2. 生きがい・社会参加	24
(1) 近所の人とのつきあい	24
(2) 親しい友人の有無	28
(3) ふだんの過ごし方	32
(4) 喜びや生活の張りを感じる事	34
(5) 今後行いたい活動	36
(6) 特に何もしたいとは思わない理由	38
(7) 社会・地域活動への参加について県や市町村に期待する役割	40
3. 日常不自由に感じていること	43
4. 住まいの改修	46
(1) 住まいの中で使いにくい所	46
(2) 住まいの改修予定の有無	48
(3) 改修予定がない理由	49
5. 健康状態と健康への意識・取組み等	50
(1) 現在の健康状態	50
(2) 健康のために意識していることや取組んでいることの有無	52
(3) 健康のために意識していることや取組んでいることの内容	54
(4) 健康に暮らすための活動意向	56
(5) 健康管理のために必要な情報	58
(6) 「こころの不調」を感じる事の有無	60
(7) 「こころの不調」に気づいた時の対処方法	65

(8) 「こころの健康」が心配になった時の相談の有無	69
(9) 「こころの健康」が心配になった時の相談先	74
(10) うつ病についての知識	78
6. 認知症になった場合の生活	82
(1) 自分や家族が認知症ではないかと感じた場合の相談の有無	82
(2) 自分や家族が認知症ではないかと感じた場合の相談先	85
(3) 自分や家族が認知症になった場合に必要なこと	87
7. 介護を受けたい場所	91
(1) 介護が必要になった場合、介護を受けたい場所	91
(2) 特別養護老人ホームや介護老人保健施設で介護を受けたい理由	96
(3) 特別養護老人ホームや介護老人保健施設で介護を受けたくない理由	99
8. 自宅で暮らし続けるために必要な支援	101
9. 介護保険制度の理解度	105
(1) 介護保険制度の理解度	105
(2) 介護保険の制度や内容でわかりにくい点	107
10. 自宅での介護保険サービスの利用状況と満足度	109
(1) 自宅での介護保険サービスの利用の有無	109
(2) 自宅で利用している介護保険サービスの満足度	111
(3) 自宅で利用している介護保険サービスに満足していない理由	113

V 調査票様式	115
----------------------	-----

VI 単純集計表	127
-----------------------	-----

I 調査の概要

1. 調査の目的

「新潟県高齢者保健福祉計画」の見直し等、高齢者に対する総合的な施策の推進を図るため、高齢者の生活実態、考え方、要望等を調査することを目的に実施した。

2. 調査項目

- | | |
|----------------------------|-----------------------|
| (1) 基本属性 | (2) 経済的な暮らし向き |
| (3) 生きがい・社会参加 | (4) 日常不自由に感じていること |
| (5) 住まいの改修 | (6) 健康状態と健康への意識・取り組み等 |
| (7) 認知症になった場合の生活 | (8) 介護を受けたい場所 |
| (9) 自宅で暮らし続けるための支援 | (10) 介護保険制度の理解度 |
| (11) 自宅での介護保険サービスの利用状況と満足度 | |

3. 調査の設計

- (1) 調査地域：新潟県全域
- (2) 調査対象：新潟県内に居住する満65歳以上の男女個人
- (3) 標本数：3,500（人）
- (4) 抽出方法：層化二段無作為抽出法
- (5) 調査方法：郵送法
- (6) 調査期間：平成19年7月9日（月）～27日（金）
平成19年7月1日を調査基準日とした。
- (7) 調査集計：株式会社ITスクエアに委託

4. 回収結果

有効回収数 2,327（有効回収率66.5%）

5. 本書で用いる用語及び記号について

N 質問に対する回答者の人数（該当者への質問の場合は該当者の人数）。比率（百分比%）を算出するための基数であり、100%が何人に相当するかを示している。

前回調査 平成16年度高齢者基礎調査（平成16年7月実施）

前々回調査 平成13年度高齢者基礎調査（平成13年7月実施）

「要支援・介護認定」の状況別

「要支援・介護認定」を受けている人

「要支援・介護認定」で「要支援」「要介護1～5」と認定された人

「要支援・介護認定」を受けていない人

「要支援・介護認定」で「自立」と認定された人、

「要支援・介護認定」を現在申請中の人及び申請していない人

Ⅱ 調査対象者の基本属性

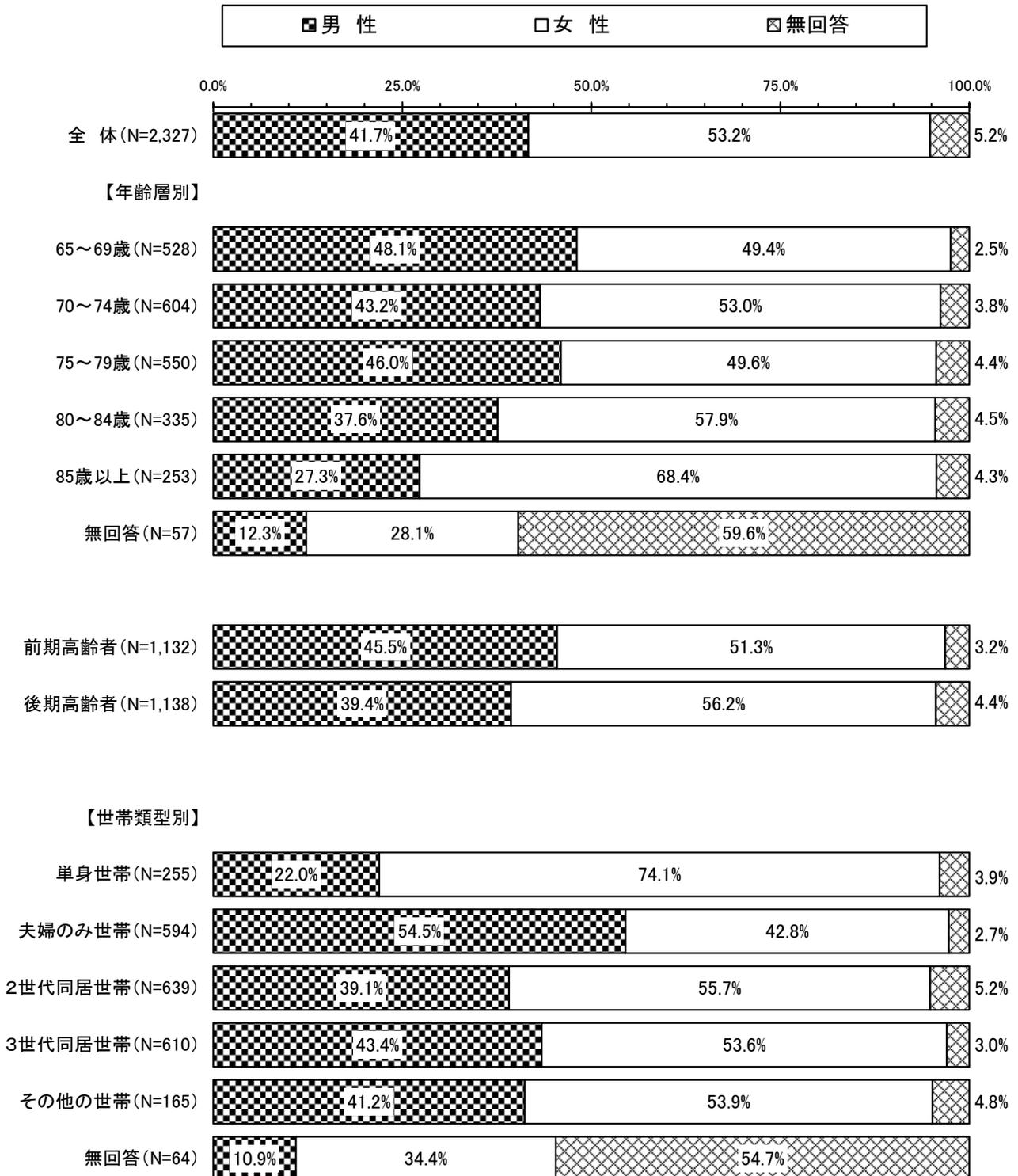
1. 回答者の性別

回答者の性別を見ると、「男性」が41.7%、「女性」が53.2%で、女性の構成比が高い。

年齢層別に見ると、年齢が高くなるにつれ「男性」の割合は低下し、女性の割合が上昇する傾向にある。このため後期高齢者では「男性」が39.4%、「女性」は56.2%となっている。

世帯類型別に見ると、単身世帯の74.1%は女性で、女性の一人暮らしが多い結果となっている。逆に夫婦のみ世帯では「男性」の構成比が54.5%と高かった。

図1 回答者の性別（全体／年齢層別／世帯類型別）



2. 年齢構成

回答者の年齢構成を見ると、「65～69歳」が22.7%、「70～74歳」が26.0%で、「前期高齢者」は48.6%となっている。

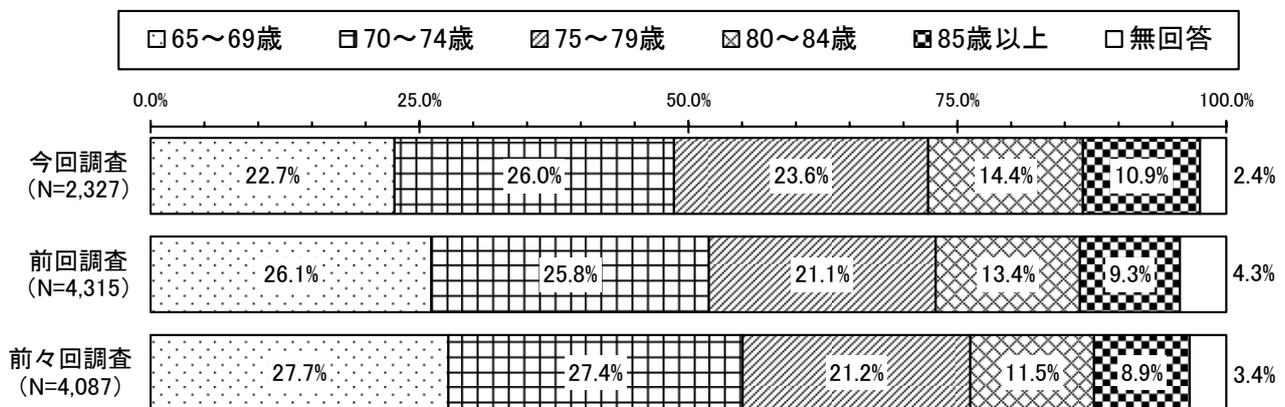
「75～79歳」(23.6%)、「80～84歳」(14.4%)、「85歳以上」(10.9%)を合計した「後期高齢者」の割合は48.9%であった。

前回、前々回と比較すると、「前期高齢者」の割合は低下、「後期高齢者」は上昇する傾向にある。

表2 回答者の年齢構成

	前期高齢者		後期高齢者			無回答	合計
	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上		
実数	528人	604人	550人	335人	253人	57人	2,327人
構成比	22.7%	26.0%	23.6%	14.4%	10.9%	2.4%	100.0%
実数	1,132人		1,138人				
構成比	48.6%		48.9%				

図2 回答者の年齢構成（前回、前々回比較）



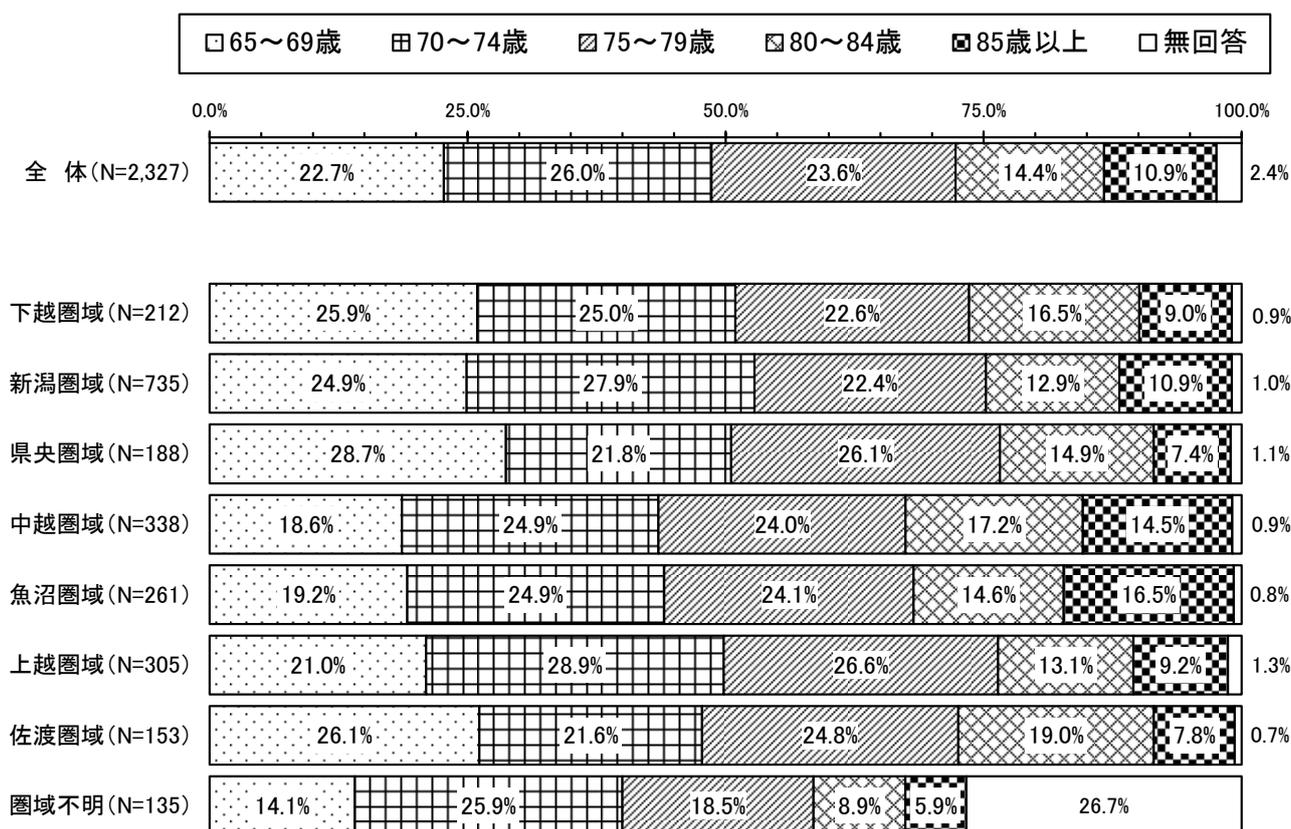
3. 福祉圏域

福祉圏域構成市町村、回答者数、構成比、各福祉圏域の年齢層別構成は、以下のとおりである。

表3 福祉圏域構成市町村、回答者数、構成比（調査基準日 平成19年7月1日現在）

福祉圏域名	構成市町村	回答者数	構成比
全体		2,327人	100.0%
下越圏域	新発田市, 村上市, 胎内市, 聖籠町, 関川村, 荒川町, 神林村, 朝日村, 山北町, 粟島浦村	212人	9.1%
新潟圏域	新潟市, 五泉市, 阿賀野市, 阿賀町	735人	31.6%
県央圏域	三条市, 加茂市, 見附市, 燕市, 弥彦村, 田上町	188人	8.1%
中越圏域	長岡市, 柏崎市, 出雲崎町, 刈羽村	338人	14.5%
魚沼圏域	小千谷市, 十日町市, 魚沼市, 南魚沼市, 川口町, 湯沢町, 津南町	261人	11.2%
上越圏域	糸魚川市, 妙高市, 上越市	305人	13.1%
佐渡圏域	佐渡市	153人	6.6%
圏域不明	市町村無回答	135人	5.8%

図3 各福祉圏域の年齢層別構成



4. 世帯類型

世帯類型は、「夫婦のみ世帯」(25.5%)、「2世代同居世帯」(27.5%)、「3世代同居世帯」(26.2%)が同程度の割合を占めている。「単身世帯」(11.0%)が1割強、「その他の世帯」が7.1%となっている。

前回、前々回と比較すると、「単身世帯」「夫婦のみ世帯」「2世代同居世帯」の割合は上昇、「3世代同居世帯」は低下の傾向が見られる。

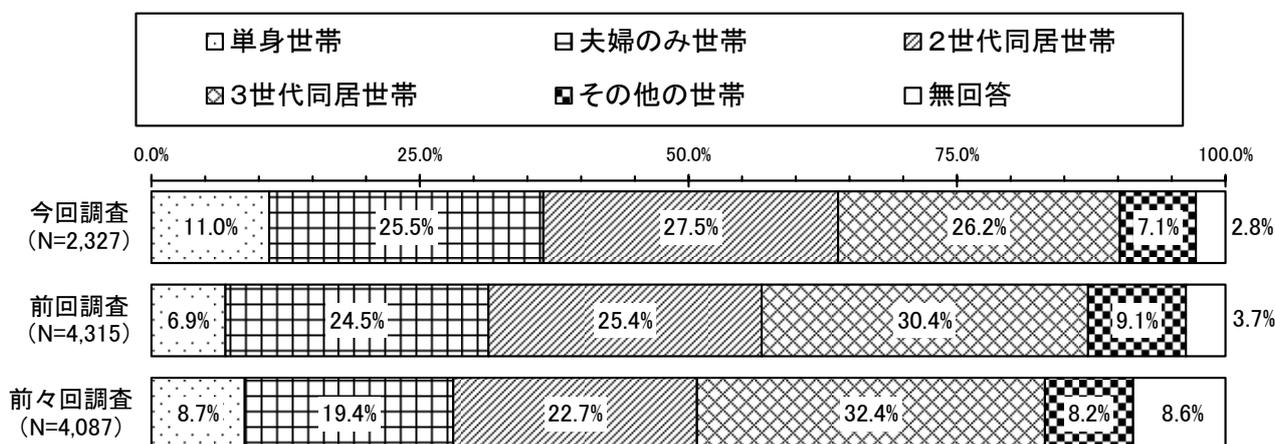
性別で見ると、「単身世帯」の割合は女性(15.3%)の方が男性(5.8%)よりも高く、「夫婦のみ世帯」(男性33.4%、女性20.5%)は男性の方が高い。

年齢層別に見ると、年齢が上がるほど「単身世帯」「その他の世帯」の割合が上昇し、「夫婦のみ世帯」は低下する傾向が見られる。

福祉圏域別に見ると、「単身世帯」は中越圏域(15.4%)と佐渡圏域(15.7%)で、「夫婦のみ世帯」は上越圏域(30.5%)と佐渡圏域(34.6%)で比較的高くなっている。

また「3世代同居世帯」は魚沼圏域(34.1%)で比較的高い割合となっている。

図4 世帯類型（前回、前々回比較）



※ 世帯類型の分類

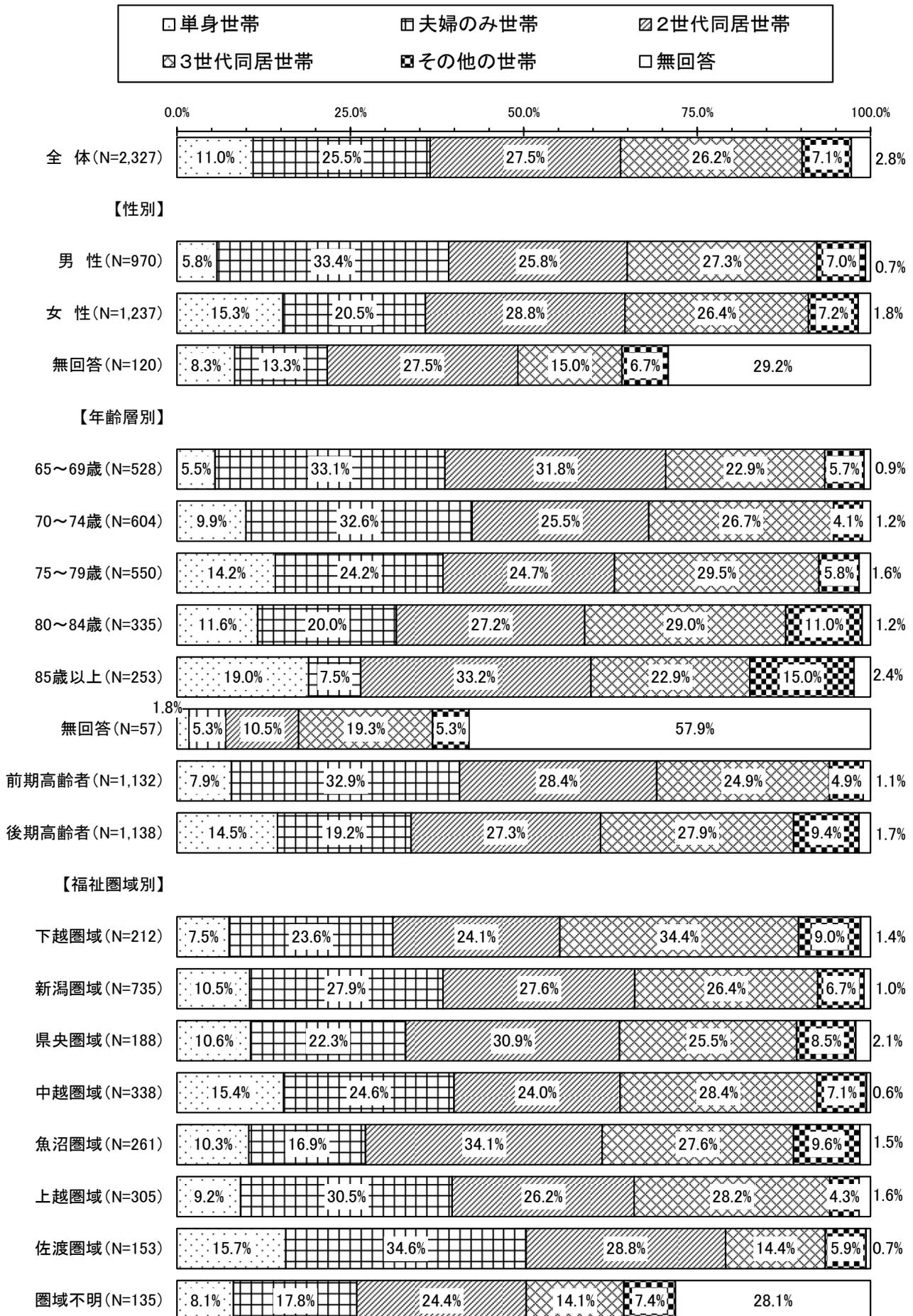
2世代同居世帯：「高齢者本人と親世代」あるいは「高齢者本人と子世代」で構成される世帯。

3世代同居世帯：「高齢者本人と親世代・子世代」あるいは「高齢者本人と子世代・孫世代」で構成される世帯。

その他の世帯：単身世帯、夫婦のみ世帯、2世代同居世帯、3世代同居世帯のどれにも該当しない世帯。

例)「4世代同居世帯」「高齢者本人と孫世代・ひ孫世代で構成される世帯」「高齢者本人とその他親族(甥・姪など)で構成される世帯」「高齢者本人と兄弟姉妹で構成される世帯」等

図5 世帯類型（全体／性別／年齢層別／福祉圏域別）



5. 配偶者の有無

配偶者の有無を見ると、「配偶者あり」(58.4%)が6割弱を占め、「配偶者なし」(38.9%)を上回っている。

また、「配偶者あり」の割合は、前回調査(59.6%)とほぼ同じ割合となっており、大きな変化は見られない。

年齢層別に見ると、「配偶者あり」の割合は、年齢が上がるほど低下しており、前期高齢者71.8%に対して後期高齢者では47.2%となっている。

図6 配偶者の有無(前回、前々回比較)

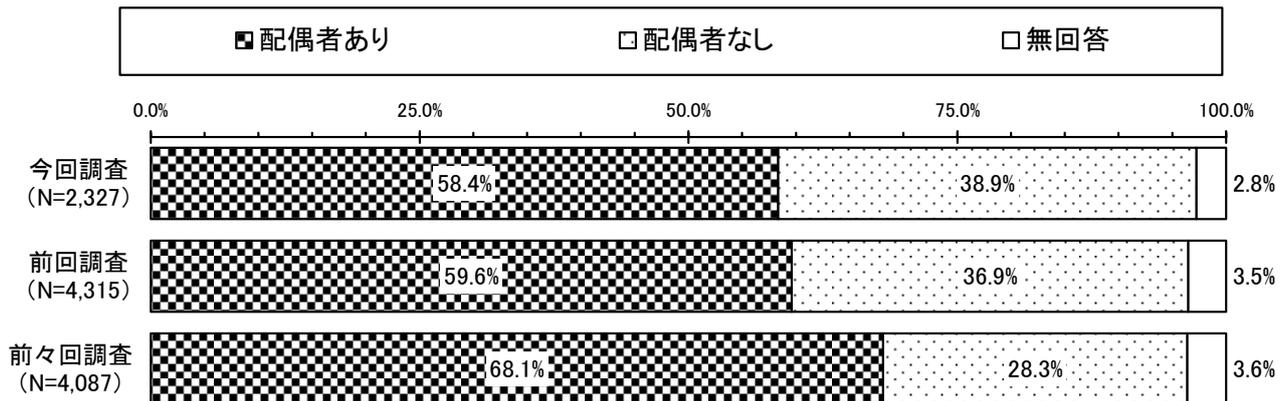
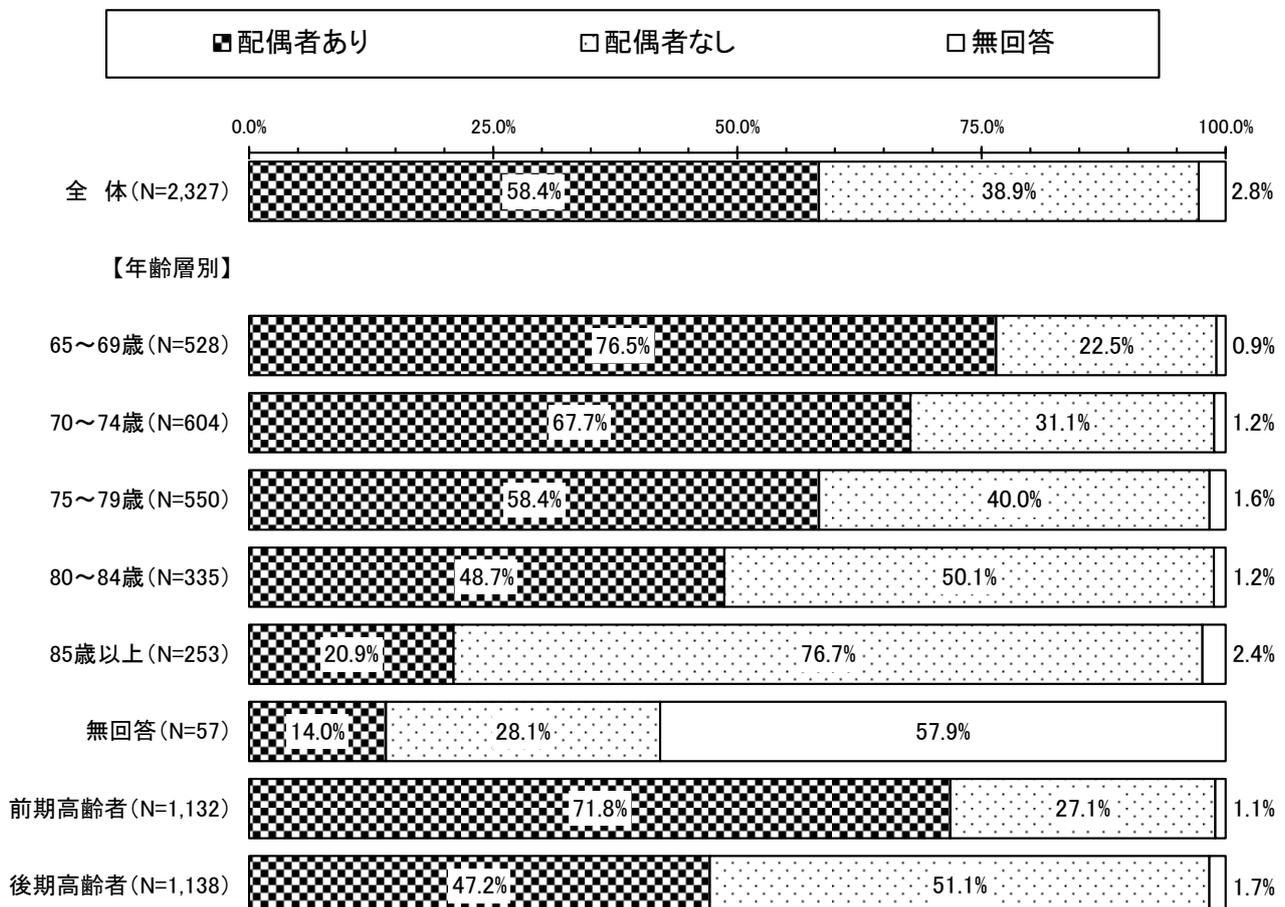


図7 配偶者の有無(全体/年齢層別)

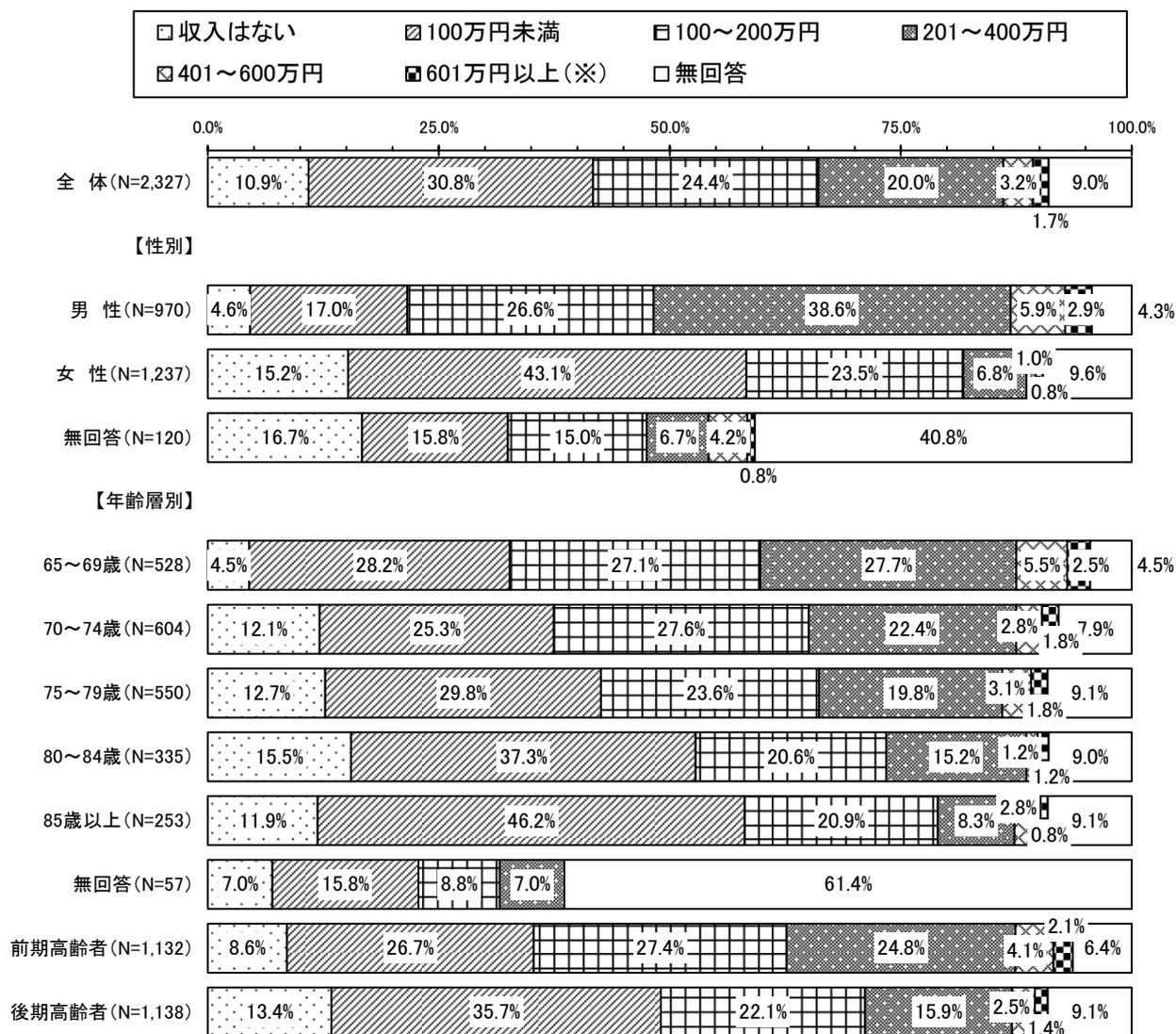


6. 本人の年収

本人の年収は、「100万円未満」(30.8%)が最も多く、「100～200万円」(24.4%)、「201～400万円」(20.0%)が続く。また、「収入はない」(10.9%)が1割を占めている。

性別で見ると、男性は女性に比べ『100万円以上』の割合が高く、男性の方が高収入であることがうかがえる。年齢層別では、年齢が上がるほど収入が低下している様子がうかがえる。

図8 本人の年収（全体／性別／年齢層別）



※601万円以上の内訳

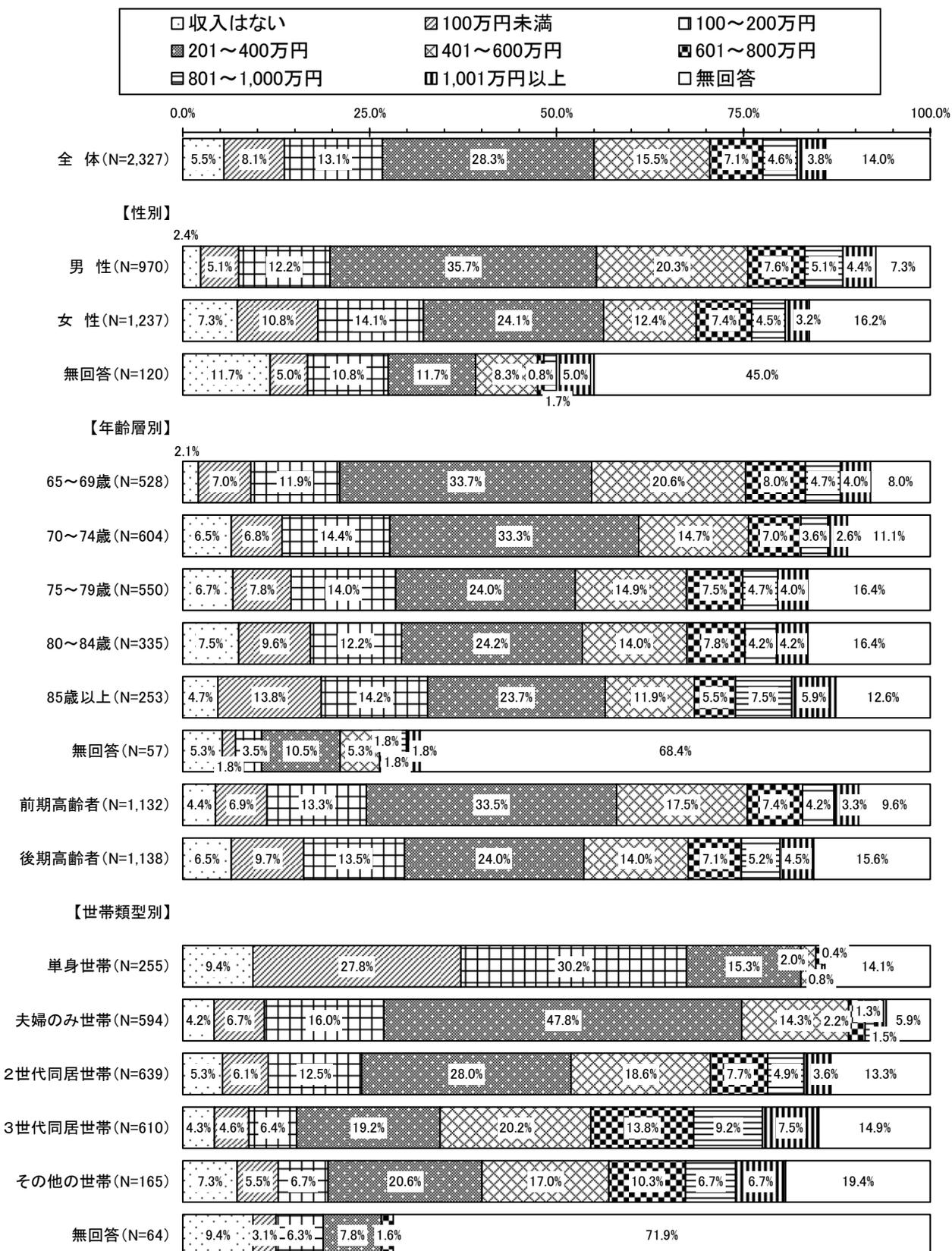
	601～800万円	801～1,000万円	1,001万円以上
全体(N=2,327)	0.6%	0.4%	0.7%
【性別】			
男性(N=970)	0.9%	0.7%	1.3%
女性(N=1,237)	0.4%	0.2%	0.2%
無回答(N=120)	0.0%	0.0%	0.8%
【年齢層別】			
65～69歳(N=528)	0.8%	1.1%	0.6%
70～74歳(N=604)	0.7%	0.3%	0.8%
75～79歳(N=550)	0.5%	0.0%	1.3%
80～84歳(N=335)	0.6%	0.0%	0.6%
85歳以上(N=253)	0.4%	0.4%	0.0%
無回答(N=57)	0.0%	0.0%	0.0%
前期高齢者(N=1,132)	0.7%	0.7%	0.7%
後期高齢者(N=1,138)	0.5%	0.1%	0.8%

7. 世帯年収

世帯年収は、「201～400万円」(28.3%)が最も多く、「401～600万円」(15.5%)、「100～200万円」(13.1%)が1割台で続いている。

性別、年齢層別、世帯類型別の状況は図9に示したとおりである。

図9 世帯年収（全体／性別／年齢層別／世帯類型別）



8. 本人の『要支援・介護認定』の状況（平成19年7月1日現在）

本人の『要支援・介護認定』の状況を見ると、「受けている」人は13.3%で、「受けていない」人（76.3%）が多数を占めた。

年齢層別に見ると、『要支援・介護認定』を「受けている」人の割合は、年齢が上がるほど上昇しており、85歳以上では47.0%と半数近くに達している。

また、「受けている」人の割合は、世帯類型別では単身世帯（27.5%）、配偶者の有無別では配偶者なし（22.1%）で高くなっている。

図10 本人の『要支援・介護認定』の状況（全体／年齢層別／世帯類型別／配偶者の有無別）

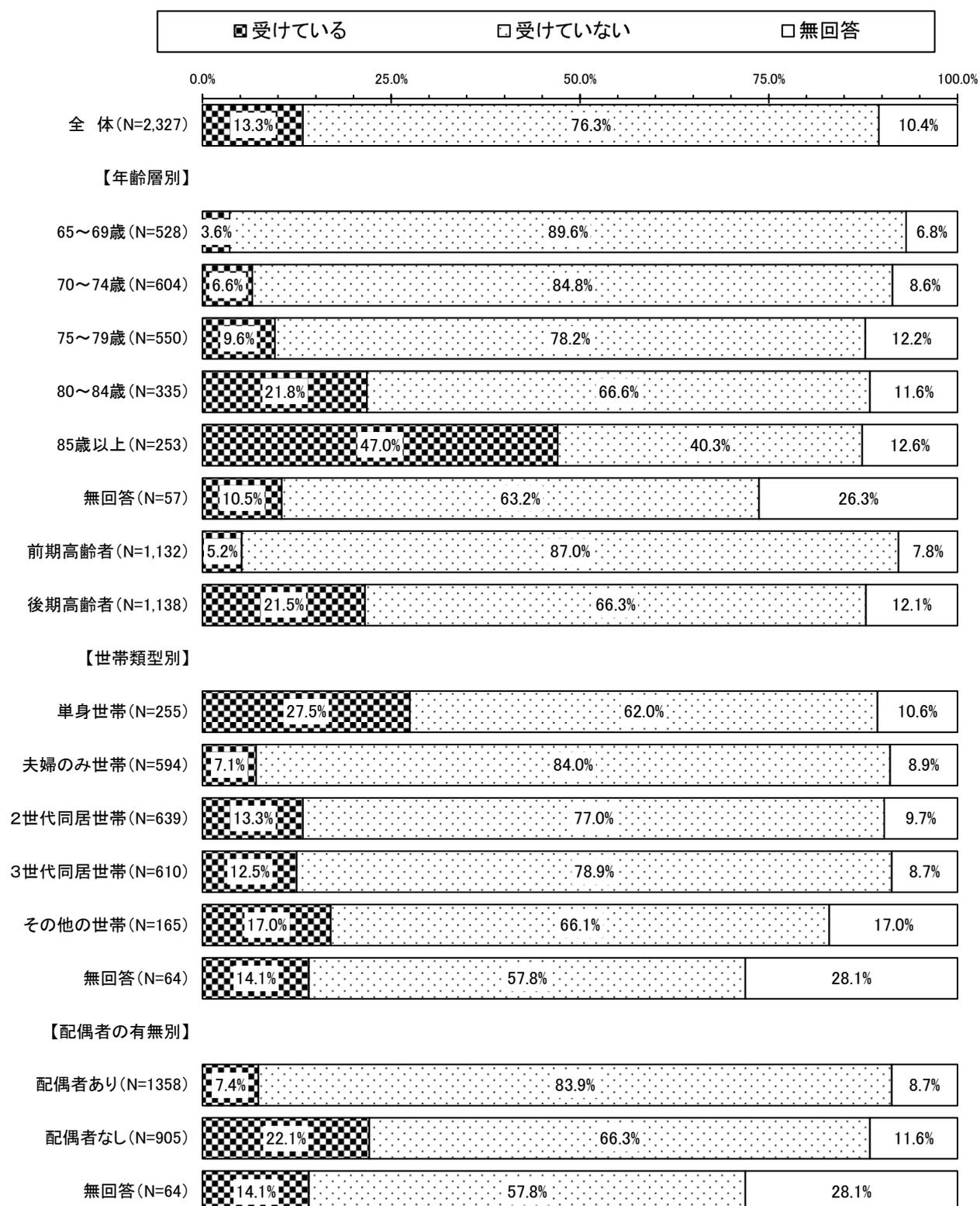
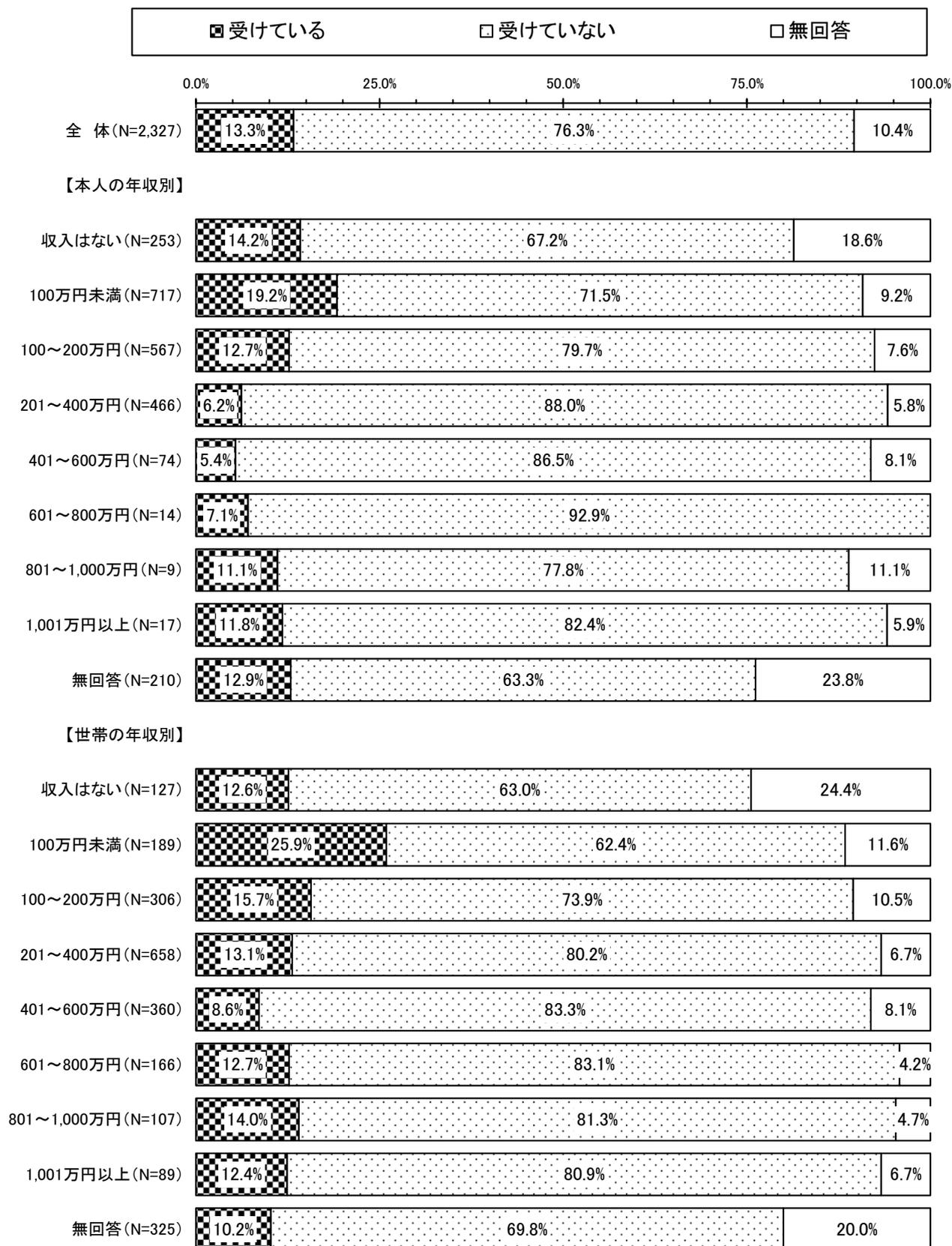


図 11 本人の『要支援・介護認定』の状況（全体／本人の年収別／世帯の年収別）



9. 家族の『要支援・介護認定』の状況（平成19年7月1日現在）

家族の『要支援・介護認定』の状況を見ると、「受けている」は11.2%で、「受けていない」(77.4%)が多数を占めた。

「受けている」の割合は、年齢層別では65～69歳(12.7%)と80歳以上(80～84歳14.6%、85歳以上15.8%)で、世帯類型別では2世代同居世帯(13.8%)とその他世帯(17.0%)で比較的高くなっている。

図12 家族の『要支援・介護認定』の状況（全体／年齢層別／世帯類型別／配偶者の有無別）

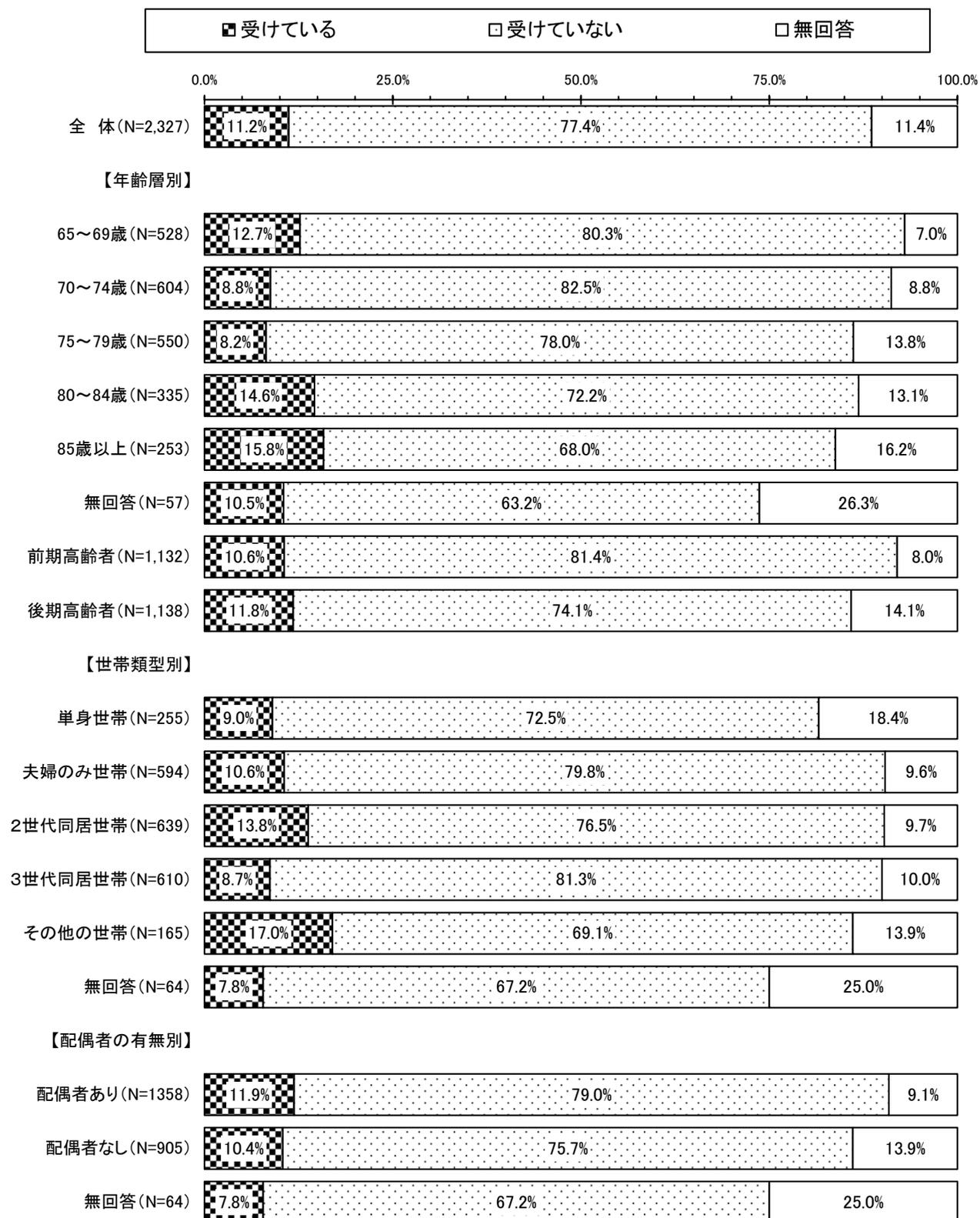
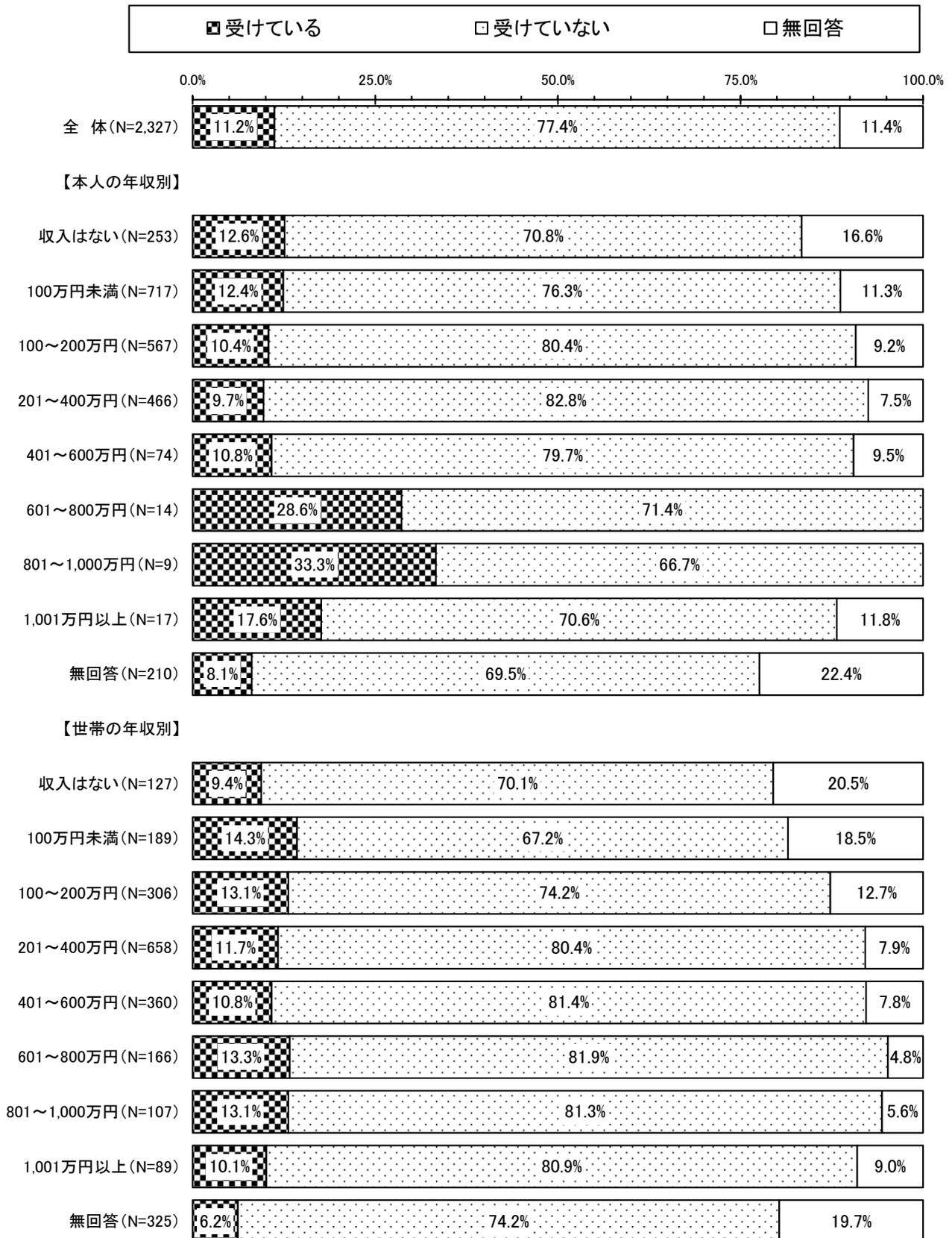


図 13 家族の『要支援・介護認定』の状況（全体／本人の年収別／世帯の年収別）



Ⅲ 調査結果の概要

1. 経済的な暮らし向き

経済的な面からみた暮らし向きは、「家計にあまりゆとりはないが、それほど心配なく暮らしている」の割合が46.2%で最も高く、「家計にゆとりがなく、多少心配である」(30.4%)、「家計が苦しく、非常に心配である」(11.1%)、「家計にゆとりがあり、まったく心配なく暮らしている」(6.9%)と続いている。『家計に心配がない』人が5割強、『家計が心配』な人が4割強となっている。

2. 生きがい・社会参加

近所の人とのつきあいは、「お互いに訪問し合う人がいる」が51.5%を占めた。「立ち話をする程度の人がいる」が29.7%、「あいさつをする程度の人がいる」が13.1%で、9割以上が何らかのかたちで近所の人と関わっている。

また、「つきあいはない」は3.1%となっており、年齢が上がるほど割合も上昇している。

親しい友人については、「週に1回以上連絡を取り合っている友人がいる」(23.8%)の割合が最も高く、あまり差がなく「月に1～3回連絡を取り合っている友人がいる」(22.5%)が続いている。「ほとんど毎日連絡を取り合っている友人がいる」(14.6%)と「年に数回連絡を取り合っている友人がいる」(14.3%)がそれぞれ1割強となっている。

連絡を取り合う頻度に幅はあるが、およそ4分の3の人(75.2%)に親しい友人がいるという結果であった。

また、「親しい友人はいない」は20.4%となっており、年齢が上がるほど割合も上昇している。

ふだんの過ごし方は、「テレビ、ラジオ、新聞、雑誌などの見聞き」(72.6%)が最も多く7割を超えた。割合はかなり低下するが、「仲間と集まったり、おしゃべりをする」(33.0%)、「趣味・娯楽」(30.9%)が3割台で続いている。以下、「旅行・ドライブ・買物など外出」(26.3%)、「家族とのだんらん、孫と遊ぶ」(21.3%)が2割台、「老人クラブの活動」(14.7%)、「健康維持のための活動・スポーツ」(13.1%)が1割台となっている。

また、「何もしないでゴロゴロしている」の割合は、年齢が上がるほど上昇している。

喜びや生活の張りを感じることは、「子どもや孫の成長」(47.0%)が最も多く、「仲間と集まったり、おしゃべりしたりすること」(39.9%)と「趣味・娯楽」(34.4%)が3割台で続いている。以下、「旅行・買物」(29.5%)、「仕事」(28.2%)、「食事」(22.9%)、「健康維持のための活動・スポーツ」(12.8%)、「老人クラブの活動」(11.6%)などとなっている。

今後行いたい活動は、「家の仕事(家事・自給用の農作業など)」(52.8%)が最も多く、過半数がこれを回答した。以下、「趣味・娯楽」(36.2%)、「健康維持のための活動・スポーツ」(20.8%)、「収入を得るための仕事」(14.6%)、「老人クラブの活動」(13.5%)などが続いている。

ほとんどの活動で年齢が上がるほど割合が低下する傾向が見られ、「特に何もしたいと思わない」の割合が上昇している。また、健康状態が良くない人ほど「特に何もしたいとは思わない」の割合が上昇する傾向にあり、ベッド(ふとん)の上での生活が主体の人、一日中寝たきりの人では5割を超えている。

「特に何もしたいとは思わない」と回答した 342 人にその理由を聞いたところ、過半数が「健康・体力に自信がないから」(56.1%)を回答した。健康・体力面の不安が最も大きな理由となっている。割合はかなり低下するが「自分が何をやりたいのか、何をやったらよいかわからないから」(18.1%)、「興味・関心がないから」(17.5%)がそれぞれ 2 割弱、「拘束されたくないから (わずらわしい)」(10.8%)、「家庭の事情 (病人・家事・介護)があるから」(10.2%)が各 1 割で続いている。

社会・地域活動への参加について県や市町村に期待する役割については、「情報をもっと提供する」(27.7%)、「参加を呼びかけてくれる世話役の確保や養成」(27.5%)が比較的多くあげられた。「一緒に活動する仲間をつくる機会を提供する」(23.6%)、「活動のための施設を整備したり、利用しやすくする」(22.1%)も 2 割を超えた。「経験・知識・技術を活かして活動する場、働く場を確保する」(13.2%)、「活動のための資金を提供する」(12.2%)が 1 割強となっている。また、「特にない」(16.1%)、「わからない」(12.1%)も 1 割を超えている。

また、いずれの項目も健康状態が良くない人ほど割合も低下する傾向が見られ、一人での外出ができなくなると割合が急激に低下している。

3. 日常不自由に感じていること

日常不自由に感じていることは、「家の管理 (庭の手入れ、簡単な修理、雪おろしなど)が大変」(22.4%)が最も多い。以下、「病院や理美容などへ出かけるのが困難・不便」(12.8%)、「食事づくりが面倒」(12.2%)、「日常の買物が大変」(11.4%)、「お茶を飲んだり、おしゃべりをするなど、気軽に出かけて楽しめるところが身近にない」(11.3%)、「地域の催し物などに出かける際、手軽に利用できる交通手段がないので困難・不便」(10.3%)が 1 割台で続いている。

また、「特にない」が 35.5%を占めている。

4. 住まいの改修

現在の住まいで使いにくい所については、「特に困ったり、不便を感じているところはない」(60.1%)が多数を占めた。

使いにくい所は、「玄関と床・道路との段差」(10.5%)が比較的多く、「階段の勾配」(7.6%)、「敷居など、廊下と部屋との段差」(7.0%)、「トイレ」「浴室」(各 6.3%)が続いている。

住まいの改修予定の有無については、「はい (改修する予定がある)」が 9.8%、「いいえ (改修する予定はない)」が 43.4%、「わからない」が 19.9%となっている。

住まいの改修予定がない 1,009 人にその理由を聞いたところ、「改修費用がないため」(43.2%)が最も多く、これが最大の理由となっている。

また、「その他」が 37.3%を占めているが、その内容は「新築・改修したばかりだから」「不便を感じている所はないから」などとなっている。

5. 健康状態と健康への意識・取組み等

健康状態は、「大変健康」が 4.2%、「たいした病気や障害もなく、普通に生活している」が 44.5%、「病気や障害などがあるが、日常生活はほぼ自分でできるし、外出も一人でできる」が 32.4%となっており、三者を合計した 81.1%が『外出を含め自分のことは自分でできる』と回答している。

「病気や障害などがあるが、家の中の生活はおおむね自分で行っているが、外出は一人でできない」は 9.0%、「病気や障害などがあるが、家の中の生活でも誰かの介助が必要で、日中もベッド（ふとん）の上での生活が主体である」は 3.5%、「病気や障害などがあるが、トイレ、食事、着替えなども介助を要し、一日中寝たきりである」が 2.5%となっている。

また、『外出を含め自分のことは自分でできる』と回答した人の割合は、年齢が上がるほど低下している。85歳以上になると「病気や障害などがあるが、トイレ、食事、着替えなども介助を要し、一日中寝たきりである」（13.4%）も1割を超えている。

健康のために意識していることや取組んでいることについては、「ある」人が 60.3%を占め、「ない」人（32.4%）を大きく上回った。

意識していることや取組んでいることの内容（「ある」と回答した 1,404人への質問）は、「自分にあつた量や質の食事をするようにしている」（64.8%）が最も多く、「よく眠り休養するようにしている」（53.3%）が続いている。この2つは半数以上が行っている。

以下、「健康のために意識して運動するようにしている」（45.4%）、「積極的に外出している」（21.4%）、「地域の活動（趣味、サークル活動等）に参加するようにしている」（17.5%）、「健康補助食品などを食べている」（17.2%）、「歯や口の状態を観察している」（17.1%）、「外食や食品を購入するときに栄養成分表示や食事バランスガイド等を参考にしている」（11.5%）、「定期的にお酒を飲まない日を設けている」（8.5%）となっている。

また、「よく眠り休養するようにしている」以外は、いずれも前期高齢者の方が高いか、あるいは同程度の割合となっており、概ね年齢が上がるほど割合が低下している。

健康に暮らすための活動（教室）への参加については、「地域の活動（趣味、サークル、習い事、ボランティア活動等）」（19.8%）が最も多く、「体操、筋肉トレーニングマシン、プールなど運動や体力づくりの教室」（16.3%）、「認知症予防の教室」（15.5%）、「栄養や食事の教室」（12.5%）が続いている。

「お口（歯みがき、入れ歯、お口の体操など）の教室」が 5.8%、「うつ病予防の教室」が 5.2%となっている。

また、「特にない」が 41.4%を占めている。

健康管理のために必要な情報は、「認知症の予防について」（29.4%）が最も多く、あまり差がなく「がん・心臓病・脳卒中など生活習慣病について」（27.9%）が続く。以下、「寝たきりの予防方法について」（22.4%）、「健康診断の結果についての十分な説明」（21.5%）、「食生活のあり方について」（21.4%）、「健康増進のための運動方法について」（19.0%）、「骨粗鬆症（転倒予防）について」（17.4%）などとなっている。

「こころの不調」を感じることの有無は、「よく感じる」が 5.2%、「時々感じる」が 22.9%、「感じたことはあるが、最近は感じない」の三者を合計した『こころの不調を感じたことがある人』で 47.3%を占めている。

一方、「感じたことはない」は 34.1%で、「わからない」が 9.8%となっている。

「こころの不調」を感じたときの対処方法（「よく感じる」「時々感じる」「感じたことはあるが、最近を感じない」のいずれかを回答した 1,100 人への質問）については、「あまり深く悩まないようにする」（52.2%）と「休養や睡眠を十分にとるようにしている」（51.5%）が多く、この2つは過半数が回答している。以下、「趣味などでストレスを発散させている」が 31.5%、「家族や友人に相談する」が 22.1%、「心療内科や精神科クリニックなど専門の医療機関を受診する」が 10.0%となっている。「専門の窓口や電話相談を利用する」は 1.1%と少ない。「どう対処したらよいかわからない」が 9.5%となっている。

また、「こころの健康」が心配になった時に、どこかへ相談「する」人は 58.0%、「しない」人は 30.7%となっている。

「こころの健康」についての相談先（相談「する」と回答した 1,349 人への質問）は、「家族・親戚」（77.0%）が最も多い。かなり割合は低下するが「かかりつけの開業医又は病院（精神科や心療内科を除く）」（43.7%）が次いで多い。以下、「友人・知人」（27.6%）、「精神科医療機関（心療内科を含む）」（11.7%）、「市町村の保健師」（6.4%）などとなっている。

うつ病について正しいと思うものを選ぶでは、「誰でもなる可能性がある病気である」（64.6%）が最も多く回答された。以下、「うつ病と「なまけ」とは違うものである」（45.5%）、「うつ病は自殺と関係がある」（35.5%）、「休養と薬物療法で治療する」（27.1%）、「うつ病の人に励ましのことばをかけるのはよくない」（24.8%）、「うつ病の症状として身体の不調や痛みがあることが多い」（17.5%）の順となっている。

6. 認知症になった場合の生活

自分や家族が認知症ではないかと感じた場合、どこかに相談「する」人が 76.2%で、およそ4分の3を占めた。相談「しない」人は 12.2%となっている。

自分や家族が認知症ではないかと感じた場合（相談「する」と回答した 1,774 人への質問）の相談先は、「家族・親戚」（68.4%）が最も多く、次いで「かかりつけの医師」（58.1%）が多い。以下、「精神科医療機関（心療内科を含む）」（34.6%）、「友人・知人」（14.3%）、「市町村の保健師」（9.8%）、「ケアマネジャー」（9.6%）などとなっている。

自分や家族が認知症になった場合に必要なのは、「緊急時や介護に疲れたときなどに短期間預かってくれる施設（日中も夜間も通して）」（52.0%）が最も多く、過半数がこれを回答した。次いで「家族や親族の理解と協力」（40.9%）が4割、「診断・治療をしてくれる医療機関」（38.0%）、「日中預かってくれる施設」（37.9%）、「介護を手伝ってくれるホームヘルパー」（32.7%）、「住み慣れた地域で介護が受けられる小規模な施設（ミニ特養など）」（30.7%）が3割台となっている。以下、「経済的支援」（28.1%）、「必要なサービスの調整や手続きをしてくれるケアマネジャー」（27.9%）、「早期認知症に対し悪化予防の訓練をしてくれる施設」（27.1%）、「悩みを聞いたり、相談にのってくれる窓口」（26.8%）が2割台、「認知症介護の知識と技術を教えてくれる機関」（17.7%）、「特別養護老人ホームのような大きな施設」（17.6%）、「行方不明になった時に探索してくれる装置・機関」（17.2%）、「グループホーム（介護スタッフと少人数のお年寄りと一緒に暮らす、小規模で家庭的な雰囲気の施設）」（17.1%）、「地域住民の理解と協力」（16.1%）が1割台となっている。「将来、財産管理や生活面でサポートしてくれる人を、判断能力が衰える前に決めておくこと」は 9.4%であった。

7. 介護を受けたい場所

今後、介護が必要となった場合、介護を受けたい場所は、「自宅で」（48.4％）が最も多く、「ケアハウスで（低料金で、食事や入浴などのサービスを受けられる高齢者用の集合住宅）」（34.1％）、「特別養護老人ホームや介護老人保健施設で」（27.5％）、「グループホームで（介護スタッフと少人数のお年寄りと一緒に暮らす、小規模で家庭的な雰囲気の施設）」（22.6％）、「有料老人ホームで（食事や入浴などのサービスを受けられる高齢者用の集合住宅）」（13.5％）、「子どもや親族の家で」（8.0％）、「病院で」（7.3％）と続いている。

介護を受けたい場所として「特別養護老人ホームや介護老人保健施設で」を回答した 641 人にその理由を聞いたところ、「設備やサービスが充実していそうだから」（57.6％）が最も多く、次いで「家にいると家族に迷惑がかかるから」（51.0％）が多かった。以下、「いざというとき安心だから」（48.4％）、「金銭的負担が少ないと思うから」（42.9％）、「在宅では介護してくれる人がいないから」（41.3％）が 4 割台で続いている。「人が大勢いるので楽しそうだと思うから」（14.7％）は 1 割強、「主治医やケアマネジャーなどから勧められたから」は 5.5％となっている。

また、「特別養護老人ホームや介護老人保健施設で」を選ばなかった 1,686 人に選ばなかった理由を聞いたところ、「住み慣れた家庭や地域で暮らしたいから」（51.7％）が最も多く、過半数がこれを回答した。「金銭的な負担が大きいから」（35.3％）が次いで多く、以下、「人間関係がわずらわしいから」（16.8％）、「規則に縛られるから」（10.4％）、「プライバシーが守られないから」（9.1％）、「きめ細かなサービスが受けられないから」（6.5％）、「世間体が悪いから」（1.7％）となっている。

8. 自宅で暮らし続けるために必要な支援

ずっと自宅で暮らし続けるために必要な支援は、「ショートステイやデイサービスなどの介護サービスを必要とときに使えること」（50.5％）が最も多く、過半数がこれを回答した。「要介護度によって決められている金額を気にせずに、必要な分だけ介護サービスを受けられること」（41.9％）、「通院などの際、送迎サービスを受けられること」（40.7％）が 4 割強で続いている。以下、「介護をしてくれる家族がいること」（35.5％）、「夜間の介護を安心して任せられるサービスを受けられること」（29.5％）、「配食サービスを受けられること」「緊急時の対応など、必要な見守りを受けられること」（各 26.3％）、「自宅を改修するための資金提供を受けられること」（14.4％）となっている。

9. 介護保険制度の理解度

介護保険の制度や内容について、「わかる」が 6.7％、「だいたいわかる」が 32.0％で、両者を合計した 38.7％が制度や内容について理解している。一方、「あまりわからない」が 30.6％、「わからない」が 15.7％で、制度や内容を理解していない人の方が多数を占めた。

介護保険の制度や内容でわかりにくい点（制度や内容について「あまりわからない」または「わからない」と回答した 1,078 人への質問）は、「どんな人がサービスを受けられるか」（32.4％）が最も多く、「サービスを受けるまでの手続き」（20.3％）がこれに次いで多い。「どのようなサービスがあるか」が 12.3％、「サービスの利用料」が 8.0％、「保険料」が 3.9％となっている。

10. 自宅での介護保険サービスの利用状況と満足度

自宅での介護保険サービスの利用は、「利用している」人が 14.2%、「利用していない」人が 80.0%で、非利用者が多数を占めている。

自宅で利用している介護保険サービスの満足度（「利用している」と回答した 330 人への質問）については、「満足している」人が 72.4%と、ほぼ4分の3を占めた。「満足していない」人は 22.7%となっている。

また、満足していない理由（「満足していない」と回答した 75 人への質問）は、「利用料の負担が重い」（62.7%）が最も多く、かなり割合は低下するが、「サービスの内容や時間が自分の希望に合わない」（37.3%）、「希望するサービスに空きがない」（33.3%）が続いている。「サービスの内容が気に入らないことがある」は 13.3%となっている。

IV 調査結果

1. 経済的な暮らし向き

問 経済的な面からのあなたの暮らし向きはどうか。(択一回答)

【全体結果】

経済的な面からみた暮らし向きは、「家計にあまりゆとりはないが、それほど心配なく暮らしている」の割合が 46.2%で最も高く、「家計にゆとりがなく、多少心配である」(30.4%)、「家計が苦しく、非常に心配である」(11.1%)、「家計にゆとりがあり、まったく心配なく暮らしている」(6.9%)と続いている。『家計に心配がない』人が5割強、『家計が心配』な人が4割強となっている。

【性別】

「家計にゆとりがなく、多少心配である」(男性 34.9%、女性 28.1%)の割合は、男性の方が女性よりも高くなっているが、その他は男女であまり差はみられない。

【年齢層別】

「家計にゆとりがあり、まったく心配なく暮らしている」と「家計にあまりゆとりはないが、それほど心配なく暮らしている」の割合は、年齢が上がるにつれて上昇する傾向にあり、年齢が上がるほど、家計に心配なく暮らしている様子が見えてくる。

【世帯類型別】

「家計にあまりゆとりはないが、それほど心配なく暮らしている」の割合は3世代同居世帯(51.3%)で最も高くなっている。「家計が苦しく、非常に心配である」は、単身世帯(14.5%)と2世代同居世帯(13.1%)で比較的高い。

【本人年収別】

年収が上昇するほど「家計にゆとりがあり、まったく心配なく暮らしている」と「家計にあまりゆとりはないが、それほど心配なく暮らしている」の割合も上昇する傾向が見られる。

【世帯年収別】

本人年収と同様に世帯年収が上昇するほど「家計にゆとりがあり、まったく心配なく暮らしている」と「家計にあまりゆとりはないが、それほど心配なく暮らしている」の割合は上昇する傾向にある。

世帯年収 200 万円以下では、「家計にゆとりがなく、多少心配である」と「家計が苦しく、非常に心配である」の合計(家計が心配な人)が過半数を占めている。

図 1 - 1 経済的な暮らし向き（全体／性別／年齢層別／世帯類型別）

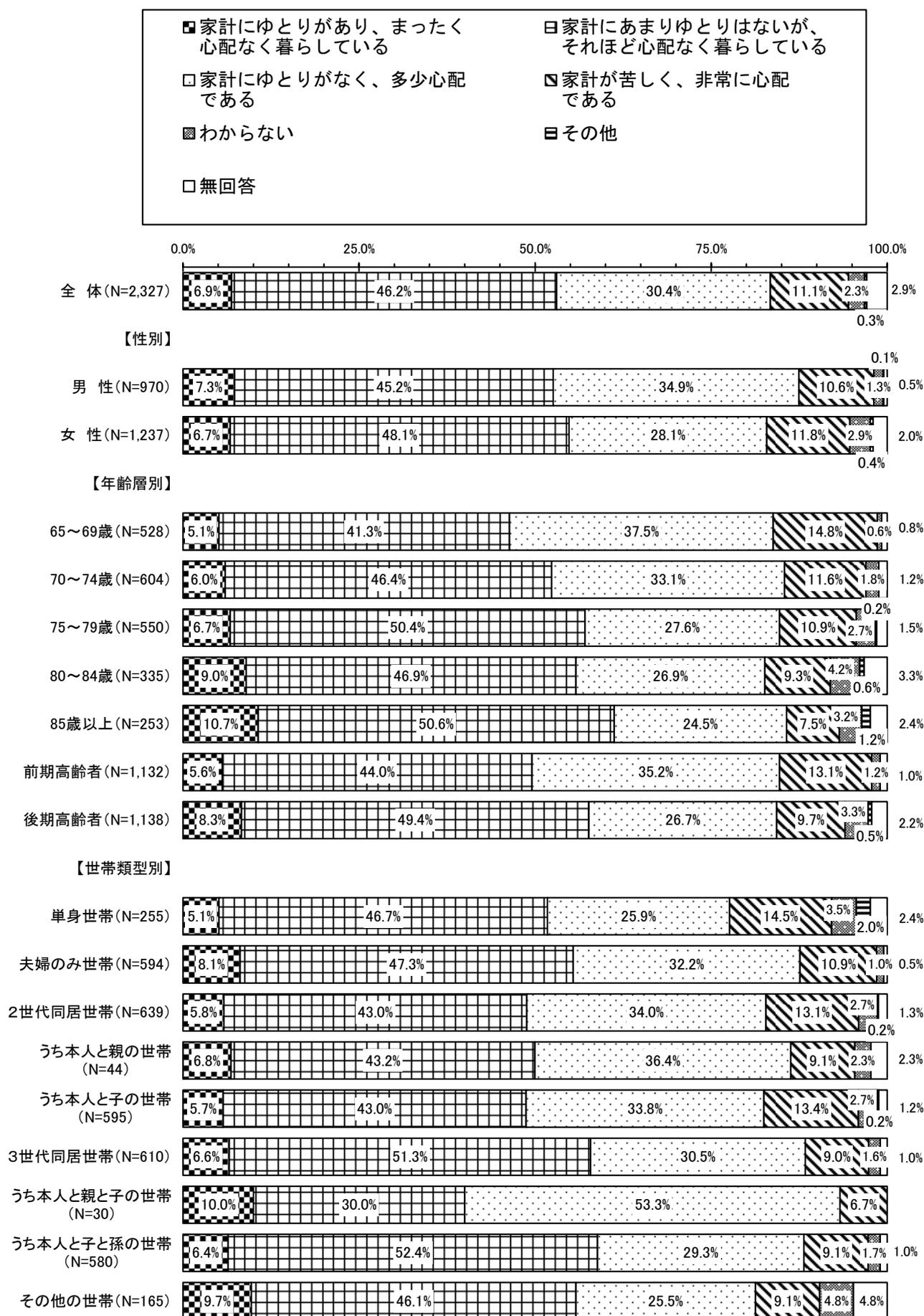
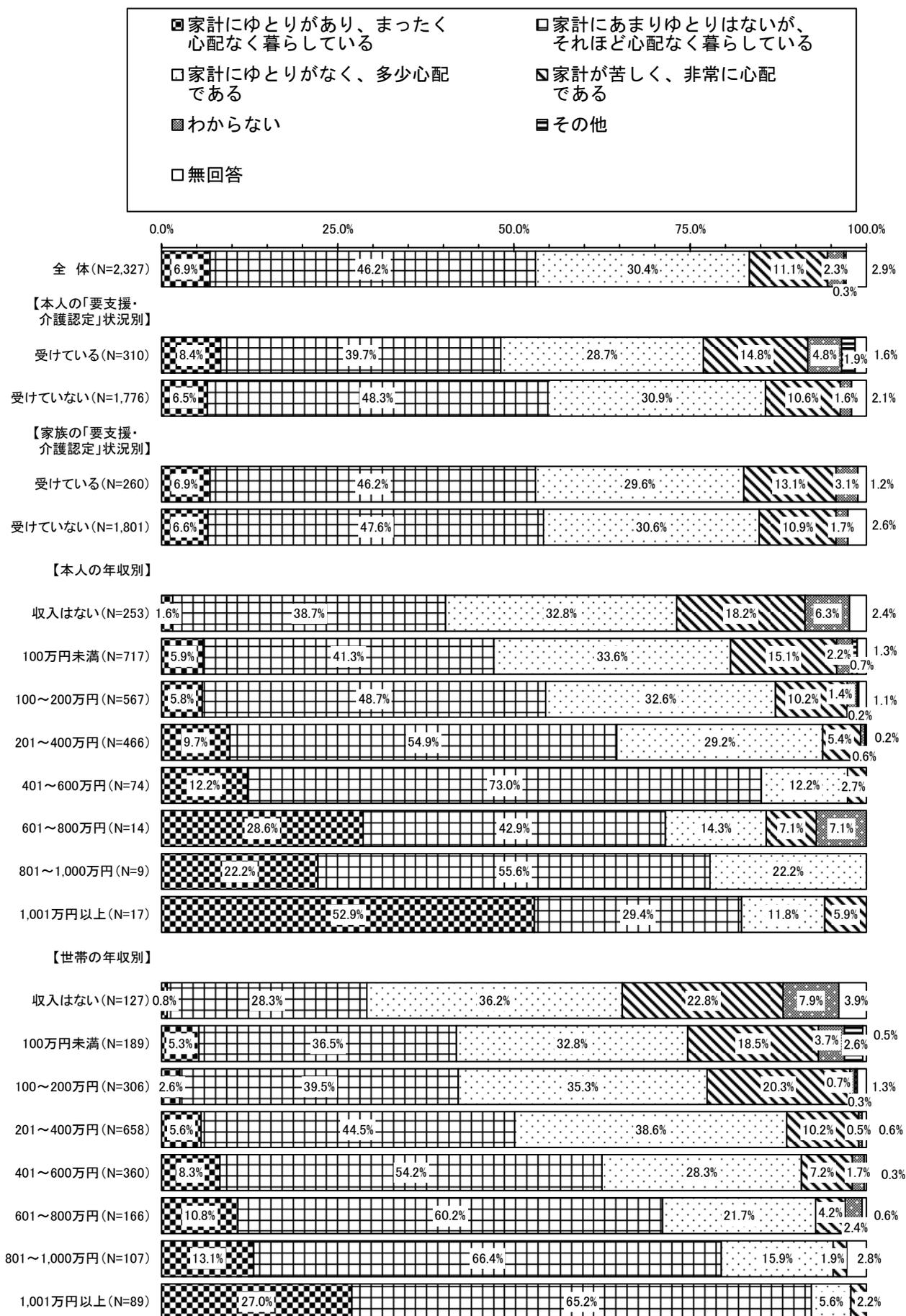


図 1-2 経済的な暮らし向き

(全体／本人の「要支援・介護認定」別／家族の「要支援・介護認定」別／本人の年収別／世帯の年収別)



2. 生きがい・社会参加

(1) 近所の人とのつきあい

問 あなたは近所の方とどの程度のつきあいをしていますか。(択一回答)

【全体結果】

近所に「お互いに訪問し合う人がいる」(51.5%)が半数を占めた。「立ち話をする程度の人がある」が29.7%、「あいさつをする程度の人がある」が13.1%で、9割以上が何らかのかたちで近所の人と関わっている。「つきあいはない」は3.1%となっている。

【性別】

「お互いに訪問し合う人がいる」(男性47.7%、女性55.0%)の割合は、女性の方が男性より高い。

「立ち話をする程度の人がある」(同33.1%、同28.3%)、「あいさつをする程度の人がある」(同16.0%、同11.6%)の割合は、男性の方が女性より高くなっている。

【年齢層別】

「お互い訪問し合う人がいる」の割合は、70代(70～74歳57.1%、75～79歳58.2%)で高く、75歳以上になると年齢が上がるほど低下している。85歳以上では39.1%となっている。

「立ち話をする程度の人がある」は、65～69歳(39.4%)で高く、85歳以上になると「あいさつをする程度の人がある」(26.1%)と「つきあいはない」(9.5%)の割合が高くなっている。

【世帯類型別】

「お互いに訪問し合う人がいる」の割合は、3世代同居世帯(63.0%)で高く、内訳をみると、本人と子と孫の世帯(64.0%)は高いが、本人と親と子の世帯(43.3%)は低くなっている。本人と親と子の世帯は「立ち話をする程度の人がある」(50.0%)の割合が高い。

また、単身世帯では、「あいさつをする程度の人がある」(19.6%)と「つきあいはない」(7.8%)の割合が、他の世帯に比べやや高くなっている。

単身世帯を性別に見ると、「お互いに訪問し合う人がいる」(男性37.5%、女性46.6%)、「立ち話をする程度の人がある」(同25.0%、同27.0%)は女性の割合が高く、「あいさつをする程度の人がある」(同25.0%、同18.0%)、「つきあいはない」(同10.7%、同7.4%)は男性の割合が高くなっている。

【健康状態別】

「お互いに訪問し合う人がいる」の割合は、健康状態が良くない人ほど低下する傾向が見られ、ベッド(ふとん)の上での生活が主体の人や一日中寝たきりの人は1割台となっている。

ベッド(ふとん)の上での生活が主体の人や一日中寝たきりの人は、「あいさつをする程度の人がある」と「つきあいはない」の割合が高い。

図 2-1 近所の人とのつきあい（全体／性別／年齢層別／世帯類型別）

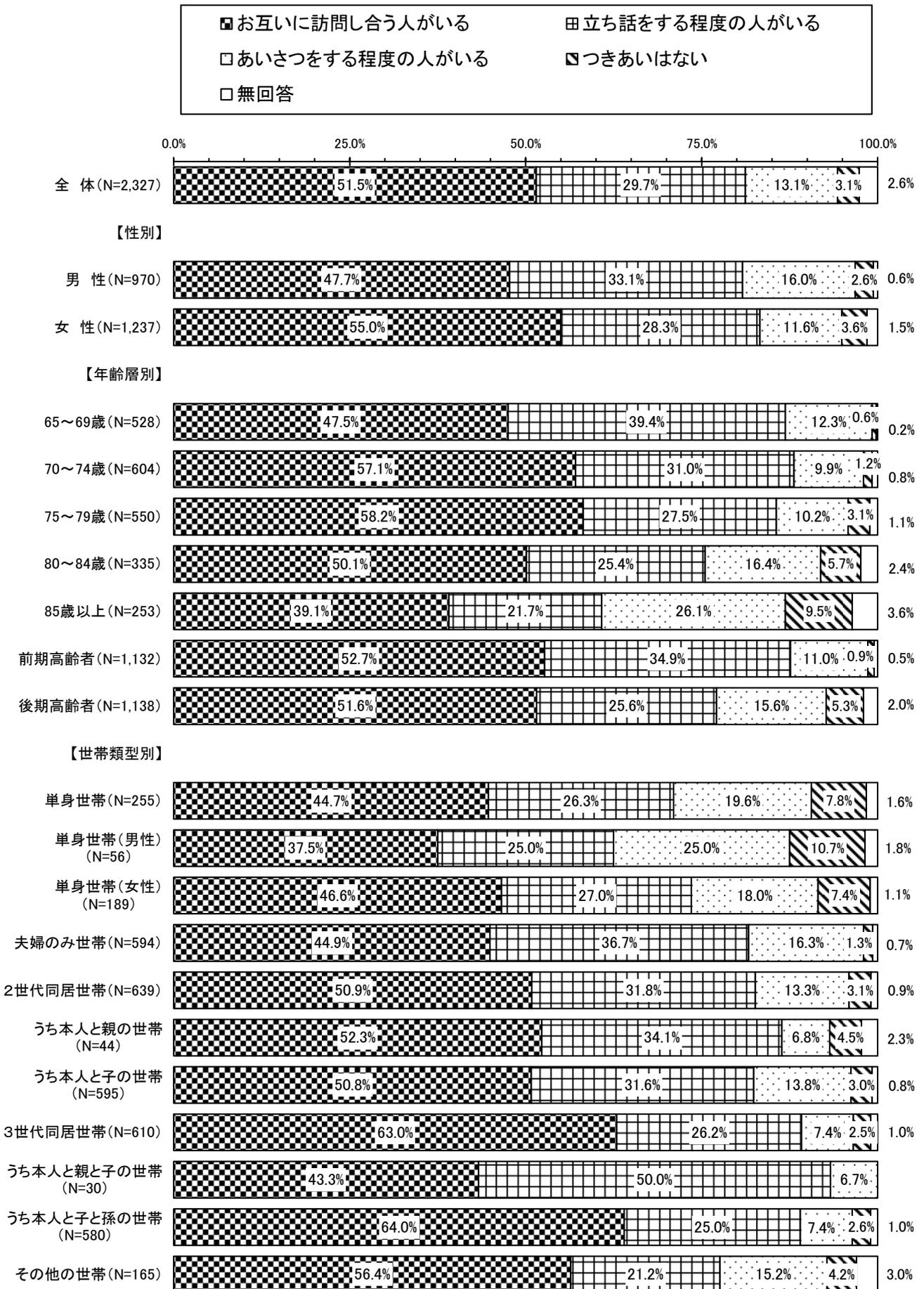
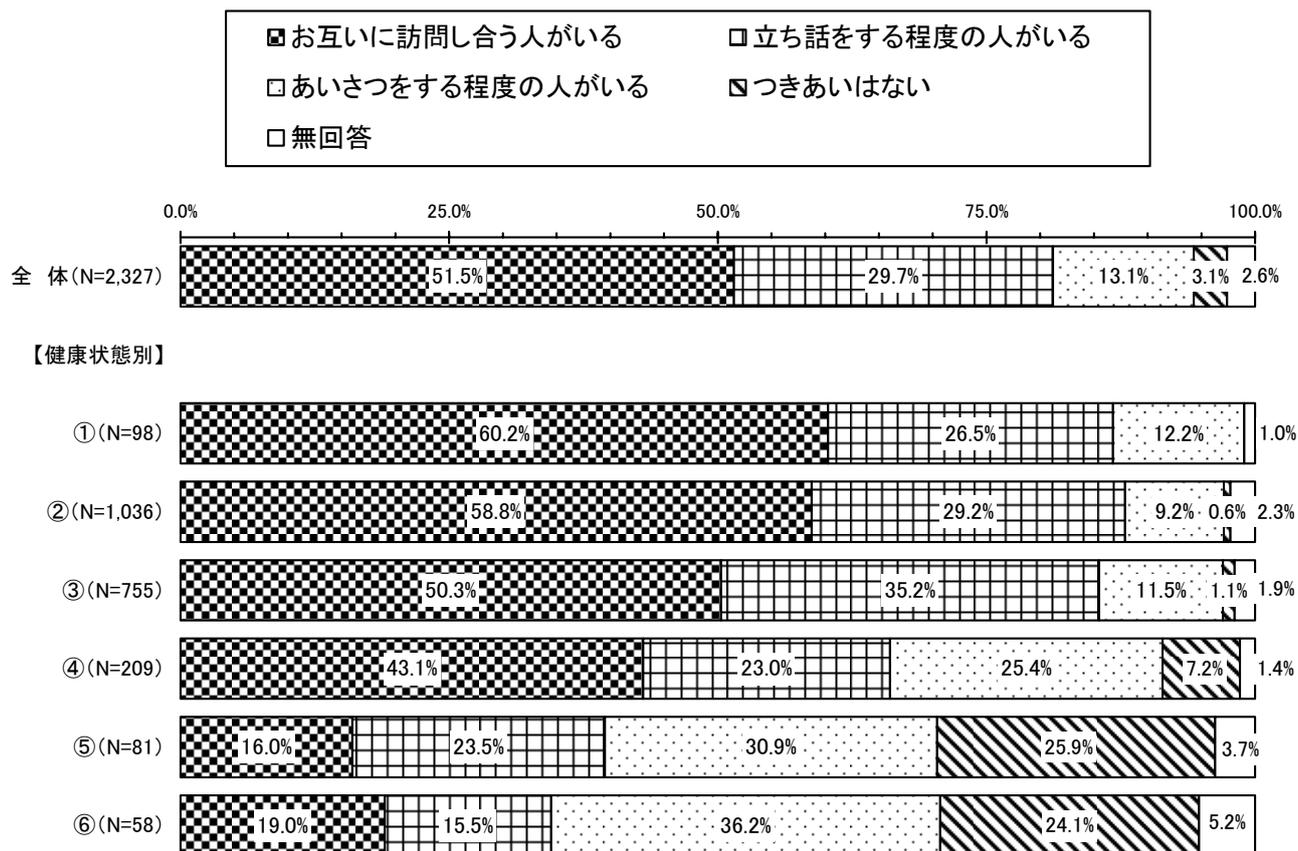


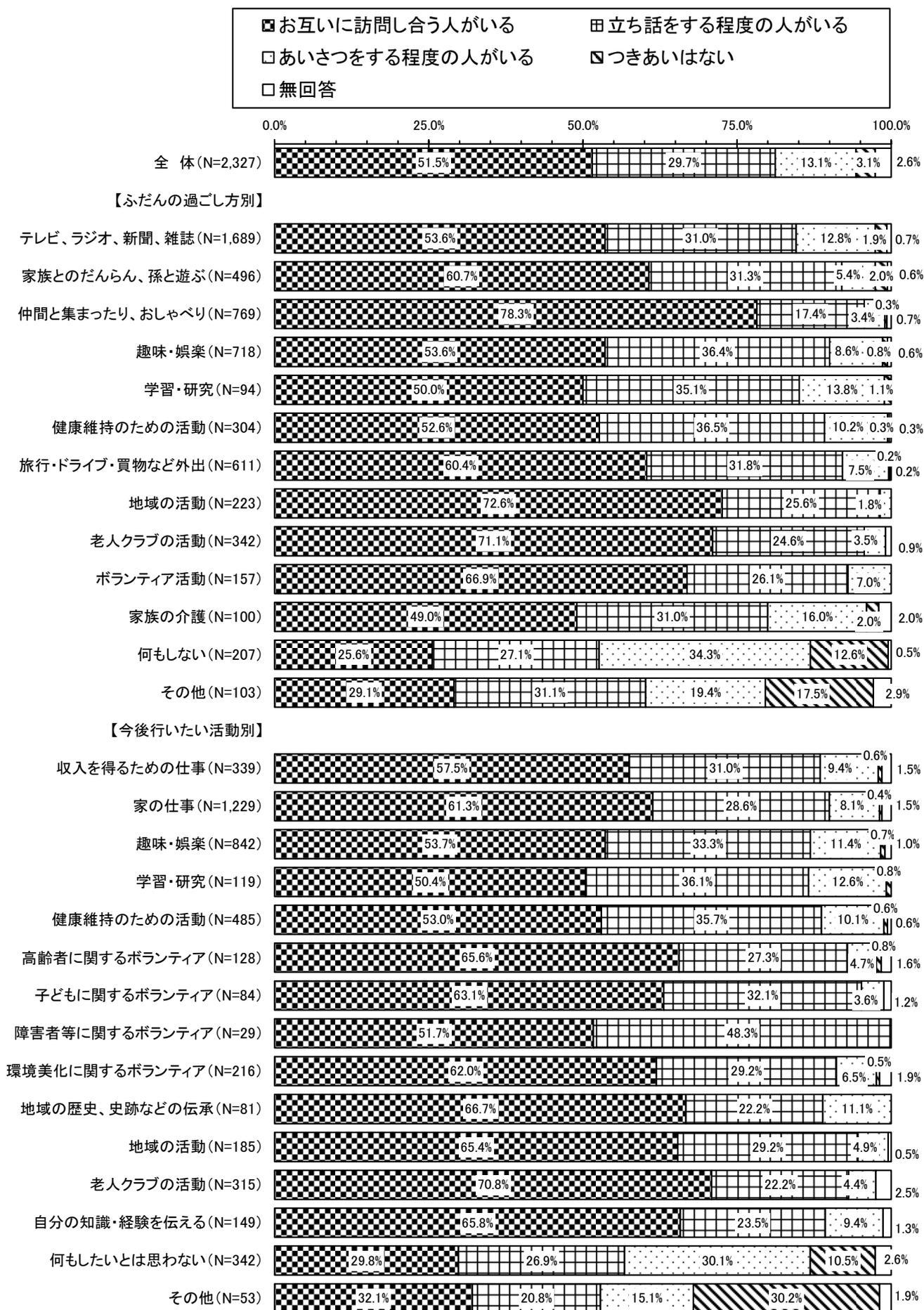
図 2-2 近所の人とのつきあい（全体／健康状態別）



※健康状態

- ①大変健康
- ②たいした病気や障害もなく、普通に生活している
- ③病気や障害などがあるが、日常生活はほぼ自分で行えるし、外出も一人で行える
- ④病気や障害などがあるが、家の中の生活はおおむね自分で行っているが、外出は一人でできない
- ⑤病気や障害などがあるが、家の中の生活でも誰かの介助が必要で、日中もベッド（ふとん）の上での生活が主体である
- ⑥病気や障害などがあるが、トイレ、食事、着替えなども介助を要し、一日中寝たきりである

図 2-3 近所の人とのつきあい（全体／ふだんの過ごし方別／今後行いたい活動別）



(2) 親しい友人の有無

問 あなたは家族や親族以外の人で相談し合ったり、世話をし合う親しい友人がいますか。
(択一回答)

【全体結果】

「週に1回以上連絡を取り合っている友人がいる」(23.8%)の割合が最も高く、あまり差がなく「月に1～3回連絡を取り合っている友人がいる」(22.5%)が続いている。

「ほとんど毎日連絡を取り合っている友人がいる」(14.6%)と「年に数回連絡を取り合っている友人がいる」(14.3%)がそれぞれ1割強となっている。

連絡を取り合う頻度に幅はあるが、およそ4分の3の人(75.2%)に親しい友人がいるという結果であった。「親しい友人はいない」は20.4%となっている。

【性別】

「ほとんど毎日連絡を取り合っている友人がいる」(男性11.1%、女性17.1%)、「週に1回以上連絡を取り合っている友人がいる」(同20.2%、同27.2%)の割合は、女性の方が男性より高くなっている。

「月に1～3回連絡を取り合っている友人がいる」(同24.9%、同21.1%)、「年に数回連絡を取り合っている友人がいる」(同18.4%、同11.9%)、「親しい友人はいない」(同22.9%、同19.2%)の割合は、男性の方が女性よりやや高くなっている。

【年齢層別】

「ほとんど毎日連絡を取り合っている友人がいる」と「週に1回以上連絡を取り合っている友人がいる」の割合は、70～74歳で高く、75歳以上は年齢が上がるほど割合が低下している。

また、「親しい友人はいない」は、年齢が上がるほど割合も上昇しており、85歳以上では41.9%となっている。

【世帯類型別】

単身世帯では「ほとんど毎日連絡を取り合っている友人がいる」(22.0%)の割合が高い反面、「親しい友人はいない」(29.0%)も高い割合となっている。

単身世帯を性別に見ると、「週に1回以上連絡を取り合っている友人がいる」(男性16.1%、女性27.0%)は女性の割合が高く、「ほとんど毎日連絡を取り合っている友人がいる」(同25.0%、同19.6%)、「月に1～3回連絡を取り合っている友人がいる」(同17.9%、同12.7%)、「親しい友人はいない」(同32.1%、同27.5%)は男性の割合が高くなっている。

【健康状態別】

健康状態が良くない人ほど「ほとんど毎日連絡を取り合っている友人がいる」と「週に1回以上連絡を取り合っている友人がいる」の割合は低下している。

逆に、「親しい友人はいない」は、健康状態が良くない人ほど割合も上昇しており、一日中寝たきりの人では67.2%となっている。

図 2-4 親しい友人の有無（全体／性別／年齢層別／世帯類型別）

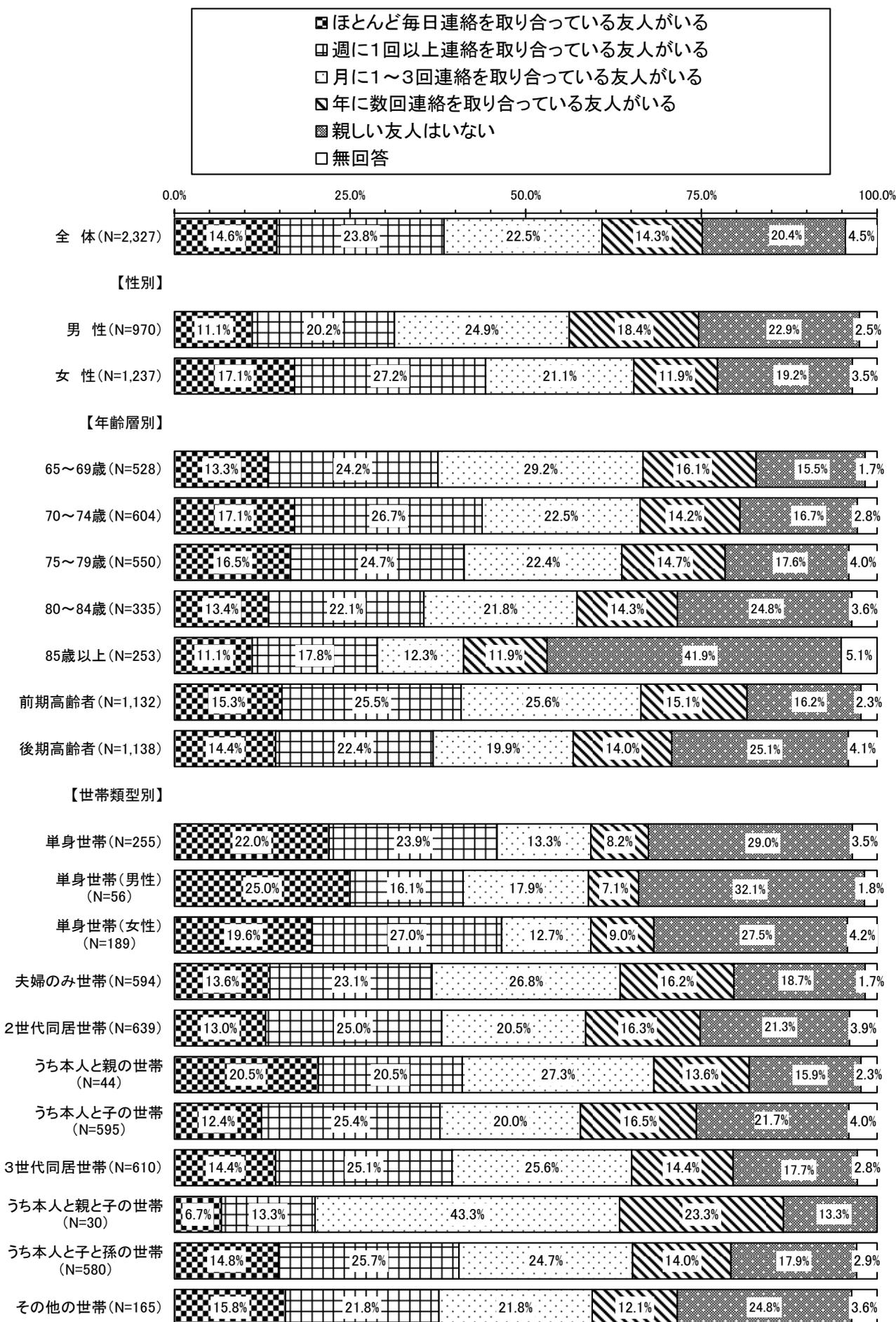
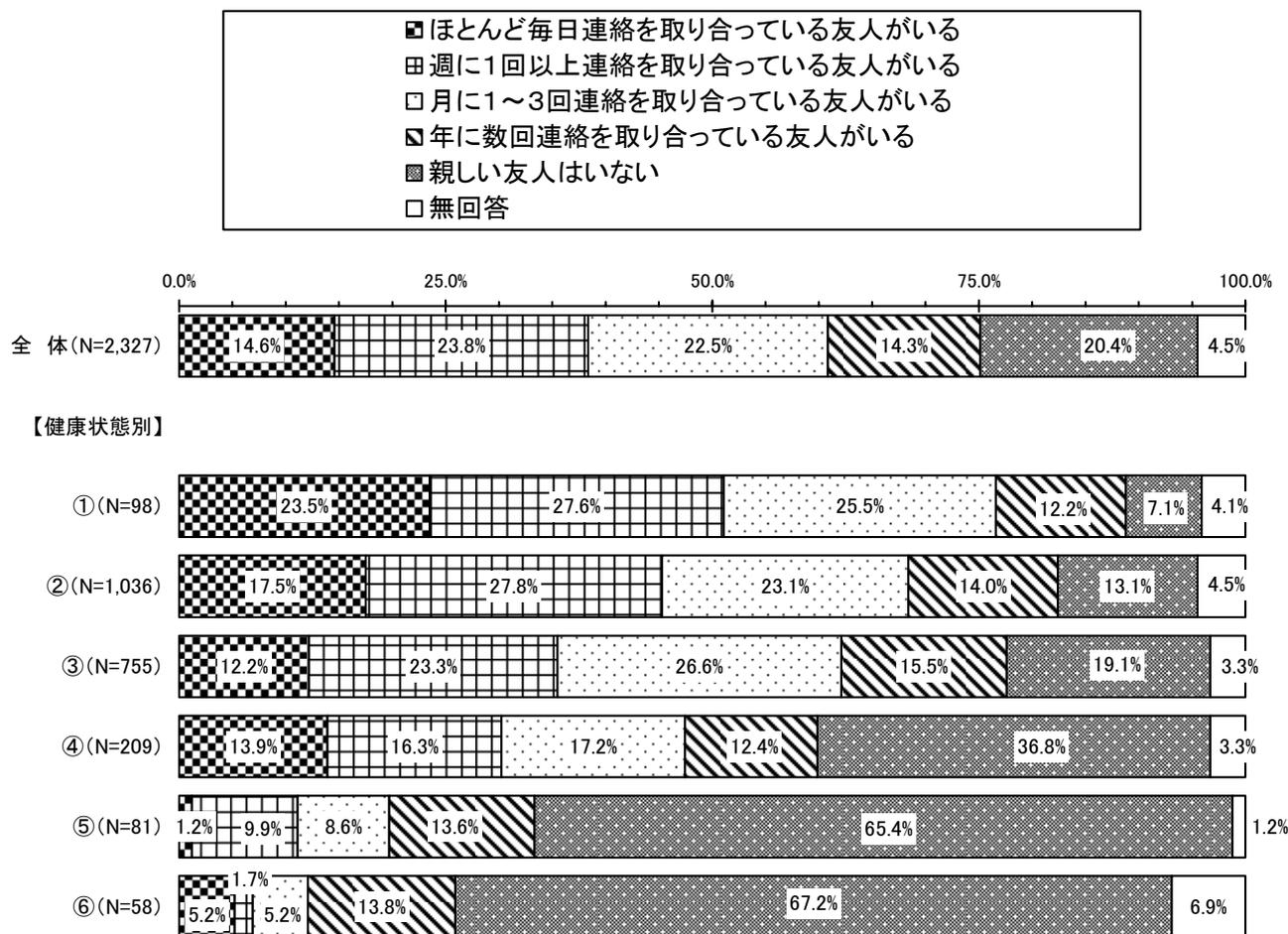


図 2-5 親しい友人の有無（全体／健康状態別）



※健康状態

- ① 大変健康
- ② たいした病気や障害もなく、普通に生活している
- ③ 病気や障害などがあるが、日常生活はほぼ自分で行えるし、外出も一人で行える
- ④ 病気や障害などがあるが、家の中の生活はおおむね自分で行っているが、外出は一人で行えない
- ⑤ 病気や障害などがあるが、家の中の生活でも誰かの介助が必要で、日中もベッド（ふとん）の上での生活が主体である
- ⑥ 病気や障害などがあるが、トイレ、食事、着替えなども介助を要し、一日中寝たきりである

図 2-6 親しい友人の有無（全体／ふだんの過ごし方別／今後行いたい活動別）



(3) ふだんの過ごし方

問 ふだん、仕事や家事以外ではどのようなことをして過ごすことが多いですか。
(複数回答)

【全体結果】

「テレビ、ラジオ、新聞、雑誌などの見聞き」(72.6%)が最も多く7割を超えた。割合はかなり低下するが、「仲間と集まったり、おしゃべりをする」(33.0%)、「趣味・娯楽」(30.9%)が3割台で続いている。

以下、「旅行・ドライブ・買物など外出」(26.3%)、「家族とのだんらん、孫と遊ぶ」(21.3%)が2割台、「老人クラブの活動」(14.7%)、「健康維持のための活動・スポーツ」(13.1%)が1割台となっている。

【性別】

「仲間と集まったり、おしゃべりをする」(男性19.4%、女性44.2%)の割合は、女性の方が男性より高く、「趣味・娯楽」(同35.8%、同28.6%)、「地域行事や、町内会・自治会の活動」(同15.8%、同5.2%)などの割合は男性の方が高い。

【年齢層別】

「テレビ、ラジオ、新聞、雑誌などの見聞き」の割合は、84歳までは7割台であるが、85歳以上になると65.2%に低下する。

また、「仲間と集まったり、おしゃべりをする」「趣味・娯楽」「旅行・ドライブ・買物など外出」「家族とのだんらん、孫と遊ぶ」「健康維持のための活動・スポーツ」「地域行事や町内会・自治会の活動」「ボランティア活動」は、いずれも年齢が上がるほど割合が低下する傾向にある。「老人クラブの活動」は、70代(70~74歳18.4%、75~79歳20.9%)で比較的高くなっている。「何もしないでゴロゴロしている」の割合は85歳以上(27.3%)で高く、年齢が上がるほど割合が上昇している。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「何もしないでゴロゴロしている」(前期高齢者5.0%、後期高齢者13.1%)の割合は、後期高齢者の方が高く、「老人クラブの活動」(前期高齢者14.8%、後期高齢者14.9%)は両者とも1割強で差がない。他の項目は前期高齢者の方が高い割合となっている。

【世帯類型別】

「テレビ、ラジオ、新聞、雑誌などの見聞き」の割合は、2世代同居世帯(77.2%)が最も高い。「仲間と集まったり、おしゃべりをする」は3世代同居世帯(41.8%)で、「趣味・娯楽」「旅行・ドライブ・買物など外出」は夫婦のみ世帯で、「家族とのだんらん、孫と遊ぶ」は3世代同居世帯とその他の世帯で、それぞれ高い割合となっている。

また、「何もしないでゴロゴロしている」は単身世帯(16.9%)とその他の世帯(15.2%)で高い。

【健康状態別】

外出が一人でできない、ベッド(ふとん)の上での生活が主体、一日中寝たきりの人は、「何もしないでゴロゴロしている」の割合が高くなっている。

また、大変健康な人では「ボランティア活動」(14.3%)が1割を超えているのが目立つ。

図2-7 ふだんの過ごし方(全体)

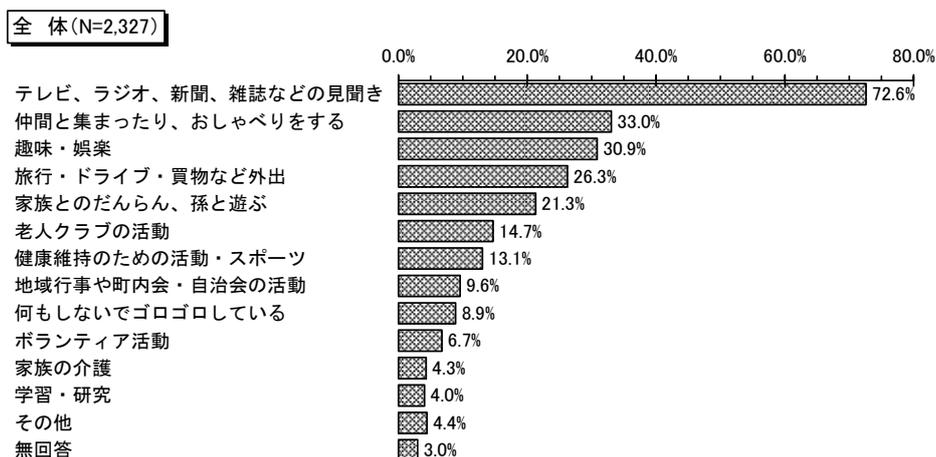


表 2-1 ふだんの過ごし方

	総数 (人)	雑誌などの見聞き	テレビ、ラジオ、新聞	仲間と集まったり、おしゃべりする	趣味・娯楽	旅行・ドライブ・買物など外出	家族とのだらん、孫と遊ぶ	老人クラブの活動	健康維持のための活動・スポーツ	地域の行事や町内会・自治会の活動	何もしないでゴロゴロしている	ボランティア活動	家族の介護	学習・研究	その他	無回答
【全体】	2,327	72.6%	33.0%	30.9%	26.3%	21.3%	14.7%	13.1%	9.6%	8.9%	6.7%	4.3%	4.0%	4.4%	3.0%	
【性別】																
男性	970	74.9%	19.4%	35.8%	29.8%	20.4%	17.1%	16.2%	15.8%	7.8%	6.9%	3.1%	5.2%	3.9%	1.5%	
女性	1,237	72.8%	44.2%	28.6%	25.0%	23.1%	13.3%	11.2%	5.2%	10.2%	7.0%	5.2%	3.6%	5.2%	1.9%	
【年齢層別】																
65～69歳	528	75.2%	36.7%	43.4%	42.0%	32.0%	10.8%	19.9%	15.2%	4.5%	10.8%	5.5%	4.9%	1.1%	0.4%	
70～74歳	604	73.8%	37.7%	32.0%	32.1%	22.4%	18.4%	14.7%	11.9%	5.5%	10.1%	3.5%	4.3%	3.1%	1.3%	
75～79歳	550	72.9%	36.0%	32.4%	24.2%	17.6%	20.9%	13.3%	9.8%	5.8%	5.1%	4.0%	5.1%	4.9%	2.4%	
80～84歳	335	78.2%	26.9%	21.8%	13.7%	14.9%	11.0%	8.1%	3.3%	14.3%	2.4%	4.2%	2.1%	6.9%	2.1%	
85歳以上	253	65.2%	17.8%	15.4%	4.0%	15.0%	7.1%	4.0%	2.0%	27.3%	1.2%	4.7%	2.0%	10.3%	3.6%	
前期高齢者	1,132	74.5%	37.3%	37.3%	36.7%	26.9%	14.8%	17.1%	13.4%	5.0%	10.4%	4.4%	4.6%	2.2%	0.9%	
後期高齢者	1,138	72.8%	29.3%	25.5%	16.6%	16.3%	14.9%	9.7%	6.2%	13.1%	3.4%	4.2%	3.5%	6.7%	2.5%	
【世帯類型別】																
単身世帯	255	72.9%	30.6%	30.6%	19.2%	5.9%	7.8%	9.4%	5.1%	16.9%	4.7%	1.2%	3.9%	6.3%	2.7%	
夫婦のみ世帯	594	72.9%	29.0%	41.9%	32.0%	16.8%	15.5%	16.8%	12.5%	5.4%	10.1%	4.7%	6.1%	2.5%	1.0%	
2世代同居世帯	639	77.2%	32.6%	28.0%	26.9%	16.0%	10.2%	13.8%	8.5%	9.5%	4.5%	5.2%	2.3%	3.6%	2.2%	
うち本人と親の世帯	44	63.6%	25.0%	38.6%	34.1%	20.5%	13.6%	15.9%	13.6%	4.5%	6.8%	22.7%	4.5%	0.0%	0.0%	
うち本人と子の世帯	595	78.2%	33.1%	27.2%	26.4%	15.6%	9.9%	13.6%	8.1%	9.9%	4.4%	3.9%	2.2%	3.9%	2.4%	
3世代同居世帯	610	72.8%	41.8%	29.3%	26.7%	34.4%	21.5%	12.3%	11.5%	6.7%	7.5%	3.9%	3.9%	5.9%	0.8%	
うち本人と親と子の世帯	30	56.7%	33.3%	43.3%	46.7%	13.3%	13.3%	6.7%	23.3%	6.7%	10.0%	23.3%	0.0%	0.0%	0.0%	
うち本人と子と孫の世帯	580	73.6%	42.2%	28.6%	25.7%	35.5%	21.9%	12.6%	10.9%	6.7%	7.4%	2.9%	4.1%	6.2%	0.9%	
その他の世帯	165	70.3%	29.1%	19.4%	18.8%	39.4%	18.2%	9.7%	7.3%	15.2%	6.1%	6.1%	5.5%	6.1%	2.4%	
【配偶者の有無別】																
配偶者あり	1,358	75.9%	32.0%	37.6%	32.3%	23.5%	16.8%	16.0%	14.1%	5.7%	8.8%	4.9%	5.2%	3.2%	1.1%	
配偶者なし	905	70.8%	36.1%	22.9%	18.5%	19.1%	12.2%	9.5%	3.4%	13.7%	4.2%	3.5%	2.7%	6.2%	2.3%	
【健康状態別】																
①	98	58.2%	34.7%	36.7%	36.7%	22.4%	19.4%	16.3%	18.4%	1.0%	14.3%	0.0%	5.1%	1.0%	2.0%	
②	1,036	73.6%	39.7%	35.3%	34.3%	25.0%	15.9%	15.9%	12.5%	3.2%	9.3%	4.2%	4.0%	2.1%	2.4%	
③	755	77.7%	34.3%	34.3%	25.7%	20.0%	17.2%	14.3%	9.3%	7.3%	5.7%	4.4%	5.6%	3.4%	2.3%	
④	209	74.2%	17.7%	16.7%	6.2%	20.6%	7.2%	2.9%	1.0%	26.8%	0.5%	4.3%	1.4%	7.7%	1.9%	
⑤	81	54.3%	7.4%	8.6%	1.2%	9.9%	1.2%	2.5%	0.0%	44.4%	1.2%	6.2%	1.2%	21.0%	2.5%	
⑥	58	39.7%	3.4%	0.0%	0.0%	5.2%	0.0%	0.0%	0.0%	32.8%	1.7%	5.2%	1.7%	27.6%	8.6%	
【健康のための取組みの有無別】																
取り組んでいることがある	1,404	76.0%	37.9%	37.1%	31.9%	23.3%	16.0%	18.4%	11.5%	5.6%	9.4%	4.4%	5.6%	4.1%	2.4%	
取り組んでいることはない	753	67.7%	26.0%	21.4%	17.9%	18.7%	12.4%	4.8%	7.2%	15.1%	2.8%	4.0%	1.5%	5.0%	2.3%	
【健康のための取組みなし・健康状態別】																
健康の取組みなし・健康状態①～③計	575	71.3%	31.3%	26.3%	23.0%	21.9%	15.0%	6.3%	9.4%	7.0%	3.5%	3.7%	1.9%	2.1%	1.9%	
健康の取組みなし・健康状態①	34	58.8%	20.6%	35.3%	29.4%	23.5%	20.6%	8.8%	14.7%	2.9%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%	
健康の取組みなし・健康状態②	344	69.8%	36.0%	26.7%	26.2%	24.1%	14.5%	5.8%	10.2%	5.2%	4.4%	3.2%	2.0%	2.3%	1.5%	
健康の取組みなし・健康状態③	197	76.1%	24.9%	23.9%	16.2%	17.8%	14.7%	6.6%	7.1%	10.7%	1.5%	5.1%	2.0%	2.0%	2.5%	
【健康に暮らすための活動意向別】																
体操、筋肉トレ、プールなど	380	75.5%	44.7%	45.0%	45.3%	27.4%	19.7%	37.1%	15.8%	2.4%	15.0%	6.3%	7.1%	2.4%	1.6%	
お口の教室	135	74.1%	37.0%	29.6%	37.8%	25.2%	16.3%	16.3%	9.6%	9.6%	9.6%	4.4%	3.7%	0.7%	2.2%	
栄養や食事の教室	291	74.2%	49.8%	35.7%	40.5%	26.5%	17.2%	18.9%	14.8%	4.5%	12.4%	5.8%	3.1%	1.4%	2.4%	
認知症予防の教室	361	79.8%	46.5%	37.1%	36.6%	24.7%	20.2%	17.5%	14.4%	6.1%	9.7%	6.9%	4.7%	3.3%	1.1%	
うつ病予防の教室	120	78.3%	43.3%	33.3%	33.3%	27.5%	19.2%	15.8%	12.5%	8.3%	7.5%	5.8%	9.2%	0.8%	5.0%	
地域の活動	461	73.8%	44.7%	61.0%	44.5%	26.0%	26.9%	27.3%	24.1%	2.2%	23.0%	3.7%	10.8%	2.0%	1.7%	
特になし	963	73.2%	26.6%	23.2%	17.9%	19.7%	9.9%	6.7%	5.9%	13.1%	2.1%	4.0%	2.1%	5.4%	1.9%	
その他	40	55.0%	20.0%	20.0%	17.5%	20.0%	15.0%	15.0%	7.5%	25.0%	2.5%	2.5%	10.0%	22.5%	2.5%	

※健康状態

- ①大変健康
- ②たいした病気や障害もなく、普通に生活している
- ③病気や障害などがあるが、日常生活はほぼ自分で行えるし、外出も一人で行ける
- ④病気や障害などがあるが、家の中の生活はおおむね自分で行っているが、外出は一人で行けない
- ⑤病気や障害などがあるが、家の中の生活でも誰かの介助が必要で、日中もベッド（ふとん）の上での生活が主体である
- ⑥病気や障害などがあるが、トイレ、食事、着替えなども介助を要し、一日中寝たきりである

(4) 喜びや生活の張りを感じること

問 どんなことに喜びや生活の張りを感じますか。(複数回答)

【全体結果】

喜びや生活の張りを感じることは、「子どもや孫の成長」(47.0%)が最も多く、「仲間と集まったり、おしゃべりしたりすること」(39.9%)と「趣味・娯楽」(34.4%)が3割台で続いている。以下、「旅行・買物」(29.5%)、「仕事」(28.2%)、「食事」(22.9%)、「健康維持のための活動・スポーツ」(12.8%)、「老人クラブの活動」(11.6%)などとなっている。

【性別】

「子どもや孫の成長」(男性 47.9%、女性 48.2%)は、男女で差が見られない。「仲間と集まったり、おしゃべりしたりすること」(同 23.8%、同 53.4%)の割合は、女性の方が男性よりもかなり高い。「食事」(同 21.3%、同 25.1%)も女性の方が高い。

逆に「趣味・娯楽」「仕事」「健康維持のための活動・スポーツ」「老人クラブの活動」「地域行事や町内会・自治会の活動」は男性の方が高い割合となっている。

【年齢層別】

「子どもや孫の成長」「仲間と集まったり、おしゃべりしたりすること」「趣味・娯楽」「旅行・買物」「仕事」「健康維持のための活動・スポーツ」「地域行事や町内会・自治会の活動」は、いずれも65～69歳の割合が最も高く、年齢が上がるほど割合が低下している。「食事」はいずれの年齢も2割台で、85歳以上(26.9%)が比較的高い。「老人クラブの活動」は70代(70～74歳 13.7%、75～79歳 16.7%)でやや高い割合となっている。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「食事」「老人クラブの活動」「信仰・宗教活動」以外の事柄は全て前期高齢者の方が高い割合となっている。

【世帯類型別】

「子どもや孫の成長」「仲間と集まったり、おしゃべりしたりすること」「仕事」「老人クラブの活動」は、3世代同居世帯で高い割合となっている。

「趣味・娯楽」「旅行・買物」は、夫婦のみ世帯の割合が高い。

【健康状態別】

「食事」以外は、いずれも健康状態が良くない人ほど割合も低下する傾向が見られる。また、健康状態が良くない人ほど「特にない」の割合が上昇している。

図2-8 喜びや生活の張りを感じること(全体)

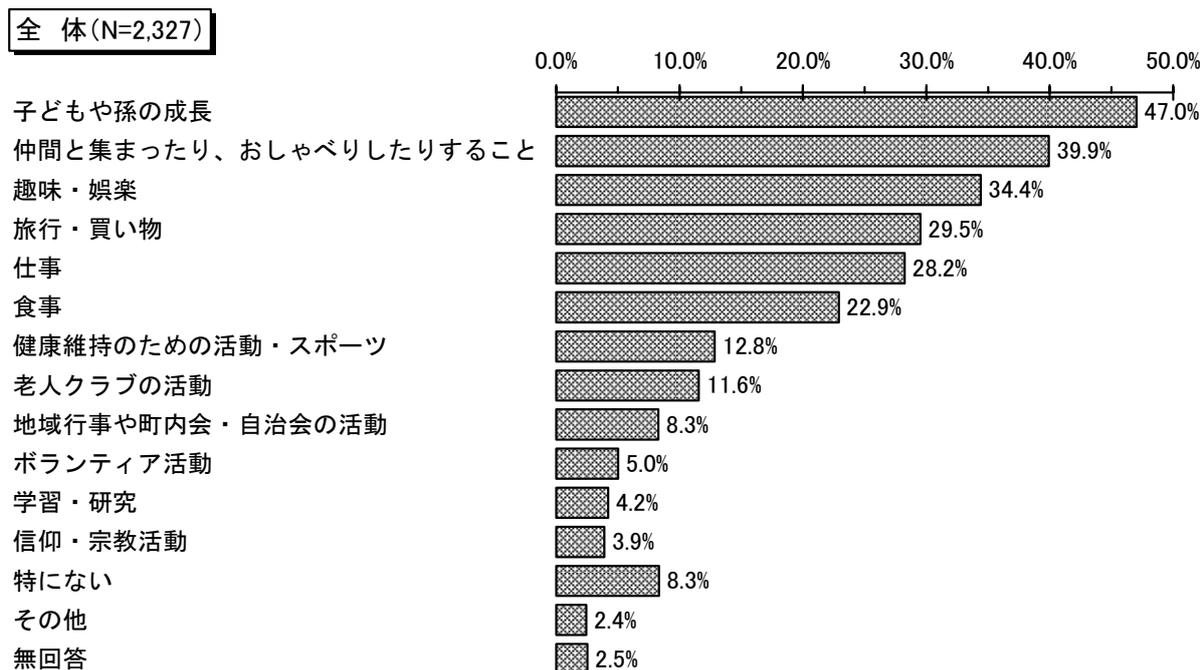


表 2-2 喜びや生活の張りを感じること

	総数(人)	子どもや孫の成長	仲間と集まったり、おしゃべりしたりすること	趣味・娯楽	旅行・買い物	仕事	食事	健康維持のための活動・スポーツ	老人クラブの活動	地域行事や町内会・自治会の活動	ボランティア活動	学習・研究	信仰・宗教活動	特にない	その他	無回答
【全体】	2,327	47.0%	39.9%	34.4%	29.5%	28.2%	22.9%	12.8%	11.6%	8.3%	5.0%	4.2%	3.9%	8.3%	2.4%	2.5%
【性別】																
男性	970	47.9%	23.8%	40.5%	30.2%	32.7%	21.3%	16.8%	13.5%	14.1%	5.2%	6.2%	3.5%	7.0%	2.2%	0.6%
女性	1,237	48.2%	53.4%	31.0%	30.7%	25.8%	25.1%	10.3%	10.3%	4.1%	5.2%	3.1%	4.4%	9.1%	2.8%	1.8%
【年齢層別】																
65～69歳	528	53.0%	43.4%	45.3%	44.7%	36.0%	24.8%	19.5%	8.7%	11.9%	8.0%	5.7%	3.2%	3.6%	1.7%	0.0%
70～74歳	604	52.2%	42.7%	37.4%	35.3%	30.1%	20.9%	15.2%	13.7%	10.9%	7.6%	4.6%	2.5%	5.6%	1.7%	1.5%
75～79歳	550	48.5%	41.8%	35.8%	29.5%	29.3%	22.4%	12.7%	16.7%	7.8%	4.0%	5.5%	6.7%	7.1%	1.6%	1.3%
80～84歳	335	40.3%	35.8%	26.3%	17.0%	23.9%	24.5%	7.2%	8.4%	4.8%	1.8%	2.1%	3.0%	12.2%	5.1%	2.1%
85歳以上	253	34.4%	30.0%	17.4%	4.7%	14.2%	26.9%	4.0%	5.9%	1.2%	0.0%	1.2%	4.7%	23.7%	4.7%	2.4%
前期高齢者	1,132	52.6%	43.0%	41.1%	39.7%	32.9%	22.7%	17.2%	11.4%	11.4%	7.8%	5.1%	2.8%	4.7%	1.7%	0.8%
後期高齢者	1,138	43.0%	37.4%	28.9%	20.3%	24.3%	24.0%	9.1%	11.9%	5.4%	2.5%	3.5%	5.2%	12.3%	3.3%	1.8%
【世帯類型別】																
単身世帯	255	32.9%	34.1%	34.1%	23.5%	16.5%	22.0%	8.2%	5.5%	2.7%	3.1%	3.5%	5.5%	14.5%	6.7%	2.7%
夫婦のみ世帯	594	48.0%	34.7%	47.5%	36.2%	26.9%	20.9%	16.5%	10.3%	10.6%	7.9%	7.2%	2.9%	5.9%	1.2%	0.7%
2世代同居世帯	639	41.2%	40.7%	30.2%	28.8%	27.7%	24.4%	12.7%	9.7%	6.4%	2.8%	2.7%	4.5%	9.4%	1.4%	0.8%
うち本人と親の世帯	44	50.0%	43.2%	36.4%	40.9%	29.5%	25.0%	15.9%	13.6%	15.9%	6.8%	4.5%	4.5%	4.5%	0.0%	2.3%
うち本人と子の世帯	595	40.5%	40.5%	29.7%	27.9%	27.6%	24.4%	12.4%	9.4%	5.7%	2.5%	2.5%	4.5%	9.7%	1.5%	0.7%
3世代同居世帯	610	59.0%	47.9%	33.8%	31.3%	37.4%	23.6%	13.6%	18.0%	10.7%	6.4%	3.3%	3.9%	6.1%	2.6%	1.0%
うち本人と親と子の世帯	30	43.3%	43.3%	53.3%	33.3%	33.3%	20.0%	13.3%	23.3%	26.7%	3.3%	3.3%	3.3%	6.7%	3.3%	3.3%
うち本人と子と孫の世帯	580	59.8%	48.1%	32.8%	31.2%	37.6%	23.8%	13.6%	17.8%	9.8%	6.6%	3.3%	4.0%	6.0%	2.6%	0.9%
その他の世帯	165	54.5%	39.4%	18.8%	18.2%	26.1%	30.9%	7.9%	12.7%	9.7%	3.0%	5.5%	4.2%	12.1%	4.2%	1.8%
【健康状態別】																
①	98	52.0%	42.9%	41.8%	32.7%	35.7%	17.3%	20.4%	15.3%	13.3%	8.2%	5.1%	9.2%	2.0%	1.0%	1.0%
②	1,036	52.0%	45.9%	37.8%	37.7%	36.2%	23.6%	15.3%	13.1%	10.6%	7.2%	4.5%	3.7%	3.9%	0.9%	2.1%
③	755	45.3%	40.4%	38.9%	30.5%	26.6%	20.7%	13.9%	12.3%	7.9%	4.2%	5.3%	4.1%	6.8%	2.3%	1.9%
④	209	45.0%	24.9%	21.5%	10.0%	10.5%	29.2%	3.8%	7.2%	1.9%	0.5%	2.4%	4.3%	16.7%	3.8%	3.8%
⑤	81	27.2%	16.0%	11.1%	1.2%	3.7%	27.2%	1.2%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%	29.6%	17.3%	1.2%
⑥	58	19.0%	12.1%	1.7%	0.0%	5.2%	36.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%	46.6%	5.2%	3.4%
【本人の「要支援・介護認定」状況別】																
受けている	310	36.1%	27.4%	16.1%	7.4%	9.7%	24.8%	4.5%	5.8%	1.6%	0.6%	1.6%	3.5%	25.2%	7.1%	2.9%
受けていない	1,776	49.4%	41.6%	38.8%	34.1%	31.3%	22.7%	14.6%	12.3%	9.8%	6.0%	4.7%	4.2%	5.5%	1.5%	1.7%
【健康のための取組みの有無別】																
取り組んでいることがある	1,404	50.5%	43.3%	41.0%	35.3%	29.1%	25.1%	17.7%	11.9%	9.9%	7.2%	5.9%	4.6%	4.2%	2.2%	2.1%
取り組んでいることはない	753	41.6%	33.9%	24.7%	20.3%	27.0%	20.2%	5.4%	11.7%	5.8%	2.0%	1.9%	2.7%	15.4%	2.9%	1.9%
【健康に暮らすための活動意向別】																
体操、筋肉トレ、プールなど	380	59.2%	50.3%	51.1%	48.4%	32.1%	30.0%	38.7%	15.8%	14.5%	11.1%	7.1%	3.9%	2.1%	0.8%	1.6%
お口の教室	135	49.6%	43.0%	37.0%	40.0%	32.6%	33.3%	19.3%	15.6%	8.9%	7.4%	6.7%	5.2%	9.6%	1.5%	2.2%
栄養や食事の教室	291	55.3%	55.7%	40.5%	46.7%	36.8%	34.0%	18.9%	17.5%	10.3%	9.6%	4.1%	7.2%	1.4%	1.7%	2.1%
認知症予防の教室	361	55.1%	54.8%	43.2%	42.4%	35.5%	27.4%	17.2%	18.3%	13.6%	7.8%	4.7%	6.4%	3.6%	1.9%	1.1%
うつ病予防の教室	120	55.0%	48.3%	42.5%	45.0%	35.8%	32.5%	15.8%	16.7%	12.5%	6.7%	6.7%	5.0%	6.7%	2.5%	3.3%
地域の活動	461	54.2%	51.2%	66.6%	46.2%	30.6%	22.8%	27.5%	19.7%	20.8%	17.6%	10.4%	5.0%	0.7%	0.7%	1.1%
特にない	963	43.0%	32.6%	25.5%	20.5%	26.8%	21.2%	5.4%	7.4%	4.6%	1.5%	2.6%	3.1%	12.0%	2.6%	1.7%
その他	40	25.0%	22.5%	27.5%	15.0%	17.5%	20.0%	12.5%	15.0%	5.0%	5.0%	10.0%	0.0%	20.0%	20.0%	2.5%

※健康状態

- | |
|--|
| <p>①大変健康</p> <p>②たいした病気や障害もなく、普通に生活している</p> <p>③病気や障害などがあるが、日常生活はほぼ自分でできるし、外出も一人で行ける</p> <p>④病気や障害などがあるが、家の中の生活はおおむね自分で行っているが、外出は一人で行けない</p> <p>⑤病気や障害などがあるが、家の中の生活でも誰かの介助が必要で、日中もベッド（ふとん）の上での生活が主体である</p> <p>⑥病気や障害などがあるが、トイレ、食事、着替えなども介助を要し、一日中寝たきりである</p> |
|--|

(5) 今後行いたい活動

問 現在行っていることも含めて、これからどのようなことをしたいと思いますか。
(複数回答)

【全体結果】

今後行いたい活動は「家の仕事（家事・自給用の農作業など）」（52.8%）が最も多く、過半数がこれを回答した。以下、「趣味・娯楽」（36.2%）、「健康維持のための活動・スポーツ」（20.8%）、「収入を得るための仕事」（14.6%）、「老人クラブの活動」（13.5%）などが続いている。

また、「特に何もしたいとは思わない」が14.7%となっている。

【性別】

いずれの活動も男性の方が高いか、あるいは同程度の割合となっており、女性は「特に何もしたいとは思わない」（男性10.8%、女性17.9%）の割合が高い。

【年齢層別】

「老人クラブの活動」は70代（70～74歳17.2%、75～79歳18.2%）でやや高い割合となっているが、ほとんどの活動は年齢が上がるほど割合が低下する傾向にある。

また、年齢が上がるほど「特に何もしたいとは思わない」の割合が上昇している。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、全ての活動で前期高齢者の方が高い割合となっており、後期高齢者は「特に何もしたいとは思わない」（前期高齢者7.3%、後期高齢者22.1%）の割合が高い。

【世帯類型別】

「家の仕事～」と「老人クラブの活動」は、3世代同居世帯で、「趣味・娯楽」「健康維持のための活動・スポーツ」「収入を得るための仕事」は、夫婦のみ世帯で、それぞれ高い割合となっている。

また、「特に何もしたいとは思わない」の割合は単身世帯（22.7%）で比較的高い。

【健康状態別】

いずれの活動も健康状態が良くない人ほど割合も低下する傾向が見られる。「家の仕事～」 「趣味・娯楽」「健康維持のための活動・スポーツ」「収入を得るための仕事」「老人クラブの活動」「環境美化に関するボランティア（地域の清掃や草取り、花植えなど）」「地域行事や町内会・自治会の活動」は、一人での外出ができなくなると、割合が急激に低下している。

また、健康状態が良くない人ほど「特に何もしたいとは思わない」の割合が上昇する傾向にあり、ベッド（ふとん）の上での生活が主体の人、一日中寝たきりの人では5割を超えている。

図2-9 今後行いたい活動（全体）

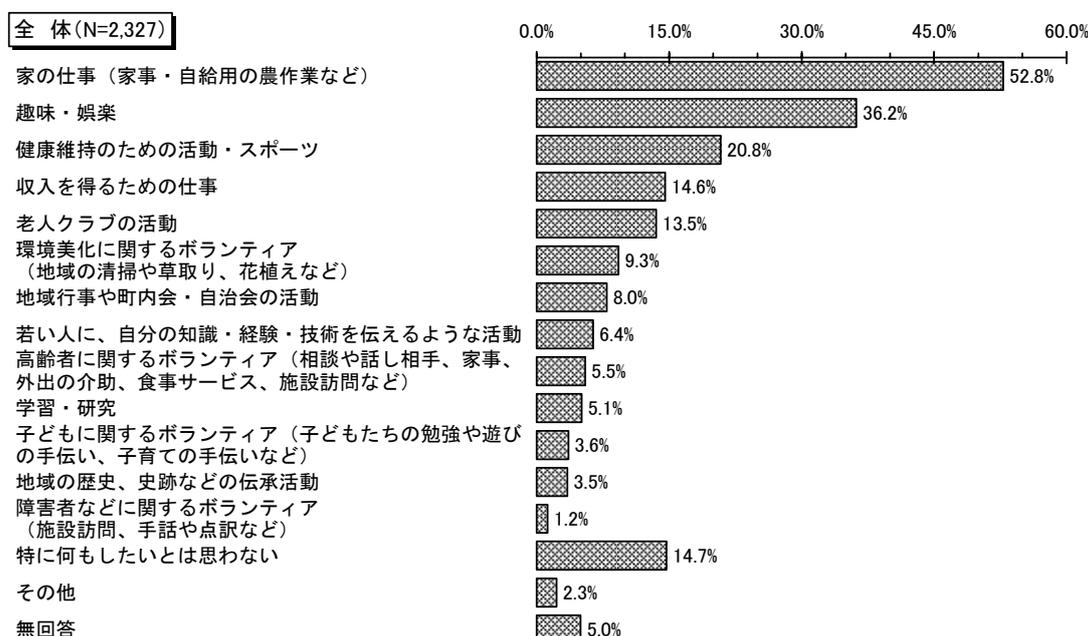


表 2-3 今後行いたい活動

	総数 (人)	家の仕事 (家事・自給用の農作業など)	趣味・娯楽	健康維持のための活動・スポーツ	収入を得るための仕事	老人クラブの活動	環境美化に関するボランティア(地域の清掃や草取り、花植えなど)	地域行事や町内会・自治会の活動	若い人に、自分の知識・経験を伝えるような活動	高齢者に関するボランティア(相談や話し相手、家事・外出の介助、食事サービス、施設訪問など)	学習・研究	子どもに関するボランティア(子どもたちの勉強や遊びの手伝い、子育ての手伝いなど)	地域の歴史、史跡などの伝承活動	障害者などに関するボランティア(施設訪問、手話や点訳など)	特に何もしたいとは思わない	その他	無回答
【全体】	2,327	52.8%	36.2%	20.8%	14.6%	13.5%	9.3%	8.0%	6.4%	5.5%	5.1%	3.6%	3.5%	1.2%	14.7%	2.3%	5.0%
【性別】																	
男性	970	53.0%	39.4%	24.5%	20.8%	14.6%	11.9%	13.1%	9.0%	5.2%	6.9%	4.4%	6.2%	1.4%	10.8%	2.1%	3.5%
女性	1,237	53.2%	34.7%	18.8%	9.4%	12.8%	7.5%	4.1%	4.7%	5.8%	4.1%	3.2%	1.6%	1.2%	17.9%	2.6%	5.1%
【年齢層別】																	
65～69歳	528	61.2%	49.6%	34.3%	31.6%	12.3%	14.8%	15.0%	7.2%	8.5%	8.0%	6.3%	5.1%	1.9%	4.7%	1.3%	1.9%
70～74歳	604	57.8%	41.4%	25.3%	15.1%	17.2%	9.3%	8.8%	6.8%	7.0%	5.6%	5.0%	3.6%	1.8%	9.6%	1.2%	4.3%
75～79歳	550	54.9%	35.3%	17.5%	10.5%	18.2%	9.3%	7.5%	8.0%	4.5%	6.0%	3.6%	4.2%	1.3%	13.8%	1.1%	4.4%
80～84歳	335	46.3%	24.8%	11.6%	2.7%	6.9%	4.2%	1.8%	3.6%	3.0%	1.8%	0.0%	2.4%	0.3%	22.4%	4.8%	8.4%
85歳以上	253	28.1%	17.0%	5.1%	2.8%	5.1%	4.0%	2.0%	4.3%	1.6%	1.6%	0.4%	0.4%	0.0%	39.5%	6.7%	7.5%
前期高齢者	1,132	59.4%	45.2%	29.5%	22.8%	14.9%	11.8%	11.7%	7.0%	7.7%	6.7%	5.6%	4.3%	1.9%	7.3%	1.2%	3.2%
後期高齢者	1,138	46.4%	28.1%	13.0%	6.5%	12.0%	6.6%	4.6%	5.9%	3.4%	3.8%	1.8%	2.8%	0.7%	22.1%	3.4%	6.2%
【世帯類型別】																	
単身世帯	255	30.6%	34.1%	16.5%	9.8%	6.3%	4.7%	2.7%	3.1%	3.1%	3.9%	1.2%	2.4%	0.4%	22.7%	6.3%	7.8%
夫婦のみ世帯	594	54.0%	46.0%	27.6%	19.4%	12.5%	12.3%	11.6%	7.1%	8.1%	9.3%	4.0%	4.5%	2.5%	8.4%	1.9%	3.5%
2世代同居世帯	639	52.7%	33.3%	20.0%	15.5%	11.7%	7.5%	7.7%	6.3%	3.4%	4.1%	2.7%	3.6%	1.1%	17.2%	1.3%	4.2%
うち本人と親の世帯	44	54.5%	40.9%	31.8%	18.2%	15.9%	6.8%	20.5%	9.1%	4.5%	9.1%	2.3%	4.5%	2.3%	11.4%	0.0%	4.5%
うち本人と子の世帯	595	52.6%	32.8%	19.2%	15.3%	11.4%	7.6%	6.7%	6.1%	3.4%	3.7%	2.7%	3.5%	1.0%	17.6%	1.3%	4.2%
3世代同居世帯	610	63.4%	36.4%	20.7%	12.1%	19.5%	10.2%	7.7%	7.0%	6.4%	3.4%	5.4%	3.1%	1.0%	13.6%	2.0%	3.1%
うち本人と親と子の世帯	30	66.7%	43.3%	20.0%	43.3%	20.0%	16.7%	10.0%	3.3%	6.7%	0.0%	0.0%	3.3%	3.3%	3.3%	3.3%	0.0%
うち本人と子と孫の世帯	580	63.3%	36.0%	20.7%	10.5%	19.5%	9.8%	7.6%	7.2%	6.4%	3.6%	5.7%	3.1%	0.9%	14.1%	1.9%	3.3%
その他の世帯	165	48.5%	23.6%	13.3%	10.9%	14.5%	8.5%	7.3%	9.1%	4.8%	4.2%	3.6%	3.6%	0.0%	18.8%	3.6%	6.7%
【健康状態別】																	
①	98	66.3%	41.8%	24.5%	23.5%	16.3%	14.3%	14.3%	8.2%	6.1%	6.1%	6.1%	9.2%	3.1%	5.1%	1.0%	1.0%
②	1,036	62.5%	41.1%	25.7%	21.3%	16.9%	11.1%	10.5%	6.9%	6.9%	5.3%	4.6%	4.1%	1.4%	5.8%	1.2%	3.4%
③	755	54.7%	40.8%	22.3%	10.9%	14.0%	9.8%	7.7%	6.6%	5.4%	6.9%	3.4%	3.6%	1.3%	12.6%	0.8%	3.6%
④	209	32.1%	19.6%	6.2%	1.9%	5.3%	2.9%	0.5%	3.8%	2.4%	1.9%	1.0%	0.5%	0.5%	42.1%	2.4%	7.2%
⑤	81	3.7%	13.6%	3.7%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%	1.2%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	58.0%	13.6%	7.4%
⑥	58	6.9%	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	0.0%	1.7%	3.4%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	53.4%	27.6%	8.6%
【暮らし向き別】																	
ゆとりがあり、まったく心配ない	160	51.3%	43.8%	19.4%	8.8%	11.3%	11.3%	8.8%	11.3%	5.6%	6.9%	3.8%	5.6%	1.3%	12.5%	5.0%	4.4%
ゆとりはないが、それほど心配ない	1,074	57.4%	41.6%	24.7%	12.1%	15.0%	9.8%	8.9%	8.4%	6.7%	6.5%	4.2%	4.1%	1.7%	12.9%	1.2%	3.2%
ゆとりがなく、多少心配	708	53.4%	33.3%	21.0%	17.8%	14.1%	8.3%	8.5%	4.2%	4.8%	3.7%	3.1%	2.0%	0.8%	14.5%	2.3%	4.1%
家計が苦しく、非常に心配	259	42.9%	26.6%	12.0%	22.0%	9.7%	8.9%	5.4%	3.1%	2.7%	3.1%	3.5%	5.0%	1.2%	22.4%	2.3%	5.8%
わからない	53	24.5%	13.2%	5.7%	3.8%	5.7%	7.5%	0.0%	1.9%	3.8%	3.8%	1.9%	1.9%	0.0%	32.1%	7.5%	17.0%
その他	6	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
【家族の「要支援・介護認定」状況別】																	
受けている	260	48.1%	31.9%	19.2%	13.1%	10.0%	9.2%	9.6%	8.8%	7.3%	4.6%	3.1%	3.8%	2.3%	23.5%	5.0%	5.0%
受けていない	1,801	54.5%	38.1%	22.3%	15.1%	14.0%	9.4%	8.2%	6.3%	5.4%	5.5%	3.8%	3.7%	1.1%	13.8%	1.4%	3.8%
【健康のための取組みの有無別】																	
取り組んでいることがある	1,404	56.1%	43.1%	27.8%	15.2%	14.2%	11.1%	10.0%	7.5%	7.5%	6.8%	4.6%	4.3%	2.0%	9.7%	1.6%	4.0%
取り組んでいることはない	753	48.5%	26.8%	10.4%	13.9%	13.4%	6.5%	5.2%	4.1%	2.4%	2.4%	2.3%	1.9%	0.1%	23.9%	3.3%	3.5%
【健康に暮らすための活動意向別】																	
体操、筋肉トレ、プールなど	380	56.8%	56.8%	56.1%	20.0%	19.5%	16.8%	16.3%	10.8%	12.9%	9.5%	8.2%	7.1%	4.2%	3.2%	0.5%	3.7%
お口の教室	135	60.0%	45.2%	26.7%	17.0%	18.5%	16.3%	10.4%	8.9%	13.3%	3.7%	7.4%	4.4%	3.7%	11.9%	0.0%	3.0%
栄養や食事の教室	291	66.3%	50.9%	32.6%	15.8%	20.6%	18.6%	13.1%	11.3%	11.0%	7.6%	5.8%	4.8%	2.4%	4.8%	0.0%	2.4%
認知症予防の教室	361	65.1%	46.5%	31.3%	17.5%	20.5%	15.5%	11.9%	8.0%	9.7%	6.4%	5.5%	5.8%	2.2%	7.2%	0.8%	2.2%
うつ病予防の教室	120	63.3%	44.2%	27.5%	16.7%	24.2%	19.2%	11.7%	10.8%	10.8%	10.0%	2.5%	8.3%	4.2%	6.7%	0.0%	5.0%
地域の活動	461	61.2%	68.1%	42.1%	19.7%	25.8%	21.3%	21.5%	11.1%	17.8%	12.1%	7.4%	8.0%	4.3%	1.5%	0.9%	2.4%
特にない	963	49.7%	25.3%	10.9%	13.0%	8.3%	4.6%	4.6%	4.2%	1.3%	2.9%	2.1%	1.8%	0.3%	23.9%	1.9%	2.3%
その他	40	30.0%	25.0%	12.5%	12.5%	17.5%	5.0%	0.0%	7.5%	2.5%	10.0%	2.5%	7.5%	0.0%	17.5%	25.0%	5.0%

※健康状態

- ①大変健康
- ②たいした病気や障害もなく、普通に生活している
- ③病気や障害などがあるが、日常生活はほぼ自分でできるし、外出も一人できる
- ④病気や障害などがあるが、家の中の生活はおおむね自分で行っているが、外出は一人できない
- ⑤病気や障害などがあるが、家の中の生活でも誰かの介助が必要で、日中もベッド(ふとん)の上での生活が主体である
- ⑥病気や障害などがあるが、トイレ、食事、着替えなども介助を要し、一日中寝たきりである

(6) 特に何もしたいとは思わない理由

(前問で「特に何もしたいとは思わない」と回答した方だけにお聞きします)

問 「特に何もしたいとは思わない」のはどうしてですか。(複数回答)

【全体結果】

前問で「特に何もしたいとは思わない」と回答した 342 人への質問である。

過半数が「健康・体力に自信がないから」(56.1%)を回答した。健康・体力面の不安が最も大きな理由となっている。割合はかなり低下するが「自分が何をやりたいのか、何をやったらよいのかわからないから」(18.1%)、「興味・関心がないから」(17.5%)がそれぞれ2割弱、「拘束されたくないから(わずらわしい)」(10.8%)、「家庭の事情(病人・家事・介護)があるから」(10.2%)が各1割で続いている。

【性別】

「健康・体力に自信がないから」(男性 57.1%、女性 55.7%)は、男女であり差が見られない。「自分が何をやりたいのか、何をやったらよいのかわからないから」(同 10.5%、同 22.6%)、「家庭の事情～」(同 7.6%、同 11.3%)の割合は女性の方が高く、「興味・関心がないから」(同 21.9%、同 16.7%)、「拘束されたくないから～」(同 13.3%、同 10.0%)は男性の方がやや高い。

図 2-10 特に何もしたいとは思わない理由(該当者全体)

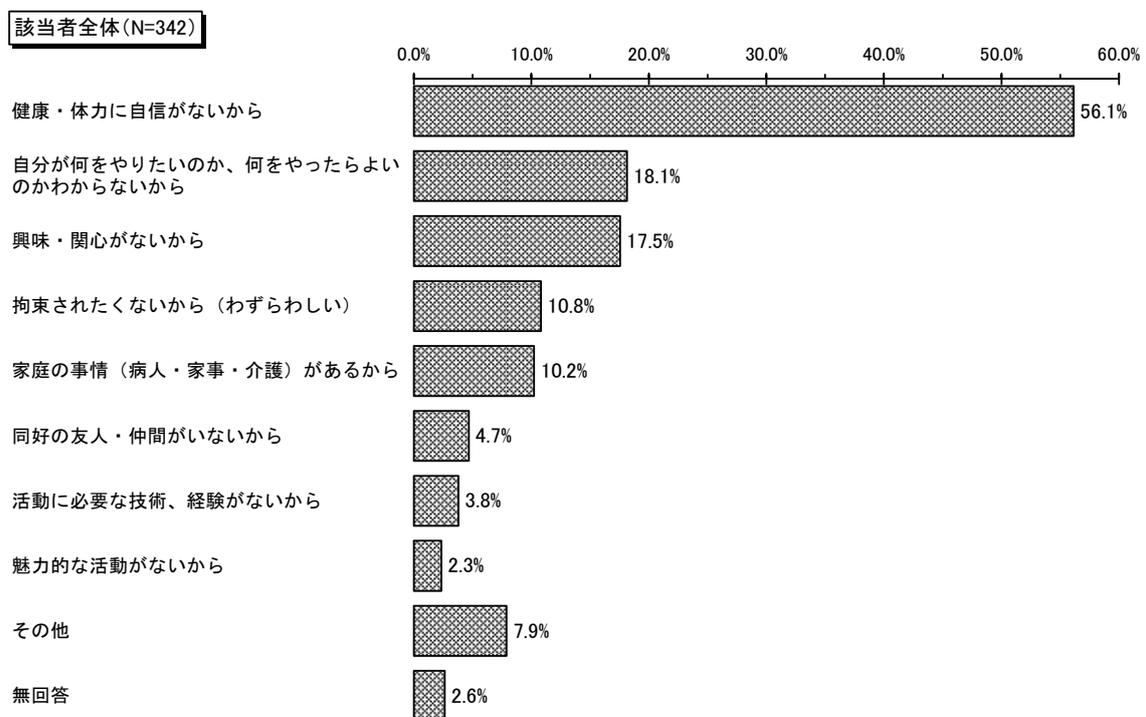


表 2-4 特に何もしたいとは思わない理由（該当者）

	総数（人）	健康・体力に自信がないから	自分が何をやりたいのか、何をやらよいかわからないから	興味・関心がないから	拘束されたくないから（わずらわしい）	家庭の事情（病人・家事・介護）があるから	同好の友人・仲間がないから	活動に必要な技術、経験がないから	魅力的な活動がないから	その他	無回答
【該当者全体】	342	56.1%	18.1%	17.5%	10.8%	10.2%	4.7%	3.8%	2.3%	7.9%	2.6%
【性別】											
男性	105	57.1%	10.5%	21.9%	13.3%	7.6%	2.9%	3.8%	1.9%	5.7%	1.0%
女性	221	55.7%	22.6%	16.7%	10.0%	11.3%	4.5%	3.6%	2.3%	9.0%	3.6%
【年齢層別】											
65～69歳	25	36.0%	12.0%	16.0%	24.0%	12.0%	4.0%	0.0%	4.0%	8.0%	4.0%
70～74歳	58	56.9%	19.0%	13.8%	13.8%	10.3%	5.2%	13.8%	1.7%	1.7%	1.7%
75～79歳	76	61.8%	14.5%	11.8%	11.8%	19.7%	5.3%	3.9%	3.9%	5.3%	0.0%
80～84歳	75	54.7%	24.0%	18.7%	10.7%	5.3%	2.7%	2.7%	2.7%	9.3%	5.3%
85歳以上	100	57.0%	19.0%	24.0%	6.0%	7.0%	4.0%	0.0%	1.0%	11.0%	3.0%
前期高齢者	83	50.6%	16.9%	14.5%	16.9%	10.8%	4.8%	9.6%	2.4%	3.6%	2.4%
後期高齢者	251	57.8%	19.1%	18.7%	9.2%	10.4%	4.0%	2.0%	2.4%	8.8%	2.8%
【世帯類型別】											
単身世帯	58	44.8%	17.2%	27.6%	13.8%	8.6%	1.7%	3.4%	3.4%	8.6%	3.4%
夫婦のみ世帯	50	60.0%	16.0%	12.0%	12.0%	10.0%	2.0%	8.0%	4.0%	2.0%	2.0%
2世代同居世帯	110	56.4%	18.2%	13.6%	10.9%	12.7%	4.5%	2.7%	0.9%	8.2%	2.7%
3世代同居世帯	83	59.0%	22.9%	21.7%	10.8%	10.8%	6.0%	4.8%	3.6%	8.4%	1.2%
その他の世帯	31	61.3%	9.7%	16.1%	6.5%	3.2%	6.5%	0.0%	0.0%	12.9%	6.5%
【暮らし向き別】											
ゆとりがあり、まったく心配ない	20	75.0%	20.0%	15.0%	15.0%	10.0%	0.0%	5.0%	5.0%	5.0%	0.0%
ゆとりはないが、それほど心配ない	139	58.3%	17.3%	18.7%	10.1%	7.2%	0.7%	2.2%	1.4%	7.2%	1.4%
ゆとりがなく、多少心配	103	51.5%	17.5%	18.4%	15.5%	11.7%	7.8%	6.8%	2.9%	6.8%	5.8%
家計が苦しく、非常に心配	58	53.4%	20.7%	15.5%	6.9%	13.8%	8.6%	3.4%	1.7%	6.9%	1.7%
わからない	17	47.1%	23.5%	17.6%	0.0%	11.8%	5.9%	0.0%	5.9%	29.4%	0.0%
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(7) 社会・地域活動への参加について県や市町村に期待する役割

問 高齢者の方が、今以上に社会や地域での活動に参加するためには、県や市町村は何をすればよいと思いますか。(複数回答)

【全体結果】

「情報をもっと提供する」(27.7%)、「参加を呼びかけてくれる世話役の確保や養成」(27.5%)が比較的多くあげられた。「一緒に活動する仲間をつくる機会を提供する」(23.6%)、「活動のための施設を整備したり、利用しやすくする」(22.1%)も2割を超えた。「経験・知識・技術を活かして活動する場、働く場を確保する」(13.2%)、「活動のための資金を提供する」(12.2%)が1割強となっている。

また、「特にない」(16.1%)、「わからない」(12.1%)、「無回答」(12.0%)も1割を超えている。

【性別】

「一緒に活動する仲間をつくる機会を提供する」(男性24.7%、女性23.8%)は、男女であまり差が見られないが、「特にない」「わからない」以外は、いずれも男性の方が高い割合となっている。女性は「特にない」(17.6%)、「わからない」(14.8%)の割合が男性よりも高い。

【年齢層別】

「特にない」「わからない」以外は、いずれの項目も年齢が上がるほど割合が低下している。「特にない」「わからない」は、年齢が上がるほど割合も上昇する傾向が見られ、85歳以上では2割を超えている。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「特にない」「わからない」以外の項目はいずれも前期高齢者の方が高い割合となっている。

【福祉圏域別】

「情報をもっと提供する」は、新潟圏域(30.6%)と上越圏域(31.1%)で比較的高い割合となっている。「参加を呼びかけてくれる世話役の確保や養成」は、上越圏域(32.8%)と魚沼圏域(30.7%)で比較的高くなっている。「一緒に活動する仲間をつくる機会を提供する」は上越圏域(29.2%)で、「活動のための施設を整備したり、利用しやすくする」は魚沼圏域(26.1%)と上越圏域(27.2%)で、「経験・知識・技術を活かして活動する場、働く場を確保する」は魚沼圏域(20.7%)で、それぞれ比較的高い割合となっている。

【世帯類型別】

いずれの項目も夫婦のみ世帯の割合が高くなっている。

【健康状態別】

いずれの項目も健康状態が良くない人ほど割合も低下する傾向が見られる。一人での外出ができなくなると割合が急激に低下している。

また、健康状態が良くない人ほど「わからない」の割合が上昇しており、一日中寝たきりの人では4割を超えている。

図2-11 社会・地域活動への参加について県や市町村に期待する役割(全体)

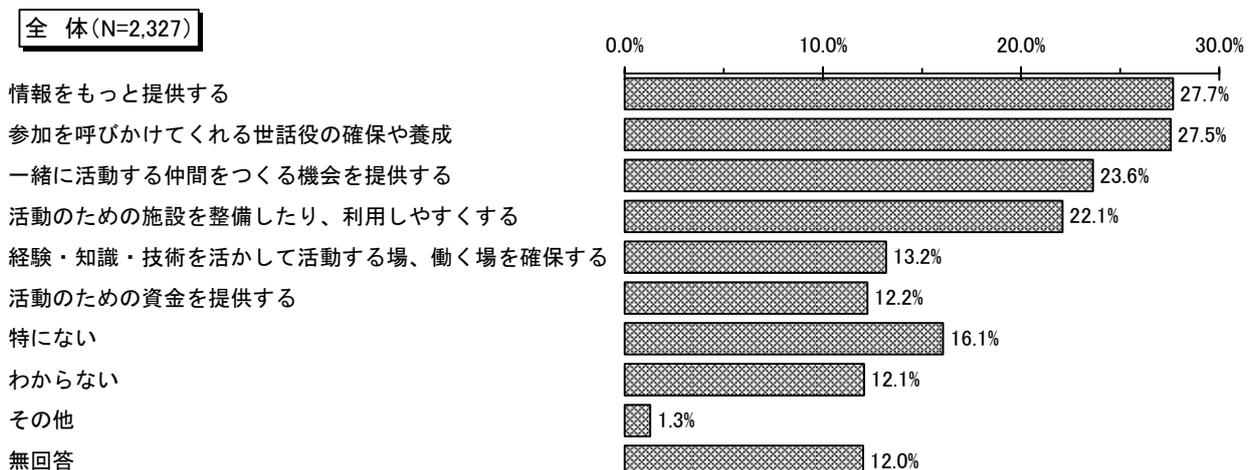


表 2-5 社会・地域活動への参加について県や市町村に期待する役割
(全体／性別／年齢層別／福祉圏域別／世帯類型別／ふだんの過ごし方別)

	総数(人)	情報をもっと提供する	参加の確保や養成	一緒に活動する仲間をつくる機会を提供する	活動のための施設を整備したり、利用しやすくする	経験・知識・技術を活かして活動する場・働く場を確保	活動のための資金を提供する	特になし	わからない	その他	無回答
【全体】	2,327	27.7%	27.5%	23.6%	22.1%	13.2%	12.2%	16.1%	12.1%	1.3%	12.0%
【性別】											
男性	970	34.6%	30.0%	24.7%	25.7%	19.4%	16.6%	13.9%	8.7%	1.0%	8.9%
女性	1,237	23.6%	26.8%	23.8%	20.1%	9.0%	9.3%	17.6%	14.8%	1.5%	12.6%
【年齢層別】											
65～69歳	528	39.2%	35.6%	33.0%	29.9%	24.8%	18.2%	11.6%	6.4%	0.9%	5.1%
70～74歳	604	30.5%	29.3%	27.8%	27.8%	13.6%	13.7%	14.9%	7.5%	0.7%	9.4%
75～79歳	550	27.3%	28.4%	23.3%	18.7%	10.4%	11.1%	18.4%	11.1%	1.5%	13.5%
80～84歳	335	17.9%	19.1%	13.1%	15.2%	6.0%	8.4%	18.2%	19.4%	2.1%	20.3%
85歳以上	253	12.6%	18.6%	11.9%	9.5%	4.7%	5.9%	20.9%	26.9%	2.4%	15.0%
前期高齢者	1,132	34.5%	32.2%	30.2%	28.8%	18.8%	15.8%	13.3%	7.0%	0.8%	7.4%
後期高齢者	1,138	21.3%	23.5%	17.8%	15.6%	7.8%	9.1%	18.9%	17.0%	1.8%	15.8%
【福祉圏域別】											
下越圏域	212	26.9%	24.1%	24.5%	19.8%	9.4%	7.5%	19.3%	10.8%	0.5%	14.6%
新潟圏域	735	30.6%	28.7%	22.9%	22.0%	13.2%	12.7%	15.8%	13.3%	2.4%	7.9%
県央圏域	188	26.1%	29.3%	23.9%	20.7%	11.7%	12.8%	16.5%	12.2%	0.5%	12.2%
中越圏域	338	28.7%	25.4%	21.0%	20.4%	10.9%	9.8%	15.7%	14.5%	0.6%	14.5%
魚沼圏域	261	23.4%	30.7%	26.4%	26.1%	20.7%	14.9%	13.0%	10.7%	1.1%	12.3%
上越圏域	305	31.1%	32.8%	29.2%	27.2%	14.8%	15.7%	14.4%	9.2%	0.3%	9.8%
佐渡圏域	153	27.5%	24.2%	24.2%	21.6%	13.7%	17.6%	18.3%	8.5%	1.3%	15.0%
【世帯類型別】											
単身世帯	255	18.4%	22.7%	17.3%	11.4%	5.9%	4.3%	15.7%	20.0%	3.9%	15.7%
夫婦のみ世帯	594	37.2%	33.5%	28.5%	27.3%	19.9%	14.5%	12.6%	6.4%	1.7%	9.1%
2世代同居世帯	639	26.1%	27.2%	23.5%	23.0%	10.3%	12.5%	16.7%	12.4%	0.9%	13.1%
3世代同居世帯	610	25.7%	28.5%	25.1%	23.6%	13.6%	14.4%	18.0%	11.1%	0.7%	9.8%
その他の世帯	165	27.9%	18.8%	18.2%	17.0%	12.1%	11.5%	17.6%	20.0%	0.0%	10.3%
【ふだんの過ごし方別】											
テレビ、ラジオ、新聞、雑誌など	1,689	31.1%	30.3%	25.2%	23.0%	13.9%	13.1%	15.9%	11.4%	0.9%	10.7%
家族とのだんらん、孫と遊ぶ	496	39.1%	33.3%	31.7%	30.6%	19.2%	16.3%	12.7%	8.5%	1.2%	8.5%
仲間と集まったり、おしゃべりする	796	31.9%	34.5%	34.3%	28.1%	15.5%	14.3%	13.4%	7.5%	0.7%	11.2%
趣味・娯楽	718	40.3%	41.2%	36.5%	32.3%	22.1%	19.1%	10.6%	4.3%	1.3%	7.1%
学習・研究	94	52.1%	47.9%	46.8%	48.9%	31.9%	28.7%	4.3%	1.1%	2.1%	2.1%
健康維持のための活動・スポーツ	304	49.3%	46.7%	43.8%	43.8%	22.4%	20.4%	7.6%	2.3%	1.0%	4.6%
旅行・ドライブ・買物など外出	611	44.7%	42.4%	37.2%	33.7%	22.3%	16.5%	10.6%	3.9%	0.8%	6.9%
地域行事や町内会・自治会の活動	223	46.2%	47.5%	43.0%	45.3%	27.4%	29.6%	6.7%	1.8%	0.4%	4.5%
老人クラブの活動	342	36.0%	37.1%	31.9%	34.5%	18.4%	22.5%	9.1%	5.6%	1.2%	9.9%
ボランティア活動	157	48.4%	52.2%	49.7%	42.7%	27.4%	31.8%	3.8%	3.2%	0.6%	1.3%
家族の介護	100	31.0%	24.0%	30.0%	26.0%	12.0%	18.0%	17.0%	16.0%	0.0%	11.0%
何もしないでゴロゴロしている	207	15.9%	16.9%	13.0%	13.5%	3.9%	8.2%	20.3%	35.7%	2.4%	6.8%
その他	103	16.5%	22.3%	13.6%	16.5%	10.7%	7.8%	10.7%	24.3%	7.8%	14.6%

表 2-6 社会・地域活動への参加について県や市町村に期待する役割

(全体／今後行いたい活動別／健康状態別／本人の「要支援・介護認定」状況別／健康のための取組みの有無別／健康に暮らすための活動意向別)

	総数(人)	情報をもっと提供する	参加の呼びかけや養成	一緒に活動する仲間をつくる機会を提供する	活動の活用しやすさを整備する	経験・知識・技術を活かす場を確保する	活動のための資金を提供する	特にな	わからない	その他	無回答
【全体】	2,327	27.7%	27.5%	23.6%	22.1%	13.2%	12.2%	16.1%	12.1%	1.3%	12.0%
【今後行いたい活動別】											
収入を得るための仕事	339	39.2%	38.3%	33.3%	28.3%	33.6%	19.2%	10.9%	3.2%	0.9%	6.5%
家の仕事	1,229	31.7%	32.9%	29.3%	26.0%	15.5%	15.1%	15.4%	8.1%	0.7%	9.4%
趣味・娯楽	842	42.2%	42.5%	38.1%	33.8%	21.3%	17.8%	10.7%	4.4%	1.1%	5.2%
学習・研究	119	54.6%	52.9%	48.7%	47.9%	41.2%	27.7%	3.4%	0.8%	0.8%	2.5%
健康維持のための活動・スポーツ	485	51.5%	48.5%	45.2%	42.1%	24.9%	20.6%	7.2%	2.5%	0.6%	3.1%
高齢者に関するボランティア	128	55.5%	63.3%	54.7%	47.7%	39.1%	29.7%	2.3%	3.1%	0.8%	3.9%
子どもに関するボランティア	84	46.4%	39.3%	46.4%	42.9%	29.8%	26.2%	7.1%	1.2%	1.2%	6.0%
障害者などに関するボランティア	29	62.1%	51.7%	65.5%	58.6%	41.4%	37.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
環境美化に関するボランティア	216	49.1%	50.9%	47.7%	43.5%	28.2%	30.1%	6.0%	3.7%	0.5%	5.1%
地域の歴史、史跡などの伝承活動	81	60.5%	48.1%	51.9%	46.9%	40.7%	38.3%	2.5%	0.0%	0.0%	0.0%
地域行事や町内会・自治会の活動	185	50.8%	61.1%	46.5%	47.6%	37.3%	29.7%	3.2%	1.1%	0.5%	1.6%
老人クラブの活動	315	37.5%	41.0%	39.0%	39.0%	17.1%	27.0%	9.2%	4.8%	1.0%	6.3%
若い人に知識・経験・技術を伝える活動	149	42.3%	46.3%	46.3%	39.6%	40.9%	31.5%	5.4%	1.3%	0.7%	3.4%
特に何もしたいとは思わない	342	11.7%	11.4%	7.0%	7.3%	4.1%	4.7%	27.2%	34.8%	1.2%	9.1%
その他	53	17.0%	15.1%	13.2%	17.0%	7.5%	9.4%	5.7%	30.2%	28.3%	9.4%
【健康状態別】											
①	98	37.8%	32.7%	31.6%	26.5%	20.4%	18.4%	18.4%	4.1%	0.0%	9.2%
②	1,036	31.6%	30.3%	28.6%	26.6%	17.1%	13.0%	14.0%	7.8%	1.0%	10.7%
③	755	28.7%	29.9%	22.8%	21.7%	11.9%	13.1%	18.0%	10.5%	0.9%	10.3%
④	209	17.2%	22.0%	12.0%	15.3%	3.8%	8.6%	22.0%	22.5%	1.0%	12.4%
⑤	81	9.9%	9.9%	14.8%	6.2%	3.7%	7.4%	14.8%	38.3%	9.9%	6.2%
⑥	58	17.2%	10.3%	6.9%	8.6%	5.2%	5.2%	10.3%	43.1%	5.2%	13.8%
【本人の「要支援・介護認定」状況別】											
受けている	310	16.5%	19.0%	16.1%	13.9%	5.2%	8.1%	12.6%	30.0%	4.8%	11.9%
受けていない	1,776	31.1%	30.1%	25.9%	24.4%	15.5%	13.3%	16.8%	8.7%	0.8%	9.7%
【健康のための取組みの有無別】											
取り組んでいることがある	1,404	32.6%	33.1%	27.7%	26.2%	15.5%	14.7%	13.5%	8.5%	1.1%	10.5%
取り組んでいることはない	753	21.5%	19.9%	18.7%	16.6%	10.1%	8.8%	21.9%	19.0%	1.7%	8.8%
【健康に暮らすための活動意向別】											
体操、筋肉トレ、プールなど	380	44.5%	45.8%	42.1%	37.6%	23.4%	17.1%	7.4%	3.4%	0.5%	6.8%
お口の教室	135	40.7%	37.0%	33.3%	23.7%	12.6%	17.8%	7.4%	14.8%	0.0%	6.7%
栄養や食事の教室	291	36.4%	39.5%	38.8%	30.2%	21.0%	19.6%	9.3%	5.8%	0.7%	10.0%
認知症予防の教室	361	39.3%	43.8%	31.9%	31.0%	21.6%	23.0%	9.7%	4.7%	0.6%	6.9%
うつ病予防の教室	120	40.0%	36.7%	27.5%	34.2%	24.2%	26.7%	5.8%	6.7%	0.0%	10.0%
地域の活動	461	48.4%	49.7%	46.4%	41.0%	26.0%	23.2%	5.0%	1.7%	1.7%	4.1%
特にな	963	20.2%	18.8%	14.0%	16.3%	9.4%	8.0%	24.9%	18.8%	0.8%	8.2%
その他	40	12.5%	17.5%	15.0%	25.0%	10.0%	12.5%	17.5%	10.0%	17.5%	10.0%

※健康状態

①大変健康
②たいした病気や障害もなく、普通に生活している
③病気や障害などがあるが、日常生活はほぼ自分で行えるし、外出も一人で行ける
④病気や障害などがあるが、家の中の生活はおおむね自分で行っているが、外出は一人で行けない
⑤病気や障害などがあるが、家の中の生活でも誰かの介助が必要で、日中もベッド(ふとん)の上での生活が主体である
⑥病気や障害などがあるが、トイレ、食事、着替えなども介助を要し、一日中寝たきりである

3. 日常不自由に感じていること

問 日常、どのようなことに不自由を感じますか。(複数回答)

【全体結果】

日常不自由に感じていることは、「家の管理（庭の手入れ、簡単な修理、雪おろしなど）が大変」(22.4%) が最も多い。以下、「病院や理美容などへ出かけるのが困難・不便」(12.8%)、「食事づくりが面倒」(12.2%)、「日常の買物が大変」(11.4%)、「お茶を飲んだり、おしゃべりをするなど、気軽に出かけて楽しめるところが身近にない」(11.3%)、「地域の催し物などに出かける際、手軽に利用できる交通手段がないので困難・不便」(10.3%) が1割台で続いている。

また、「特にない」が35.5%を占めている。

【性別】

「家の管理（庭の手入れ、簡単な修理、雪おろしなど）が大変」(男性 26.4%、女性 19.9%) と「お茶を飲んだり、おしゃべりをするなど、気軽に出かけて楽しめるところが身近にない」(同 13.1%、同 10.0%) の割合は、男性の方が女性よりも高い。この2つ以外は女性の方が高いか、あるいは同程度の割合となっている。

また、「特にない」(同 40.8%、同 31.3%) は、男性の方が高い割合となっている。

【年齢層別】

「家の管理（庭の手入れ、簡単な修理、雪おろしなど）が大変」と「地域の催し物などに出かける際、手軽に利用できる交通手段がないので困難・不便」の割合は、70代で高く、「病院や理美容などへ出かけるのが困難・不便」は、年齢が上がるほど割合も上昇する傾向が見られる。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、後期高齢者は「病院や理美容などへ出かけるのが困難・不便」「食事づくりが面倒」「日常の買物が大変」の割合が高くなっている。

【福祉圏域別】

「家の管理（庭の手入れ、簡単な修理、雪おろしなど）が大変」は県央圏域(27.7%)と上越圏域(29.8%)で、「病院や理美容などへ出かけるのが困難・不便」は下越圏域(16.5%)と上越圏域(17.4%)で、「食事づくりが面倒」「お茶を飲んだり、おしゃべりをするなど、気軽に出かけて楽しめるところが身近にない」は佐渡圏域で、それぞれ比較的高い割合となっている。

【世帯類型別】

「家の管理（庭の手入れ、簡単な修理、雪おろしなど）が大変」「食事づくりが面倒」「日常の買物が大変」は、単身世帯で割合が高くなっている。

【健康状態別】

「家の管理（庭の手入れ、簡単な修理、雪おろしなど）が大変」は、病気や障害などがあるが、外出は一人でできる人(27.7%)の割合が高く、「病院や理美容などへ出かけるのが困難・不便」「食事づくりが面倒」「日常の買物が大変」「日常の金銭管理や役所などでの手続きが大変」は、病気や障害などがあるが、外出が一人でできない人の割合が高くなっている。

図 3-1 日常不自由に感じていること（全体）

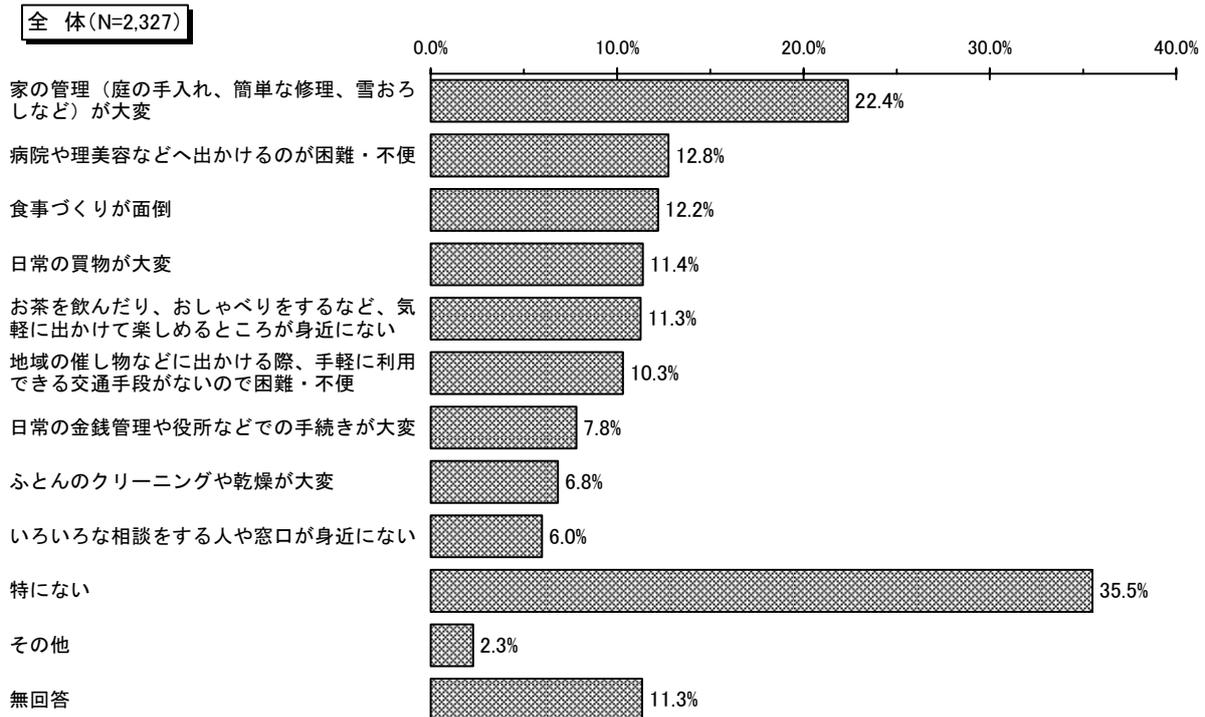


表 3-1 日常不自由に感じていること
（全体／性別／年齢層別／福祉圏域別／世帯類型別）

	総数（人）	家の管理（庭の手入れ、簡単な修理、雪おろしなど）が大変	病院や理美容などへ出かけるのが困難・不便	食事づくりが面倒	日常の買物が大変	お茶を飲んだり、おしゃべりをするなど、気軽に出かけて楽しめるところが身近にない	地域の催し物などに出かける際、手軽に利用できる交通手段がないので困難・不便	日常の金銭管理や役所などでの手続きが大変	ふとんのクリーニングや乾燥が大変	窓口に身近にない	いろいろな相談をする人や窓口が身近にない	特になし	その他	無回答
【全体】	2,327	22.4%	12.8%	12.2%	11.4%	11.3%	10.3%	7.8%	6.8%	6.0%	35.5%	2.3%	11.3%	
【性別】														
男性	970	26.4%	7.7%	8.7%	7.4%	13.1%	7.8%	7.2%	3.5%	5.4%	40.8%	2.6%	9.0%	
女性	1,237	19.9%	17.1%	15.0%	15.2%	10.0%	12.6%	8.0%	9.5%	6.5%	31.3%	2.3%	12.0%	
【年齢層別】														
65～69歳	528	19.7%	6.6%	11.2%	8.9%	12.3%	9.3%	7.6%	5.1%	5.5%	41.3%	1.9%	8.0%	
70～74歳	604	25.8%	9.4%	11.3%	10.8%	10.3%	11.8%	7.5%	7.3%	8.3%	36.8%	1.0%	10.1%	
75～79歳	550	28.7%	14.5%	14.0%	13.1%	10.5%	12.0%	9.1%	8.5%	6.0%	31.1%	2.0%	12.4%	
80～84歳	335	18.5%	20.3%	13.1%	14.6%	12.5%	9.3%	5.4%	7.2%	4.5%	28.4%	4.2%	14.0%	
85歳以上	253	13.0%	19.0%	13.0%	12.3%	10.7%	7.5%	9.9%	4.7%	4.0%	41.5%	4.7%	11.1%	
前期高齢者	1,132	23.0%	8.1%	11.2%	9.9%	11.2%	10.6%	7.5%	6.3%	7.0%	38.9%	1.4%	9.1%	
後期高齢者	1,138	22.2%	17.2%	13.5%	13.4%	11.2%	10.2%	8.2%	7.3%	5.1%	32.6%	3.3%	12.6%	
【福祉圏域別】														
下越圏域	212	18.4%	16.5%	12.7%	11.3%	13.2%	13.2%	7.1%	7.5%	9.0%	41.0%	0.5%	9.4%	
新潟圏域	735	20.4%	10.6%	12.4%	12.1%	11.0%	9.9%	6.7%	6.3%	5.3%	36.7%	2.6%	10.2%	
県央圏域	188	27.7%	11.2%	12.8%	13.3%	13.3%	10.6%	8.5%	5.9%	4.8%	30.9%	3.7%	7.4%	
中越圏域	338	25.1%	11.5%	13.6%	12.4%	10.7%	6.8%	9.5%	7.1%	4.4%	37.3%	2.4%	10.1%	
魚沼圏域	261	24.5%	13.0%	8.0%	8.8%	11.1%	11.5%	8.8%	6.1%	8.4%	35.2%	2.3%	12.3%	
上越圏域	305	29.8%	17.4%	9.5%	11.8%	8.5%	13.4%	8.9%	8.9%	4.9%	35.7%	3.0%	8.9%	
佐渡圏域	153	13.7%	11.8%	17.6%	11.8%	15.7%	10.5%	5.2%	7.2%	7.2%	34.0%	0.7%	13.1%	
【世帯類型別】														
単身世帯	255	36.5%	14.9%	18.0%	18.8%	6.7%	12.9%	11.8%	7.1%	5.5%	24.7%	5.5%	10.2%	
夫婦のみ世帯	594	31.3%	10.4%	11.1%	13.1%	14.6%	11.3%	7.2%	8.9%	7.7%	33.0%	1.5%	7.7%	
2世代同居世帯	639	19.1%	13.8%	15.3%	12.8%	11.9%	8.8%	7.0%	6.9%	6.4%	35.5%	1.7%	11.6%	
うち本人と親の世帯	44	29.5%	4.5%	11.4%	11.4%	6.8%	9.1%	6.8%	4.5%	6.8%	40.9%	2.3%	6.8%	
うち本人と子の世帯	595	18.3%	14.5%	15.6%	12.9%	12.3%	8.7%	7.1%	7.1%	6.4%	35.1%	1.7%	11.9%	
3世代同居世帯	610	14.6%	12.8%	8.5%	7.9%	10.2%	12.0%	7.4%	4.9%	4.6%	41.1%	2.3%	11.8%	
うち本人と親と子の世帯	30	26.7%	6.7%	6.7%	6.7%	10.0%	3.3%	6.7%	3.3%	3.3%	43.3%	3.3%	6.7%	
うち本人と子と孫の世帯	580	14.0%	13.1%	8.6%	7.9%	10.2%	12.4%	7.4%	5.0%	4.7%	41.0%	2.2%	12.1%	
その他の世帯	165	13.9%	14.5%	9.1%	4.8%	7.9%	4.8%	8.5%	6.1%	3.6%	43.6%	3.0%	13.9%	

表 3-2 日常不自由に感じていること

(全体／配偶者の有無別／暮らし向き別／住まいで使いにくい所別／健康状態別／
本人の「要支援・介護認定」状況別／健康に暮らすための活動意向別)

	総数(人)	が大変 単なる 家の管理 修理、 庭の手入れ、 雪おろしなど	病院や 美容など の困難・不便 へ出かける	食事づくりが面倒	日常の買物が大変	お茶を飲んだり、おしゃべりをするなど、気軽に身近にない	段が軽いので利用できない交通手段	地域の催し物などに出かける	日常の金銭管理や役所などで手続きが大変	ふとんのクリーニングや乾燥が大変	いろいろな相談をする人や窓口が身近にない	特になし	その他	無回答
【全体】	2,327	22.4%	12.8%	12.2%	11.4%	11.3%	10.3%	7.8%	6.8%	6.0%	35.5%	2.3%	11.3%	
【配偶者の有無別】														
配偶者あり	1,358	24.4%	9.9%	10.4%	10.5%	12.3%	9.6%	6.8%	6.5%	6.5%	38.8%	1.7%	9.4%	
配偶者なし	905	20.1%	17.2%	15.0%	13.4%	9.7%	11.7%	9.3%	7.4%	5.2%	31.2%	3.3%	12.6%	
【暮らし向き別】														
ゆとりがあり、まったく心配ない	160	20.6%	10.0%	10.6%	9.4%	5.6%	4.4%	4.4%	5.0%	1.3%	49.4%	1.9%	11.9%	
ゆとりはないが、それほど心配ない	1,074	21.7%	10.7%	10.2%	9.2%	11.0%	10.3%	6.1%	5.8%	4.6%	40.0%	0.7%	10.6%	
ゆとりがなく、多少心配	708	24.9%	15.1%	13.3%	13.7%	12.1%	12.4%	9.5%	8.2%	7.5%	31.2%	3.4%	9.3%	
家計が苦しく、非常に心配	259	26.3%	18.5%	22.0%	18.9%	12.0%	10.8%	13.9%	10.4%	12.0%	25.1%	2.3%	8.1%	
わからない	53	7.5%	11.3%	3.8%	5.7%	18.9%	3.8%	3.8%	1.9%	1.9%	30.2%	13.2%	18.9%	
その他	6	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	83.3%	0.0%	
【住まいで使いにくい所別】														
玄関と床・道路との段差	244	41.0%	29.5%	24.2%	20.9%	16.4%	18.9%	18.4%	15.6%	13.1%	15.2%	1.6%	4.9%	
玄関や廊下の幅	74	43.2%	27.0%	18.9%	24.3%	18.9%	17.6%	14.9%	14.9%	13.5%	20.3%	5.4%	2.7%	
階段の勾配	178	42.7%	24.2%	20.8%	18.5%	20.8%	19.1%	12.9%	18.0%	14.6%	15.7%	1.7%	3.9%	
敷居など、廊下と部屋との段差	162	41.4%	26.5%	25.3%	22.8%	16.7%	21.6%	14.8%	14.8%	15.4%	16.0%	1.2%	4.3%	
トイレ	146	36.3%	23.3%	21.2%	21.2%	15.8%	14.4%	16.4%	9.6%	11.0%	14.4%	4.1%	4.8%	
浴室	146	34.2%	26.7%	23.3%	26.0%	13.0%	19.2%	17.1%	15.1%	12.3%	17.8%	4.1%	3.4%	
台所	95	34.7%	27.4%	24.2%	34.7%	10.5%	13.7%	15.8%	13.7%	13.7%	21.1%	1.1%	6.3%	
寝室	79	38.0%	20.3%	26.6%	26.6%	24.1%	26.6%	17.7%	20.3%	24.1%	19.0%	3.8%	2.5%	
特になし	1,399	17.2%	9.3%	8.6%	8.8%	8.9%	8.2%	5.6%	4.5%	3.8%	47.6%	1.4%	8.1%	
その他	45	13.3%	6.7%	2.2%	4.4%	17.8%	8.9%	11.1%	2.2%	6.7%	26.7%	37.8%	2.2%	
【健康状態別】														
①	98	12.2%	4.1%	7.1%	5.1%	6.1%	6.1%	4.1%	3.1%	2.0%	54.1%	1.0%	17.3%	
②	1,036	21.0%	7.2%	8.8%	7.2%	10.4%	9.4%	5.8%	5.4%	5.1%	41.1%	1.1%	12.0%	
③	755	27.7%	14.6%	15.1%	15.0%	12.6%	12.7%	9.4%	8.7%	7.2%	29.5%	1.1%	8.3%	
④	209	21.5%	35.9%	19.6%	22.5%	13.4%	13.4%	12.4%	8.6%	7.7%	25.8%	1.9%	9.6%	
⑤	81	12.3%	22.2%	13.6%	8.6%	9.9%	4.9%	8.6%	4.9%	3.7%	38.3%	18.5%	3.7%	
⑥	58	12.1%	19.0%	13.8%	15.5%	6.9%	5.2%	8.6%	6.9%	8.6%	34.5%	20.7%	6.9%	
【本人の「要支援・介護認定」状況別】														
受けている	310	18.7%	19.7%	14.5%	15.5%	10.6%	7.4%	9.0%	7.7%	7.1%	33.2%	9.4%	7.1%	
受けていない	1,776	22.9%	11.4%	11.8%	10.7%	11.1%	11.3%	7.5%	6.9%	5.9%	37.3%	1.2%	10.4%	
【健康に暮らすための活動意向別】														
体操、筋肉トレ、プールなど	380	24.7%	7.1%	11.1%	10.3%	16.6%	13.2%	6.3%	5.8%	7.9%	35.8%	2.1%	10.0%	
お口の教室	135	31.9%	13.3%	15.6%	16.3%	16.3%	14.1%	9.6%	14.8%	11.1%	28.1%	1.5%	7.4%	
栄養や食事の教室	291	27.1%	15.1%	16.5%	13.1%	15.8%	16.2%	10.7%	8.9%	8.6%	22.0%	1.4%	11.7%	
認知症予防の教室	361	30.7%	16.3%	15.0%	13.9%	16.1%	16.6%	8.6%	10.5%	9.4%	25.8%	2.5%	9.4%	
うつ病予防の教室	120	34.2%	19.2%	18.3%	16.7%	21.7%	15.8%	13.3%	10.8%	14.2%	15.8%	2.5%	10.8%	
地域の活動	461	27.1%	9.3%	8.2%	7.8%	10.6%	15.2%	6.3%	5.6%	6.1%	36.4%	1.5%	12.6%	
特になし	963	20.0%	14.3%	11.7%	11.3%	9.8%	7.6%	8.1%	5.9%	4.9%	45.1%	1.6%	6.3%	
その他	40	22.5%	15.0%	10.0%	10.0%	5.0%	7.5%	2.5%	0.0%	0.0%	22.5%	25.0%	7.5%	

※健康状態

①大変健康
②たいした病気や障害もなく、普通に生活している
③病気や障害などがあるが、日常生活はほぼ自分でできるし、外出も一人で行ける
④病気や障害などがあるが、家の中の生活はおおむね自分でできているが、外出は一人ではできない
⑤病気や障害などがあるが、家の中の生活でも誰かの介助が必要で、日中もベッド（ふとん）の上での生活が主体である
⑥病気や障害などがあるが、トイレ、食事、着替えなども介助を要し、一日中寝たきりである

4. 住まいの改修

(1) 住まいの中で使いにくい所

問 現在のお住まいについて、使いにくいところがありますか。当てはまると思われるものをすべてお答えください。(複数回答)

【全体結果】

現在の住まいで使いにくい所については、「特に困ったり、不便を感じているところはない」(60.1%)が多数を占めた。

使いにくい所は、「玄関と床・道路との段差」(10.5%)が比較的多く、「階段の勾配」(7.6%)、「敷居など、廊下と部屋との段差」(7.0%)、「トイレ」「浴室」(各 6.3%)が続いている。

【性別】

「階段の勾配」(男性 9.4%、女性 6.9%)は男性の方が、「浴室」(同 5.9%、同 7.0%)は女性の方が、それぞれ若干高い割合となっている。

【年齢層別】

「玄関と床・道路との段差」の割合は、85歳以上(15.8%)が最も高く、年齢が上がるほど割合も上昇する傾向が見られる。「階段の勾配」は75～79歳(9.5%)で、「敷居など、廊下と部屋との段差」は80～84歳で比較的高い割合となっている。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「寝室」「玄関や廊下の幅」「台所」以外は、いずれも後期高齢者の方が高いか、あるいは同程度の割合となっている。

「特に困ったり、不便を感じているところはない」(前期高齢者 63.0%、後期高齢者 57.8%)の割合は、前期高齢者の方が高い。

【世帯類型別】

「玄関と床・道路との段差」の割合は、夫婦のみ世帯(12.3%)と2世代同居世帯(12.1%)で比較的高くなっている。

【本人の「要支援・介護認定」状況別】

「玄関と床・道路との段差」(受けている 17.1%、受けていない 9.3%)、「敷居など、廊下と部屋との段差」(受けている 10.6%、受けていない 6.8%)、「トイレ」(受けている 11.3%、受けていない 5.7%)、「浴室」(受けている 12.3%、受けていない 5.8%)は、いずれも本人が「要支援・介護認定」を受けている人の方が高い割合となっている。

図4-1 住まいの中で使いにくい所(全体)

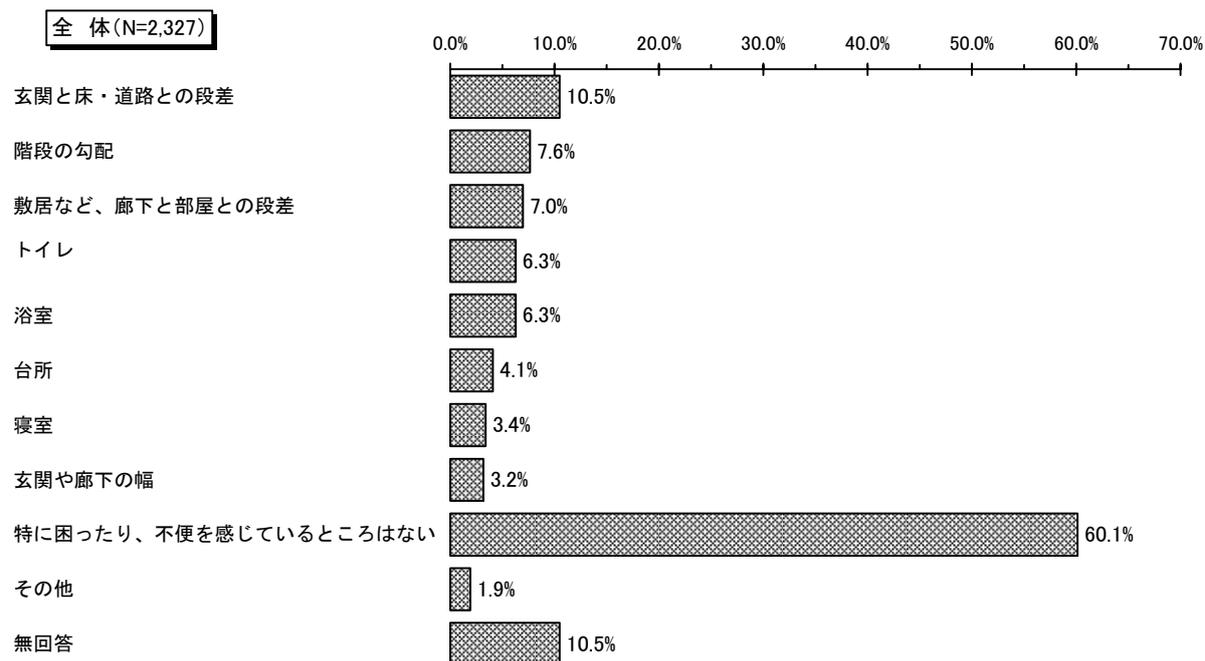


表 4 - 1 住まいの中で使いにくい所

	総数 (人)	玄関と床・道路との段差	階段の勾配	差敷居など、廊下と部屋との段	トイレ	浴室	台所	寝室	玄関や廊下の幅	特に困ったり、不便を感じているところはない	その他	無回答
【全体】	2,327	10.5%	7.6%	7.0%	6.3%	6.3%	4.1%	3.4%	3.2%	60.1%	1.9%	10.5%
【性別】												
男性	970	10.7%	9.4%	7.3%	6.9%	5.9%	4.0%	3.5%	4.1%	60.6%	1.9%	8.7%
女性	1,237	10.6%	6.9%	7.0%	5.8%	7.0%	4.4%	3.5%	2.4%	60.1%	2.2%	10.4%
【年齢層別】												
65～69歳	528	8.1%	6.6%	6.6%	5.9%	6.6%	5.3%	5.5%	2.8%	64.8%	1.9%	6.6%
70～74歳	604	9.4%	8.6%	5.6%	5.5%	5.0%	5.0%	4.0%	4.5%	61.4%	1.0%	9.8%
75～79歳	550	11.5%	9.5%	6.5%	5.8%	6.5%	2.7%	2.0%	3.6%	61.5%	1.6%	10.5%
80～84歳	335	11.3%	6.9%	10.4%	8.1%	5.7%	3.6%	2.1%	2.4%	53.4%	3.9%	12.5%
85歳以上	253	15.8%	5.5%	8.3%	7.9%	9.1%	3.2%	3.2%	1.6%	55.7%	2.8%	12.3%
前期高齢者	1,132	8.8%	7.7%	6.1%	5.7%	5.7%	5.1%	4.7%	3.7%	63.0%	1.4%	8.3%
後期高齢者	1,138	12.4%	7.8%	8.1%	6.9%	6.9%	3.1%	2.3%	2.8%	57.8%	2.5%	11.5%
【世帯類型別】												
単身世帯	255	8.2%	6.7%	4.7%	7.8%	5.5%	4.3%	1.6%	1.6%	56.5%	5.9%	13.7%
夫婦のみ世帯	594	12.3%	8.6%	8.1%	6.4%	6.1%	5.1%	3.4%	4.0%	59.1%	1.5%	8.8%
2世代同居世帯	639	12.1%	9.5%	7.7%	6.7%	8.5%	5.2%	4.7%	3.3%	57.1%	1.4%	9.4%
3世代同居世帯	610	8.9%	5.7%	6.9%	5.2%	5.7%	2.8%	3.4%	3.6%	66.7%	1.3%	8.5%
その他の世帯	165	10.3%	7.3%	5.5%	6.1%	4.2%	2.4%	1.8%	1.8%	63.0%	1.8%	10.9%
【暮らし向き別】												
ゆとりがあり、まったく心配ない	160	3.8%	4.4%	4.4%	0.6%	0.6%	0.6%	2.5%	3.1%	74.4%	0.6%	10.0%
ゆとりはないが、それほど心配ない	1,074	9.0%	6.5%	5.8%	4.5%	4.9%	2.2%	2.5%	2.1%	66.9%	1.2%	8.8%
ゆとりがなく、多少心配	708	12.4%	9.0%	8.1%	7.8%	7.8%	5.8%	4.1%	4.2%	54.7%	2.3%	9.3%
家計が苦しく、非常に心配	259	16.2%	12.4%	12.4%	15.4%	13.5%	10.8%	6.6%	5.8%	45.9%	2.3%	9.7%
わからない	53	15.1%	5.7%	5.7%	1.9%	3.8%	1.9%	3.8%	1.9%	43.4%	7.5%	22.6%
その他	6	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	83.3%	16.7%
【本人の「要支援・介護認定」状況別】												
受けている	310	17.1%	7.7%	10.6%	11.3%	12.3%	3.9%	3.5%	3.9%	49.4%	6.1%	11.9%
受けていない	1,776	9.3%	8.1%	6.8%	5.7%	5.8%	4.3%	3.7%	3.2%	63.5%	1.5%	7.7%

(2) 住まいの改修予定の有無

問 使いにくい部分の改修の予定はありますか。(択一回答)

【全体結果】

「はい（改修する予定がある）」が 9.8%、「いいえ（改修する予定はない）」が 43.4%、「わからない」が 19.9%となっている。

【性別】

「はい（改修する予定がある）」（男性 13.2%、女性 7.4%）の割合は、男性の方が高い。女性は「わからない」（同 18.4%、同 21.6%）の割合が高い。

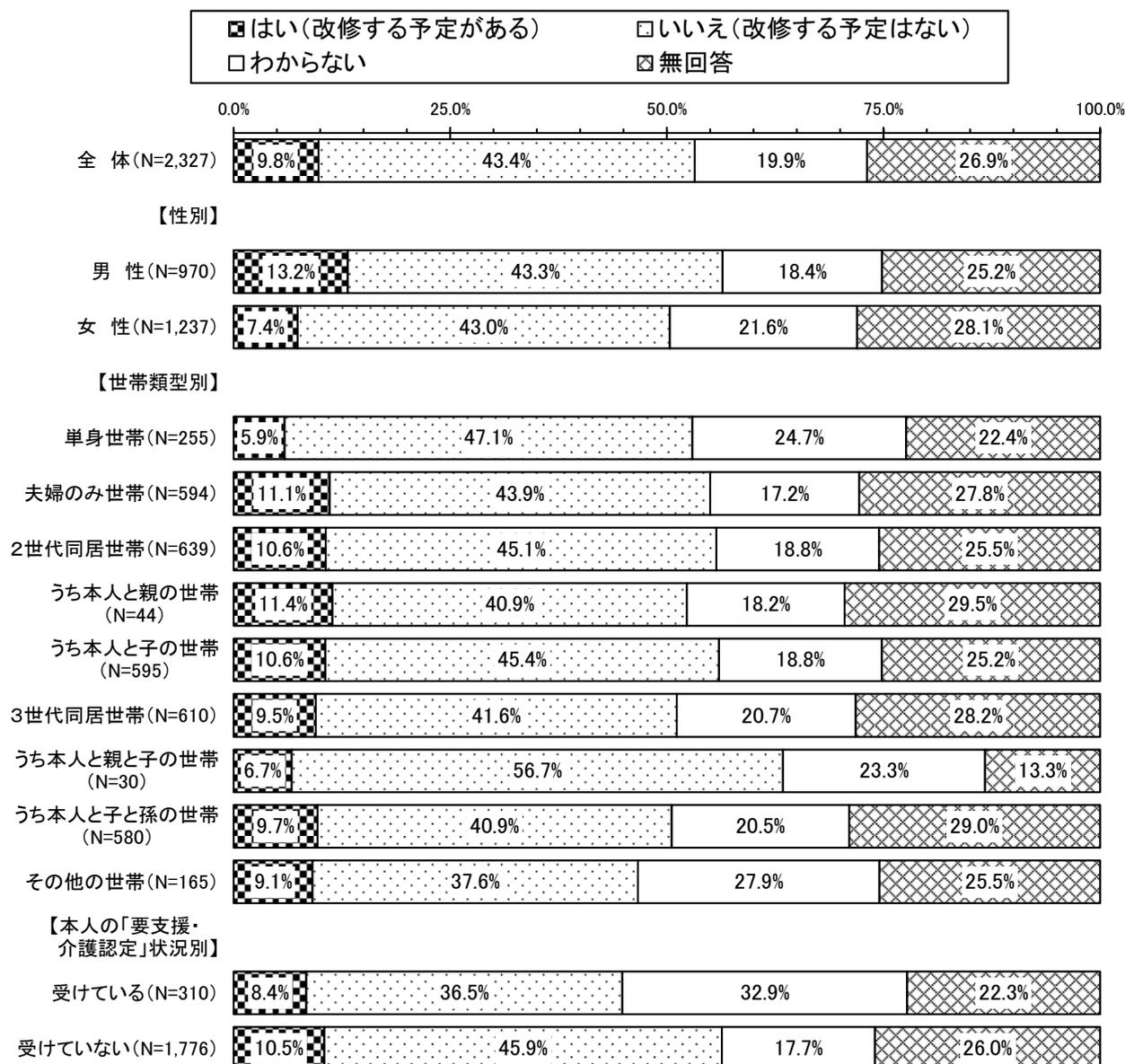
【世帯類型別】

「はい（改修する予定がある）」の割合は、単身世帯（5.9%）で低く、他の類型は1割前後となっている。

【本人の「要支援・介護認定」状況別】

「はい（改修する予定がある）」（受けている 8.4%、受けていない 10.5%）の割合は、両者であまり差が見られない。

図 4-2 住まいの改修予定の有無



(3) 改修予定がない理由

(前問で「いいえ (改修の予定はない)」と回答した方だけにお聞きします)

問 改修の予定がないのは、なぜですか。(択一回答)

【全体結果】

前問で「いいえ (改修の予定はない)」と回答した 1,009 人への質問である。

「改修費用がないため」(43.2%) が最も多く、これが最大の理由となっている。

また、「その他」が 37.3% を占めているが、その内容は「新築・改修したばかりだから」「不便を感じている所はないから」などとなっている。

【性別】

「改修費用がないため」(男性 49.3%、女性 39.1%) の割合は、男性の方が高い。

【福祉圏域別】

「改修費用がないため」の割合は、県央圏域 (54.3%) で最も高くなっている。「持ち家でないため (賃貸住宅等)」の割合は、新潟圏域 (6.7%) と下越圏域 (5.5%) で高くなっている。

【暮らし向き別】

経済的な暮らし向き (意識) 別に見ると、「改修費用がないため」の割合は、家計が苦しいと感じる度合いが高まるほど上昇している。

【本人の「要支援・介護認定」状況別】

「改修費用がないため」(受けている 57.5%、受けていない 41.1%) の割合は、受けている人の方が高くなっている。

図 4-3 改修予定がない理由 (該当者)



5. 健康状態と健康への意識・取組み等

(1) 現在の健康状態

問 現在のあなたの健康状態はいかがですか。

次にあげた中で最も近いものをお答えください。(択一回答)

【全体結果】

健康状態は、「大変健康」が 4.2%、「たいした病気や障害もなく、普通に生活している」が 44.5%、「病気や障害などがあるが、日常生活はほぼ自分で行えるし、外出も一人で行える」が 32.4%となっており、三者を合計した 81.1%が『外出を含め自分のことは自分でできる』と回答している。

「病気や障害などがあるが、家の中の生活はおおむね自分で行っているが、外出は一人で行えない」は 9.0%、「病気や障害などがあるが、家の中の生活でも誰かの介助が必要で、日中もベッド（ふとん）の上での生活が主体である」は 3.5%、「病気や障害などがあるが、トイレ、食事、着替えなども介助を要し、一日中寝たきりである」が 2.5%となっている。

前回、前々回調査と比較すると、「病気や障害などがあるが、日常生活はほぼ自分で行えるし、外出も一人で行える」の割合が若干上昇した程度で、前回調査から変化が見られない。

【性別】

『外出を含め自分のことは自分でできる』と回答した人の割合は、男性（86.8%）の方が女性（77.4%）よりも高い。女性は「病気や障害などがあるが、家の中の生活はおおむね自分で行っているが、外出は一人で行えない」（男性 6.0%、女性 11.2%）の割合が男性よりも高い。

【年齢層別】

『外出を含め自分のことは自分でできる』と回答した人の割合は、年齢が上がるほど低下している。85歳以上になると「病気や障害などがあるが、トイレ、食事、着替えなども介助を要し、一日中寝たきりである」（13.4%）も1割を超えている。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、『外出を含め自分のことは自分でできる』と回答した人の割合は、前期高齢者（92.5%）の方が後期高齢者（70.0%）よりも20ポイント以上高い。

図5-1 現在の健康状態（前回、前々回比較）

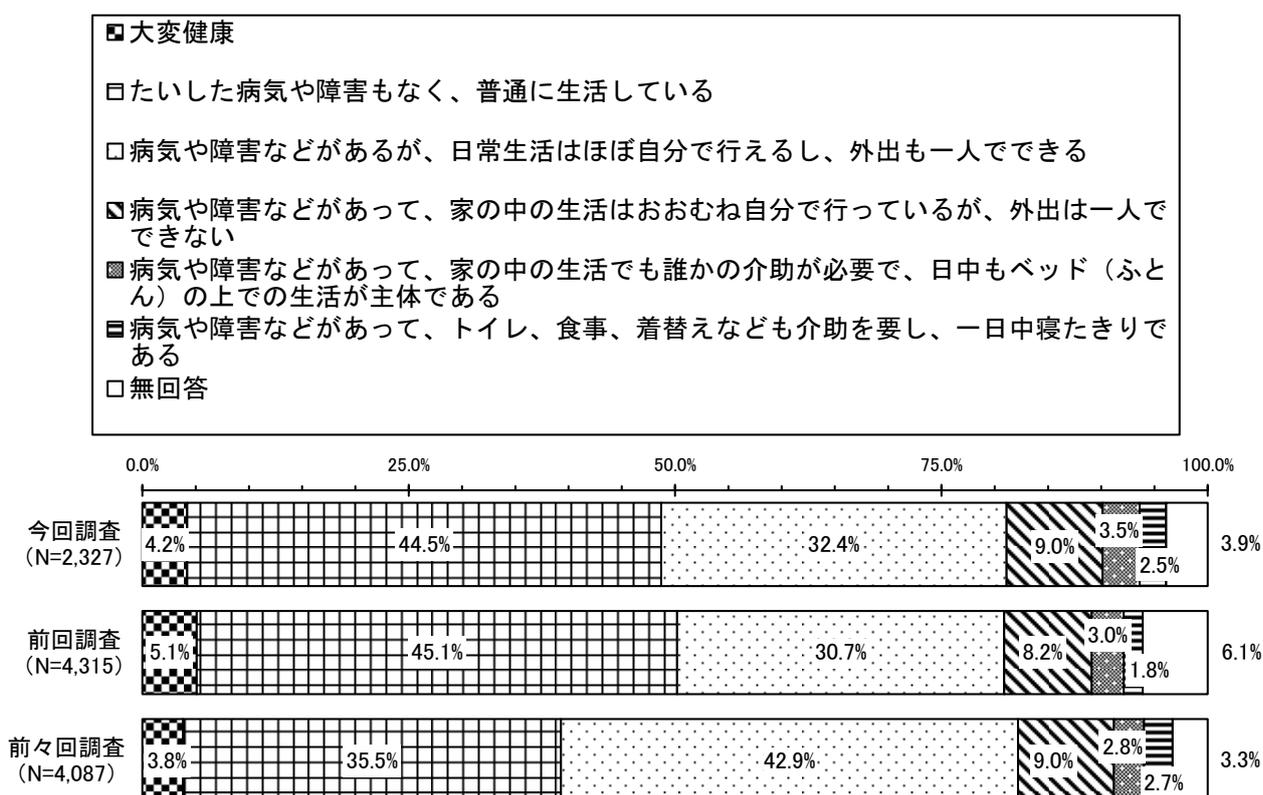
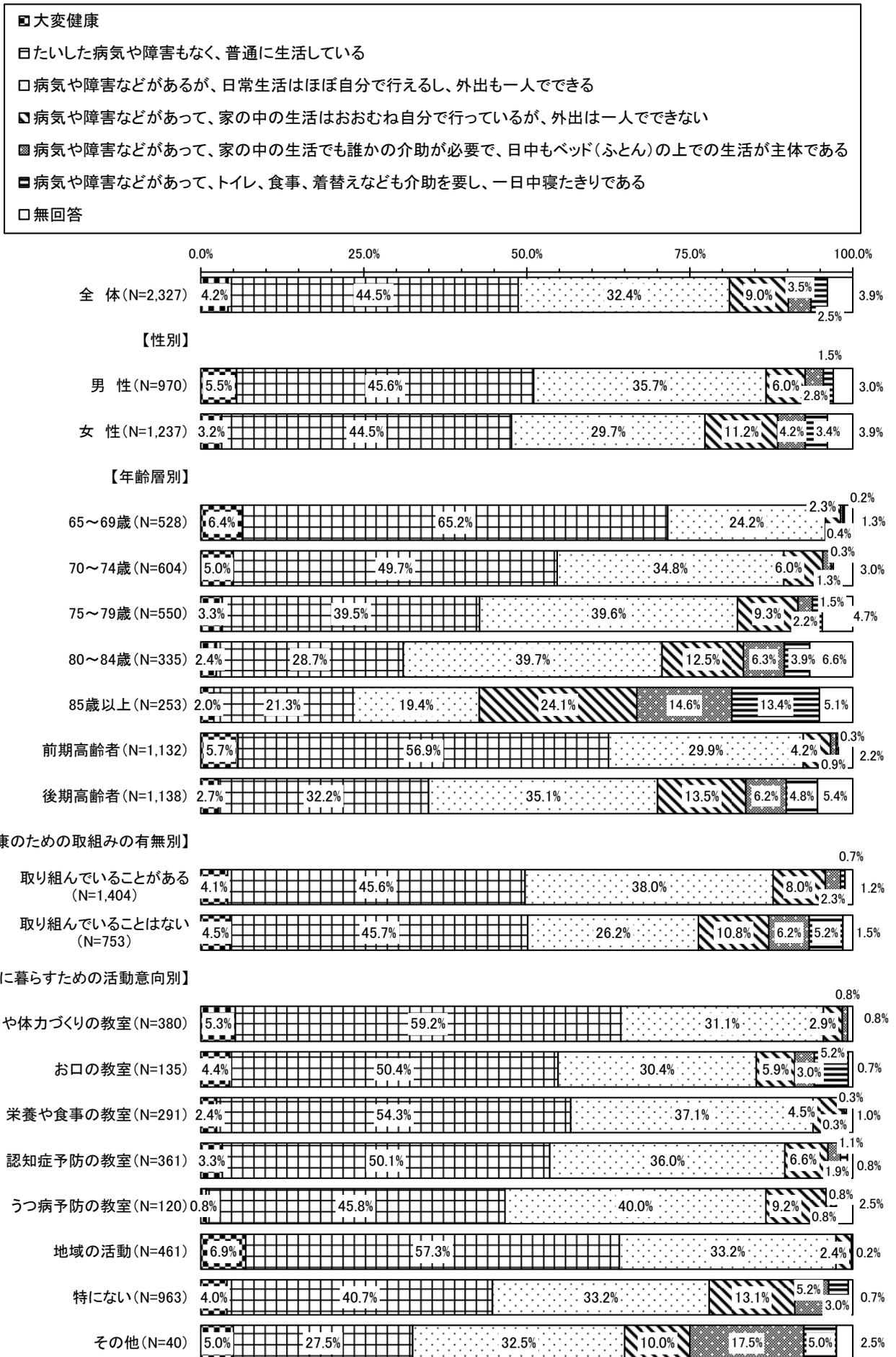


図 5 - 2 現在の健康状態



(2) 健康のために意識していることや取組んでいることの有無

問 自分の健康のために意識していることや取組んでいることがありますか。
(択一回答)

【全体結果】

健康のために意識していることや取組んでいることが「ある」人が 60.3%を占め、「ない」人 (32.4%) を大きく上回っている。

【性別】

健康のために意識していることや取組んでいることが「ある」人 (男性 60.1%、女性 61.0%) の割合は、男女で差が見られない。

【年齢層別】

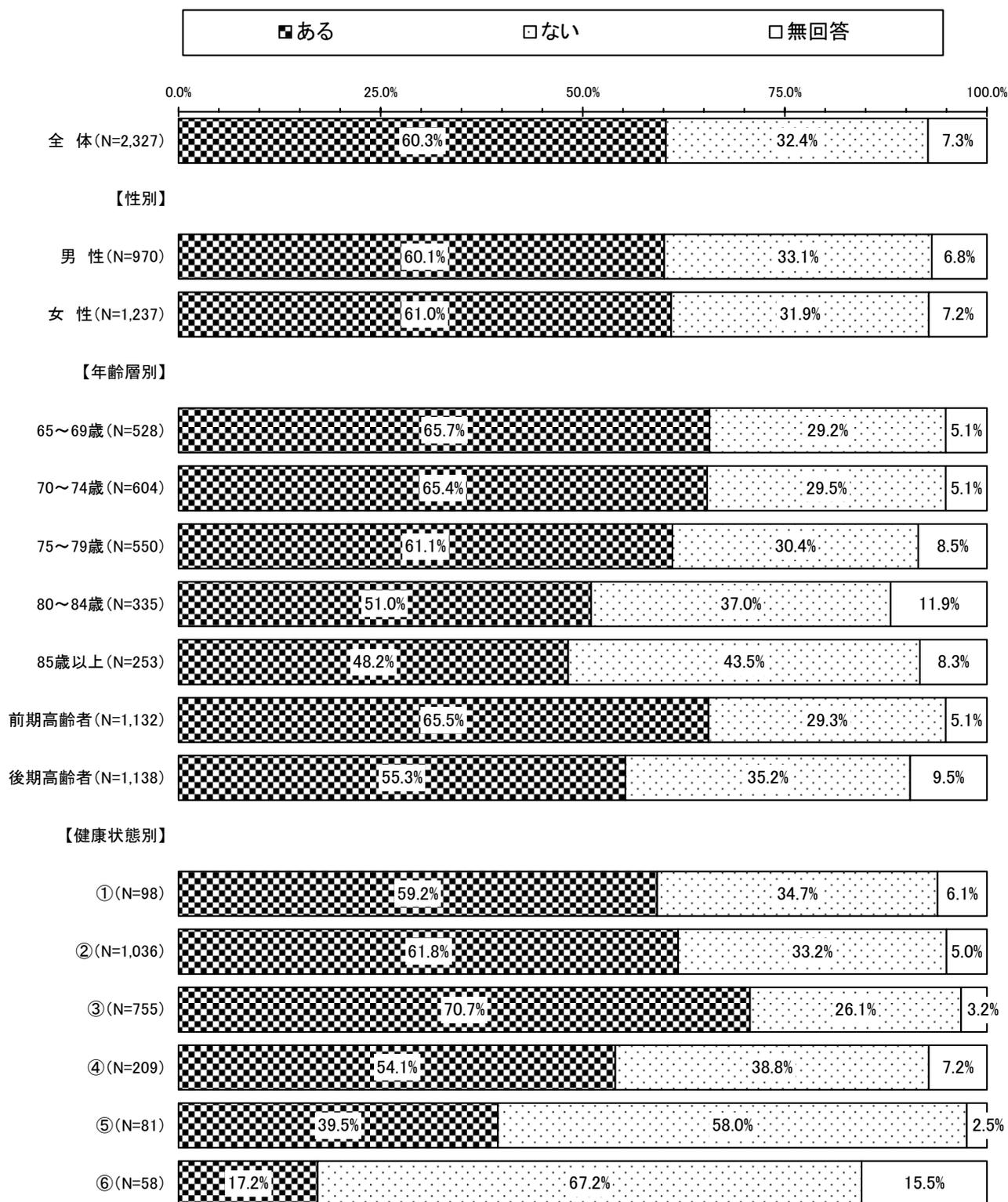
健康のために意識していることや取組んでいることが「ある」人の割合は、年齢が上がるほど低下しており、85歳以上では 48.2%と半数以下となっている。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、健康のために意識していることや取組んでいることが「ある」人の割合は、前期高齢者 (65.5%) の方が後期高齢者 (55.3%) よりも 10ポイント以上高い。

【健康状態別】

健康のために意識していることや取組んでいることが「ある」人の割合は、病気や障害などがあるが、外出は一人でできる人 (70.7%) が最も高く、状態が悪くなるほど割合は低下する。

図5-3 健康のために意識していることや取組んでいることの有無



※健康状態

- ①大変健康
- ②たいした病気や障害もなく、普通に生活している
- ③病気や障害などがあるが、日常生活はほぼ自分で行えるし、外出も一人で行える
- ④病気や障害などがあるが、家の中の生活はおおむね自分で行っているが、外出は一人で行けない
- ⑤病気や障害などがあるが、家の中の生活でも誰かの介助が必要で、日中もベッド（ふとん）の上での生活が主体である
- ⑥病気や障害などがあるが、トイレ、食事、着替えなども介助を要し、一日中寝たきりである

(3) 健康のために意識していることや取組んでいることの内容

(前問で「(健康のために意識していることや取組んでいることが) ある」と回答した方だけにお聞きします)

問 それはどのようなことですか。(複数回答)

【全体結果】

前問で「(健康のために意識していることや取組んでいることが) ある」と回答した1,404人への質問である。

「自分にあった量や質の食事をするようにしている」(64.8%)が最も多く、「よく眠り休養するようにしている」(53.3%)が続いている。この2つは半数以上が行っている。

以下、「健康のために意識して運動するようにしている」(45.4%)、「積極的に外出している」(21.4%)、「地域の活動(趣味、サークル活動等)に参加するようにしている」(17.5%)、「健康補助食品などを食べている」(17.2%)、「歯や口の状態を観察している」(17.1%)、「外食や食品を購入するときに栄養成分表示や食事バランスガイド等を参考にしている」(11.5%)、「定期的にお酒を飲まない日を設けている」(8.5%)となっている。

【性別】

「自分にあった量や質の食事をするようにしている」(男性66.4%、女性65.5%)は、男女でほとんど差が見られない。「よく眠り休養するようにしている」(同55.7%、同50.9%)、「健康のために意識して運動するようにしている」(同51.3%、同41.9%)は、男性の方が高い割合となっている。「地域の活動(趣味、サークル活動等)に参加するようにしている」(同15.8%、同19.6%)、「外食や食品を購入するときに栄養成分表示や食事バランスガイド等を参考にしている」(同8.9%、同14.3%)は女性の方が高い。

【年齢層別】

「自分にあった量や質の食事をするようにしている」をはじめ、年齢が上がるほど割合が低下する傾向の項目が多くなっているが、「よく眠り休養するようにしている」は、逆に、年齢が上がるほど割合も上昇する傾向が見られる。また、「積極的に外出している」は、79歳以下の割合が高く2割台となっている。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「よく眠り休養するようにしている」(前期高齢者51.1%、後期高齢者56.0%)以外は、いずれも前期高齢者の方が高いか、あるいは同程度の割合となっている。

【本人の「要支援・介護認定」状況別】

「よく眠り休養するようにしている」(受けている58.3%、受けていない53.1%)、「健康補助食品などを食べている」(同19.4%、同17.0%)、「歯や口の状態を観察している」(同19.4%、同17.3%)以外は、いずれも「要支援・介護認定」を受けていない人の方が高い割合となっている。

図5-4 健康のために意識していることや取組んでいることの内容（該当者全体）

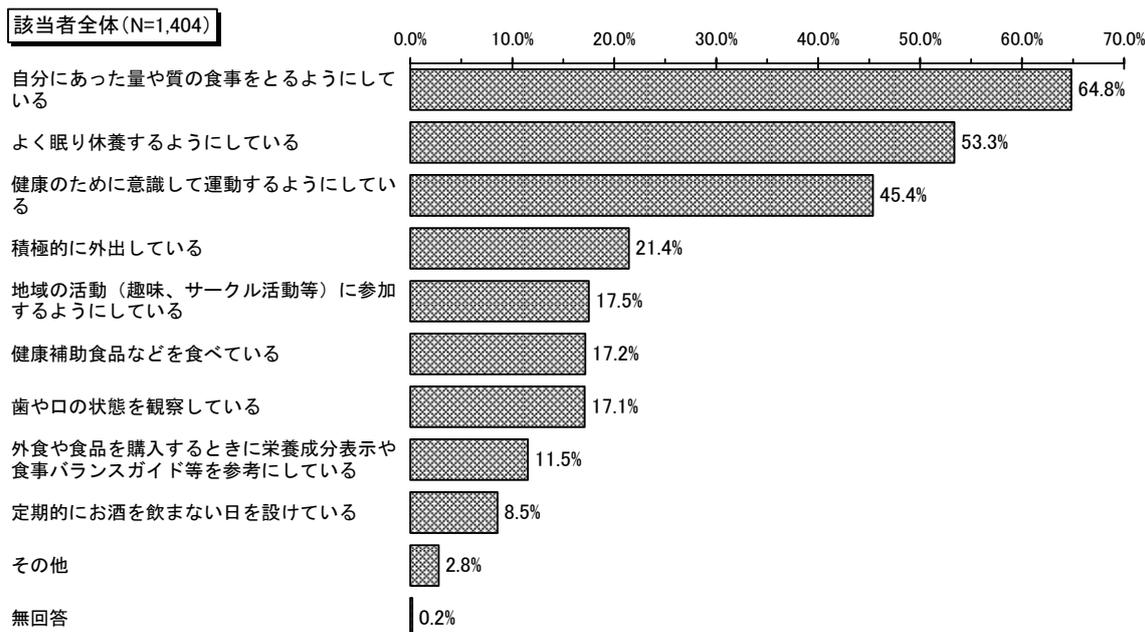


表5-1 健康のために意識していることや取組んでいることの内容（該当者）

	総数（人）	自分にあつた量や質の食事をとるようにしている	よく眠り休養するようにしている	健康のために意識して運動するようにしている	積極的に外出している	地域の活動（趣味、サークル活動等）に参加するようにしている	健康補助食品などを食べている	歯や口の状態を観察している	栄養成分表示や食事バランスガイド等を参考にしている	外食や食品を購入するときに栄養成分表示や食事バランスガイド等を参考にしている	定期的にお酒を飲まない日を設けている	その他	無回答
【該当者全体】	1,404	64.8%	53.3%	45.4%	21.4%	17.5%	17.2%	17.1%	11.5%	8.5%	2.8%	0.2%	
【性別】													
男性	583	66.4%	55.7%	51.3%	22.8%	15.8%	16.1%	17.0%	8.9%	18.9%	2.4%	0.0%	
女性	754	65.5%	50.9%	41.9%	20.4%	19.6%	18.4%	17.6%	14.3%	0.9%	3.1%	0.1%	
【年齢層別】													
65～69歳	347	66.6%	49.0%	51.3%	23.9%	24.8%	18.2%	21.6%	13.3%	11.5%	2.3%	0.3%	
70～74歳	395	68.6%	52.9%	46.8%	24.1%	20.3%	17.2%	17.5%	12.2%	9.1%	2.5%	0.3%	
75～79歳	336	65.8%	55.4%	43.2%	25.0%	17.3%	16.7%	16.4%	13.4%	9.2%	3.0%	0.0%	
80～84歳	171	59.6%	55.0%	38.0%	14.0%	8.8%	19.9%	13.5%	9.4%	5.8%	3.5%	0.6%	
85歳以上	122	57.4%	59.0%	39.3%	7.4%	3.3%	13.9%	13.1%	4.1%	2.5%	4.1%	0.0%	
前期高齢者	742	67.7%	51.1%	48.9%	24.0%	22.4%	17.7%	19.4%	12.7%	10.2%	2.4%	0.3%	
後期高齢者	629	62.5%	56.0%	41.0%	18.6%	12.2%	17.0%	14.9%	10.5%	7.0%	3.3%	0.2%	
【健康状態別】													
①	58	58.6%	51.7%	56.9%	32.8%	34.5%	20.7%	15.5%	12.1%	10.3%	3.4%	0.0%	
②	640	65.0%	55.0%	47.5%	24.2%	21.7%	16.1%	15.9%	10.5%	10.2%	1.7%	0.2%	
③	534	67.2%	51.9%	44.8%	22.1%	15.7%	17.4%	18.7%	14.0%	8.4%	3.6%	0.0%	
④	113	58.4%	59.3%	40.7%	7.1%	1.8%	20.4%	15.0%	8.8%	2.7%	4.4%	0.9%	
⑤	32	65.6%	40.6%	18.8%	3.1%	0.0%	9.4%	15.6%	0.0%	0.0%	3.1%	3.1%	
⑥	10	60.0%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	10.0%	40.0%	10.0%	10.0%	10.0%	0.0%	
【本人の「要支援・介護認定」状況別】													
受けている	139	59.0%	58.3%	41.7%	12.2%	3.6%	19.4%	19.4%	10.1%	2.2%	4.3%	0.0%	
受けていない	1,146	66.8%	53.1%	45.5%	22.2%	19.5%	17.0%	17.3%	12.2%	9.9%	2.6%	0.2%	

※健康状態

- ①大変健康
- ②たいした病気や障害もなく、普通に生活している
- ③病気や障害などがあるが、日常生活はほぼ自分でできるし、外出も一人で行ける
- ④病気や障害などがあるが、家の中の生活はおおむね自分でできているが、外出は一人で行けない
- ⑤病気や障害などがあるが、家の中の生活でも誰かの介助が必要で、日中もベッド（ふとん）の上での生活が主体である
- ⑥病気や障害などがあるが、トイレ、食事、着替えなども介助を要し、一日中寝たきりである

(4) 健康に暮らすための活動意向

問 いつまでも健康でいきいきと暮らしていくために、現在参加しているものも含めて、次のどの教室に参加してみたいですか。(複数回答)

【全体結果】

「地域の活動（趣味、サークル、習い事、ボランティア活動等）」(19.8%)が最も多く、「体操、筋肉トレーニングマシン、プールなど運動や体力づくりの教室」(16.3%)、「認知症予防の教室」(15.5%)、「栄養や食事の教室」(12.5%)が続いている。

「お口（歯みがき、入れ歯、お口の体操など）の教室」が5.8%、「うつ病予防の教室」が5.2%となっている。また、「特にない」が41.4%を占めている。

【性別】

「認知症予防の教室」（男性12.3%、女性18.4%）と「栄養や食事の教室」（同8.5%、同15.8%）で女性の方が高い割合となっているが、他はあまり差が見られない。

また、「特にない」（同45.4%、同38.9%）は、男性の方が高い割合となっている。

【年齢層別】

「地域の活動～」「体操、筋肉トレーニングマシン、プールなど～」「栄養や食事の教室」は、年齢が上がるほど割合が低下している。「認知症予防の教室」は、84歳までは1割台であり差が見られないが、85歳以上(9.1%)になると低下する。

また、「特にない」の割合は、年齢が上がるほど上昇している。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「お口（歯みがき、入れ歯、お口の体操など）の教室」（前期高齢者5.8%、後期高齢者5.9%）以外は、いずれも前期高齢者の方が高い割合となっている。

【福祉圏域別】

「地域の活動～」が上越圏域(24.6%)で、「栄養や食事の教室」が佐渡圏域(17.0%)で、それぞれ比較的高い割合となっている。

【世帯類型別】

いずれも夫婦のみ世帯の割合が高くなっており、「地域の活動～」(29.8%)と「体操、筋肉トレーニングマシン、プールなど～」(24.1%)は2割を超えている。

【健康状態別】

「地域の活動～」の割合は、健康状態が良くない人ほど低下している。「体操、筋肉トレーニングマシン、プールなど～」は、大変健康な人(20.4%)と普通に生活している人(21.7%)で高く、2割を超えた。

また、「お口（歯みがき、入れ歯、お口の体操など）の教室」は、一日中寝たきりの人(12.1%)の割合が高い。

【健康のための取組みなし・健康状態別】

健康のための取組みがなく健康状態が①②③の人では、活動の意向は、「特にない」(55.3%)が半数以上を占め、次いで「認知症予防の教室」(13.4%)、「地域の活動～」(12.5%)となっている。健康状態（活動状況）が悪くなるほど、「特にない」の割合が高くなっている。

図5-5 健康に暮らすための活動意向（全体）

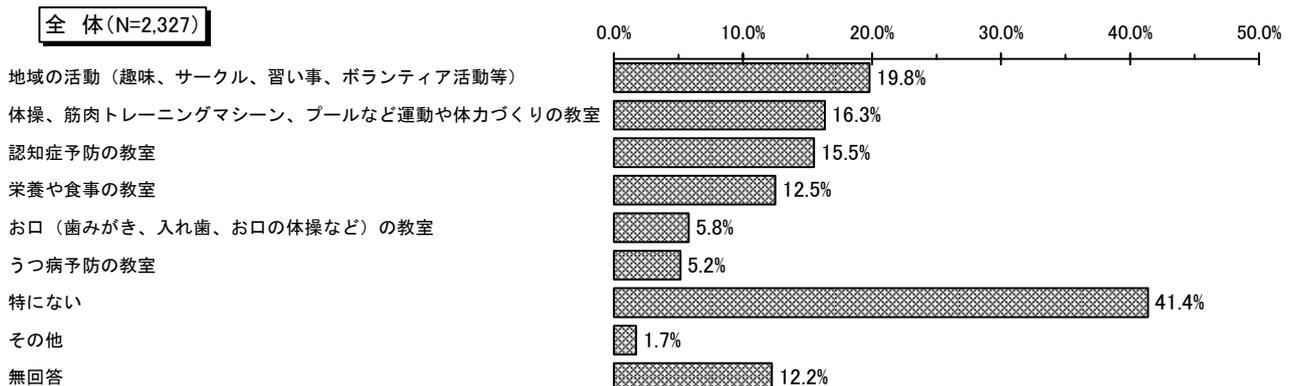


表5-2 健康に暮らすための活動意向

	総数(人)	活動等 地域の活動(趣味、ボランティア)	体力づくりの教室(趣味、サイクリング)	体操、筋肉トレーニング、ブルレーニング、運動や	認知症予防の教室	栄養や食事の教室	お口(歯みがき、入れ歯、)	うつ病予防の教室	特にない	その他	無回答
【全体】	2,327	19.8%	16.3%	15.5%	12.5%	5.8%	5.2%	41.4%	1.7%	12.2%	
【性別】											
男性	970	21.8%	17.7%	12.3%	8.5%	5.8%	4.0%	45.4%	1.6%	9.7%	
女性	1,237	19.2%	15.9%	18.4%	15.8%	6.0%	6.1%	38.9%	1.6%	12.9%	
【年齢層別】											
65～69歳	528	32.4%	26.9%	16.7%	15.7%	6.3%	6.1%	34.5%	0.4%	5.9%	
70～74歳	604	24.2%	20.4%	16.4%	14.6%	5.5%	7.1%	38.1%	1.0%	10.3%	
75～79歳	550	16.5%	13.6%	17.1%	12.7%	6.5%	4.0%	42.0%	1.5%	14.2%	
80～84歳	335	10.4%	7.8%	15.8%	9.0%	5.4%	4.2%	43.3%	4.2%	17.9%	
85歳以上	253	4.7%	4.0%	9.1%	5.5%	5.1%	2.4%	58.5%	3.2%	17.8%	
前期高齢者	1,132	28.0%	23.4%	16.5%	15.1%	5.8%	6.6%	36.4%	0.7%	8.2%	
後期高齢者	1,138	12.1%	9.8%	14.9%	10.0%	5.9%	3.7%	46.0%	2.6%	16.1%	
【福祉圏域別】											
下越圏域	212	15.6%	15.1%	16.5%	12.7%	5.7%	7.1%	46.2%	1.9%	11.8%	
新潟圏域	735	20.5%	17.3%	14.4%	11.0%	4.9%	3.4%	41.8%	2.2%	11.0%	
県央圏域	188	17.6%	17.6%	18.1%	12.2%	7.4%	5.9%	39.4%	1.6%	17.6%	
中越圏域	338	21.9%	15.1%	15.4%	11.2%	7.1%	5.6%	43.2%	1.5%	9.5%	
魚沼圏域	261	21.8%	18.8%	16.9%	11.5%	3.8%	5.7%	42.1%	0.8%	11.5%	
上越圏域	305	24.6%	16.4%	16.4%	14.4%	6.2%	6.2%	39.3%	1.6%	9.5%	
佐渡圏域	153	15.7%	13.1%	15.7%	17.0%	7.2%	3.9%	41.8%	2.0%	16.3%	
【世帯類型別】											
単身世帯	255	14.9%	11.8%	14.1%	11.4%	6.3%	3.9%	38.0%	3.9%	16.5%	
夫婦のみ世帯	594	29.8%	24.1%	17.8%	15.5%	6.7%	5.6%	35.5%	1.0%	8.2%	
2世代同居世帯	639	15.6%	15.8%	14.6%	13.5%	4.5%	5.0%	42.7%	1.1%	14.9%	
3世代同居世帯	610	19.3%	14.3%	17.4%	9.7%	6.7%	5.4%	45.2%	2.1%	8.9%	
その他の世帯	165	13.3%	9.1%	10.3%	10.3%	4.2%	5.5%	50.9%	1.2%	14.5%	
【健康状態別】											
①	98	32.7%	20.4%	12.2%	7.1%	6.1%	1.0%	39.8%	2.0%	7.1%	
②	1,036	25.5%	21.7%	17.5%	15.3%	6.6%	5.3%	37.8%	1.1%	8.7%	
③	755	20.3%	15.6%	17.2%	14.3%	5.4%	6.4%	42.4%	1.7%	7.8%	
④	209	5.3%	5.3%	11.5%	6.2%	3.8%	5.3%	60.3%	1.9%	13.4%	
⑤	81	1.2%	3.7%	8.6%	1.2%	4.9%	1.2%	61.7%	8.6%	13.6%	
⑥	58	0.0%	0.0%	6.9%	1.7%	12.1%	1.7%	50.0%	3.4%	27.6%	
【健康のための取組みの有無別】											
取り組んでいることがある	1,404	26.9%	21.8%	18.4%	15.0%	7.3%	5.8%	35.7%	1.4%	7.1%	
取り組んでいることはない	753	10.0%	9.0%	12.2%	9.7%	4.4%	4.6%	57.1%	2.8%	9.4%	
【健康のための取組みなし・健康状態別】											
健康の取組みなし・健康状態①～③計	575	12.5%	11.1%	13.4%	11.7%	4.3%	4.5%	55.3%	1.2%	8.7%	
健康の取組みなし・健康状態①	34	17.6%	11.8%	5.9%	8.8%	8.8%	2.9%	47.1%	2.9%	8.8%	
健康の取組みなし・健康状態②	344	15.1%	12.8%	16.0%	12.2%	4.4%	5.2%	52.3%	0.9%	8.4%	
健康の取組みなし・健康状態③	197	7.1%	8.1%	10.2%	11.2%	3.6%	3.6%	61.9%	1.5%	9.1%	

※健康状態

- ①大変健康
- ②たいした病気や障害もなく、普通に生活している
- ③病気や障害などがあるが、日常生活はほぼ自分で行えるし、外出も一人のできる
- ④病気や障害などがあるが、家の中の生活はおおむね自分で行っているが、外出は一人でできない
- ⑤病気や障害などがあるが、家の中の生活でも誰かの介助が必要で、日中もベッド(ふとん)の上での生活が主体である
- ⑥病気や障害などがあるが、トイレ、食事、着替えなども介助を要し、一日中寝たきりである

(5) 健康管理のために必要な情報

問 今後、ご自分の健康の管理をしていくうえで、どのような保健情報が欲しいと思いますか。(複数回答)

【全体結果】

「認知症の予防について」(29.4%)が最も多く、あまり差がなく「がん・心臓病・脳卒中など生活習慣病について」(27.9%)が続く。以下、「寝たきりの予防方法について」(22.4%)、「健康診断の結果についての十分な説明」(21.5%)、「食生活のあり方について」(21.4%)、「健康増進のための運動方法について」(19.0%)、「骨粗鬆症(転倒予防)について」(17.4%)などとなっている。

【性別】

「認知症の予防について」(男性 24.3%、女性 33.8%)、「寝たきりの予防方法について」(同 19.3%、同 25.5%)、「骨粗鬆症(転倒予防)について」(同 8.2%、同 24.1%)の割合は、女性の方が男性よりも高い。

一方、「～生活習慣病について」(同 34.1%、同 23.5%)、「健康診断の結果についての十分な説明」(同 24.9%、同 19.3%)、「健康増進のための運動方法について」(同 24.3%、同 16.0%)は、男性の方が高い割合となっている。

【年齢層別】

「認知症の予防について」の割合は、84歳までは3割前後であるが、85歳以上は低く22.1%となっている。「がん・心臓病・脳卒中など生活習慣病について」「健康診断の結果についての十分な説明」「食生活のあり方について」「健康増進のための運動方法について」「介護の方法について」は、いずれも年齢が上がるほど割合が低下する傾向が見られる。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、後期高齢者で「寝たきりの予防方法について」(前期高齢者 20.8%、後期高齢者 24.4%)と「薬の飲み方について」(同 8.3%、同 10.0%)の割合がやや高くなっている他は、前期高齢者の方が高いか、あるいは同程度の割合となっている。

【健康状態別】

「認知症の予防について」は、普通に生活している人(31.6%)、病気や障害などがあるが、外出は一人でできる人(32.2%)、病気や障害などがあるが外出は一人でできない人(34.0%)で高く、それぞれ3割強となっている。「がん・心臓病・脳卒中など生活習慣病について」は、普通に生活している人(30.4%)、病気や障害などがあるが外出は一人でできる人(34.6%)の割合が高い。また、「寝たきりの予防方法について」は、一日中寝たきりの人(31.0%)の割合が高くなっている。

【健康のための取組みなし・健康状態別】

健康のための取組みがなく健康状態が①②③の人では、「特にない」(27.0%)、「認知症の予防について」(25.9%)、「～生活習慣病について」(24.0%)の割合が高い。「特にない」は健康状態が悪くなるほど低下しており、「認知症の予防について」「寝たきりの予防方法について」及び「～生活習慣病について」は上昇する傾向が見られる。

図5-6 健康管理のために必要な情報(全体)

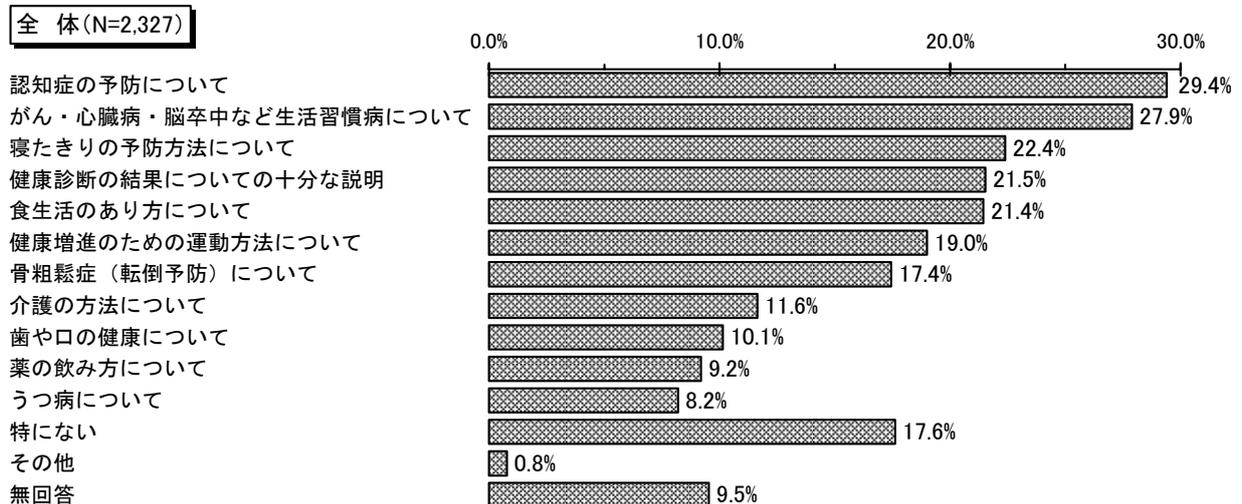


表5-3 健康管理のために必要な情報

	総数(人)	認知症の予防について	がん・心臓病・脳卒中等生活習慣病について	寝たきりの予防方法について	健康診断の結果についての十分な説明	食生活のあり方について	健康増進のための運動方法について	骨粗鬆症(転倒予防)について	介護の方法について	歯や口の健康について	薬の飲み方について	うつ病について	特にない	その他	無回答
【全体】	2,327	29.4%	27.9%	22.4%	21.5%	21.4%	19.0%	17.4%	11.6%	10.1%	9.2%	8.2%	17.6%	0.8%	9.5%
【性別】															
男性	970	24.3%	34.1%	19.3%	24.9%	20.6%	24.3%	8.2%	11.5%	9.9%	8.0%	5.7%	18.9%	0.5%	7.5%
女性	1,237	33.8%	23.5%	25.5%	19.3%	22.5%	16.0%	24.1%	12.3%	10.6%	10.1%	10.1%	17.4%	0.9%	10.1%
【年齢層別】															
65～69歳	528	31.1%	36.2%	18.0%	28.4%	29.0%	25.8%	14.2%	13.1%	11.4%	7.0%	10.2%	16.9%	0.6%	4.5%
70～74歳	604	29.3%	32.6%	23.3%	26.0%	23.8%	23.5%	20.4%	13.7%	9.9%	9.4%	8.8%	14.6%	0.3%	6.6%
75～79歳	550	31.3%	29.1%	22.5%	20.9%	21.8%	17.6%	18.2%	12.0%	10.0%	11.8%	8.2%	16.7%	0.4%	12.4%
80～84歳	335	31.3%	21.8%	26.3%	15.8%	15.5%	12.2%	17.6%	9.9%	10.7%	8.4%	6.6%	15.8%	2.1%	14.6%
85歳以上	253	22.1%	7.1%	26.1%	6.7%	8.7%	5.5%	13.8%	7.5%	8.7%	8.3%	5.5%	30.8%	0.8%	11.5%
前期高齢者	1,132	30.1%	34.3%	20.8%	27.1%	26.2%	24.6%	17.5%	13.4%	10.6%	8.3%	9.5%	15.6%	0.4%	5.7%
後期高齢者	1,138	29.3%	22.1%	24.4%	16.3%	17.0%	13.4%	17.0%	10.4%	9.9%	10.0%	7.1%	19.6%	1.0%	12.8%
【健康状態別】															
①	98	22.4%	19.4%	11.2%	20.4%	14.3%	21.4%	6.1%	8.2%	8.2%	2.0%	3.1%	29.6%	0.0%	11.2%
②	1,036	31.6%	30.4%	20.7%	23.9%	26.6%	24.1%	17.3%	12.1%	10.1%	7.6%	7.5%	18.1%	0.3%	5.8%
③	755	32.2%	34.6%	25.8%	26.8%	21.9%	19.5%	21.1%	12.7%	10.9%	12.3%	10.2%	13.0%	0.4%	5.2%
④	209	34.0%	19.6%	28.7%	10.5%	18.2%	10.5%	22.5%	11.0%	9.1%	15.8%	11.5%	20.1%	1.0%	10.5%
⑤	81	11.1%	6.2%	25.9%	4.9%	3.7%	1.2%	8.6%	12.3%	11.1%	1.2%	2.5%	40.7%	9.9%	6.2%
⑥	58	15.5%	3.4%	31.0%	3.4%	3.4%	0.0%	10.3%	15.5%	13.8%	6.9%	3.4%	34.5%	1.7%	17.2%
【健康のための取組みの有無別】															
取り組んでいることがある	1,404	34.3%	34.2%	26.0%	26.6%	27.2%	24.6%	21.6%	13.1%	12.6%	11.5%	9.9%	12.7%	0.4%	4.5%
取り組んでいることはない	753	24.3%	20.7%	18.9%	14.9%	13.7%	11.3%	12.5%	10.4%	7.2%	6.0%	6.1%	29.0%	1.7%	8.1%
【健康のための取組みなし・健康状態別】															
健康の取組みなし・健康状態①～③計	575	25.9%	24.0%	18.3%	18.3%	15.1%	14.3%	13.4%	10.4%	6.8%	5.4%	5.4%	27.0%	0.3%	7.7%
健康の取組みなし・健康状態①	34	17.6%	17.6%	8.8%	11.8%	5.9%	5.9%	5.9%	8.8%	5.9%	2.9%	2.9%	38.2%	0.0%	17.6%
健康の取組みなし・健康状態②	344	26.7%	26.5%	17.4%	18.6%	18.0%	16.9%	13.7%	11.3%	7.0%	4.4%	4.7%	27.3%	0.3%	5.2%
健康の取組みなし・健康状態③	197	25.9%	20.8%	21.3%	18.8%	11.7%	11.2%	14.2%	9.1%	6.6%	7.6%	7.1%	24.4%	0.5%	10.2%
【本人の「要支援・介護認定」状況別】															
受けている	310	25.2%	14.5%	27.1%	12.3%	14.8%	8.4%	15.8%	10.3%	11.6%	7.4%	8.1%	26.5%	3.2%	11.3%
受けていない	1,776	31.4%	31.0%	21.9%	23.6%	23.2%	21.3%	17.6%	12.0%	10.0%	9.6%	8.0%	16.7%	0.5%	6.6%
【健康に暮らすための活動意向別】															
体操、筋肉トレ、プールなど	380	38.4%	45.0%	30.5%	36.6%	35.8%	50.3%	24.2%	17.9%	15.8%	9.5%	12.6%	5.8%	0.0%	2.4%
お口の教室	135	37.0%	43.0%	35.6%	35.6%	32.6%	31.9%	33.3%	20.7%	53.3%	28.1%	16.3%	4.4%	0.7%	4.4%
栄養や食事の教室	291	44.3%	49.1%	35.4%	35.4%	55.3%	35.1%	30.6%	22.0%	20.3%	18.9%	15.1%	2.1%	0.0%	1.7%
認知症予防の教室	361	76.5%	48.8%	45.7%	29.1%	33.8%	28.3%	35.5%	22.4%	16.9%	15.2%	22.2%	0.8%	0.0%	1.1%
うつ病予防の教室	120	67.5%	56.7%	44.2%	32.5%	36.7%	27.5%	36.7%	25.8%	17.5%	19.2%	62.5%	0.0%	0.0%	2.5%
地域の活動	461	36.4%	41.0%	26.5%	34.3%	32.3%	38.4%	25.6%	15.8%	14.5%	10.2%	10.2%	9.5%	0.4%	2.6%
特にない	963	22.5%	20.5%	18.3%	15.8%	14.0%	9.8%	12.7%	8.6%	6.9%	7.6%	5.1%	32.4%	0.6%	4.3%
その他	40	17.5%	12.5%	12.5%	7.5%	17.5%	12.5%	15.0%	15.0%	10.0%	7.5%	7.5%	15.0%	22.5%	5.0%

※健康状態

①大変健康
②たいした病気や障害もなく、普通に生活している
③病気や障害などがあるが、日常生活はほぼ自分でできるし、外出も一人できる
④病気や障害などがあるが、家の中の生活はおおむね自分でできているが、外出は一人できない
⑤病気や障害などがあるが、家の中の生活でも誰かの介助が必要で、日中もベッド(ふとん)の上での生活が主体である
⑥病気や障害などがあるが、トイレ、食事、着替えなども介助を要し、一日中寝たきりである

(6) 「こころの不調」を感じることの有無

問 あなたは「こころの不調（気分が落ち込む、やる気がでない等）」を感じたことがありますか。（択一回答）

【全体結果】

「よく感じる」が5.2%、「時々感じる」が22.9%、「感じたことはあるが、最近を感じない」の三者を合計した『こころの不調を感じたことがある人』で47.3%を占めている。

一方、「感じたことはない」は34.1%、「わからない」が9.8%となっている。

【性別】

「よく感じる」「時々感じる」「感じたことはあるが、最近を感じない」の三者を合計した『こころの不調を感じたことがある人』の割合は、男性（42.3%）よりも女性（51.7%）の方が高い。

【年齢層別】

『こころの不調を感じたことがある人』の割合は、65～69歳（49.2%）と70～74歳（49.0%）で比較的高くなっている。このため、前期高齢者と後期高齢者を比較すると、『こころの不調を感じたことがある人』の割合は、前期高齢者（49.1%）の方が後期高齢者（45.9%）よりも高い。

【福祉圏域別】

『こころの不調を感じたことがある人』の割合は、佐渡圏域（51.0%）、中越圏域（50.6%）、下越圏域（49.5%）で比較的高い。

【世帯類型別】

『こころの不調を感じたことがある人』の割合は、単身世帯（59.2%）で高くなっている。

【配偶者の有無別】

『こころの不調を感じたことがある人』の割合は、配偶者なし（51.0%）の方が配偶者あり（45.3%）よりも高い。

【健康状態別】

『こころの不調を感じたことがある人』の割合は、病気や障害などがあるが、外出は一人のできる人、病気や障害などがあって一人で外出できない人（各59.9%）で高く、ベッド（ふとん）の上での生活が主体の人（50.5%）も5割を超えている。

図5-7 「こころの不調」を感じることの有無
(全体/性別/年齢層別/福祉圏域別/世帯類型別/配偶者の有無別)

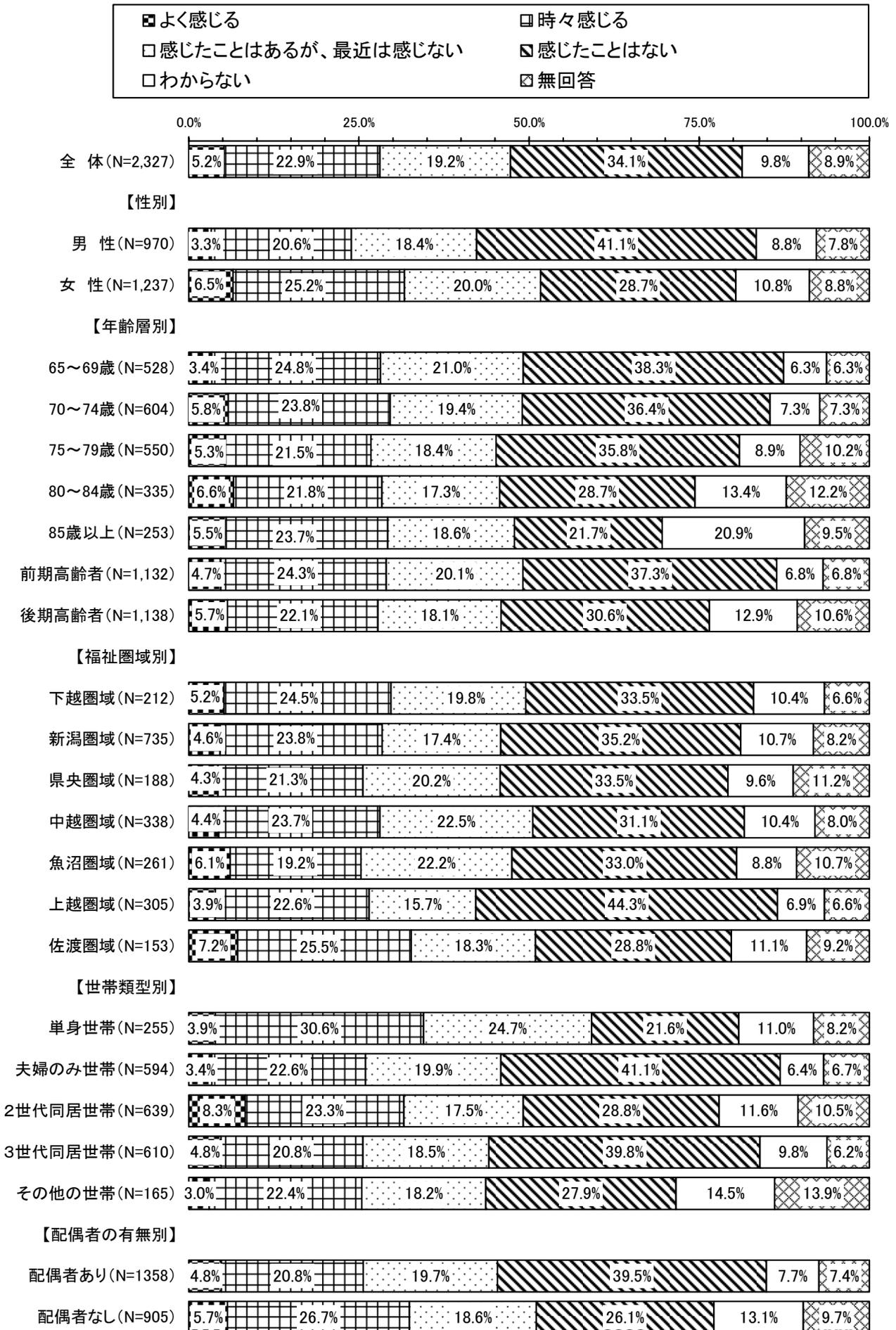


図5-8 「こころの不調」を感じることの有無
(全体／ふだんの過ごし方別／今後行いたい活動別)

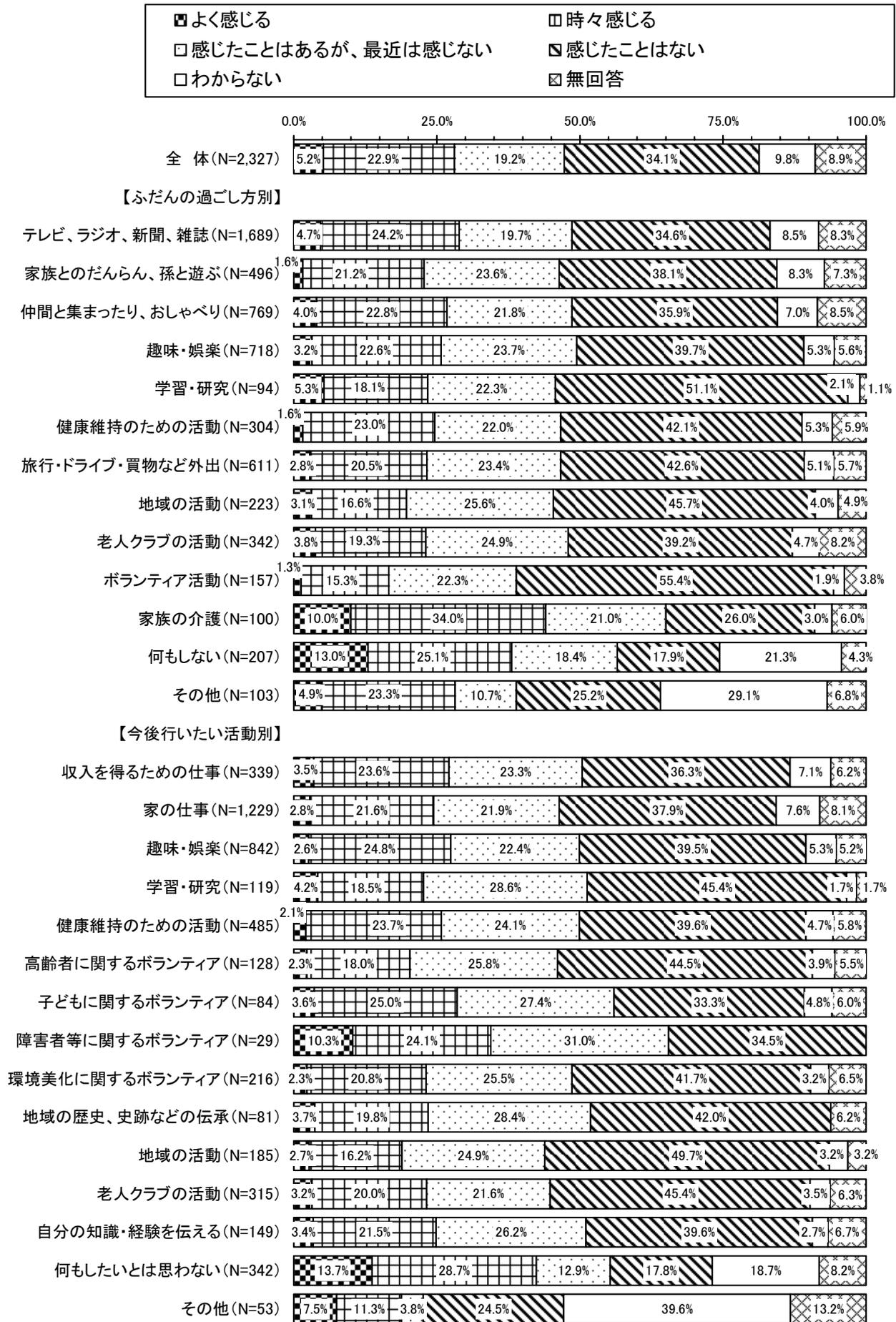
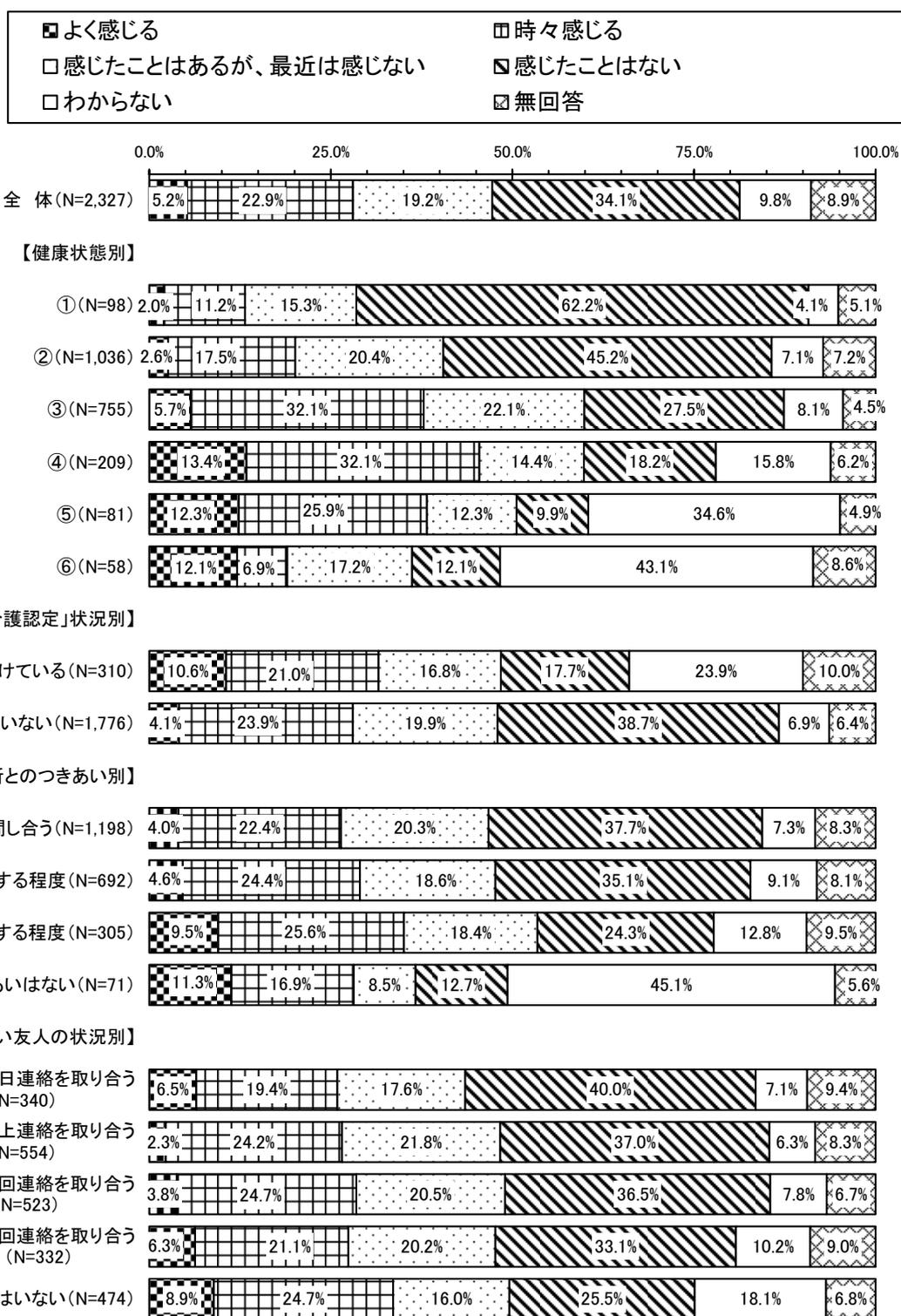


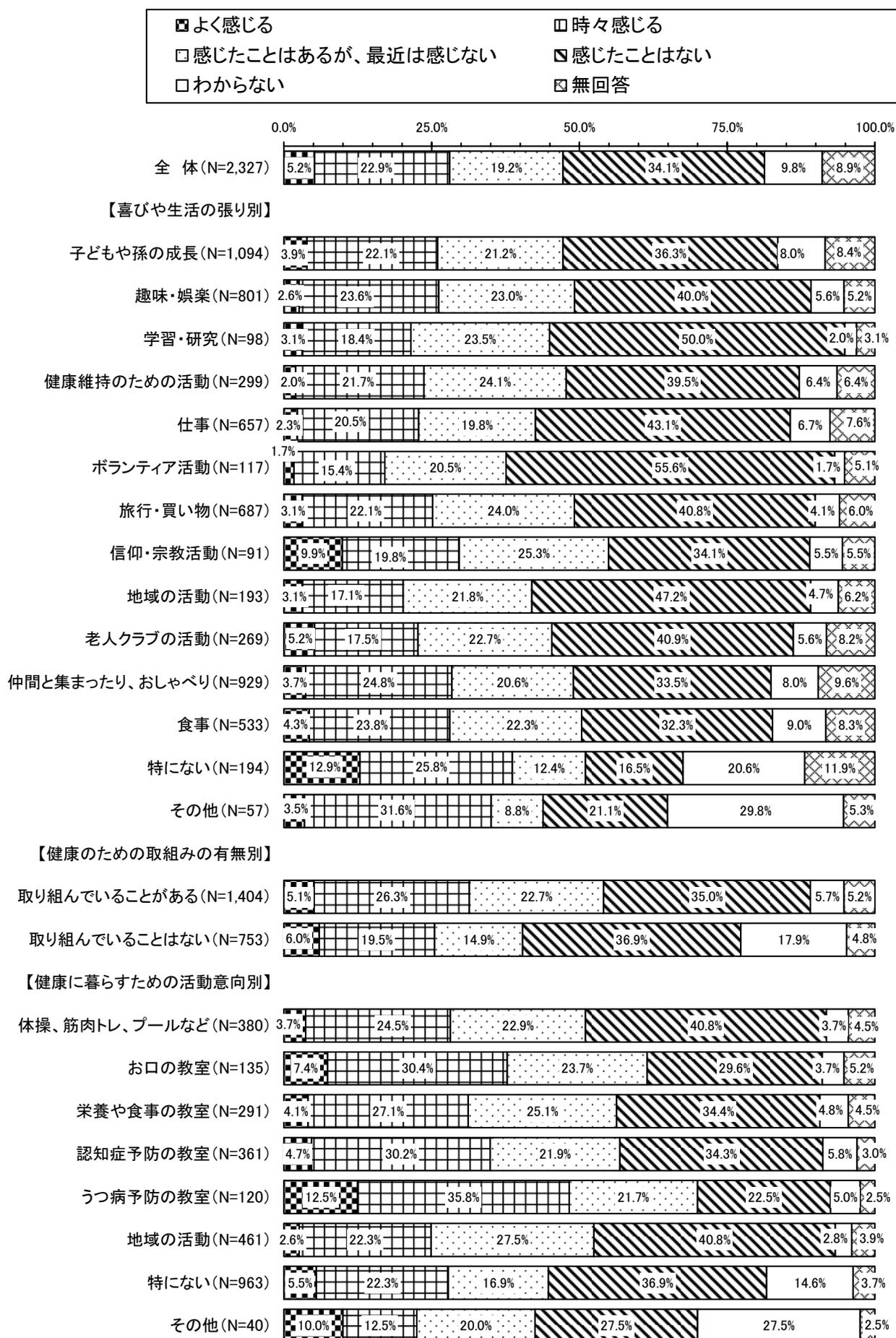
図5-9 「こころの不調」を感じることの有無
 (全体/健康状態別/本人の「要支援・介護認定」状況別/近所とのつきあい別/
 親しい友人の状況別)



※健康状態

- ①大変健康
- ②たいした病気や障害もなく、普通に生活している
- ③病気や障害などがあるが、日常生活はほぼ自分でできるし、外出も一人できる
- ④病気や障害などがあるが、家の中の生活はおおむね自分でできているが、外出は一人できない
- ⑤病気や障害などがあるが、家の中の生活でも誰かの介助が必要で、日中もベッド(ふとん)の上での生活が主体である
- ⑥病気や障害などがあるが、トイレ、食事、着替えなども介助を要し、一日中寝たきりである

図5-10 「こころの不調」を感じることの有無
 (全体／喜びや生活の張り別／健康のための取組みの有無別／健康に暮らすための活動意向別)



(7) 「こころの不調」に気づいた時の対処方法

(前問で「よく感じる」「時々感じる」「感じたことはあるが、最近を感じない」のいずれかを回答した方だけにお聞きします)

問 あなたは「こころの不調」に気づいたとき、どうしていますか。(複数回答)

【全体結果】

前問で「こころの不調」について「よく感じる」「時々感じる」「感じたことはあるが、最近を感じない」のいずれかを回答した 1,100 人への質問である。

「あまり深く悩まないようにする」(52.2%)と「休養や睡眠を十分にとるようにしている」(51.5%)が多く、この2つは過半数が回答している。以下、「趣味などでストレスを発散させている」が 31.5%、「家族や友人に相談する」が 22.1%、「心療内科や精神科クリニックなど専門の医療機関を受診する」が 10.0%となっている。「専門の窓口や電話相談を利用する」は 1.1%と少ない。「どう対処したらよいかわからない」は 9.5%となっている。

【性別】

「あまり深く悩まないようにする」(男性 56.8%、女性 49.4%)、「趣味などでストレスを発散させている」(同 35.1%、同 28.9%)の割合は、男性の方が女性よりも高い。「家族や友人に相談する」(同 13.9%、同 27.2%)は女性の方が高い。

【年齢層別】

「あまり深く悩まないようにする」「休養や睡眠を十分にとるようにしている」は、65～69歳で比較的高い割合となっている。「趣味などでストレスを発散させている」も 65～69歳(43.1%)の割合が高く、年齢が上がるほど割合が低下している。

また、「どう対処したらよいかわからない」の割合は 80歳以上になると1割を超え、85歳以上(19.0%)で最も高くなっている。

【福祉圏域別】

「あまり深く悩まないようにする」の割合を見ると、最も高い新潟圏域(58.5%)と最も低い県央圏域(39.5%)では19ポイントの差が見られた。「休養や睡眠を十分にとるようにしている」も県央圏域(41.9%)で低く、中越圏域(57.9%)で高くなっている。「趣味などでストレスを発散させている」は、佐渡圏域(35.9%)で高く、中越圏域(25.1%)で低い。「家族や友人に相談する」は、中越圏域(26.9%)で高く、県央圏域(17.4%)で低い。

また、「どう対処したらよいかわからない」は、魚沼圏域(15.3%)で高い割合となっている。

【世帯類型別】

「あまり深く悩まないようにする」と「趣味などでストレスを発散させている」の割合は、夫婦のみ世帯で高くなっている。「家族や友人に相談する」は、3世代同居世帯(28.6%)の割合が高い。

【配偶者の有無別】

「あまり深く悩まないようにする」(配偶者あり 56.2%、配偶者なし 47.6%)、「休養や睡眠を十分にとるようにしている」(同 55.0%、同 47.8%)、「趣味などでストレスを発散させている」(同 36.5%、同 24.9%)は、いずれも配偶者ありの方が高い割合となっている。「家族や友人に相談する」(同 19.6%、同 24.9%)は、配偶者なしの方が高い。

【健康状態別】

「趣味などでストレスを発散させている」の割合は、健康状態が良い人ほど高い割合となっている。また、「どう対処したらよいかわからない」の割合は、ベッド(ふとん)の上での生活が主体の人(29.3%)が最も高く、外出が一人でできない状態になると1割を超えている。

図5-11 「こころの不調」に気づいた時の対処方法（該当者全体）

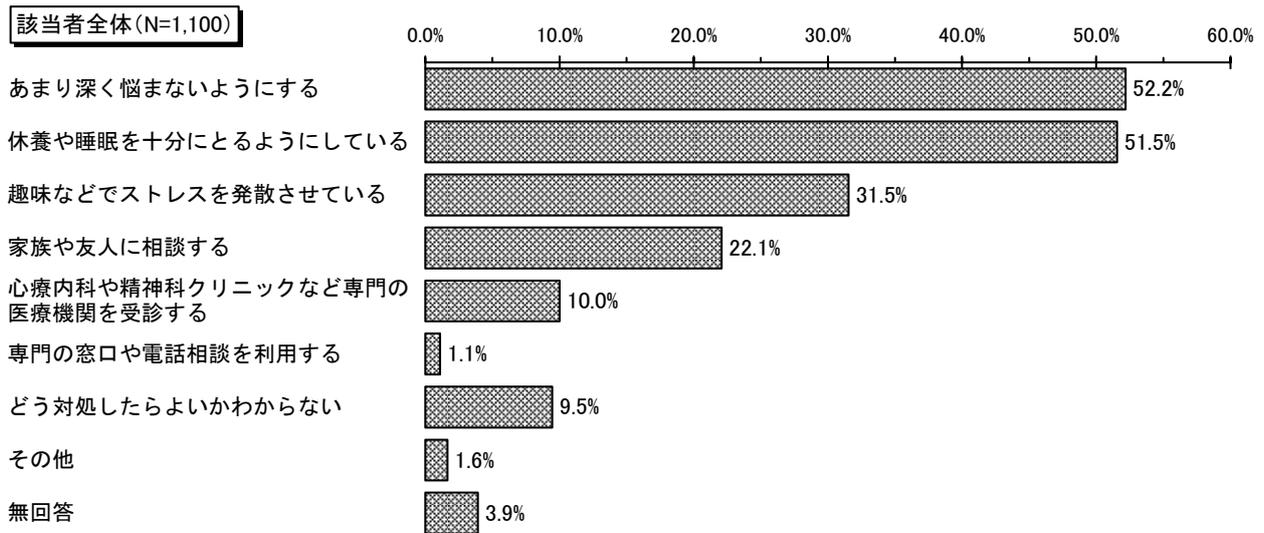


表5-4 「こころの不調」に気づいた時の対処方法
（該当者全体／性別／年齢層別／福祉圏域別／世帯類型別／配偶者の有無別）

	総数（人）	あまり深く悩まないようにする	休養や睡眠を十分にとる	趣味などでストレスを発散させている	家族や友人に相談する	心療内科や精神科クリニックなど専門の医療機関を受診する	専門の窓口や電話相談を利用する	わからない	その他	無回答
【該当者全体】	1,100	52.2%	51.5%	31.5%	22.1%	10.0%	1.1%	9.5%	1.6%	3.9%
【性別】										
男性	410	56.8%	52.7%	35.1%	13.9%	9.0%	1.2%	7.3%	1.7%	4.4%
女性	640	49.4%	52.0%	28.9%	27.2%	10.6%	0.9%	10.3%	1.7%	3.6%
【年齢層別】										
65～69歳	260	60.0%	57.3%	43.1%	23.8%	6.2%	1.5%	6.2%	1.2%	3.5%
70～74歳	296	51.7%	52.0%	37.5%	22.0%	11.5%	0.7%	8.1%	1.7%	4.7%
75～79歳	248	54.8%	47.2%	28.2%	21.0%	11.3%	1.2%	7.3%	2.0%	4.0%
80～84歳	153	45.1%	51.6%	20.9%	20.9%	15.7%	1.3%	13.7%	2.0%	2.0%
85歳以上	121	41.3%	49.6%	13.2%	21.5%	5.8%	0.8%	19.0%	1.7%	4.1%
前期高齢者	556	55.6%	54.5%	40.1%	22.8%	9.0%	1.1%	7.2%	1.4%	4.1%
後期高齢者	522	48.9%	49.0%	22.6%	21.1%	11.3%	1.1%	11.9%	1.9%	3.4%
【福祉圏域別】										
下越圏域	105	54.3%	55.2%	32.4%	19.0%	7.6%	1.0%	6.7%	1.9%	6.7%
新潟圏域	337	58.5%	51.0%	32.0%	23.4%	10.7%	1.2%	9.2%	1.5%	3.0%
県央圏域	86	39.5%	41.9%	29.1%	17.4%	14.0%	2.3%	10.5%	1.2%	9.3%
中越圏域	171	48.5%	57.9%	25.1%	26.9%	11.1%	1.2%	9.9%	2.9%	2.9%
魚沼圏域	124	53.2%	52.4%	30.6%	20.2%	8.9%	0.8%	15.3%	0.8%	1.6%
上越圏域	129	56.6%	51.9%	38.0%	20.2%	10.1%	0.0%	4.7%	1.6%	2.3%
佐渡圏域	78	48.7%	51.3%	35.9%	21.8%	5.1%	0.0%	9.0%	2.6%	2.6%
【世帯類型別】										
単身世帯	151	49.7%	47.0%	29.1%	22.5%	4.0%	2.0%	7.3%	1.3%	3.3%
夫婦のみ世帯	272	58.8%	55.5%	43.0%	20.6%	7.0%	0.4%	7.7%	1.8%	2.9%
2世代同居世帯	314	50.0%	52.2%	28.0%	17.8%	12.4%	0.6%	10.5%	1.0%	4.1%
3世代同居世帯	269	51.7%	53.2%	27.5%	28.6%	13.0%	1.1%	10.8%	1.5%	3.3%
その他の世帯	72	48.6%	43.1%	23.6%	18.1%	11.1%	2.8%	9.7%	5.6%	9.7%
【配偶者の有無別】										
配偶者あり	616	56.2%	55.0%	36.5%	19.6%	10.6%	0.6%	6.7%	1.8%	3.9%
配偶者なし	462	47.6%	47.8%	24.9%	24.9%	9.1%	1.5%	13.0%	1.5%	3.9%

表5-5 「こころの不調」に気づいた時の対処方法
(該当者全体／ふだんの過ごし方別／今後行いたい活動別／健康状態別)

	総数 (人)	うあまり にす る深 く悩 まな いよ	休養や 睡眠を 十分に と	趣味な どでス トレス を	家族や 友人に 相談す る	機関を 受診す る	心療内 科や精 神科ク リ	専門の 窓口や 電話相 談	わか らな いし たら よ いか	そ の 他	無 回 答
【該当者全体】	1,100	52.2%	51.5%	31.5%	22.1%	10.0%	1.1%	9.5%	1.6%	3.9%	
【ふだんの過ごし方別】											
テレビ、ラジオ、新聞、雑誌など	821	55.5%	53.3%	31.4%	22.0%	10.2%	0.7%	7.8%	1.7%	3.9%	
家族とのだんらん、孫と遊ぶ	230	60.9%	57.4%	35.7%	31.7%	12.6%	0.4%	2.6%	1.3%	4.8%	
仲間と集まったり、おしゃべりをする	374	51.9%	54.8%	39.3%	30.2%	9.9%	0.8%	7.2%	1.1%	4.3%	
趣味・娯楽	355	58.9%	55.2%	57.2%	20.3%	5.9%	0.8%	4.8%	2.0%	4.8%	
学習・研究	43	67.4%	62.8%	65.1%	11.6%	4.7%	0.0%	4.7%	7.0%	2.3%	
健康維持のための活動・スポーツ	142	62.7%	64.1%	53.5%	15.5%	5.6%	1.4%	2.8%	0.7%	5.6%	
旅行・ドライブ・買物など外出	285	62.1%	63.2%	44.9%	24.6%	8.1%	0.7%	2.8%	1.1%	4.2%	
地域行事や町内会・自治会の活動	101	65.3%	61.4%	57.4%	17.8%	11.9%	1.0%	4.0%	1.0%	2.0%	
老人クラブの活動	164	56.1%	48.2%	42.7%	24.4%	8.5%	1.2%	7.3%	1.2%	4.3%	
ボランティア活動	61	62.3%	55.7%	52.5%	21.3%	11.5%	1.6%	1.6%	0.0%	8.2%	
家族の介護	65	55.4%	52.3%	32.3%	15.4%	13.8%	1.5%	10.8%	3.1%	7.7%	
何もしないでゴロゴロしている	117	38.5%	45.3%	12.8%	22.2%	16.2%	0.9%	29.1%	0.9%	0.9%	
その他	40	32.5%	50.0%	25.0%	25.0%	12.5%	0.0%	20.0%	7.5%	5.0%	
【今後行いたい活動別】											
収入を得るための仕事	171	60.8%	55.6%	40.9%	18.7%	9.9%	0.6%	8.2%	2.3%	2.9%	
家の仕事	569	58.9%	56.1%	33.0%	24.1%	8.8%	0.7%	5.6%	0.9%	4.0%	
趣味・娯楽	420	59.5%	56.0%	53.1%	17.9%	7.9%	1.0%	4.8%	1.9%	4.8%	
学習・研究	61	60.7%	59.0%	59.0%	13.1%	1.6%	0.0%	4.9%	6.6%	4.9%	
健康維持のための活動・スポーツ	242	61.6%	64.0%	49.2%	22.3%	8.7%	0.8%	4.1%	0.4%	5.0%	
高齢者に関するボランティア	59	71.2%	64.4%	50.8%	22.0%	10.2%	0.0%	0.0%	0.0%	5.1%	
子どもに関するボランティア	47	74.5%	55.3%	48.9%	14.9%	6.4%	4.3%	2.1%	2.1%	8.5%	
障害者などに関するボランティア	19	73.7%	57.9%	47.4%	21.1%	21.1%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	
環境美化に関するボランティア	105	60.0%	63.8%	47.6%	23.8%	10.5%	1.0%	7.6%	0.0%	5.7%	
地域の歴史、史跡などの伝承活動	42	66.7%	64.3%	59.5%	7.1%	9.5%	0.0%	11.9%	0.0%	2.4%	
地域行事や町内会・自治会の活動	81	65.4%	64.2%	56.8%	19.8%	11.1%	2.5%	2.5%	0.0%	3.7%	
老人クラブの活動	141	61.0%	51.1%	46.8%	24.1%	8.5%	0.7%	9.9%	1.4%	3.5%	
若い人に知識・経験・技術を伝える	76	57.9%	57.9%	47.4%	19.7%	13.2%	0.0%	7.9%	1.3%	6.6%	
特に何もしたいとは思わない	189	33.3%	40.7%	7.9%	18.5%	15.3%	2.6%	22.8%	1.1%	2.6%	
その他	12	33.3%	41.7%	16.7%	41.7%	8.3%	0.0%	8.3%	25.0%	8.3%	
【健康状態別】											
①	28	46.4%	42.9%	42.9%	21.4%	10.7%	0.0%	0.0%	3.6%	3.6%	
②	419	60.4%	54.9%	36.8%	24.1%	6.2%	1.0%	5.3%	1.2%	3.1%	
③	452	53.1%	51.3%	34.7%	20.4%	10.2%	0.9%	9.7%	1.1%	4.2%	
④	125	36.0%	52.8%	14.4%	21.6%	20.8%	2.4%	16.0%	2.4%	4.8%	
⑤	41	26.8%	36.6%	9.8%	24.4%	9.8%	2.4%	29.3%	4.9%	4.9%	
⑥	21	47.6%	38.1%	0.0%	9.5%	14.3%	0.0%	14.3%	4.8%	4.8%	

※健康状態

- | |
|--|
| <p>①大変健康</p> <p>②たいした病気や障害もなく、普通に生活している</p> <p>③病気や障害などがあるが、日常生活はほぼ自分で行えるし、外出も一人できる</p> <p>④病気や障害などがあるが、家の中の生活はおおむね自分で行っているが、外出は一人できない</p> <p>⑤病気や障害などがあるが、家の中の生活でも誰かの介助が必要で、日中もベッド（ふとん）の上での生活が主体である</p> <p>⑥病気や障害などがあるが、トイレ、食事、着替えなども介助を要し、一日中寝たきりである</p> |
|--|

表5-6 「こころの不調」に気づいた時の対処方法
 (該当者全体/本人の「要支援・介護認定」状況別/近所とのつきあい別/
 親しい友人の状況別/喜びや生活の張り別)

	総数(人)	うあまりにする	るよ養や睡眠を十分に	発趣味などでストレスを	家族や友人に相談する	機関を受診する	心療内科や精神科の医療	専門の窓口や電話相談	わどう対処したらよいか	その他	無回答
【該当者全体】	1,100	52.2%	51.5%	31.5%	22.1%	10.0%	1.1%	9.5%	1.6%	3.9%	
【本人の「要支援・介護認定」状況別】											
受けている	150	37.3%	47.3%	16.0%	23.3%	18.0%	2.7%	16.0%	3.3%	4.0%	
受けていない	852	55.5%	52.9%	34.7%	21.9%	8.5%	0.8%	8.2%	1.5%	3.2%	
【近所とのつきあい別】											
お互いに訪問し合う人がいる	559	53.1%	53.7%	34.2%	28.4%	11.6%	1.1%	7.3%	0.7%	3.0%	
立ち話をする程度の人がある	330	53.3%	53.6%	36.1%	16.7%	8.5%	1.5%	8.8%	2.4%	3.9%	
あいさつをする程度の人がある	163	50.9%	44.8%	16.6%	10.4%	7.4%	0.6%	12.3%	2.5%	5.5%	
つきあいはない	26	38.5%	34.6%	7.7%	23.1%	11.5%	0.0%	46.2%	7.7%	3.8%	
【親しい友人の状況別】											
ほとんど毎日連絡を取り合う	148	46.6%	49.3%	35.8%	30.4%	12.2%	2.0%	5.4%	0.0%	5.4%	
週に1回以上連絡を取り合う	268	53.4%	57.1%	34.0%	25.7%	9.0%	1.5%	4.1%	1.1%	2.6%	
月に1~3回連絡を取り合う	256	57.0%	52.7%	39.1%	23.0%	8.6%	0.8%	7.4%	3.9%	3.5%	
年に数回連絡を取り合う	158	57.0%	52.5%	32.9%	17.7%	8.9%	0.6%	13.3%	0.6%	3.2%	
親しい友人はいない	235	46.4%	46.8%	15.3%	14.5%	11.9%	0.9%	18.7%	1.7%	3.8%	
【喜びや生活の張り別】											
子どもや孫の成長	517	54.5%	56.5%	34.0%	24.6%	11.2%	1.2%	7.0%	1.2%	4.6%	
趣味・娯楽	394	59.6%	54.6%	58.1%	18.5%	7.1%	0.5%	5.6%	2.3%	5.1%	
学習・研究	44	68.2%	63.6%	54.5%	9.1%	6.8%	0.0%	0.0%	6.8%	4.5%	
健康維持のための活動・スポーツ	143	59.4%	62.2%	53.1%	19.6%	9.1%	2.1%	0.7%	0.7%	5.6%	
仕事	280	58.9%	56.4%	34.6%	25.4%	12.5%	0.7%	5.0%	1.8%	4.6%	
ボランティア活動	44	59.1%	59.1%	52.3%	18.2%	13.6%	2.3%	2.3%	0.0%	6.8%	
旅行・買い物	338	63.0%	58.9%	43.2%	25.7%	8.9%	0.6%	3.8%	1.2%	5.0%	
信仰・宗教活動	50	46.0%	58.0%	34.0%	28.0%	14.0%	0.0%	8.0%	4.0%	4.0%	
地域行事や町内会・自治会の活動	81	65.4%	59.3%	51.9%	19.8%	7.4%	3.7%	2.5%	1.2%	3.7%	
老人クラブの活動	122	55.7%	50.0%	45.1%	26.2%	8.2%	0.8%	5.7%	2.5%	5.7%	
仲間と集まったり、おしゃべり	455	53.8%	52.1%	35.6%	26.6%	9.0%	1.3%	8.1%	1.3%	4.4%	
食事	269	59.5%	58.7%	32.7%	23.4%	8.9%	0.0%	5.9%	3.3%	6.3%	
特にない	99	35.4%	32.3%	7.1%	16.2%	14.1%	0.0%	28.3%	1.0%	0.0%	
その他	25	32.0%	64.0%	24.0%	16.0%	4.0%	4.0%	16.0%	0.0%	4.0%	

(8) 「こころの健康」が心配になった時の相談の有無

問 あなたの「こころの健康」が心配になったとき、どこかに相談しますか。
(択一回答)

【全体結果】

「こころの健康」が心配になった時に、どこかへ相談「する」人は 58.0%、「しない」人は 30.7%となっている。

【性別】

相談「する」人（男性 52.3%、女性 61.7%）の割合は、男性よりも女性の方が高い。

【年齢層別】

相談「する」人の割合は、いずれの年代も 5 割を超えている。70 代（70～74 歳 60.3%、75～79 歳 59.3%）で比較的高い。また、前期高齢者（58.7%）と後期高齢者（56.9%）であまり差が見られない。

【福祉圏域別】

相談「する」人の割合は、いずれの圏域も 5 割を超えている。中越圏域（54.4%）と佐渡圏域（54.2%）で比較的低い割合となっている。

【世帯類型別】

相談「する」人の割合は、いずれの世帯類型も 5 割を超えており、あまり差が見られない。

【配偶者の有無別】

相談「する」人（配偶者あり 56.8%、配偶者なし 59.0%）の割合は、配偶者の有無による差はあまり見られない。

【健康状態別】

相談「する」人の割合は、普通に生活している人（59.9%）、病気や障害などがあるが、外出は一人でできる人（59.7%）、病気や障害などがあるが、外出が一人でできない人（61.2%）で高くなっている。

図5-12 「こころの健康」が心配になった時の相談の有無
 (全体/性別/年齢層別/福祉圏域別/世帯類型別/配偶者の有無別)

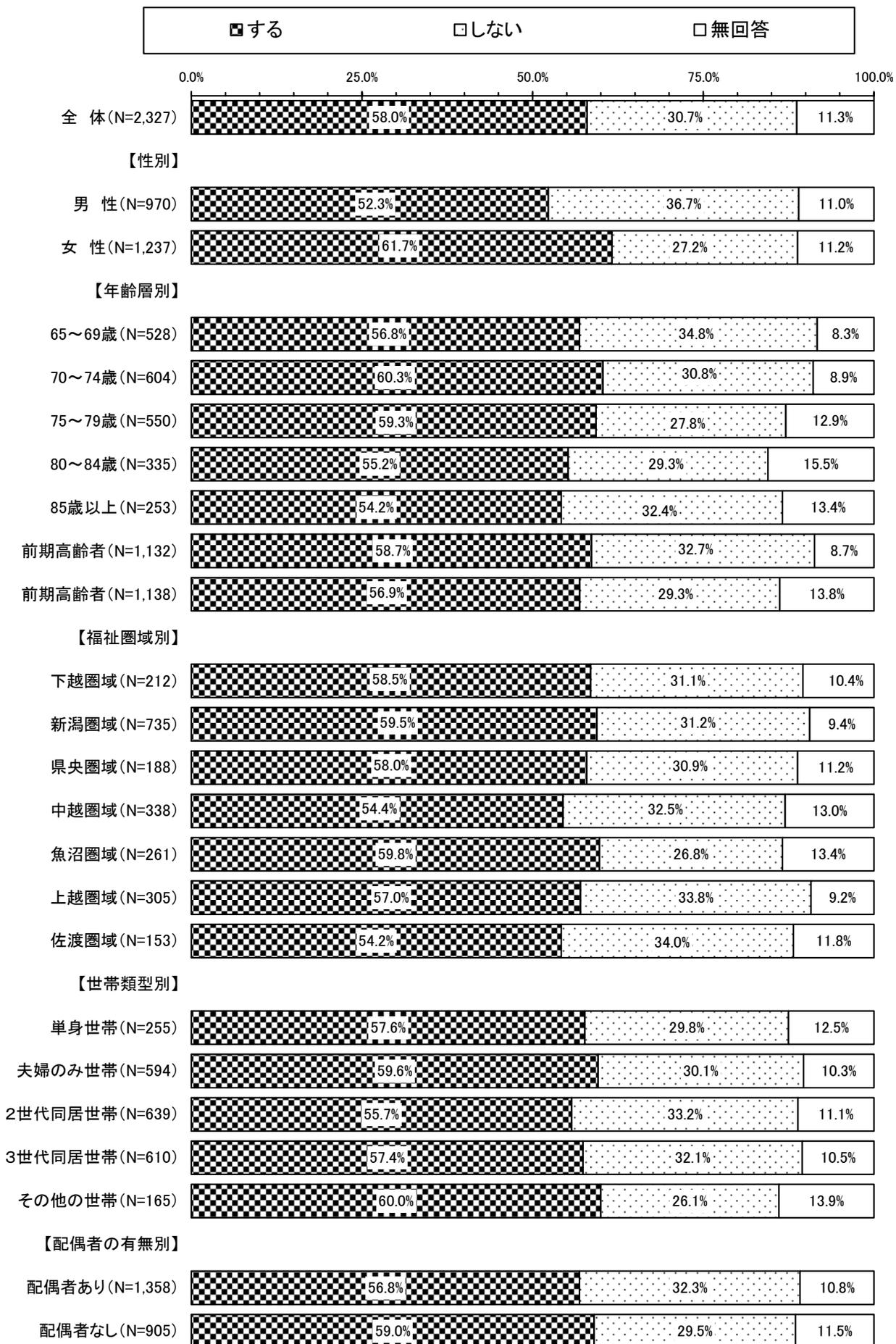


図5-13 「こころの健康」が心配になった時の相談の有無
(全体／ふだんの過ごし方別／今後行いたい活動別)

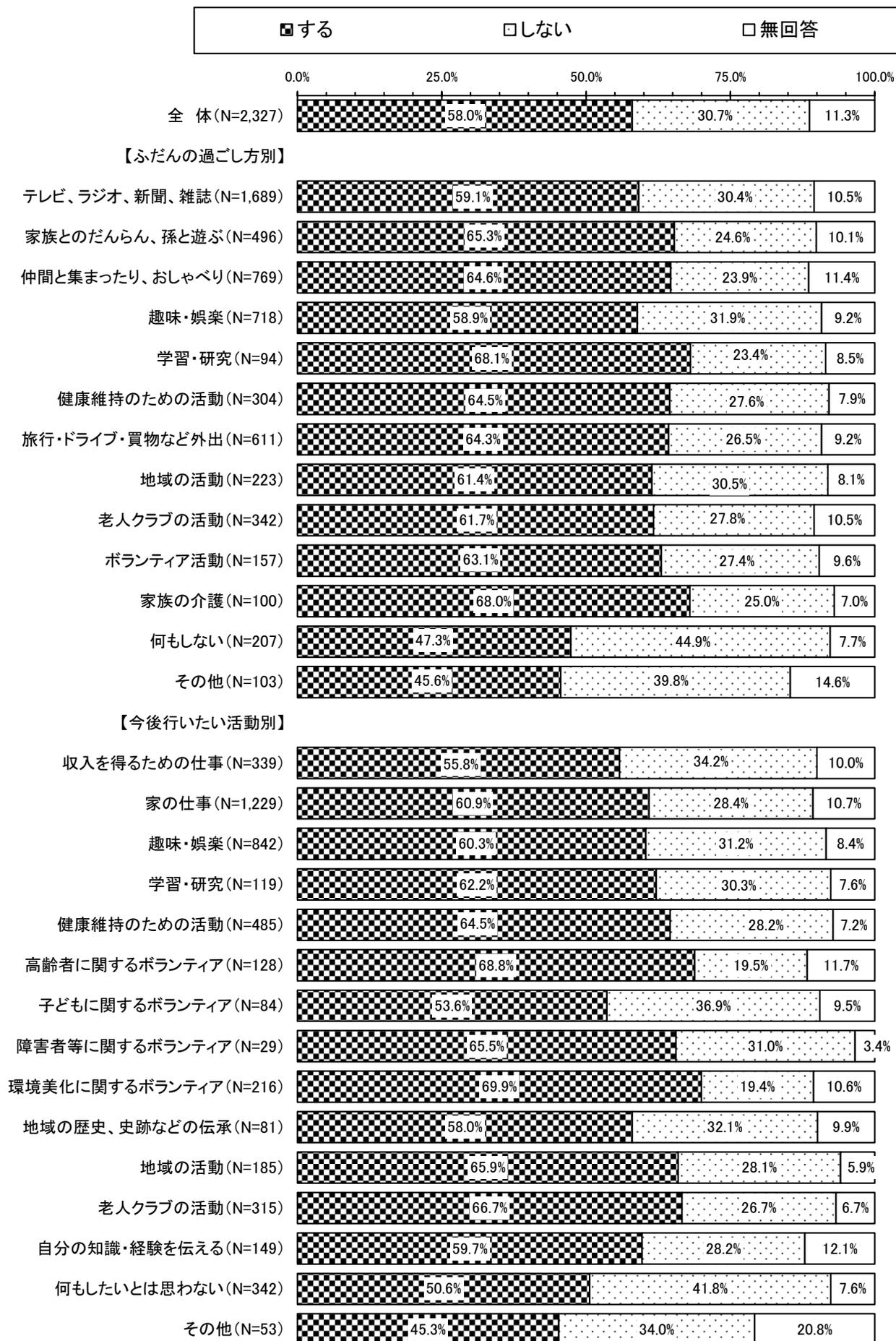
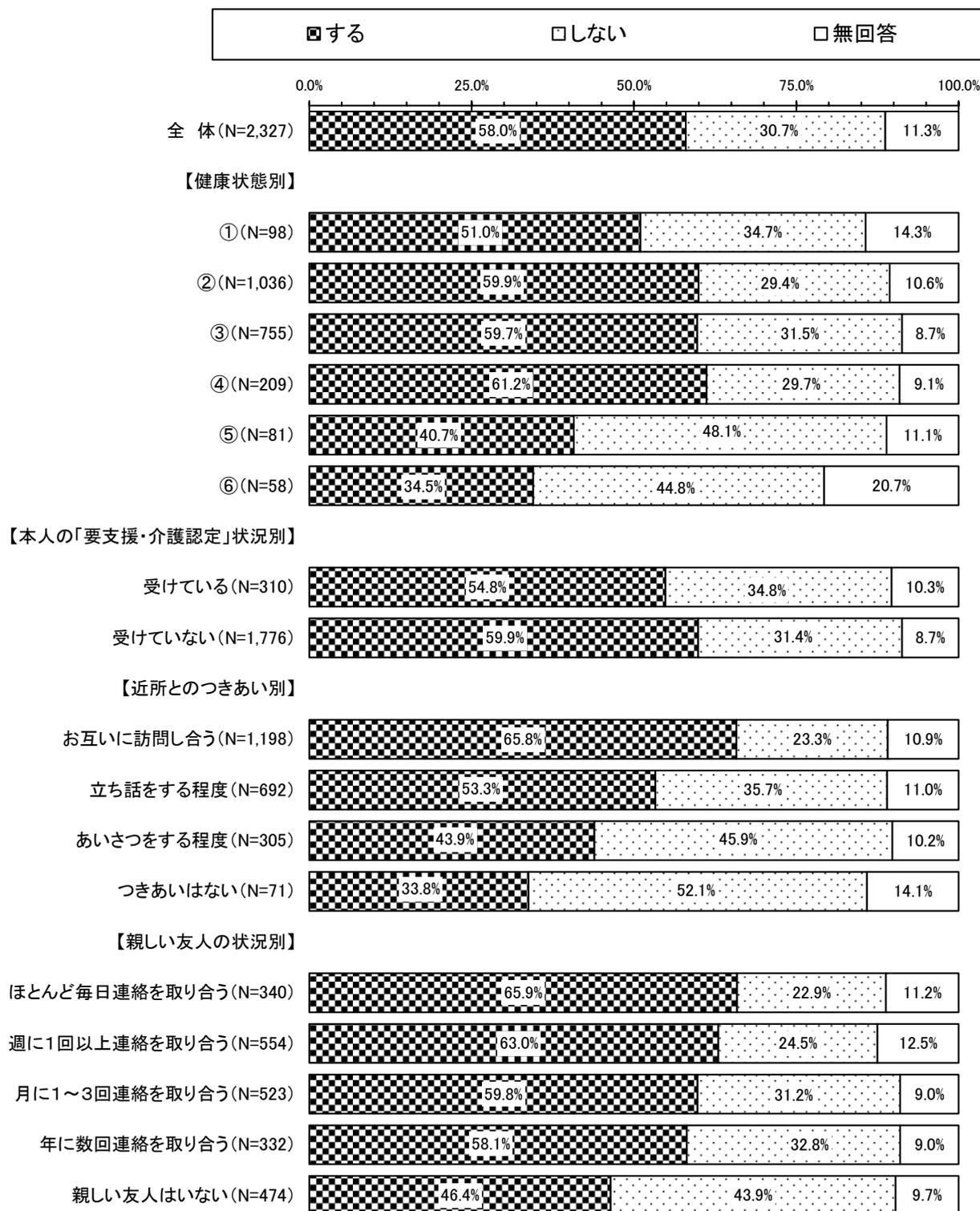


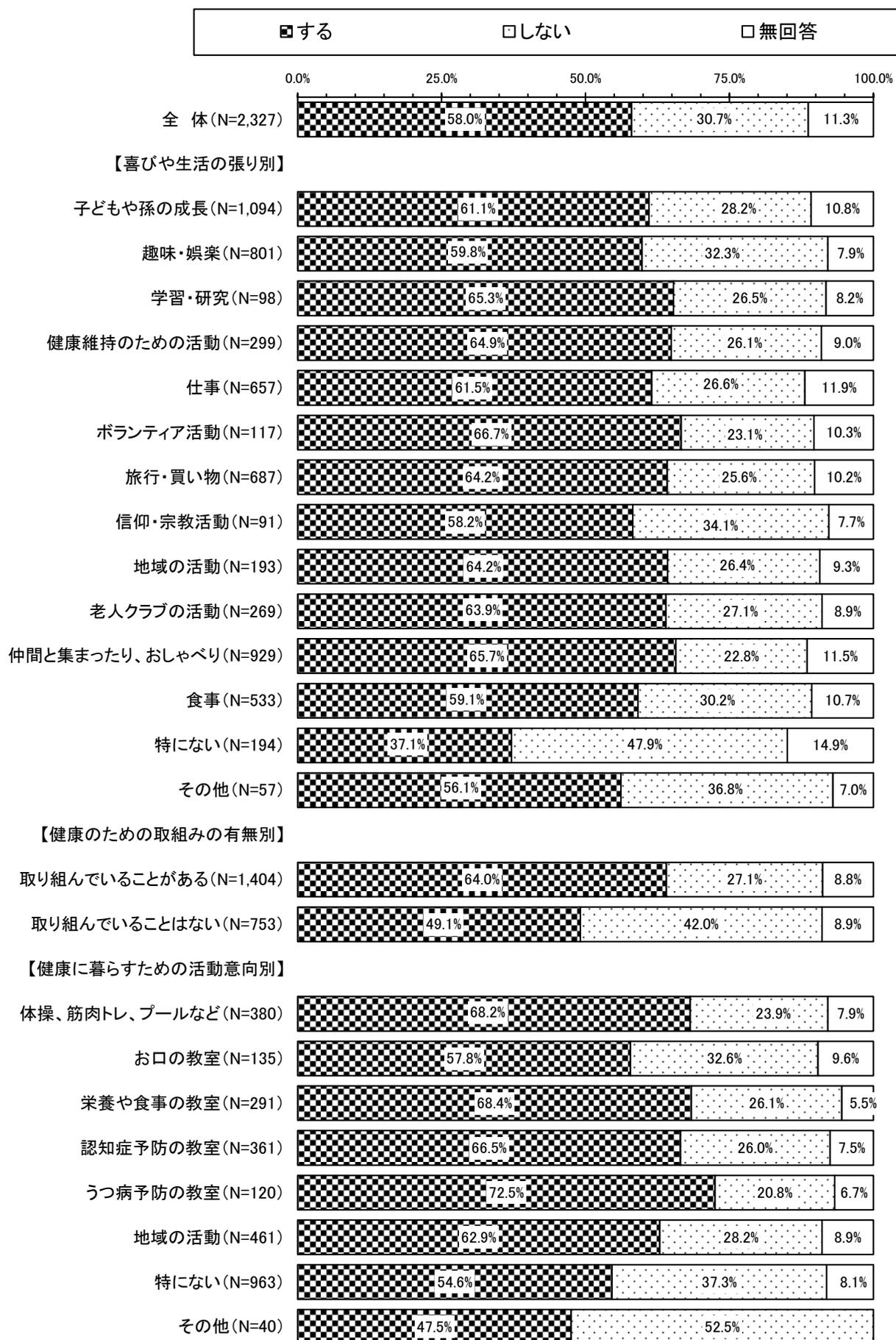
図5-14 「こころの健康」が心配になった時の相談の有無
 (全体/健康状態別/本人の「要介護・介護認定」状況別/近所とのつきあい別/
 親しい友人の状況別)



※健康状態

- ①大変健康
- ②たいした病気や障害もなく、普通に生活している
- ③病気や障害などがあるが、日常生活はほぼ自分で行えるし、外出も一人で行える
- ④病気や障害などがあるが、家の中の生活はおおむね自分で行っているが、外出は一人で行けない
- ⑤病気や障害などがあるが、家の中の生活でも誰かの介助が必要で、日中もベッド（ふとん）の上での生活が主体である
- ⑥病気や障害などがあるが、トイレ、食事、着替えなども介助を要し、一日中寝たきりである

図5-15 「こころの健康」が心配になった時の相談の有無
 (全体／喜びや生活の張り別／健康のための取組みの有無別／健康に暮らすための活動意向別)



(9) 「こころの健康」が心配になった時の相談先

(前問で「どこかに相談」する」を回答した方だけにお聞きします)

問 どこに相談しますか。(複数回答)

【全体結果】

前問で、「こころの健康」が心配になった時に(どこかに)相談「する」と回答した1,349人への質問である。

相談先(相手)は、「家族・親戚」(77.0%)が最も多い。かなり割合は低下するが「かかりつけの開業医又は病院(精神科や心療内科を除く)」(43.7%)が次いで多い。以下、「友人・知人」(27.6%)、「精神科医療機関(心療内科を含む)」(11.7%)、「市町村の保健師」(6.4%)などとなっている。

【性別】

「家族・親戚」(男女とも77.5%)は、男女で差が見られない。「かかりつけの開業医又は病院～」(男性50.1%、女性40.0%)と「精神科医療機関～」(同14.2%、同10.2%)は、男性の方が高い。「友人・知人」(同22.5%、同30.9%)は、女性の方が高くなっている。

【年齢層別】

「家族・親戚」の割合は、80～84歳(80.5%)が比較的高い。「かかりつけの開業医又は病院～」は、70～74歳(49.5%)が比較的高く、75歳以上は年齢が上がるほど割合が低下している。「友人・知人」も年齢が上がるほど割合が低下しており、65～69歳(39.0%)で最も高くなっている。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「かかりつけの開業医又は病院～」(前期高齢者47.0%、後期高齢者41.2%)と「友人・知人」(同34.6%、同20.4%)で前期高齢者の方が高い割合となっているのが目立つ。

【福祉圏域別】

「家族・親戚」の割合は、下越圏域(81.5%)で比較的高く、県央圏域(73.4%)で低い。「かかりつけの開業医又は病院～」は上越圏域(54.6%)で高く、佐渡圏域(34.9%)で低い。「友人・知人」は下越圏域(24.2%)と上越圏域(21.3%)で低く、他の圏域は3割前後となっている。「精神科医療機関～」は魚沼圏域(18.6%)で比較的高くなっている。

【世帯類型別】

「家族・親戚」の割合は、3世代同居世帯(82.0%)で比較的高く、単身世帯(67.3%)で低い。また「かかりつけの開業医又は病院～」も単身世帯(34.0%)で低くなっている。

【配偶者の有無別】

「家族・親戚」(配偶者あり80.4%、配偶者なし73.4%)、「かかりつけの開業医又は病院～」(配偶者あり49.1%、配偶者なし36.5%)、「精神科医療機関～」(同13.7%、同9.0%)の割合は、いずれも配偶者あの方が高い。「友人・知人」(同26.9%、同29.0%)は、配偶者なしの方が若干高い割合となっている。

【健康状態別】

「家族・親戚」の割合は、病気や障害などがあるが、外出は一人のできる人(73.6%)と病気や障害などがあるが、外出が一人できない人(73.4%)で低く、他は8割前後となっている。また、「友人・知人」の割合は、普通に生活している人(32.5%)が最も高く、一人での外出ができなくなると急激に割合が低下している。

図5-16 「こころの健康」が心配になった時の相談先（該当者全体）

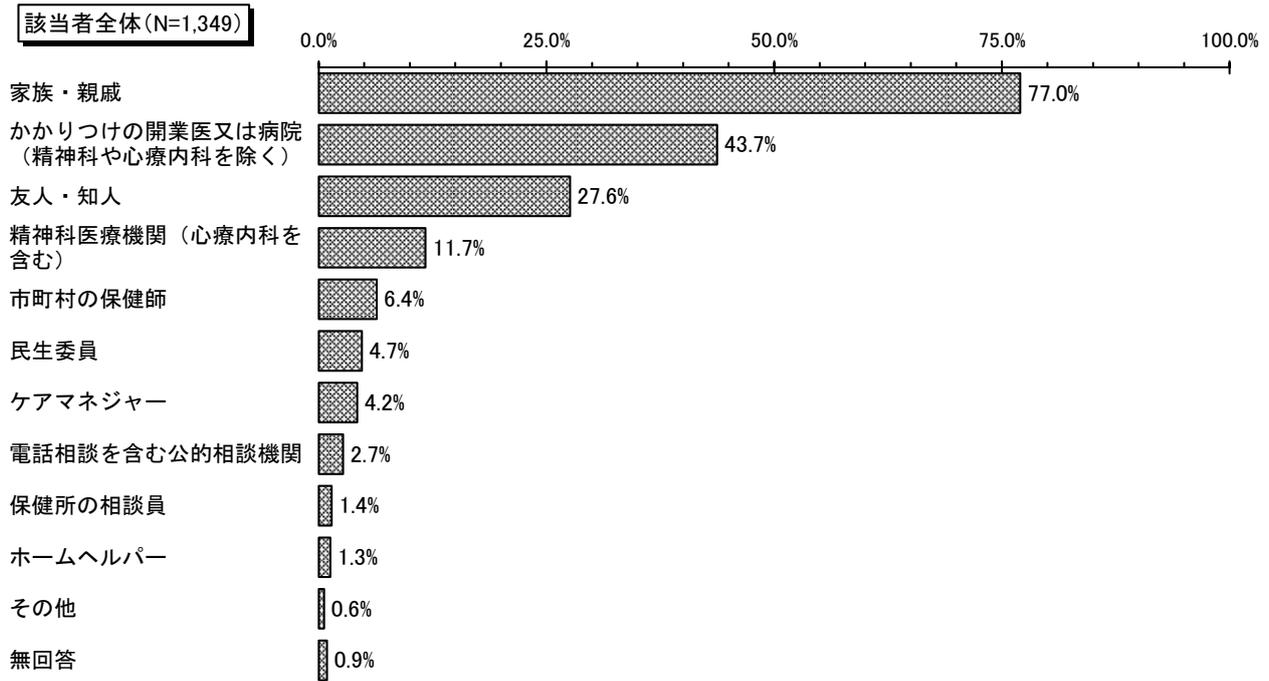


表5-7 「こころの健康」が心配になった時の相談先（該当者全体／性別／年齢層別／福祉圏域別／世帯類型別）

	総数（人）	家族・親戚	（かかりつけの開業医又は病院を除く）精神科や心療内科	友人・知人	精神科医療機関（心療内科を含む）	市町村の保健師	民生委員	ケアマネジャー	電話相談を含む公的相談機関	保健所の相談員	ホームヘルパー	その他	無回答
【該当者全体】	1,349	77.0%	43.7%	27.6%	11.7%	6.4%	4.7%	4.2%	2.7%	1.4%	1.3%	0.6%	0.9%
【性別】													
男性	507	77.5%	50.1%	22.5%	14.2%	7.3%	4.9%	3.7%	4.1%	1.8%	1.2%	0.0%	1.0%
女性	763	77.5%	40.0%	30.9%	10.2%	5.1%	3.8%	4.6%	1.4%	1.3%	1.2%	0.9%	0.8%
【年齢層別】													
65～69歳	300	78.3%	44.0%	39.0%	12.7%	6.3%	2.3%	2.0%	4.7%	1.7%	0.7%	0.3%	0.7%
70～74歳	364	78.3%	49.5%	31.0%	13.2%	7.7%	3.3%	3.0%	3.0%	1.9%	1.1%	0.0%	1.1%
75～79歳	326	75.5%	45.7%	23.0%	10.7%	4.9%	7.4%	3.4%	1.8%	0.6%	0.6%	0.3%	0.6%
80～84歳	185	80.5%	40.0%	18.4%	13.0%	4.9%	5.4%	7.0%	1.6%	1.6%	2.2%	0.5%	1.1%
85歳以上	137	73.0%	32.1%	16.8%	7.3%	5.8%	4.4%	10.2%	0.0%	1.5%	2.2%	3.6%	1.5%
前期高齢者	664	78.3%	47.0%	34.6%	13.0%	7.1%	2.9%	2.6%	3.8%	1.8%	0.9%	0.2%	0.9%
後期高齢者	648	76.4%	41.2%	20.4%	10.6%	5.1%	6.2%	5.9%	1.4%	1.1%	1.4%	1.1%	0.9%
【福祉圏域別】													
下越圏域	124	81.5%	41.1%	24.2%	7.3%	8.9%	3.2%	1.6%	2.4%	2.4%	0.0%	0.0%	0.8%
新潟圏域	437	77.6%	45.1%	30.4%	11.9%	5.5%	3.2%	4.8%	2.5%	1.1%	1.1%	0.5%	0.9%
県央圏域	109	73.4%	37.6%	30.3%	15.6%	5.5%	7.3%	4.6%	1.8%	2.8%	1.8%	0.9%	0.0%
中越圏域	184	78.8%	44.0%	29.9%	9.2%	3.3%	4.3%	2.7%	3.8%	1.6%	0.5%	1.6%	1.1%
魚沼圏域	156	76.9%	41.7%	26.3%	18.6%	4.5%	4.5%	4.5%	1.9%	2.6%	0.6%	0.0%	0.6%
上越圏域	174	79.3%	54.6%	21.3%	9.2%	9.2%	8.0%	4.0%	2.3%	0.6%	1.1%	1.1%	1.7%
佐渡圏域	83	75.9%	34.9%	28.9%	12.0%	9.6%	2.4%	3.6%	1.2%	0.0%	1.2%	0.0%	1.2%
【世帯類型別】													
単身世帯	147	67.3%	34.0%	30.6%	8.8%	3.4%	12.2%	4.8%	2.0%	0.7%	1.4%	2.7%	0.7%
夫婦のみ世帯	354	76.8%	46.9%	26.3%	14.7%	8.2%	4.5%	5.1%	4.2%	2.0%	1.1%	0.6%	0.8%
2世代同居世帯	356	78.1%	44.9%	28.4%	11.2%	4.2%	3.1%	3.7%	2.2%	0.8%	0.6%	0.0%	1.4%
3世代同居世帯	350	82.0%	44.9%	29.1%	10.9%	7.4%	2.6%	2.6%	1.4%	2.0%	1.4%	0.0%	0.6%
その他の世帯	99	77.8%	41.4%	22.2%	11.1%	5.1%	5.1%	7.1%	3.0%	1.0%	1.0%	2.0%	1.0%

表5-8 「こころの健康」が心配になった時の相談先

(該当者全体別／配偶者の有無別／ふだんの過ごし方別／今後行いたい活動別／健康状態別)

	総数(人)	家族・親戚	(かかりつけの開業医又は病院 心療内科を除く)	友人・知人	精神科医療機関 (心療内科を含む)	市町村の保健師	民生委員	ケアマネジャー	電話相談を含む公的相談機関	保健所の相談員	ホームヘルパー	その他	無回答
【該当者全体】	1,349	77.0%	43.7%	27.6%	11.7%	6.4%	4.7%	4.2%	2.7%	1.4%	1.3%	0.6%	0.9%
【配偶者の有無別】													
配偶者あり	772	80.4%	49.1%	26.9%	13.7%	7.5%	3.4%	3.5%	3.4%	1.6%	0.6%	0.3%	0.9%
配偶者なし	534	73.4%	36.5%	29.0%	9.0%	4.1%	6.2%	5.1%	1.5%	1.3%	1.7%	1.1%	0.9%
【ふだんの過ごし方別】													
テレビ、ラジオ、新聞、雑誌など	999	78.9%	46.2%	28.1%	11.4%	6.3%	4.3%	3.8%	2.6%	1.4%	0.8%	0.6%	0.8%
家族とのだんらん、孫と遊ぶ	324	84.0%	50.3%	30.9%	9.0%	5.9%	2.5%	2.2%	2.2%	1.9%	1.5%	0.0%	1.5%
仲間と集まったり、おしゃべりする	497	78.9%	44.9%	40.0%	12.1%	5.8%	4.2%	1.8%	2.0%	2.2%	0.8%	0.6%	1.2%
趣味・娯楽	423	78.3%	46.6%	32.9%	14.7%	7.1%	5.2%	2.4%	4.0%	0.7%	0.5%	0.9%	1.4%
学習・研究	64	70.3%	56.3%	28.1%	18.8%	6.3%	6.3%	9.4%	0.0%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%
健康維持のための活動・スポーツ	196	76.5%	48.0%	35.2%	13.8%	8.7%	2.0%	2.0%	4.1%	2.0%	0.5%	1.0%	2.6%
旅行・ドライブ・買物など外出	393	80.9%	52.7%	35.9%	13.0%	7.1%	4.6%	1.3%	3.6%	2.3%	0.8%	0.3%	1.0%
地域行事や町内会・自治会の活動	137	86.9%	56.9%	33.6%	16.1%	13.1%	6.6%	0.7%	1.5%	2.2%	1.5%	0.0%	0.7%
老人クラブの活動	211	79.1%	51.7%	27.5%	10.9%	9.0%	4.7%	1.9%	4.7%	1.9%	0.9%	0.0%	2.4%
ボランティア活動	99	77.8%	45.5%	32.3%	20.2%	11.1%	7.1%	3.0%	8.1%	2.0%	0.0%	0.0%	2.0%
家族の介護	68	80.9%	50.0%	25.0%	16.2%	1.5%	2.9%	17.6%	1.5%	0.0%	7.4%	1.5%	0.0%
何もしないでゴロゴロしている	98	65.3%	40.8%	18.4%	14.3%	3.1%	2.0%	10.2%	4.1%	0.0%	1.0%	2.0%	1.0%
その他	47	76.6%	31.9%	29.8%	19.1%	4.3%	6.4%	14.9%	2.1%	0.0%	2.1%	2.1%	0.0%
【今後行いたい活動別】													
収入を得るための仕事	189	79.9%	44.4%	39.2%	11.6%	6.9%	7.9%	2.1%	4.8%	3.2%	1.1%	0.5%	0.0%
家の仕事	748	82.8%	45.6%	29.4%	10.8%	7.0%	4.5%	2.4%	2.0%	1.2%	0.4%	0.3%	0.7%
趣味・娯楽	508	79.7%	50.4%	32.7%	15.4%	6.3%	4.5%	2.4%	3.5%	1.8%	0.8%	1.2%	1.2%
学習・研究	74	64.9%	59.5%	27.0%	20.3%	6.8%	6.8%	8.1%	4.1%	4.1%	1.4%	0.0%	0.0%
健康維持のための活動・スポーツ	313	78.6%	52.4%	35.8%	16.0%	7.7%	3.5%	2.2%	4.5%	2.6%	1.0%	1.0%	1.0%
高齢者に関するボランティア	88	78.4%	52.3%	34.1%	13.6%	14.8%	10.2%	6.8%	9.1%	2.3%	0.0%	0.0%	4.5%
子どもに関するボランティア	45	77.8%	64.4%	35.6%	15.6%	11.1%	2.2%	6.7%	0.0%	2.2%	2.2%	0.0%	2.2%
障害者等に関するボランティア	19	94.7%	63.2%	31.6%	26.3%	5.3%	5.3%	10.5%	5.3%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%
環境美化に関するボランティア	151	72.8%	49.7%	32.5%	13.2%	9.3%	3.3%	2.0%	7.9%	2.6%	1.3%	0.7%	2.6%
地域の歴史、史跡などの伝承活動	47	74.5%	51.1%	36.2%	19.1%	21.3%	8.5%	0.0%	4.3%	6.4%	2.1%	0.0%	2.1%
地域行事や町内会・自治会の活動	122	86.9%	58.2%	35.2%	13.1%	13.9%	7.4%	1.6%	4.1%	1.6%	0.8%	0.0%	1.6%
老人クラブの活動	210	83.3%	52.9%	33.8%	10.5%	10.5%	6.2%	0.5%	3.3%	2.9%	1.4%	0.0%	1.4%
若い人に知識・経験・技術を伝える	89	77.5%	47.2%	29.2%	20.2%	18.0%	7.9%	4.5%	3.4%	2.2%	2.2%	0.0%	2.2%
特に何もしたいとは思わない	173	65.9%	32.9%	13.9%	11.0%	1.7%	2.3%	11.0%	1.7%	0.0%	2.3%	0.0%	1.2%
その他	24	79.2%	41.7%	25.0%	20.8%	8.3%	4.2%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
【健康状態別】													
①	50	78.0%	34.0%	26.0%	12.0%	8.0%	6.0%	2.0%	2.0%	2.0%	2.0%	0.0%	2.0%
②	621	80.4%	43.2%	32.5%	11.6%	8.4%	4.7%	2.3%	2.6%	1.8%	0.8%	0.5%	0.3%
③	451	73.6%	48.3%	27.3%	11.1%	4.2%	4.4%	2.7%	3.5%	0.9%	0.9%	0.2%	1.3%
④	128	73.4%	45.3%	17.2%	14.8%	3.9%	5.5%	12.5%	1.6%	1.6%	2.3%	0.0%	0.0%
⑤	33	81.8%	24.2%	3.0%	12.1%	0.0%	3.0%	21.2%	0.0%	0.0%	6.1%	6.1%	0.0%
⑥	20	80.0%	35.0%	10.0%	5.0%	5.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%

※健康状態

- ①大変健康
- ②たいした病気や障害もなく、普通に生活している
- ③病気や障害などがあるが、日常生活はほぼ自分で行えるし、外出も一人でできる
- ④病気や障害などがあるが、家の中の生活はおおむね自分で行っているが、外出は一人でできない
- ⑤病気や障害などがあるが、家の中の生活でも誰かの介助が必要で、日中もベッド（ふとん）の上での生活が主体である
- ⑥病気や障害などがあるが、トイレ、食事、着替えなども介助を要し、一日中寝たきりである

表5-9 「こころの健康」が心配になった時の相談先
 (該当者全体別/本人の「要介護・介護認定」状況別/近所とのつきあい別/
 親しい友人の状況別/喜びや生活の張り別)

	総数 (人)	家族・親戚	かかりつけの開業医又は病院 (精神科や心療内科を除く)	友人・知人	精神科医療機関(心療内科を含む)	市町村の保健師	民生委員	ケアマネジャー	電話相談を含む公的相談機関	保健所の相談員	ホームヘルパー	その他	無回答
【該当者全体】	1,349	77.0%	43.7%	27.6%	11.7%	6.4%	4.7%	4.2%	2.7%	1.4%	1.3%	0.6%	0.9%
【本人の「要支援・介護認定」状況別】													
受けている	170	66.5%	39.4%	17.6%	12.9%	4.7%	5.9%	18.2%	1.2%	1.8%	4.7%	2.9%	0.6%
受けていない	1,064	78.7%	44.5%	29.6%	11.9%	5.9%	3.9%	2.1%	2.9%	0.9%	0.6%	0.2%	0.9%
【近所とのつきあい別】													
お互いに訪問し合う人がいる	788	77.7%	44.8%	33.6%	11.2%	6.7%	5.5%	2.3%	2.2%	1.5%	1.4%	0.3%	1.0%
立ち話をする程度の人がある	369	77.5%	46.3%	19.8%	11.4%	5.7%	3.0%	5.1%	3.5%	0.8%	0.3%	1.1%	0.5%
あいさつをする程度の人がある	134	73.9%	34.3%	18.7%	14.9%	3.7%	3.7%	8.2%	3.0%	3.0%	2.2%	0.7%	0.7%
つきあいはない	24	83.3%	41.7%	4.2%	16.7%	4.2%	4.2%	29.2%	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%	4.2%
【親しい友人の状況別】													
ほとんど毎日連絡を取り合う	224	73.7%	42.9%	39.3%	9.4%	2.7%	4.5%	2.7%	2.7%	0.0%	0.4%	0.4%	2.2%
週に1回以上連絡を取り合う	349	79.4%	43.6%	33.5%	11.2%	5.7%	5.4%	2.9%	2.0%	1.4%	1.4%	0.0%	0.9%
月に1~3回連絡を取り合う	313	80.8%	47.9%	32.3%	10.5%	8.6%	2.9%	3.2%	3.2%	1.6%	0.6%	1.0%	0.3%
年に数回連絡を取り合う	193	77.2%	47.2%	20.7%	11.9%	3.6%	4.1%	5.7%	1.6%	3.1%	1.6%	1.0%	0.5%
親しい友人はいない	220	73.6%	37.7%	7.7%	16.8%	9.1%	4.5%	8.2%	3.6%	0.5%	1.8%	0.9%	0.5%
【喜びや生活の張り別】													
子どもや孫の成長	668	82.9%	48.1%	28.9%	11.5%	6.1%	4.3%	3.4%	1.9%	1.8%	1.0%	0.6%	0.6%
趣味・娯楽	479	79.5%	49.5%	33.8%	15.0%	6.5%	4.8%	3.3%	4.0%	1.5%	1.0%	0.8%	1.3%
学習・研究	64	67.2%	53.1%	29.7%	20.3%	7.8%	7.8%	10.9%	1.6%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%
健康維持のための活動・スポーツ	194	78.9%	51.0%	34.0%	14.9%	10.3%	5.2%	1.0%	3.6%	2.1%	1.0%	0.5%	0.5%
仕事	404	83.9%	48.3%	30.7%	11.4%	10.4%	3.7%	2.0%	1.7%	2.5%	0.2%	0.0%	1.0%
ボランティア活動	78	76.9%	44.9%	33.3%	17.9%	12.8%	6.4%	2.6%	9.0%	2.6%	0.0%	0.0%	2.6%
旅行・買い物	441	83.9%	52.2%	36.3%	13.4%	5.9%	4.3%	1.6%	2.9%	1.4%	0.9%	0.2%	1.1%
信仰・宗教活動	53	81.1%	37.7%	37.7%	15.1%	1.9%	13.2%	7.5%	3.8%	1.9%	1.9%	0.0%	0.0%
地域行事や町内会・自治会の活動	124	86.3%	60.5%	38.7%	12.9%	14.5%	8.1%	2.4%	4.0%	1.6%	0.8%	0.0%	0.8%
老人クラブの活動	172	83.7%	52.3%	30.8%	11.6%	11.0%	7.0%	1.2%	2.9%	1.2%	1.7%	0.0%	2.3%
仲間と集まったり、おしゃべり	610	77.4%	46.7%	37.4%	11.0%	7.0%	4.1%	3.0%	1.6%	1.6%	1.3%	0.5%	1.1%
食事	315	81.3%	48.6%	27.9%	10.5%	7.0%	4.1%	5.1%	2.5%	2.5%	1.0%	1.6%	1.0%
特にない	72	66.7%	30.6%	5.6%	11.1%	1.4%	5.6%	12.5%	2.8%	0.0%	2.8%	1.4%	2.8%
その他	32	65.6%	31.3%	25.0%	6.3%	9.4%	9.4%	21.9%	0.0%	0.0%	3.1%	3.1%	0.0%

(10) うつ病についての知識

問 うつ病について、正しいと思うものを選んでください。(複数回答)

【全体結果】

「誰でもなる可能性がある病気である」(64.6%)が最も多く回答された。以下、「うつ病と「なまけ」とは違うものである」(45.5%)、「うつ病は自殺と関係がある」(35.5%)、「休養と薬物療法で治療する」(27.1%)、「うつ病の人に励ましのことばをかけるのはよくない」(24.8%)、「うつ病の症状として身体の不調や痛みがあることが多い」(17.5%)の順となっている。

【性別】

「誰でもなる可能性がある病気である」(男性67.4%、女性63.0%)の割合は、男性の方がやや高く、「うつ病の人に励ましのことばをかけるのはよくない」(同21.0%、同28.4%)は女性の方が高い。

【年齢層別】

いずれの項目も年齢が上がるほど割合が低下する傾向にあるため、全ての項目で前期高齢者が後期高齢者を上回る割合となっている。

【福祉圏域別】

「誰でもなる可能性がある病気である」の割合は、新潟圏域(67.8%)、魚沼圏域(67.4%)、上越圏域(68.2%)で比較的高い。「うつ病と「なまけ」とは違うものである」は県央圏域(50.5%)、魚沼圏域(49.4%)で、「休養と薬物療法で治療する」は魚沼圏域(33.0%)で、「うつ病の症状として身体の不調や痛みがあることが多い」は魚沼圏域(20.7%)と佐渡圏域(20.9%)で、それぞれ比較的高い割合となっている。

【世帯類型別】

いずれの項目も夫婦のみ世帯の割合が比較的高くなっている。「休養と薬物療法で治療する」は3世代同居世帯(29.0%)も比較的高い。

【配偶者の有無別】

いずれの項目も配偶者ありの方が高い割合となっている。

【健康状態別】

「誰でもなる可能性がある病気である」「うつ病と「なまけ」とは違うものである」「うつ病は自殺と関係がある」「休養と薬物療法で治療する」「うつ病の人に励ましのことばをかけるのはよくない」は、いずれも病気や障害などがあるが、外出は一人でできる人の割合が比較的高い。また、「うつ病と「なまけ」とは違うものである」と「うつ病の人に励ましのことばをかけるのはよくない」は、普通に生活している人も比較的高くなっている。

「うつ病の症状として身体の不調や痛みがあることが多い」は、病気や障害などがあって外出が一人でできない人(23.4%)の割合が高い。

図5-17 うつ病についての知識（全体）

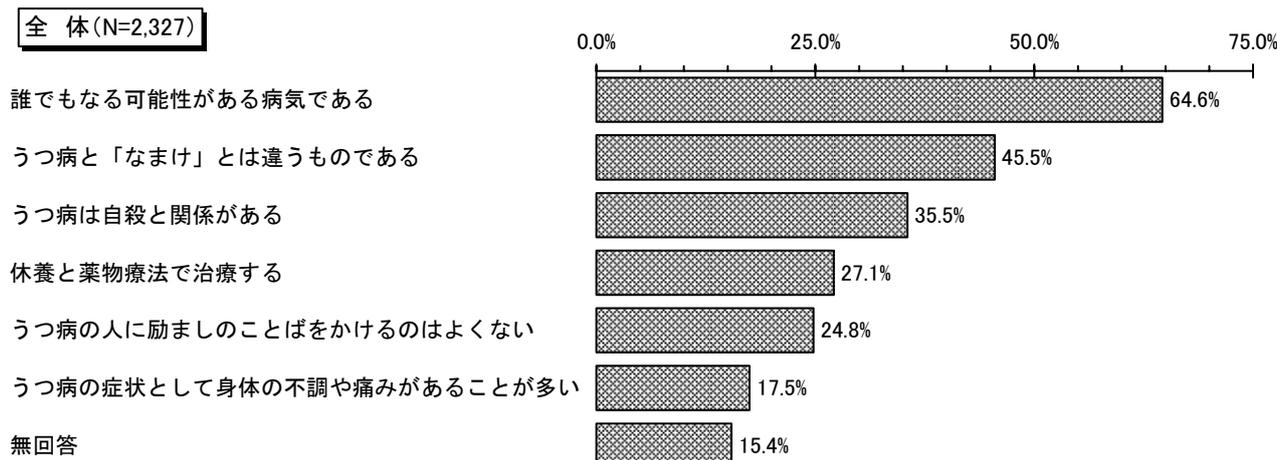


表5-10 うつ病についての知識

（全体／性別／年齢層別／福祉圏域別／世帯類型別／配偶者の有無別）

	総数（人）	誰でもなる可能性がある病気	うつ病と「なまけ」とは違う	うつ病は自殺と関係がある	休養と薬物療法で治療する	うつ病の人に励ましのことをかけるのはよくない	うつ病の症状として身体の不調や痛みがあることが多い	無回答
【全体】	2,327	64.6%	45.5%	35.5%	27.1%	24.8%	17.5%	15.4%
【性別】								
男性	970	67.4%	45.9%	37.0%	25.9%	21.0%	16.7%	13.2%
女性	1,237	63.0%	46.8%	35.3%	28.5%	28.4%	19.1%	16.2%
【年齢層別】								
65～69歳	528	70.6%	56.3%	43.9%	29.7%	35.0%	23.3%	8.1%
70～74歳	604	67.7%	46.9%	36.8%	28.5%	24.7%	17.2%	11.9%
75～79歳	550	64.7%	46.4%	36.5%	28.0%	22.2%	16.0%	16.9%
80～84歳	335	57.3%	38.2%	31.3%	28.4%	20.0%	16.4%	21.5%
85歳以上	253	57.7%	30.4%	21.7%	18.6%	17.4%	12.3%	23.7%
前期高齢者	1,132	69.1%	51.2%	40.1%	29.1%	29.5%	20.1%	10.2%
後期高齢者	1,138	61.0%	40.4%	31.7%	26.0%	20.5%	15.3%	19.8%
【福祉圏域別】								
下越圏域	212	63.2%	42.5%	35.8%	27.8%	25.0%	13.7%	14.6%
新潟圏域	735	67.8%	46.9%	38.1%	29.7%	27.1%	19.3%	14.0%
県央圏域	188	63.3%	50.5%	38.8%	25.5%	26.1%	18.1%	11.2%
中越圏域	338	64.5%	45.3%	32.0%	25.7%	25.1%	16.6%	15.4%
魚沼圏域	261	67.4%	49.4%	36.0%	33.0%	22.6%	20.7%	15.3%
上越圏域	305	68.2%	46.9%	38.0%	22.0%	25.6%	16.1%	10.5%
佐渡圏域	153	60.1%	43.8%	35.9%	29.4%	24.8%	20.9%	19.0%
【世帯類型別】								
単身世帯	255	65.5%	40.4%	28.2%	25.1%	23.1%	18.4%	18.0%
夫婦のみ世帯	594	71.2%	53.0%	40.9%	29.3%	30.1%	19.9%	10.9%
2世代同居世帯	639	61.2%	43.0%	35.4%	27.1%	23.5%	14.7%	17.1%
3世代同居世帯	610	65.9%	46.6%	36.1%	29.0%	24.6%	19.0%	12.1%
その他の世帯	165	57.6%	40.0%	33.3%	21.2%	18.2%	18.2%	21.8%
【配偶者の有無別】								
配偶者あり	1,358	68.6%	50.9%	39.4%	30.3%	27.5%	19.4%	12.2%
配偶者なし	905	60.3%	38.9%	31.0%	23.4%	21.5%	15.6%	18.1%

表5-11 うつ病についての知識
 (全体/健康状態別/本人の「要介護・要支援認定」状況別/ふだんの
 過ごし方別/今後行いたい活動別)

	総数 (人)	誰でも なる可 能性が ある病 気	うつ病 と「な まけ」 とは違 う	うつ病 は自殺 と関係 がある	休養と 薬物療 法で治 療する	うつ病 の人に はよく ないこ とば	うつ病 の症状 として 多いの 不	無回 答
【全体】	2,327	64.6%	45.5%	35.5%	27.1%	24.8%	17.5%	15.4%
【健康状態別】								
①	98	60.2%	41.8%	29.6%	16.3%	19.4%	14.3%	20.4%
②	1,036	65.3%	48.4%	36.2%	26.8%	26.2%	17.7%	12.8%
③	755	69.7%	48.2%	39.7%	31.0%	27.7%	17.2%	11.9%
④	209	60.3%	41.6%	30.6%	27.3%	21.5%	23.4%	16.3%
⑤	81	50.6%	23.5%	24.7%	16.0%	13.6%	13.6%	32.1%
⑥	58	67.2%	41.4%	29.3%	27.6%	24.1%	17.2%	19.0%
【本人の「要支援・介護認定」状況別】								
受けている	310	62.6%	36.8%	29.0%	23.5%	22.3%	14.5%	19.4%
受けていない	1,776	68.6%	49.3%	38.3%	29.1%	26.9%	18.5%	11.0%
【ふだんの過ごし方別】								
テレビ、ラジオ、新聞、雑誌など	1,689	68.3%	50.6%	38.7%	30.2%	27.6%	18.7%	12.4%
家族とのだんらん、孫と遊ぶ	496	71.2%	57.1%	39.9%	33.5%	33.5%	21.4%	12.5%
仲間と集まったり、おしゃべりする	796	66.6%	52.3%	39.5%	28.7%	29.3%	18.7%	14.2%
趣味・娯楽	718	72.0%	58.2%	45.5%	32.6%	33.8%	20.8%	9.5%
学習・研究	94	83.0%	70.2%	57.4%	48.9%	43.6%	38.3%	3.2%
健康維持のための活動・スポーツ	304	77.0%	55.3%	48.0%	37.2%	35.9%	26.3%	5.3%
旅行・ドライブ・買物など外出	611	73.5%	59.7%	45.5%	35.7%	31.3%	22.7%	7.7%
地域行事や町内会・自治会の活動	223	74.4%	55.2%	47.1%	33.6%	29.6%	21.5%	8.5%
老人クラブの活動	342	66.7%	51.8%	38.3%	28.4%	23.7%	19.6%	11.1%
ボランティア活動	157	70.1%	63.7%	50.3%	31.8%	39.5%	28.0%	5.7%
家族の介護	100	64.0%	56.0%	43.0%	32.0%	35.0%	14.0%	9.0%
何もしないでゴロゴロしている	207	64.7%	35.3%	31.9%	22.2%	23.2%	20.8%	17.9%
その他	103	55.3%	38.8%	33.0%	29.1%	29.1%	23.3%	27.2%
【今後行いたい活動別】								
収入を得るための仕事	339	72.6%	50.7%	40.4%	26.5%	25.7%	19.8%	8.3%
家の仕事	1,229	66.6%	50.2%	38.0%	29.5%	26.4%	17.6%	13.1%
趣味・娯楽	842	74.1%	59.6%	46.8%	35.0%	35.6%	22.4%	7.1%
学習・研究	119	81.5%	70.6%	58.0%	48.7%	51.3%	39.5%	3.4%
健康維持のための活動・スポーツ	485	78.1%	59.4%	48.0%	38.4%	35.3%	27.6%	5.8%
高齢者に関するボランティア	128	77.3%	65.6%	52.3%	44.5%	39.1%	25.0%	7.0%
子どもに関するボランティア	84	72.6%	51.2%	56.0%	44.0%	41.7%	33.3%	8.3%
障害者等に関するボランティア	29	79.3%	62.1%	44.8%	44.8%	34.5%	34.5%	3.4%
環境美化に関するボランティア	216	73.1%	58.3%	45.4%	33.8%	30.6%	19.4%	7.9%
地域の歴史、史跡などの伝承活動	81	84.0%	61.7%	53.1%	35.8%	27.2%	30.9%	6.2%
地域行事や町内会・自治会の活動	185	80.0%	58.9%	49.2%	29.7%	32.4%	25.4%	4.3%
老人クラブの活動	315	67.9%	52.1%	38.4%	28.9%	23.2%	19.0%	9.2%
若い人に知識・経験・技術を伝える	149	73.8%	49.7%	51.0%	38.9%	32.2%	22.1%	10.1%
特に何もしたいとは思わない	342	62.3%	36.0%	27.8%	22.5%	20.2%	19.3%	18.4%
その他	53	56.6%	39.6%	34.0%	18.9%	15.1%	9.4%	34.0%

※健康状態

- ①大変健康
- ②たいした病気や障害もなく、普通に生活している
- ③病気や障害などがあるが、日常生活はほぼ自分でできるし、外出も一人で行ける
- ④病気や障害などがあるが、家の中の生活はおおむね自分でできているが、外出は一人できない
- ⑤病気や障害などがあるが、家の中の生活でも誰かの介助が必要で、日中もベッド(ふとん)の上での生活が主体である
- ⑥病気や障害などがあるが、トイレ、食事、着替えなども介助を要し、一日中寝たきりである

表5-12 うつ病についての知識

(全体／近所とのつきあい別／親しい友人の状況別／喜びや生活の張り別／健康に暮らすための活動意向別)

	総数 (人)	誰でもなる 可能性がある 病気	うつ病と「なまけ」 とは違う	うつ病は自殺と 関係がある	休養と薬物療法で 治療する	うつ病の人に励まし のことはよくない	うつ病の症状として 身体の不調が多い	無回答
【全体】	2,327	64.6%	45.5%	35.5%	27.1%	24.8%	17.5%	15.4%
【近所とのつきあい別】								
お互いに訪問し合う人がいる	1,198	65.9%	46.7%	36.9%	27.9%	24.1%	17.5%	13.7%
立ち話をする程度の人がある	692	66.9%	49.9%	37.0%	28.8%	28.8%	18.2%	14.0%
あいさつをする程度の人がある	305	63.6%	40.0%	33.1%	24.3%	22.6%	18.0%	14.8%
つきあいはない	71	47.9%	25.4%	25.4%	19.7%	18.3%	19.7%	35.2%
【親しい友人の状況別】								
ほとんど毎日連絡を取り合う	340	62.6%	42.6%	31.8%	23.2%	19.4%	14.7%	16.2%
週に1回以上連絡を取り合う	554	65.7%	43.9%	36.3%	30.3%	24.2%	18.1%	14.4%
月に1～3回連絡を取り合う	523	67.9%	52.4%	39.8%	27.3%	31.0%	18.7%	13.0%
年に数回連絡を取り合う	332	70.2%	50.6%	43.7%	31.3%	28.9%	21.1%	10.8%
親しい友人はいない	474	61.4%	42.8%	30.2%	26.2%	22.8%	17.9%	16.5%
【喜びや生活の張り別】								
子どもや孫の成長	1,094	69.4%	50.5%	38.3%	29.8%	26.3%	18.6%	12.0%
趣味・娯楽	801	73.0%	56.9%	45.9%	34.6%	33.6%	21.8%	8.4%
学習・研究	98	79.6%	65.3%	56.1%	52.0%	44.9%	37.8%	7.1%
健康維持のための活動・スポーツ	299	77.6%	56.2%	47.2%	36.1%	32.1%	27.4%	6.7%
仕事	657	65.0%	51.1%	39.3%	29.7%	27.1%	16.9%	12.8%
ボランティア活動	117	73.5%	67.5%	53.0%	31.6%	42.7%	28.2%	5.1%
旅行・買い物	687	72.1%	55.6%	43.8%	36.1%	30.3%	22.4%	11.5%
信仰・宗教活動	91	71.4%	45.1%	37.4%	27.5%	25.3%	15.4%	15.4%
地域行事や町内会・自治会の活動	193	78.8%	56.5%	46.6%	32.6%	28.5%	21.2%	7.8%
老人クラブの活動	269	67.7%	50.6%	36.4%	29.4%	21.2%	18.2%	11.9%
仲間と集まったり、おしゃべり	929	65.6%	50.8%	39.7%	28.3%	29.3%	18.5%	14.9%
食事	533	67.7%	49.7%	40.3%	34.7%	28.9%	19.7%	12.6%
特になし	194	58.2%	31.4%	27.3%	22.2%	22.2%	17.5%	22.7%
その他	57	47.4%	40.4%	31.6%	21.1%	26.3%	17.5%	26.3%
【健康に暮らすための活動意向別】								
体操、筋肉トレ、プールなど	380	74.5%	57.6%	46.8%	0.379	36.1%	24.7%	8.4%
お口の教室	135	70.4%	43.7%	34.8%	0.333	23.0%	14.8%	10.4%
栄養や食事の教室	291	71.5%	50.2%	40.2%	0.375	28.5%	18.9%	8.9%
認知症予防の教室	361	74.2%	64.5%	51.0%	0.393	35.2%	21.9%	8.0%
うつ病予防の教室	120	75.8%	54.2%	51.7%	0.433	30.0%	26.7%	6.7%
地域の活動	461	73.3%	60.3%	46.2%	0.347	33.8%	25.8%	7.2%
特になし	963	64.6%	41.8%	32.5%	0.227	22.0%	15.6%	13.4%
その他	40	55.0%	37.5%	37.5%	0.2	17.5%	15.0%	30.0%

6. 認知症になった場合の生活

(1) 自分や家族が認知症ではないかと感じた場合の相談の有無

問 あなたや家族が認知症ではないかと感じた場合、どこかに相談しますか。
(択一回答)

【全体結果】

自分や家族が認知症ではないかと感じた場合、どこかに相談「する」人が 76.2%で、およそ4分の3を占めた。相談「しない」人は 12.2%となっている。

【性別】

相談「する」人（男女とも 76.4%）の割合は、男女で差が見られない。

【年齢層別】

相談「する」人の割合は、65～69歳（84.1%）が最も高く、年齢が上がるほど低下している。このため、相談「する」人の割合は、前期高齢者（81.1%）の方が後期高齢者（72.1%）よりも高くなっている。

【福祉圏域別】

相談「する」人の割合は、魚沼圏域（81.2%）で比較的高く、中越圏域（69.5%）で低い。

【世帯類型別】

相談「する」人の割合は、夫婦のみ世帯（83.8%）で比較的高く、単身世帯（61.2%）は低い。

【健康状態別】

相談「する」人の割合は、普通に生活している人（79.0%）、病気や障害などがあるが、外出は一人でできる人（80.0%）、病気や障害などがあって外出が一人でできない人（77.5%）で比較的高くなっている。

図6-1 自分や家族が認知症ではないかと感じた場合の相談の有無（全体／性別／年齢層別）

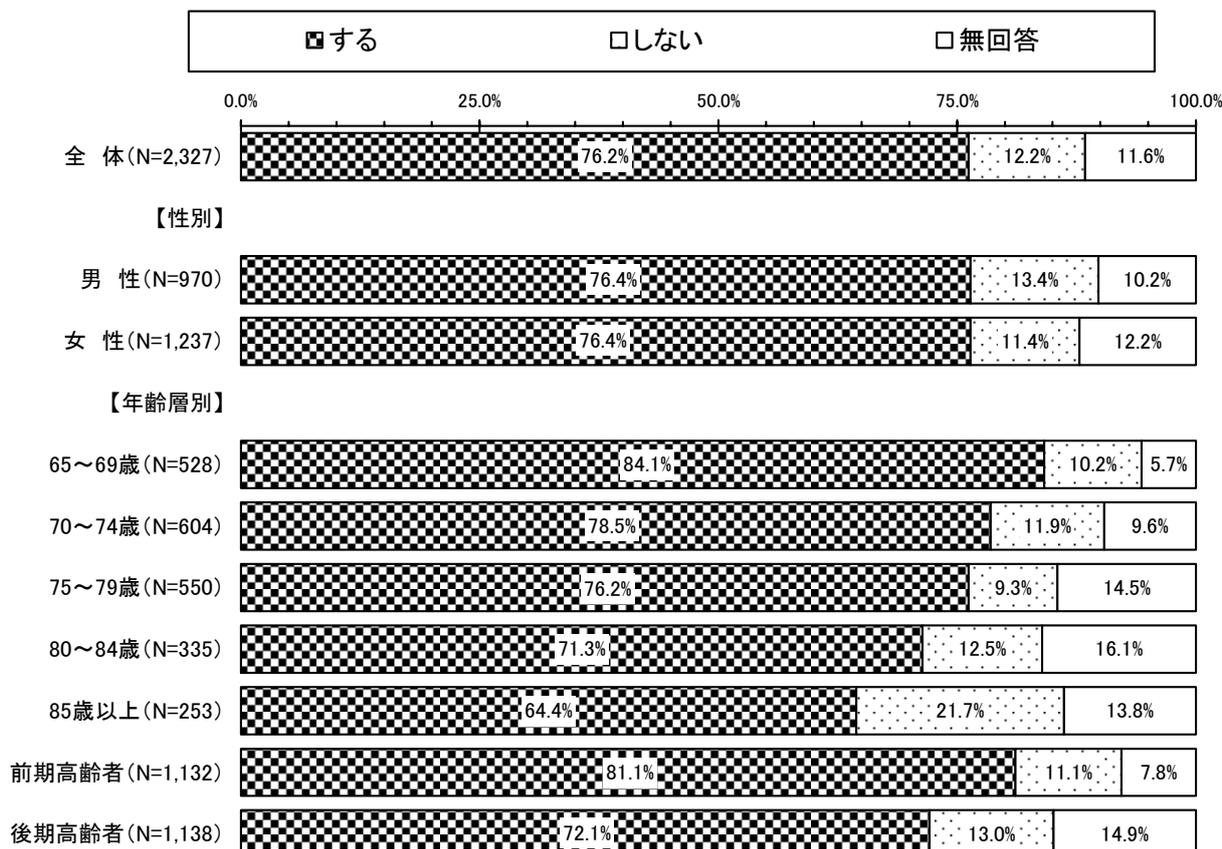
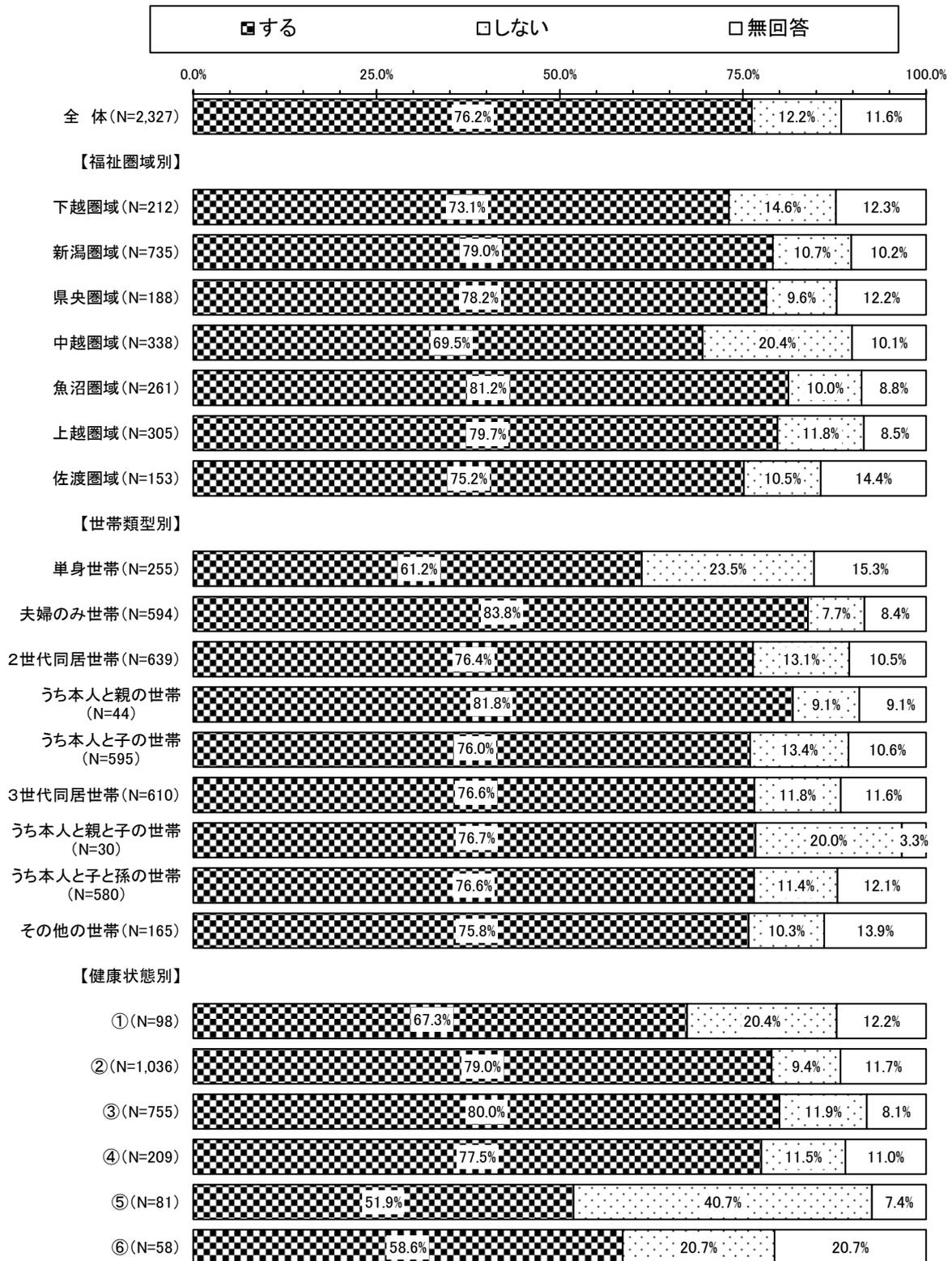


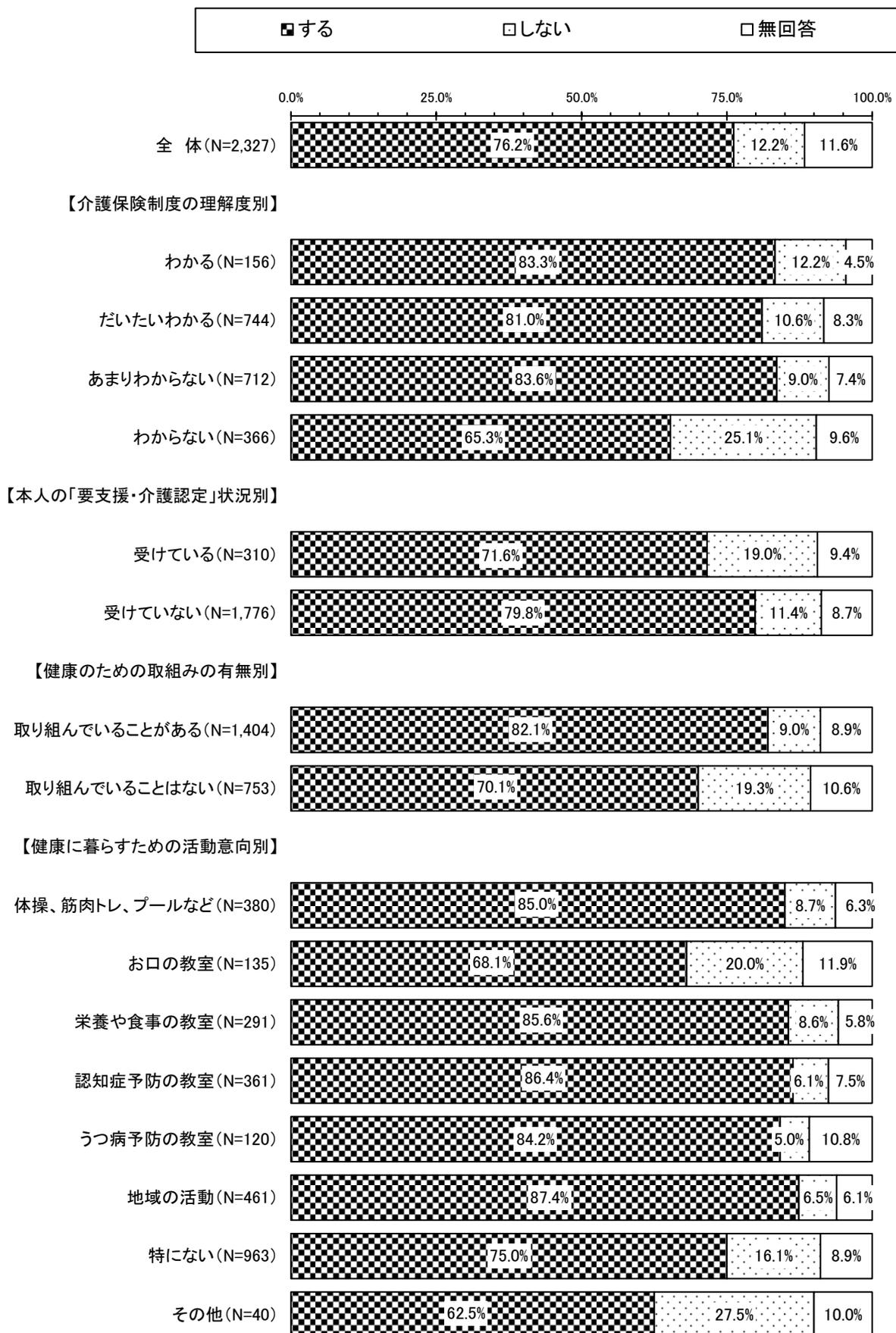
図 6-2 自分や家族が認知症ではないかと感じた場合の相談の有無
(全体／福祉圏域別／世帯類型別／健康状態別)



※健康状態

- ①大変健康
- ②たいした病気や障害もなく、普通に生活している
- ③病気や障害などがあるが、日常生活はほぼ自分で行えるし、外出も一人で行える
- ④病気や障害などがあるが、家の中の生活はおおむね自分で行っているが、外出は一人でできない
- ⑤病気や障害などがあるが、家の中の生活でも誰かの介助が必要で、日中もベッド（ふとん）の上での生活が主体である
- ⑥病気や障害などがあるが、トイレ、食事、着替えなども介助を要し、一日中寝たきりである

図 6-3 自分や家族が認知症ではないかと感じた場合の相談の有無
 (全体／介護保険制度の理解度別／本人の「要支援・介護認定」状況別／健康のための取組みの有無別／健康に暮らすための活動意向別)



(2) 自分や家族が認知症ではないかと感じた場合の相談先

(前問で「どこかに相談」する」と回答した方だけにお聞きします)

問 どこに相談しますか。(複数回答)

【全体結果】

前問で、自分や家族が認知症ではないかと感じた場合、どこかに相談「する」と回答した1,774人への質問である。

相談先(相手)は「家族・親戚」(68.4%)が最も多く、次いで「かかりつけの医師」(58.1%)が多い。以下、「精神科医療機関(心療内科を含む)」(34.6%)、「友人・知人」(14.3%)、「市町村の保健師」(9.8%)、「ケアマネジャー」(9.6%)などとなっている。

【性別】

「家族・親戚」(男性67.9%、女性69.9%)の割合は、女性の方が若干高い程度で、あまり差が見られない。「かかりつけの医師」(同60.7%、同57.1%)、「精神科医療機関～」(同37.4%、同33.3%)は、男性の方がやや高い。「友人・知人」(同13.2%、同15.4%)は、女性の方が若干高い割合となっている。

【年齢層別】

「家族・親戚」の割合は、年齢による差がほとんどみられない。「かかりつけの医師」「精神科医療機関～」「友人・知人」は、年齢が上がるほど割合が低下している。「ケアマネジャー」は、80歳以上(80～84歳12.6%、85歳以上18.4%)で1割を超え高い割合となっている。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「ケアマネジャー」(前期高齢者8.4%、後期高齢者11.1%)と「民生委員」(同5.8%、同9.4%)以外は、いずれも前期高齢者の方が高いか、あるいは同程度の割合となっている。

【世帯類型別】

「家族・親戚」の割合は、夫婦のみ世帯(71.7%)と3世代同居世帯(70.4%)で比較的高い。「かかりつけの医師」も3世代同居世帯(62.5%)で比較的高くなっている。

【健康状態別】

「家族・親戚」の割合は、普通に生活している人(71.0%)、病気や障害などがあるが、外出は一人でできる人(68.2%)が比較的高い。また、「かかりつけの医師」も病気や障害などがあるが、外出は一人でできる人(62.6%)が比較的高くなっている。「友人・知人」の割合は、外出が一人でできなくなると1割を下回っている。

【本人の「要支援・介護認定」状況別】

「家族・親戚」「かかりつけの医師」「精神科医療機関～」「友人・知人」「市町村の保健師」の割合は、いずれも受けていない人の方が高い割合となっているが、「ケアマネジャー」(受けている30.6%、受けていない6.6%)は、受けている人の方が高い割合となっている。

図6-4 自分や家族が認知症ではないかと感じた場合の相談先(該当者全体)

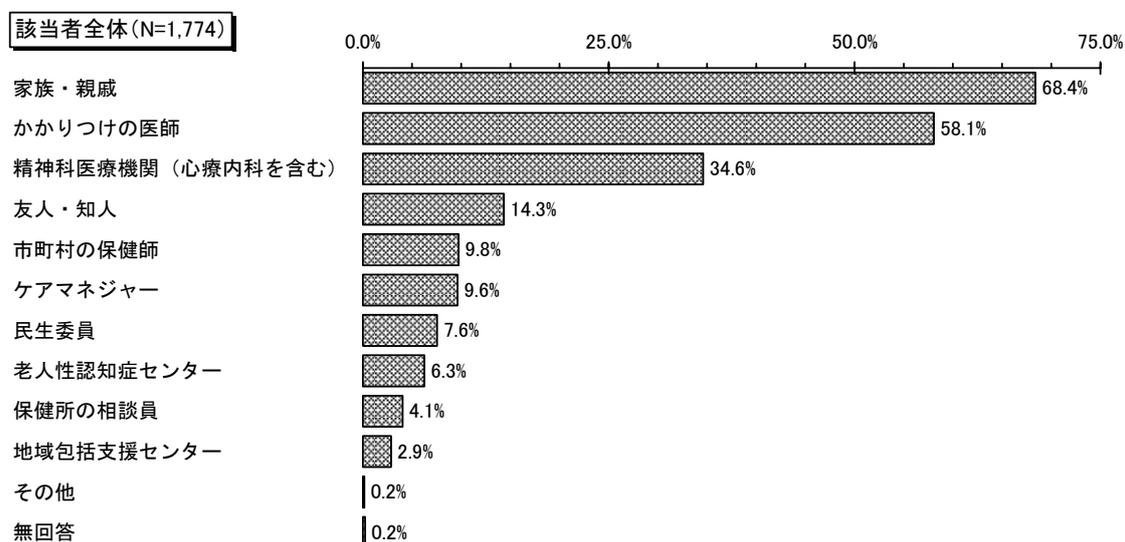


表6-1 自分や家族が認知症ではないかと感じた場合の相談先

	総数(人)	家族・親戚	かかりつけの医師	精神科医療機関(心療内科を含む)	友人・知人	市町村の保健師	ケアマネジャー	民生委員	老人性認知症センター	保健所の相談員	地域包括支援センター	その他	無回答
【該当者全体】	1,774	68.4%	58.1%	34.6%	14.3%	9.8%	9.6%	7.6%	6.3%	4.1%	2.9%	0.2%	0.2%
【性別】													
男性	741	67.9%	60.7%	37.4%	13.2%	10.0%	8.6%	8.0%	7.7%	4.2%	2.2%	0.0%	0.3%
女性	945	69.9%	57.1%	33.3%	15.4%	9.6%	10.6%	7.1%	5.4%	3.6%	3.7%	0.3%	0.2%
【年齢層別】													
65～69歳	444	69.4%	63.7%	39.2%	20.3%	12.2%	9.0%	6.1%	7.9%	4.7%	4.3%	0.0%	0.0%
70～74歳	474	68.6%	61.0%	38.8%	15.6%	11.6%	7.8%	5.5%	7.8%	4.2%	3.0%	0.2%	0.2%
75～79歳	419	68.0%	57.3%	32.9%	13.8%	7.6%	7.4%	10.7%	5.7%	4.1%	1.9%	0.0%	0.5%
80～84歳	239	69.0%	53.6%	28.5%	8.4%	8.4%	12.6%	8.8%	4.2%	5.4%	2.5%	0.0%	0.4%
85歳以上	163	69.9%	44.8%	25.2%	5.5%	5.5%	18.4%	6.7%	1.8%	0.0%	2.5%	1.2%	0.0%
前期高齢者	918	69.0%	62.3%	39.0%	17.9%	11.9%	8.4%	5.8%	7.8%	4.5%	3.6%	0.1%	0.1%
後期高齢者	821	68.7%	53.7%	30.1%	10.6%	7.4%	11.1%	9.4%	4.5%	3.7%	2.2%	0.2%	0.4%
【世帯類型別】													
単身世帯	156	68.6%	44.2%	27.6%	14.1%	6.4%	9.0%	12.8%	2.6%	2.6%	1.3%	0.6%	0.0%
夫婦のみ世帯	498	71.7%	58.8%	37.1%	13.7%	9.6%	9.8%	7.2%	8.6%	3.4%	3.2%	0.4%	0.0%
2世代同居世帯	488	67.2%	57.8%	35.7%	16.0%	10.9%	8.4%	5.7%	4.9%	4.7%	2.9%	0.0%	0.4%
うち本人と親の世帯	36	69.4%	66.7%	33.3%	16.7%	16.7%	27.8%	8.3%	5.6%	2.8%	8.3%	0.0%	0.0%
うち本人と子の世帯	452	67.0%	57.1%	35.8%	15.9%	10.4%	6.9%	5.5%	4.9%	4.9%	2.4%	0.0%	0.4%
3世代同居世帯	467	70.4%	62.5%	34.5%	14.6%	9.9%	9.4%	7.5%	6.6%	3.9%	3.4%	0.0%	0.0%
うち本人と親と子の世帯	23	56.5%	56.5%	34.8%	4.3%	13.0%	13.0%	21.7%	4.3%	4.3%	4.3%	0.0%	0.0%
うち本人と子と孫の世帯	444	71.2%	62.8%	34.5%	15.1%	9.7%	9.2%	6.8%	6.8%	3.8%	3.4%	0.0%	0.0%
その他の世帯	125	59.2%	59.2%	30.4%	11.2%	11.2%	15.2%	10.4%	5.6%	5.6%	1.6%	0.0%	0.8%
【健康状態別】													
①	66	60.6%	48.5%	34.8%	12.1%	15.2%	6.1%	7.6%	4.5%	13.6%	3.0%	0.0%	1.5%
②	818	71.0%	58.2%	36.6%	16.7%	11.5%	7.6%	8.4%	7.2%	4.5%	2.6%	0.1%	0.1%
③	604	68.2%	62.6%	34.1%	14.7%	7.8%	6.5%	6.0%	6.0%	3.0%	3.0%	0.2%	0.3%
④	162	62.3%	51.2%	28.4%	8.6%	9.3%	19.1%	8.0%	4.3%	1.2%	3.7%	0.0%	0.0%
⑤	42	64.3%	54.8%	16.7%	2.4%	2.4%	38.1%	7.1%	2.4%	0.0%	2.4%	0.0%	0.0%
⑥	34	67.6%	47.1%	32.4%	5.9%	8.8%	35.3%	5.9%	5.9%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%
【本人の「要支援・介護認定」状況別】													
受けている	222	63.5%	49.1%	28.4%	7.2%	5.0%	30.6%	7.2%	6.8%	3.6%	3.2%	0.9%	0.5%
受けていない	1,418	70.2%	60.3%	35.8%	15.6%	10.4%	6.6%	7.2%	6.1%	4.2%	3.0%	0.1%	0.2%

※健康状態

- ①大変健康
- ②たいした病気や障害もなく、普通に生活している
- ③病気や障害などがあるが、日常生活はほぼ自分で行えるし、外出も一人ができる
- ④病気や障害などがあるが、家の中の生活はおおむね自分で行っているが、外出は一人ではできない
- ⑤病気や障害などがあるが、家の中の生活でも誰かの介助が必要で、日中もベッド(ふとん)の上での生活が主体である
- ⑥病気や障害などがあるが、トイレ、食事、着替えなども介助を要し、一日中寝たきりである

(3) 自分や家族が認知症になった場合に必要なこと

問 あなたや家族が認知症になった場合、安心して暮らしていくためには、今後どのようなことがらが必要になるとおもいますか。(複数回答)

【全体結果】

「緊急時や介護に疲れたときなどに短期間預かってくれる施設（日中も夜間も通して）」（52.0%）が最も多く、過半数がこれを回答した。次いで「家族や親族の理解と協力」が40.9%、「診断・治療をしてくれる医療機関」（38.0%）、「日中預かってくれる施設」（37.9%）、「介護を手伝ってくれるホームヘルパー」（32.7%）、「住み慣れた地域で介護が受けられる小規模な施設（ミニ特養など）」（30.7%）が3割台となっている。以下、「経済的支援」（28.1%）、「必要なサービスの調整や手続きをしてくれるケアマネジャー」（27.9%）、「早期認知症に対し悪化予防の訓練をしてくれる施設」（27.1%）、「悩みを聞いたり、相談にのってくれる窓口」（26.8%）が2割台、「認知症介護の知識と技術を教えてくれる機関」（17.7%）、「特別養護老人ホームのような大きな施設」（17.6%）、「行方不明になった時に探索してくれる装置・機関」（17.2%）、「グループホーム（介護スタッフと少人数のお年寄りと一緒に暮らす、小規模で家庭的な雰囲気の施設）」（17.1%）、「地域住民の理解と協力」（16.1%）が1割台となっている。

「将来、財産管理や生活面でサポートしてくれる人を、判断能力が衰える前に決めておくこと」は9.4%であった。

【性別】

「緊急時や介護に疲れたときなどに短期間預かってくれる施設（日中も夜間も通して）」（男性 51.0%、女性 54.2%）、「家族や親族の理解と協力」（同 38.0%、同 43.7%）、「必要なサービスの調整や手続きをしてくれるケアマネジャー」（同 24.4%、同 31.0%）、「早期認知症に対し悪化予防の訓練をしてくれる施設」（同 23.0%、同 31.0%）、「悩みを聞いたり、相談にのってくれる窓口」（同 24.4%、同 29.0%）、「地域住民の理解と協力」（同 14.7%、同 17.6%）の割合は、それぞれ女性の方が高い。一方、「診断・治療をしてくれる医療機関」（同 41.6%、同 36.0%）、「特別養護老人ホームのような大きな施設」（同 20.0%、同 16.1%）は男性の方が高くなっている。上記以外は、男女であまり差が見られない。

【年齢層別】

「家族や親族の理解と協力」の割合は、65～69歳（45.8%）で比較的高く、80～84歳（34.3%）で低い。また、「日中預かってくれる施設」は年齢による差があまり見られず、「特別養護老人ホームのような大きな施設」は、80歳以上（80～84歳 20.0%、85歳以上 19.8%）で高い割合となっている。

上記以外は、概ね年齢が上がるほど割合が低下する傾向にある。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「特別養護老人ホームのような大きな施設」（前期高齢者 17.0%、後期高齢者 18.4%）で後期高齢者の方が若干高い割合となっているが、他はいずれも前期高齢者の方が高いか、あるいは同程度の割合となっている。

【福祉圏域別】

「緊急時や介護に疲れたときなどに短期間預かってくれる施設（日中も夜間も通して）」の割合は上越圏域（61.6%）で高く、「家族や親族の理解と協力」は下越圏域（46.2%）と魚沼圏域（47.5%）で、「診断・治療をしてくれる医療機関」は魚沼圏域と上越圏域（各 41.0%）で、「日中預かってくれる施設」は佐渡圏域（45.1%）で、それぞれ比較的高い割合となっている。

【世帯類型別】

「緊急時や介護に疲れたときなどに短期間預かってくれる施設（日中も夜間も通して）」「診断・治療をしてくれる医療機関」「介護を手伝ってくれるホームヘルパー」の割合は、いずれも夫婦のみ世帯で高く、「家族や親族の理解と協力」は3世代同居世帯（48.2%）で比

較的高くなっている。また、「特別養護老人ホームのような大きな施設」は、単身世帯（22.7%）と夫婦のみ世帯（20.2%）で較的高くなっている。

【健康状態別】

「緊急時や介護に疲れたときなどに短期間預かってくれる施設（日中も夜間も通して）」の割合は、普通に生活している人（54.7%）、病気や障害などがあるが、外出は一人で行ける人（53.5%）、病気や障害などがあるが、外出が一人で行けない人（52.6%）、一日中寝たきりの人（51.7%）で5割を超えているが、大変健康な人（37.8%）とベッド（ふとん）の上での生活が主体の人（42.0%）は低い。「必要なサービスの調整や手続きをしてくれるケアマネジャー」と「特別養護老人ホームのような大きな施設」は、健康状態が良くない人ほど割合が高くなる傾向が見られる。

図6-5 自分や家族が認知症になった場合に必要なこと（全体）

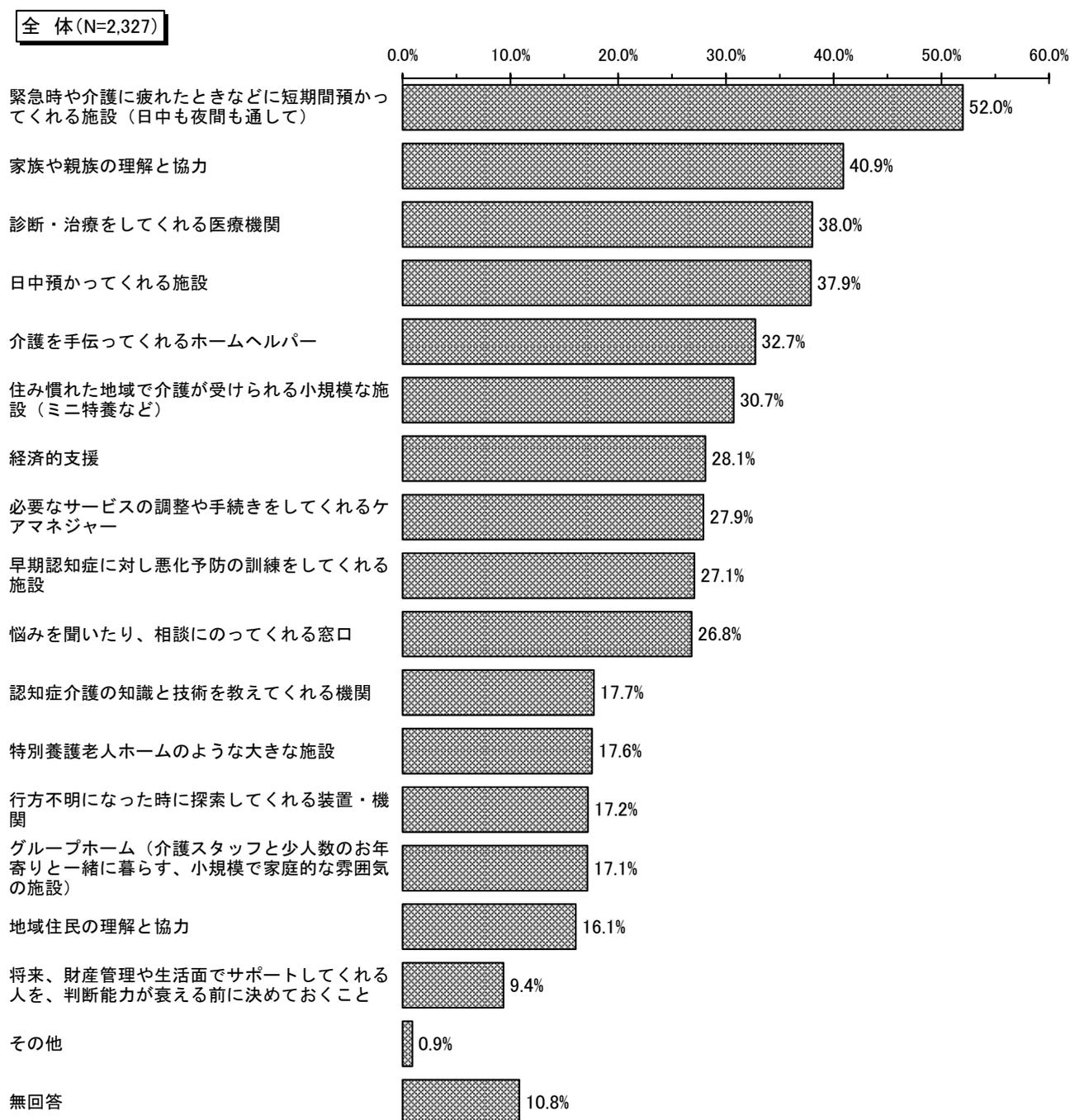


表6-2 自分や家族が認知症になった場合に必要なこと

(全体/性別/年齢層別/福祉圏域別/世帯類型別/健康状態別/本人の「要支援・介護認定」状況別/家族の「要支援・介護認定」状況別/本人・家族の「要支援・介護認定」状況別)

	総数(人)	緊急時や介護に要する期間も通して	緊急性や介護に要する期間も通して	家族や親族の理解と協力	診断・治療をしていく医療機関	日中預かってくれる施設	介護を手伝ってくれるホームヘルパー	住み慣れた地域で介護を受けられる小規模な施設(ミニ特養など)	経済的支援	必要とするサービスの調整や手続きをしてくれるケアマネジャー	早期認知症に対し悪化予防の訓練をしていく施設	悩みの多い、相談ののりてく	認知症介護の知識と技術を教えてくれる機関	特別養護老人ホームのような大きな施設	行方不明になった時に探索してくれる装置・機関	規模の大きいお年寄りや一人暮らしの施設	グループホーム(介護スタッフと少人数で家庭的な雰囲気)	地域住民の理解と協力	将来、財産管理や生活面でサポートしてくれる人を見つける判断力がある前に決めておくこと	その他	無回答
【全体】	2,327	52.0%	40.9%	38.0%	37.9%	32.7%	30.7%	28.1%	27.9%	27.1%	26.8%	17.7%	17.6%	17.2%	17.1%	16.1%	9.4%	0.9%	10.8%		
【性別】																					
男性	970	51.0%	38.0%	41.6%	39.7%	33.5%	30.2%	28.9%	24.4%	23.0%	24.4%	18.4%	20.0%	16.1%	16.1%	14.7%	8.2%	0.6%	10.1%		
女性	1,237	54.2%	43.7%	36.0%	37.8%	33.1%	32.3%	28.1%	31.0%	31.0%	29.0%	17.9%	16.2%	18.6%	18.4%	17.6%	10.4%	1.1%	10.5%		
【年齢層別】																					
65～69歳	528	66.3%	45.8%	41.9%	39.4%	37.9%	37.3%	39.2%	32.6%	33.1%	33.3%	23.3%	17.0%	18.8%	18.2%	20.5%	10.2%	0.6%	4.4%		
70～74歳	604	53.3%	43.4%	39.9%	39.4%	35.1%	32.9%	29.3%	29.5%	28.5%	27.5%	18.0%	17.1%	18.5%	19.5%	16.2%	9.8%	0.5%	7.6%		
75～79歳	550	46.5%	39.5%	40.0%	37.8%	32.7%	28.0%	23.5%	25.5%	27.3%	26.4%	18.9%	16.7%	18.9%	18.0%	16.5%	10.2%	1.1%	14.9%		
80～84歳	335	46.0%	34.3%	34.6%	35.8%	27.8%	25.7%	24.5%	25.7%	25.4%	24.2%	15.2%	20.0%	14.6%	15.8%	14.0%	8.4%	1.2%	14.3%		
85歳以上	253	43.9%	39.9%	29.6%	37.9%	25.3%	27.3%	19.4%	24.9%	14.6%	16.6%	8.7%	19.8%	10.3%	11.5%	9.1%	6.7%	2.0%	15.0%		
前期高齢者	1,132	59.4%	44.5%	40.8%	39.4%	36.4%	35.0%	33.9%	30.9%	30.7%	30.2%	20.5%	17.0%	18.6%	18.9%	18.2%	10.0%	0.5%	6.1%		
後期高齢者	1,138	45.8%	38.0%	36.1%	37.3%	29.6%	27.2%	22.8%	25.4%	23.9%	23.6%	15.6%	18.4%	15.7%	15.9%	14.1%	8.9%	1.3%	14.8%		
【福祉圏域別】																					
下越圏域	212	52.8%	46.2%	37.3%	34.0%	34.9%	28.8%	28.3%	27.8%	26.4%	28.3%	13.2%	14.6%	19.3%	24.1%	14.6%	8.5%	0.5%	10.8%		
新潟圏域	735	54.6%	42.2%	39.7%	40.0%	33.5%	32.4%	30.2%	32.1%	30.7%	27.8%	20.5%	17.7%	20.4%	16.3%	16.3%	11.3%	1.8%	9.7%		
東央圏域	188	48.9%	39.9%	36.2%	38.3%	30.9%	30.3%	31.9%	20.2%	22.3%	28.7%	19.1%	21.8%	17.0%	21.8%	17.0%	8.5%	1.1%	10.6%		
中越圏域	338	46.2%	38.2%	38.2%	36.1%	31.4%	26.9%	29.9%	26.9%	26.3%	25.4%	16.9%	23.7%	16.3%	15.7%	13.9%	9.5%	0.0%	9.8%		
魚沼圏域	261	51.7%	47.5%	41.0%	41.4%	33.0%	33.7%	26.8%	26.4%	29.5%	26.8%	19.9%	15.7%	17.2%	18.0%	21.5%	9.6%	0.8%	11.1%		
上越圏域	305	61.6%	43.6%	41.0%	40.0%	38.7%	36.7%	27.2%	28.9%	26.6%	27.9%	18.4%	14.4%	13.4%	17.7%	16.1%	7.5%	0.3%	7.2%		
佐渡圏域	153	52.9%	34.0%	35.3%	45.1%	30.1%	30.7%	26.1%	28.1%	22.9%	22.9%	15.7%	20.3%	16.3%	16.3%	16.3%	9.8%	1.3%	11.1%		
【世帯類型別】																					
単身世帯	255	28.2%	29.0%	25.1%	25.5%	23.9%	24.7%	22.0%	19.6%	21.6%	18.4%	6.7%	22.7%	9.4%	15.7%	12.2%	10.6%	4.3%	14.1%		
夫婦のみ世帯	594	59.6%	41.1%	45.3%	40.7%	40.2%	34.8%	31.0%	33.7%	29.6%	31.1%	23.4%	20.2%	20.0%	18.0%	20.4%	12.6%	0.3%	7.4%		
2世代同居世帯	639	53.8%	39.9%	37.7%	41.2%	33.0%	31.5%	30.7%	29.9%	26.3%	25.8%	17.2%	16.4%	17.5%	17.4%	14.2%	8.5%	0.5%	11.3%		
うち本人と親の世帯	44	65.9%	36.4%	31.8%	47.7%	50.0%	47.7%	43.2%	50.0%	45.5%	18.2%	22.7%	9.1%	20.5%	27.3%	9.1%	9.1%	2.3%	9.1%		
うち本人と子の世帯	595	52.9%	40.2%	38.2%	40.7%	31.8%	30.3%	29.7%	28.4%	24.9%	26.4%	16.8%	17.0%	17.3%	16.6%	14.6%	8.4%	0.3%	11.4%		
3世代同居世帯	610	55.4%	48.2%	38.4%	40.0%	30.7%	32.0%	26.2%	26.4%	29.8%	28.7%	19.5%	15.1%	18.2%	19.0%	16.1%	7.4%	0.7%	9.2%		
うち本人と親と子の世帯	30	63.3%	46.7%	23.3%	40.0%	23.3%	33.3%	33.3%	26.7%	23.3%	20.0%	16.7%	23.3%	16.7%	20.0%	0.0%	3.3%	3.3%	3.3%		
うち本人と子と孫の世帯	580	55.0%	48.3%	39.1%	40.0%	31.0%	31.9%	25.9%	26.4%	30.2%	29.1%	19.7%	14.7%	18.3%	19.0%	16.9%	7.6%	0.5%	9.5%		
その他の世帯	165	50.9%	43.0%	37.6%	36.4%	31.5%	26.1%	30.3%	22.4%	23.0%	22.4%	14.5%	18.2%	15.8%	11.5%	16.4%	8.5%	0.6%	14.5%		
【健康状態別】																					
①	98	37.8%	38.8%	27.6%	36.7%	27.6%	23.5%	24.5%	21.4%	24.5%	24.5%	14.3%	10.2%	12.2%	19.4%	10.2%	5.1%	2.0%	14.3%		
②	1,036	54.7%	42.9%	36.8%	37.5%	34.0%	32.3%	28.1%	28.1%	28.0%	27.8%	19.1%	16.2%	17.2%	16.8%	18.2%	9.3%	0.4%	9.0%		
③	755	53.5%	41.7%	45.3%	41.2%	34.4%	32.8%	30.9%	28.6%	30.3%	30.2%	19.2%	18.7%	20.3%	18.4%	17.0%	10.7%	0.4%	9.0%		
④	209	52.6%	41.6%	41.6%	33.0%	33.5%	28.2%	23.9%	30.6%	23.9%	22.0%	11.5%	16.3%	14.8%	17.2%	11.5%	8.1%	1.4%	11.0%		
⑤	81	42.0%	28.4%	16.0%	35.8%	27.2%	27.2%	23.5%	30.9%	19.8%	14.8%	11.1%	28.4%	12.3%	11.1%	7.4%	6.2%	9.9%	7.4%		
⑥	58	51.7%	37.9%	20.7%	46.6%	24.1%	17.2%	32.8%	31.0%	12.1%	15.5%	10.3%	36.2%	8.6%	13.8%	12.1%	10.3%	0.0%	13.8%		
【本人の「要支援・介護認定」状況別】																					
受けている	310	47.4%	36.8%	32.3%	38.4%	32.3%	25.5%	25.5%	32.3%	20.3%	22.9%	13.2%	25.5%	12.9%	14.5%	11.0%	11.3%	2.9%	8.4%		
受けていない	1,776	56.5%	44.0%	41.1%	39.8%	34.5%	33.2%	30.3%	28.9%	29.2%	28.3%	19.5%	17.3%	19.0%	18.4%	18.1%	9.7%	0.7%	7.5%		
【家族の「要支援・介護認定」状況別】																					
受けている	260	60.8%	44.6%	35.0%	46.5%	36.9%	33.8%	32.3%	42.3%	25.8%	21.5%	16.2%	21.9%	16.5%	18.8%	13.5%	12.3%	0.8%	5.4%		
受けていない	1,801	54.5%	42.9%	40.5%	38.7%	33.9%	31.4%	29.4%	27.4%	28.2%	28.4%	18.9%	18.2%	18.2%	17.4%	17.7%	9.4%	0.6%	8.6%		
【本人・家族の「要支援・介護認定」状況別】																					
本人受けている・家族受けている	107	53.3%	41.1%	31.8%	38.3%	39.3%	26.2%	32.7%	38.3%	18.7%	19.6%	13.1%	17.8%	10.3%	16.8%	9.3%	8.4%	0.0%	7.5%		
本人受けている・家族受けていない	170	47.1%	35.3%	35.9%	40.6%	31.2%	24.7%	23.5%	31.2%	21.2%	25.9%	12.9%	33.5%	14.7%	12.9%	12.9%	12.9%	0.6%	7.6%		
本人受けている・家族不明	33	30.3%	30.3%	15.2%	27.3%	15.2%	27.3%	12.1%	18.2%	21.2%	18.2%	15.2%	9.1%	12.1%	15.2%	6.1%	12.1%	24.2%	15.2%		
本人受けていない・家族受けている	149	67.8%	47.7%	38.3%	53.0%	35.6%	40.3%	32.9%	46.3%	31.5%	23.5%	18.8%	24.8%	21.5%	20.8%	16.8%	15.4%	1.3%	2.7%		
本人受けていない・家族受けていない	1,604	56.0%	44.0%	41.4%	38.8%	34.5%	32.5%	30.3%	27.2%	29.2%	28.9%	19.8%	16.8%	18.8%	18.2%	18.4%	9.2%	0.6%	7.9%		
本人受けていない・家族不明	23	17.4%	17.4%	39.1%	21.7%	21.7%	34.8%	13.0%	34.8%	13.0%	17.4%	4.3%	8.7%	13.0%	17.4%	4.3%	4.3%	0.0%	13.0%		
本人不明・家族受けている	4	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%		
本人不明・家族受けていない	27	14.8%	25.9%	14.8%	18.5%	14.8%	3.7%	14.8%	11.1%	11.1%	11.1%	3.7%	7.4%	3.7%	0.0%	7.4%	0.0%	0.0%	51.9%		
本人不明・家族不明	210	26.7%	23.3%	24.3%	23.8%	21.4%	21.4%	15.7%	15.7%	21.9%	22.4%	11.4%	9.0%	10.5%	12.9%	8.1%	5.2%	0.0%	36.2%		

※健康状態

- ①大変健康
- ②たいした病気や障害もなく、普通に生活している
- ③病気や障害などがあるが、日常生活はほぼ自分でできるし、外出も一人でできる
- ④病気や障害などがあるが、家の中の生活はおおむね自分でできているが、外出は一人でできない
- ⑤病気や障害などがあるが、家の中の生活でも誰かの介助が必要で、日中もベッド(ふとん)の上での生活が主体である
- ⑥病気や障害などがあるが、トイレ、食事、着替えなども介助を要し、一日中寝たきりである

表6-3 自分や家族が認知症になった場合に必要なこと
 (全体/自宅での介護保険サービスの利用状況別/健康のための取組みの有無別
 /健康に暮らすための活動意向別/認知症になった場合の相談別)

	総数(人)	緊急時や介護も夜間も通して	緊急性や介護の理解と協力	診断・治療をしてもらえる医療機関	日中預かってくれる施設	介護を手伝ってくれるホームヘルパー	住み慣れた地域で介護が受けられる小規模な施設(ミニ特養など)	経済的支援	必要なサービスの調整や手続きをしてもらえるケアマネジャー	早期認知症に対し悪化予防の訓練	悩みを聞いたり、相談につづける窓口	認知症介護の知識と技術を教えてくれる機関	特別養護老人ホームのような大きな施設	行方不明になった時に探索してくれる装置・機関	グループホーム(介護スタッフと少人数のお年寄りと一緒に暮らす、規模で家庭的な雰囲気のある施設)	地域住民の理解と協力	将来、財産管理や生活面でサポートしてくれる人を、判断能力が衰える前に決めておくこと	その他	無回答
【全体】	2,327	52.0%	40.9%	38.0%	37.9%	32.7%	30.7%	28.1%	27.9%	27.1%	26.8%	17.7%	17.6%	17.2%	17.1%	16.1%	9.4%	0.9%	10.8%
【自宅での介護保険サービスの利用状況別】																			
利用している	330	50.6%	36.1%	31.2%	41.2%	35.8%	29.1%	27.3%	34.8%	21.2%	20.3%	13.6%	24.2%	13.6%	18.2%	11.8%	9.7%	3.3%	10.0%
利用していない	1,862	54.5%	43.1%	40.7%	38.8%	33.3%	32.4%	29.1%	27.7%	28.9%	28.5%	19.2%	17.5%	18.5%	17.5%	17.5%	9.7%	0.5%	8.8%
【健康のための取組みの有無別】																			
取り組んでいることがある	1,404	57.0%	45.2%	42.1%	39.0%	36.0%	35.4%	31.1%	31.1%	32.7%	30.6%	21.5%	18.2%	20.2%	19.2%	18.8%	11.0%	0.4%	7.9%
取り組んでいることはない	753	46.9%	35.9%	33.9%	38.9%	29.2%	24.4%	24.6%	24.4%	19.7%	21.6%	12.0%	18.2%	12.5%	15.0%	12.5%	6.9%	1.9%	11.0%
【健康に暮らすための活動意向別】																			
体操、筋肉トレ、プールなど	380	64.5%	47.9%	50.3%	45.0%	48.2%	40.5%	36.6%	37.9%	45.5%	40.8%	31.8%	20.3%	25.5%	22.9%	23.7%	16.1%	0.3%	5.3%
お口の教室	135	57.0%	48.9%	40.0%	41.5%	38.5%	35.6%	34.1%	28.9%	34.8%	39.3%	30.4%	23.0%	22.2%	20.7%	22.2%	13.3%	0.0%	7.4%
栄養や食事の教室	291	62.5%	49.5%	46.7%	44.7%	40.5%	39.5%	34.0%	34.7%	40.5%	33.3%	29.2%	20.3%	23.0%	23.0%	22.0%	13.7%	0.7%	5.8%
認知症予防の教室	361	69.3%	51.5%	44.3%	47.9%	42.1%	41.6%	39.3%	41.0%	49.3%	36.0%	32.1%	21.6%	26.6%	26.9%	22.2%	15.5%	0.8%	4.7%
うつ病予防の教室	120	65.8%	50.0%	47.5%	43.3%	40.8%	42.5%	47.5%	36.7%	48.3%	41.7%	33.3%	23.3%	33.3%	24.2%	23.3%	17.5%	0.0%	5.0%
地域の活動	461	65.1%	50.3%	51.0%	40.8%	40.6%	44.3%	33.6%	35.8%	40.3%	36.7%	27.8%	20.8%	21.7%	24.9%	24.9%	13.9%	0.7%	4.3%
特にない	963	49.1%	39.7%	36.3%	38.9%	28.8%	27.3%	26.0%	25.4%	18.3%	21.9%	12.6%	17.0%	14.8%	13.8%	14.1%	6.6%	0.4%	9.1%
その他	40	30.0%	32.5%	25.0%	25.0%	20.0%	27.5%	12.5%	17.5%	20.0%	10.0%	5.0%	17.5%	10.0%	15.0%	15.0%	7.5%	25.0%	10.0%
【認知症になった場合の相談別】																			
する	1,774	60.5%	47.1%	44.1%	42.6%	38.2%	35.7%	32.0%	32.6%	31.5%	30.6%	20.6%	19.3%	20.1%	20.1%	18.7%	10.9%	0.4%	3.2%
しない	284	31.0%	28.9%	25.7%	33.1%	22.5%	21.5%	22.2%	16.9%	17.3%	20.8%	13.7%	19.7%	12.3%	8.8%	9.9%	7.4%	4.2%	10.6%

7. 介護を受けたい場所

(1) 介護が必要になった場合、介護を受けたい場所

問 今後、介護が必要となった場合、どこで介護を受けたいですか。(複数回答)

【全体結果】

今後、介護が必要となった場合、介護を受けたい場所は「自宅で」(48.4%)が最も多く、「ケアハウスで(低料金で、食事や入浴などのサービスを受けられる高齢者用の集合住宅)」(34.1%)、「特別養護老人ホームや介護老人保健施設で」(27.5%)、「グループホームで(介護スタッフと少人数のお年寄りと一緒に暮らす、小規模で家庭的な雰囲気の施設)」(22.6%)、「有料老人ホームで(食事や入浴などのサービスを受けられる高齢者用の集合住宅)」(13.5%)、「子どもや親族の家で」(8.0%)、「病院で」(7.3%)と続いている。

【性別】

「自宅で」(男性 53.9%、女性 45.6%)の割合は、男性の方が女性よりも高い。他は男女であまり差が見られない。

【年齢層別】

「自宅で」の割合は65～69歳(46.8%)で比較的lowく、70歳以上では5割前後となっている。65～69歳は、「ケアハウスで～」(42.6%)、「グループホームで～」(29.5%)の割合が高く、この2つは年齢が上がるほど割合が低下している。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「ケアハウスで～」(前期高齢者 41.0%、後期高齢者 28.0%)と「グループホームで～」(同 28.3%、同 17.0%)は、前期高齢者の方が高い割合となっているが、他はあまり差が見られない。

【福祉圏域別】

「自宅で」の割合は下越圏域(58.0%)で高い。「グループホームで～」は、中越圏域で低い割合となっているのが目立つ。

【世帯類型別】

「自宅で」の割合は、3世代同居世帯(57.0%)で高く、2世代同居世帯(50.7%)と共に5割を超えた。「ケアハウスで～」は、夫婦のみ世帯(39.9%)で高い割合となっている。

【配偶者の有無別】

「自宅で」(配偶者あり 52.5%、配偶者なし 43.5%)、「ケアハウスで～」(配偶者あり 37.0%、配偶者なし 30.3%)、「グループホームで～」(同 24.4%、同 20.1%)の割合は、いずれも配偶者ありの方が高い。他はあまり差が見られない。

【暮らし向き別】

経済的な暮らし向き別に見ると、「有料老人ホームで～」の割合は、家計にゆとりがある人で高い傾向にあり、「ケアハウスで～」はゆとりがない、あるいは家計が苦しい人で4割近くと高くなっている。「特別養護老人ホームや介護老人保健施設で」はゆとりがない人で割合が高くなっている。

【健康状態別】

「自宅で」の割合は、病気や障害などがあって外出が一人できない人（56.0%）が比較的高い。「特別養護老人ホームや介護老人保健施設で」は、ベッド（ふとん）の上での生活が主体の人（37.0%）と一日中寝たきりの人（48.3%）の割合が高い。また、「グループホームで～」は、健康状態が良い人ほど高い割合となっている。

【本人の「要支援・介護認定」状況別】

「特別養護老人ホームや介護老人保健施設で」（受けている 35.8%、受けていない 29.3%）以外は全て受けていない人の方が高い割合となっている。

【家族の「要支援・介護認定」状況別】

「自宅で」（受けている 46.2%、受けていない 53.7%）、「グループホームで～」（同 20.8%、同 24.9%）は、受けていない人の方が高い割合となっている。一方、「ケアハウスで」（同 40.4%、同 37.0%）、「特別養護老人ホームや介護老人保健施設で」（同 40.0%、同 28.9%）は、受けている人の方が高い割合となっている。

図 7-1 介護が必要になった場合、介護を受けたい場所（全体）

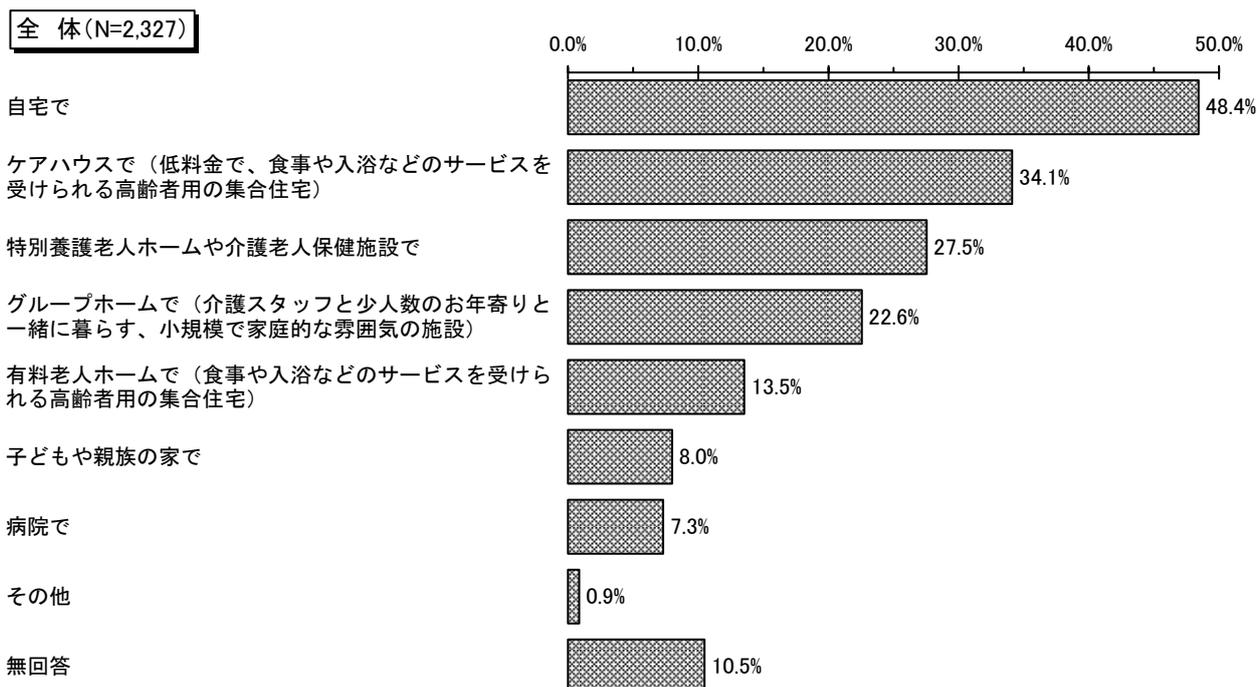


表7-1 介護が必要になった場合、介護を受けたい場所
 (全体/性別/年齢層別/福祉圏域別/世帯類型別/配偶者の有無別/暮らし向き別)

	総数(人)	自宅で	ケアハウスなどのサービスを受けられる高齢者用の集合住宅)	特別養護老人ホームや介護老人保健施設で	模倣家庭的な雰囲気(施設)	グループホーム(介護スタッフと少人数のお年寄りと一緒に暮らす、小規模)	有料老人ホーム(食事や入浴などのサービスを受けられる高齢者用の集合住宅)	子どもや親族の家で	病院で	その他	無回答
【全体】	2,327	48.4%	34.1%	27.5%	22.6%	13.5%	8.0%	7.3%	0.9%	10.5%	
【性別】											
男性	970	53.9%	33.2%	27.9%	21.5%	14.4%	9.6%	7.4%	0.7%	9.3%	
女性	1,237	45.6%	35.5%	28.0%	23.5%	12.4%	7.0%	7.4%	1.1%	10.3%	
【年齢層別】											
65～69歳	528	46.8%	42.6%	29.5%	29.5%	13.1%	6.8%	7.2%	0.6%	6.8%	
70～74歳	604	49.8%	39.6%	27.5%	27.2%	15.6%	7.1%	5.6%	0.3%	7.6%	
75～79歳	550	48.0%	31.1%	27.8%	20.9%	14.5%	9.3%	8.0%	0.9%	12.7%	
80～84歳	335	51.3%	28.7%	25.1%	15.2%	16.4%	10.4%	9.0%	1.8%	12.8%	
85歳以上	253	49.4%	20.6%	27.7%	10.7%	4.7%	8.3%	7.9%	1.6%	14.6%	
前期高齢者	1,132	48.4%	41.0%	28.4%	28.3%	14.4%	7.0%	6.4%	0.4%	7.2%	
後期高齢者	1,138	49.3%	28.0%	27.0%	17.0%	12.9%	9.4%	8.3%	1.3%	13.2%	
【福祉圏域別】											
下越圏域	212	58.0%	31.1%	24.1%	21.7%	12.3%	10.4%	6.6%	0.0%	8.5%	
新潟圏域	735	50.9%	36.1%	28.0%	22.6%	13.3%	6.5%	9.0%	1.4%	7.8%	
県央圏域	188	45.2%	34.0%	27.1%	23.9%	16.0%	5.9%	5.3%	1.6%	9.0%	
中越圏域	338	45.6%	33.4%	30.5%	18.9%	12.7%	8.0%	6.2%	0.6%	13.3%	
魚沼圏域	261	50.6%	35.6%	24.1%	24.5%	11.5%	11.9%	6.9%	0.0%	14.2%	
上越圏域	305	43.6%	36.7%	31.8%	23.9%	14.1%	7.5%	7.2%	1.6%	9.5%	
佐渡圏域	153	50.3%	30.7%	31.4%	24.8%	14.4%	11.1%	7.2%	0.0%	9.8%	
【世帯類型別】											
単身世帯	255	27.1%	30.6%	34.1%	21.6%	14.1%	7.1%	8.6%	3.9%	12.9%	
夫婦のみ世帯	594	48.7%	39.9%	33.2%	25.6%	16.7%	7.6%	7.7%	0.5%	8.8%	
2世代同居世帯	639	50.7%	34.3%	26.0%	21.1%	12.8%	8.8%	6.6%	0.2%	10.3%	
うち本人と親の世帯	44	52.3%	52.3%	20.5%	29.5%	18.2%	11.4%	6.8%	0.0%	6.8%	
うち本人と子の世帯	595	50.6%	32.9%	26.4%	20.5%	12.4%	8.6%	6.6%	0.2%	10.6%	
3世代同居世帯	610	57.0%	30.8%	22.5%	23.9%	11.3%	8.9%	7.4%	0.8%	8.5%	
うち本人と親と子の世帯	30	60.0%	60.0%	20.0%	26.7%	13.3%	0.0%	3.3%	0.0%	3.3%	
うち本人と子と孫の世帯	580	56.9%	29.3%	22.6%	23.8%	11.2%	9.3%	7.6%	0.9%	8.8%	
その他の世帯	165	46.7%	33.3%	26.1%	15.2%	13.3%	6.7%	6.7%	0.6%	15.8%	
【配偶者の有無別】											
配偶者あり	1,358	52.5%	37.0%	28.9%	24.4%	14.6%	7.8%	7.4%	0.4%	9.3%	
配偶者なし	905	43.5%	30.3%	26.2%	20.1%	12.2%	8.6%	7.3%	1.7%	11.4%	
【暮らし向き別】											
ゆとりがあり、まったく心配ない	160	48.8%	25.0%	21.9%	21.3%	26.3%	8.1%	6.9%	1.3%	11.3%	
ゆとりはないが、それほど心配ない	1,074	50.9%	33.6%	29.8%	23.9%	14.6%	8.8%	8.6%	0.4%	9.2%	
ゆとりがなく、多少心配である	708	48.0%	38.3%	27.7%	22.3%	11.4%	6.5%	6.6%	0.3%	10.0%	
家計が苦しく、非常に心配である	259	45.2%	37.5%	26.3%	23.2%	8.1%	10.0%	4.2%	1.2%	9.3%	
わからない	53	39.6%	13.2%	20.8%	9.4%	15.1%	5.7%	5.7%	7.5%	24.5%	
その他	6	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	83.3%	16.7%	

表 7-2 介護が必要になった場合、介護を受けたい場所
 (全体/日常不自由に感じること別/健康状態別/介護を受けたい場所別/自宅での生活に必要な支援別)

	総数(人)	自宅で	ケアハウスで(低料金で、食事や入浴などのサービスを受けられる高齢者用住宅)	特別養護老人ホームや介護老人保健施設	グループホームで(介護スタッフと少人数のお年寄りと一緒に暮らす、小規模で家庭的な雰囲気施設)	有料老人ホームで(食事や入浴などのサービスを受けられる高齢者用の集合住宅)	子どもや親族の家で	病院で	その他	無回答
【全体】	2,327	48.4%	34.1%	27.5%	22.6%	13.5%	8.0%	7.3%	0.9%	10.5%
【日常不自由に感じること別】										
食事づくりが面倒	284	47.9%	36.6%	35.2%	20.1%	16.9%	7.4%	6.7%	0.0%	10.2%
日常の買物が大変	265	48.7%	36.2%	31.3%	20.0%	15.1%	12.1%	6.0%	0.4%	10.6%
病院や理美容への外出が困難・不便	297	51.9%	32.7%	27.6%	21.5%	13.8%	9.4%	7.7%	0.3%	10.4%
手軽な交通手段がなくて困難・不便	240	52.1%	42.9%	28.3%	28.3%	15.0%	7.9%	7.5%	0.4%	7.9%
ふとんのクリーニングや乾燥が大変	159	43.4%	46.5%	39.0%	25.2%	23.3%	4.4%	8.2%	0.6%	7.5%
家の管理が大変	521	46.3%	39.3%	32.8%	27.8%	19.6%	5.8%	7.9%	1.0%	9.8%
金銭管理や役所等での手続きが大変	182	47.3%	34.6%	22.0%	24.2%	17.6%	9.3%	8.8%	1.1%	9.3%
相談をする人や窓口が身近にない	139	46.8%	43.2%	30.2%	33.1%	19.4%	8.6%	7.2%	0.7%	9.4%
気軽に楽しめるところが身近にない	262	45.8%	37.4%	32.1%	26.7%	17.6%	9.9%	8.0%	0.4%	10.3%
特にない	826	53.8%	31.5%	27.0%	19.9%	10.8%	9.0%	7.1%	0.2%	8.5%
その他	53	34.0%	24.5%	39.6%	13.2%	5.7%	1.9%	7.5%	20.8%	9.4%
【健康状態別】										
①	98	52.0%	33.7%	21.4%	26.5%	14.3%	5.1%	0.0%	0.0%	10.2%
②	1,036	48.6%	36.8%	26.3%	25.6%	13.9%	7.8%	6.7%	0.5%	8.9%
③	755	49.1%	38.7%	29.4%	23.4%	15.5%	9.7%	8.9%	0.4%	9.1%
④	209	56.0%	23.9%	24.4%	15.8%	9.6%	8.1%	9.6%	0.5%	8.6%
⑤	81	38.3%	13.6%	37.0%	8.6%	4.9%	6.2%	6.2%	11.1%	12.3%
⑥	58	37.9%	15.5%	48.3%	6.9%	0.0%	1.7%	6.9%	1.7%	19.0%
【介護を受けたい場所】										
特養・老健選択者のみ	641	28.7%	39.5%	100.0%	22.8%	18.7%	5.5%	6.9%	0.5%	0.0%
【自宅での生活に必要な支援別】										
介護サービスを必要ときに使える	1,175	58.5%	42.5%	33.8%	29.2%	16.1%	10.4%	8.3%	0.3%	0.7%
金額を気にせずサービスを受けられる	976	54.0%	43.5%	37.9%	28.5%	17.0%	11.0%	8.5%	0.7%	0.7%
配食サービスが受けられること	613	53.0%	48.6%	37.5%	34.3%	20.2%	10.8%	8.2%	0.5%	1.5%
通院などで送迎サービスを受けられる	946	52.2%	44.7%	34.6%	31.7%	17.0%	11.1%	8.0%	0.3%	1.3%
夜間の介護を安心して任せられる	687	52.4%	47.0%	40.5%	36.8%	19.8%	9.9%	9.0%	0.7%	0.6%
介護をしてくれる家族がいること	827	69.4%	37.1%	27.3%	26.4%	14.1%	13.2%	8.9%	0.6%	1.0%
緊急時の対応等、見守りを受けられる	611	52.7%	46.2%	40.9%	34.2%	15.9%	9.3%	8.5%	0.5%	0.8%
自宅の改修の資金提供を受けられる	335	60.3%	50.7%	34.3%	32.5%	15.2%	11.0%	8.7%	0.6%	1.2%
その他	18	16.7%	5.6%	11.1%	16.7%	0.0%	5.6%	16.7%	50.0%	0.0%

※健康状態

①大変健康
②たいした病気や障害もなく、普通に生活している
③病気や障害などがあるが、日常生活はほぼ自分でできるし、外出も一人でできる
④病気や障害などがあるが、家の中の生活はおおむね自分でできているが、外出は一人でできない
⑤病気や障害などがあるが、家の中の生活でも誰かの介助が必要で、日中もベッド(ふとん)の上での生活が主体である
⑥病気や障害などがあるが、トイレ、食事、着替えなども介助を要し、一日中寝たきりである

表 7-3 介護が必要になった場合、介護を受けたい場所

(全体／介護保険制度の理解度別／本人の「要支援・介護認定」状況別／家族の「要支援・介護認定」状況別／本人・家族の「要支援・介護認定」状況別／自宅での介護保険サービスの利用状況別／自宅での介護保険サービスの満足度別)

	総数 (人)	自宅で	ケアハウスで(低料金で、食事や入浴などのサービスを受けられる高齢者用の集合住宅)	特別養護老人ホームや介護老人保健施設で	模倣で家庭的な雰囲気(の施設)	グループホームで(介護スタッフと少人数のお年寄りと一緒に暮らす、小規模)	有料老人ホームで(食事や入浴などのサービスを受けられる高齢者用の集合住宅)	子どもや親族の家で	病院で	その他	無回答
【全体】	2,327	48.4%	34.1%	27.5%	22.6%	13.5%	8.0%	7.3%	0.9%	10.5%	
【介護保険制度の理解度別】											
わかる	156	53.8%	29.5%	32.1%	25.0%	19.2%	11.5%	9.0%	0.6%	0.0%	
だいたいわかる	744	53.1%	40.5%	33.1%	24.7%	15.6%	8.7%	7.7%	0.7%	1.6%	
あまりわからない	712	54.2%	37.5%	31.0%	29.2%	13.8%	9.1%	7.0%	0.1%	2.4%	
わからない	366	48.9%	32.2%	27.3%	16.9%	10.9%	8.5%	9.6%	3.6%	4.1%	
「わかる」計	900	53.2%	38.6%	32.9%	24.8%	16.2%	9.2%	7.9%	0.7%	1.3%	
「わからない」計	1,078	52.4%	35.7%	29.8%	25.0%	12.8%	8.9%	7.9%	1.3%	3.0%	
【本人の「要支援・介護認定」状況別】											
受けている	310	47.7%	26.5%	35.8%	17.4%	8.4%	7.1%	5.8%	3.9%	5.5%	
受けていない	1,776	53.5%	39.4%	29.3%	25.8%	15.3%	9.0%	8.3%	0.5%	2.6%	
【家族の「要支援・介護認定」状況別】											
受けている	260	46.2%	40.4%	40.0%	20.8%	13.8%	6.9%	5.8%	0.4%	3.5%	
受けていない	1,801	53.7%	37.0%	28.9%	24.9%	14.4%	9.0%	8.2%	0.6%	3.0%	
【本人・家族の「要支援・介護認定」状況別】											
本人受けている・家族受けている	107	48.6%	29.0%	42.1%	23.4%	7.5%	3.7%	5.6%	0.9%	3.7%	
本人受けている・家族受けていない	170	50.6%	25.9%	36.5%	12.4%	8.2%	8.8%	6.5%	1.8%	3.5%	
本人受けている・家族不明	33	30.3%	21.2%	12.1%	24.2%	12.1%	9.1%	3.0%	24.2%	21.2%	
本人受けていない・家族受けている	149	45.0%	49.7%	38.9%	19.5%	18.8%	9.4%	6.0%	0.0%	2.0%	
本人受けていない・家族受けていない	1,604	54.3%	38.5%	28.4%	26.4%	15.0%	9.0%	8.4%	0.5%	2.6%	
本人受けていない・家族不明	23	56.5%	30.4%	30.4%	26.1%	8.7%	4.3%	17.4%	0.0%	4.3%	
本人不明・家族受けている	4	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	
本人不明・家族受けていない	27	40.7%	14.8%	7.4%	11.1%	18.5%	7.4%	7.4%	0.0%	22.2%	
本人不明・家族不明	210	7.6%	4.3%	2.9%	4.3%	6.2%	1.0%	1.4%	0.0%	82.4%	
【自宅での介護保険サービスの利用状況別】											
利用している	330	43.0%	29.7%	33.0%	15.2%	11.8%	7.0%	7.0%	3.6%	11.8%	
利用していない	1,862	51.0%	36.0%	27.7%	24.2%	14.3%	8.5%	7.6%	0.4%	7.6%	
【自宅での介護保険サービスの満足度別】											
満足している	239	46.4%	31.4%	33.1%	16.3%	10.5%	7.9%	7.5%	0.8%	11.3%	
満足していない	75	38.7%	29.3%	36.0%	12.0%	18.7%	5.3%	5.3%	1.3%	13.3%	

(2) 特別養護老人ホームや介護老人保健施設で介護を受けたい理由

(前問で「特別養護老人ホームや介護老人保健施設で」を回答した方だけにお聞きします)

問 特別養護老人ホームや介護老人保健施設で介護を受けたいと思う理由は何ですか。

(複数回答)

【全体結果】

前問で「特別養護老人ホームや介護老人保健施設で」を回答した 641 人への質問である。

「設備やサービスが充実していそうだから」(57.6%) が最も多く、次いで「家にいると家族に迷惑がかかるから」(51.0%) が多かった。以下、「いざというとき安心だから」(48.4%)、「金銭的負担が少ないと思うから」(42.9%)、「在宅では介護してくれる人がいないから」(41.3%) が 4 割台で続いている。「人が大勢いるので楽しそうだと思うから」(14.7%) は 1 割強、「主治医やケアマネジャーなどから勧められたから」は 5.5% となっている。

【性別】

「設備やサービスが充実していそうだから」(男性 68.3%、女性 50.3%)、「いざというとき安心だから」(同 50.2%、同 46.5%) の割合は、男性の方が女性よりも高い。「家にいると家族に迷惑がかかるから」(同 48.7%、同 52.3%)、「在宅では介護してくれる人がいないから」(同 39.1%、同 42.8%)、「人が大勢いるので楽しそうだと思うから」(同 11.8%、同 15.9%) は、女性の方が高い。

【年齢層別】

「設備やサービスが充実していそうだから」の割合は、65～69 歳 (61.5%) が最も高く、年齢が上がるほど低下している。「家にいると家族に迷惑がかかるから」は、84 歳までは 5 割以上となっているが、85 歳以上 (35.7%) になると低下する。逆に「いざというとき安心だから」は 65～69 歳 (45.5%) で低く、70 歳以上は 5 割となっている。「金銭的負担が少ないと思うから」と「人が大勢いるので楽しそうだと思うから」は 75～79 歳で高く、「在宅では介護してくれる人がいないから」は 80～84 歳 (52.4%) で高い。

【福祉圏域別】

「設備やサービスが充実していそうだから」「金銭的負担が少ないと思うから」「在宅では介護してくれる人がいないから」「人が大勢いるので楽しそうだと思うから」の割合は、いずれも県央圏域で高くなっている。「家にいると家族に迷惑がかかるから」は、魚沼圏域 (58.7%) で比較的高く、中越圏域 (36.9%) は低い。また、「いざというとき安心だから」は、下越圏域 (54.9%) と中越圏域 (59.2%) で高くなっている。

【世帯類型別】

「設備やサービスが充実していそうだから」の割合は、夫婦のみ世帯 (69.0%) とその他の世帯 (69.8%) で比較的高い。「家にいると家族に迷惑がかかるから」は 3 世代同居世帯 (65.7%) とその他の世帯 (67.4%) で、「金銭的負担が少ないと思うから」は 3 世代同居世帯 (48.9%) で、「在宅では介護してくれる人がいないから」は単身世帯 (56.3%) と夫婦のみ世帯 (51.8%) で、それぞれ比較的高い割合となっている。

【配偶者の有無別】

「設備やサービスが充実していそうだから」(配偶者あり 67.2%、配偶者なし 42.2%)、「いざというとき安心だから」(配偶者あり 50.6%、配偶者なし 45.6%)、「金銭的負担が少ないと思うから」(配偶者あり 47.6%、配偶者なし 36.3%) の割合は、いずれも配偶者ありの方が高い。他はあまり差が見られない。

【本人の「要支援・介護認定」状況別】

「設備やサービスが充実していそうだから」(受けている 45.9%、受けていない 60.3%)、「家にいると家族に迷惑がかかるから」(同 42.3%、同 53.0%)、「金銭的負担が少ないと思うから」(同 29.7%、同 46.3%)、「在宅では介護してくれる人がいないから」(同 35.1%、同 42.4%) の割合は、いずれも受けていない人の方が高くなっている。他はあまり差が見られない。

【暮らし向き別】

家計にゆとりがある人ほど「設備やサービスが充実していそうだから」の割合が高く、逆に、ゆとりがない人でも「いざというとき安心だから」の割合が高い。また、ゆとりがありまったく心配がない人で「家にいると家族に迷惑がかかるから」と回答した割合が高い。

図 7-2 特別養護老人ホームや介護老人保健施設で介護を受けたい理由（該当者全体）

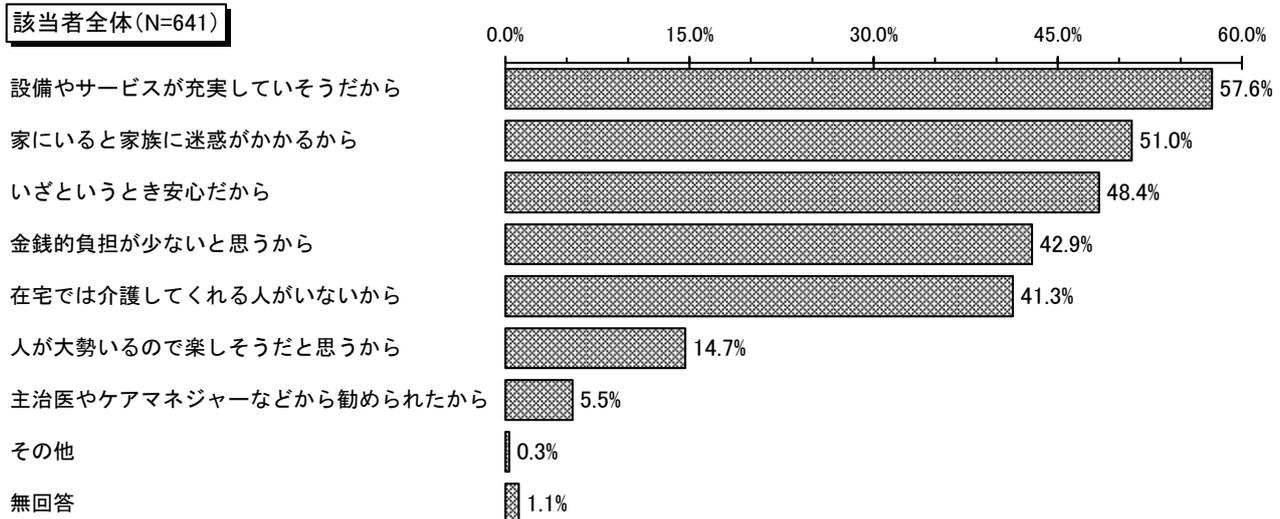


表 7-4 特別養護老人ホームや介護老人保健施設で介護を受けたい理由（該当者全体／性別／年齢層別／福祉圏域別）

	総数（人）	設備やサービスが充実しているから	家にいると家族に迷惑がかかるから	いざというとき安心だから	金銭的負担が少ないと思うから	在宅では介護してくれる人がいないから	人が大勢いるので楽しそうだと思うから	主治医やケアマネジャーなどから勧められたから	その他	無回答
【該当者全体】	641	57.6%	51.0%	48.4%	42.9%	41.3%	14.7%	5.5%	0.3%	1.1%
【性別】										
男性	271	68.3%	48.7%	50.2%	43.5%	39.1%	11.8%	4.8%	0.4%	1.1%
女性	346	50.3%	52.3%	46.5%	42.5%	42.8%	15.9%	5.8%	0.3%	1.2%
【年齢層別】										
65～69歳	156	61.5%	50.6%	45.5%	44.9%	43.6%	11.5%	3.2%	0.0%	1.3%
70～74歳	166	60.8%	54.8%	50.6%	47.6%	40.4%	13.3%	5.4%	0.6%	0.0%
75～79歳	153	59.5%	52.9%	49.7%	48.4%	43.8%	20.9%	4.6%	0.0%	0.7%
80～84歳	84	57.1%	54.8%	50.0%	36.9%	52.4%	13.1%	8.3%	0.0%	0.0%
85歳以上	70	38.6%	35.7%	50.0%	28.6%	18.6%	11.4%	8.6%	1.4%	5.7%
前期高齢者	322	61.2%	52.8%	48.1%	46.3%	41.9%	12.4%	4.3%	0.3%	0.6%
後期高齢者	307	54.1%	49.5%	49.8%	40.7%	40.4%	16.6%	6.5%	0.3%	1.6%
【福祉圏域別】										
下越圏域	51	58.8%	54.9%	54.9%	37.3%	49.0%	13.7%	9.8%	0.0%	2.0%
新潟圏域	206	59.2%	55.3%	48.1%	50.0%	44.2%	14.6%	5.3%	0.5%	1.0%
県央圏域	51	62.7%	49.0%	43.1%	52.9%	54.9%	25.5%	3.9%	0.0%	0.0%
中越圏域	103	55.3%	36.9%	59.2%	30.1%	37.9%	9.7%	4.9%	1.0%	2.9%
魚沼圏域	63	57.1%	58.7%	46.0%	47.6%	34.9%	19.0%	4.8%	0.0%	0.0%
上越圏域	97	57.7%	51.5%	41.2%	39.2%	37.1%	14.4%	6.2%	0.0%	1.0%
佐渡圏域	48	50.0%	52.1%	41.7%	41.7%	37.5%	8.3%	2.1%	0.0%	0.0%

表 7-5 特別養護老人ホームや介護老人保健施設で介護を受けたい理由

(該当者全体／世帯類型別／配偶者の有無別／暮らし向き別／本人の「要支援・介護認定」状況別／家族の「要支援・介護認定」状況別／本人・家族の「要支援・介護認定」状況別／自宅での介護保険サービスの利用状況別)

	総数(人)	設備やサービスが充実しているから	家にいると家族に迷惑がかかる	いざというとき安心だから	金銭的負担が少ないと思うから	在宅では介護してくれる人がいないから	人が大勢いるので楽しそうだと思うから	主治医やケアマネジャーなどから勧められたから	その他	無回答
【該当者全体】	641	57.6%	51.0%	48.4%	42.9%	41.3%	14.7%	5.5%	0.3%	1.1%
【世帯類型別】										
単身世帯	87	31.0%	28.7%	55.2%	32.2%	56.3%	13.8%	4.6%	0.0%	3.4%
夫婦のみ世帯	197	69.0%	39.6%	53.3%	43.7%	51.8%	15.2%	6.6%	0.5%	1.0%
2世代同居世帯	166	55.4%	59.6%	51.2%	44.0%	36.1%	16.3%	4.8%	0.0%	0.6%
うち本人と親の世帯	9	22.2%	55.6%	33.3%	66.7%	44.4%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%
うち本人と子の世帯	157	57.3%	59.9%	52.2%	42.7%	35.7%	16.6%	5.1%	0.0%	0.6%
3世代同居世帯	137	57.7%	65.7%	38.0%	48.9%	27.7%	12.4%	2.2%	0.7%	0.0%
うち本人と親と子の世帯	6	83.3%	50.0%	50.0%	33.3%	50.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%
うち本人と子と孫の世帯	131	56.5%	66.4%	37.4%	49.6%	26.7%	12.2%	2.3%	0.8%	0.0%
その他の世帯	43	69.8%	67.4%	39.5%	44.2%	25.6%	11.6%	14.0%	0.0%	2.3%
【配偶者の有無別】										
配偶者あり	393	67.2%	51.9%	50.6%	47.6%	41.5%	14.8%	5.1%	0.3%	0.8%
配偶者なし	237	42.2%	49.4%	45.6%	36.3%	40.9%	13.9%	5.9%	0.4%	1.7%
【暮らし向き別】										
ゆとりがあり、まったく心配ない	35	68.6%	62.9%	45.7%	28.6%	42.9%	25.7%	8.6%	5.7%	0.0%
ゆとりはないが、それほど心配ない	320	59.7%	49.1%	47.8%	37.2%	40.6%	14.1%	5.0%	0.0%	1.9%
ゆとりがなく、多少心配である	196	56.1%	51.5%	49.5%	48.5%	39.8%	15.8%	5.1%	0.0%	0.5%
家計が苦しく、非常に心配である	68	51.5%	50.0%	54.4%	61.8%	48.5%	8.8%	5.9%	0.0%	0.0%
わからない	11	45.5%	81.8%	45.5%	45.5%	27.3%	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
【本人の「要支援・介護認定」状況別】										
受けている	111	45.9%	42.3%	49.5%	29.7%	35.1%	16.2%	7.2%	0.9%	4.5%
受けていない	521	60.3%	53.0%	47.8%	46.3%	42.4%	14.0%	5.2%	0.2%	0.4%
【家族の「要支援・介護認定」状況別】										
受けている	104	59.6%	48.1%	50.0%	41.3%	43.3%	12.5%	5.8%	0.0%	1.0%
受けていない	520	57.3%	51.9%	47.1%	43.5%	40.0%	14.8%	5.6%	0.4%	1.2%
【本人・家族の「要支援介護認定」状況別】										
本人受けている・家族受けている	45	62.2%	44.4%	51.1%	35.6%	40.0%	17.8%	8.9%	0.0%	2.2%
本人受けている・家族受けていない	62	32.3%	40.3%	46.8%	22.6%	29.0%	12.9%	6.5%	1.6%	6.5%
本人受けている・家族不明	4	75.0%	50.0%	75.0%	75.0%	75.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
本人受けていない・家族受けている	58	58.6%	50.0%	50.0%	46.6%	46.6%	8.6%	3.4%	0.0%	0.0%
本人受けていない・家族受けていない	456	60.7%	53.7%	47.4%	46.5%	41.4%	14.9%	5.5%	0.2%	0.4%
本人受けていない・家族不明	7	42.9%	28.6%	57.1%	28.6%	71.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
本人不明・家族受けている	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
本人不明・家族受けていない	2	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
本人不明・家族不明	6	50.0%	50.0%	100.0%	16.7%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
【自宅での介護保険サービスの利用状況別】										
利用している	109	44.0%	40.4%	59.6%	37.6%	34.9%	14.7%	5.5%	0.0%	3.7%
利用していない	516	60.5%	52.9%	45.7%	43.6%	42.8%	14.3%	5.2%	0.4%	0.6%

(3) 特別養護老人ホームや介護老人保健施設で介護を受けたくない理由

(前々問で「特別養護老人ホームや介護老人保健施設で」を選ばなかった方だけにお聞きします)
 問 特別養護老人ホームや介護老人保健施設で介護を受けたくないと思う理由は何ですか。
 (複数回答)

【全体結果】

前々問で「特別養護老人ホームや介護老人保健施設で」を選ばなかった 1,686 人への質問である。

「住み慣れた家庭や地域で暮らしたいから」(51.7%) が最も多く、過半数がこれを回答した。「金銭的な負担が大きいから」(35.3%) が次いで多く、以下、「人間関係がわずらわしいから」(16.8%)、「規則に縛られるから」(10.4%)、「プライバシーが守られないから」(9.1%)、「きめ細かなサービスが受けられないから」(6.5%)、「世間体が悪いから」(1.7%) となっている。

【性別】

「住み慣れた家庭や地域で暮らしたいから」(男性 55.2%、女性 50.5%) の割合は、男性の方が女性よりも高い。他は男女であまり差が見られない。

【福祉圏域別】

「住み慣れた家庭や地域で暮らしたいから」の割合は、下越圏域(57.8%)で比較的高く、佐渡圏域(47.6%)は低い。「金銭的な負担が大きいから」も佐渡圏域(28.6%)で低くなっている。「人間関係がわずらわしいから」は下越圏域(19.3%)と佐渡圏域(21.0%)で、「規則に縛られるから」は新潟圏域(12.5%)と魚沼圏域(13.6%)で、「プライバシーが守られないから」は上越圏域(12.5%)と佐渡圏域(13.3%)で、「きめ細かなサービスが受けられないから」は佐渡圏域(11.4%)で、それぞれ比較的高い割合となっている。

【世帯類型別】

「住み慣れた家庭や地域で暮らしたいから」の割合は3世代同居世帯(60.5%)で高く、「人間関係がわずらわしいから」は夫婦のみ世帯(21.2%)で高い割合となっている。

【暮らし向き別】

経済的な暮らし向き別に見ると、家計にゆとりがなくなるほど「金銭的な負担が大きいから」の割合が上昇しており、家計が苦しく、非常に心配な人では55.0%がこれを回答している一方で、家計にゆとりがある人ほど「住み慣れた家庭や地域で暮らしたいから」と考える人が多い傾向も見られる。

【本人の「要支援・介護認定」状況別】

「世間体が悪いから」(受けている3.0%、受けていない1.8%)以外は、いずれも受けていない人の方が高いか、あるいは同程度の割合となっている。

【家族の「要支援・介護認定」状況別】

「金銭的な負担が大きいから」(受けている35.3%、受けていない40.9%)以外は、いずれも受けている人の方が高いか、あるいは同程度の割合となっている。

図7-3 特別養護老人ホームや介護老人保健施設で介護を受けたくない理由(該当者全体)

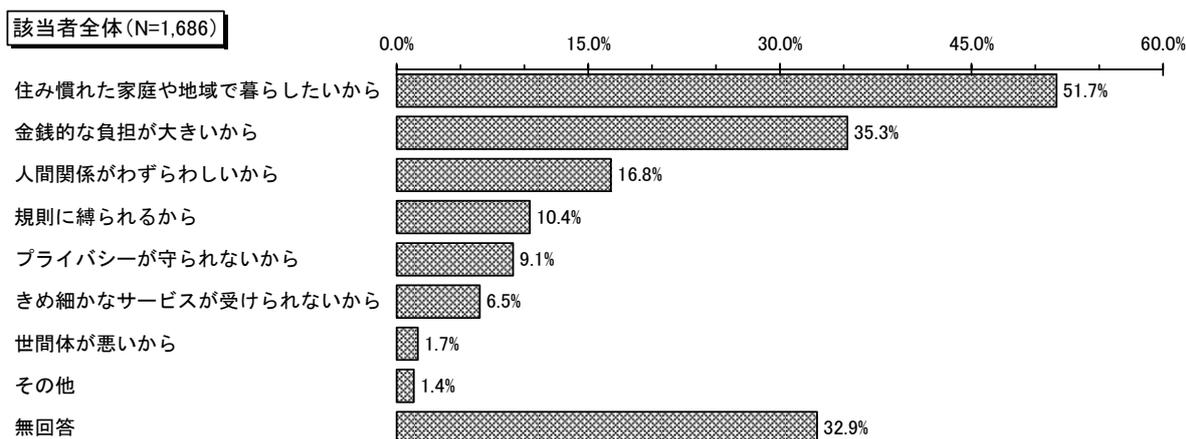


表 7-6 特別養護老人ホームや介護老人保健施設で介護を受けたくない理由（該当者）

	総数（人）	い 住 み か ら 慣 れ た 家 庭 や 地 域 で 暮 ら し た	金 銭 的 な 負 担 が 大 き い か ら	人 間 関 係 が わ ず ら わ し い か ら	規 則 に 縛 ら れ る か ら	プ ラ イ バ シ ー が 守 ら れ な い か ら	い き め 細 か な サ ー ビ ス が 受 け ら れ な い	世 間 体 が 悪 い か ら	そ の 他	無 回 答
【該当者全体】	1,686	51.7%	35.3%	16.8%	10.4%	9.1%	6.5%	1.7%	1.4%	32.9%
【性別】										
男性	699	55.2%	36.9%	17.2%	11.6%	9.7%	6.9%	2.1%	1.3%	31.5%
女性	891	50.5%	35.0%	17.3%	9.9%	9.3%	6.6%	1.5%	1.5%	32.3%
【福祉圏域別】										
下越圏域	161	57.8%	36.6%	19.3%	6.8%	5.6%	5.0%	1.9%	0.6%	28.6%
新潟圏域	529	53.9%	38.2%	17.2%	12.5%	9.3%	7.6%	1.7%	2.3%	29.3%
県央圏域	137	50.4%	35.8%	17.5%	10.9%	9.5%	6.6%	0.7%	1.5%	32.8%
中越圏域	235	53.6%	35.3%	17.9%	9.8%	9.4%	5.5%	0.9%	1.3%	31.5%
魚沼圏域	198	53.0%	35.4%	17.2%	13.6%	9.1%	5.1%	4.0%	0.5%	35.4%
上越圏域	208	52.9%	38.5%	15.4%	9.6%	12.5%	5.3%	0.0%	1.0%	29.8%
佐渡圏域	105	47.6%	28.6%	21.0%	9.5%	13.3%	11.4%	4.8%	1.0%	38.1%
【世帯類型別】										
単身世帯	168	36.3%	29.8%	14.3%	10.1%	10.7%	4.2%	1.2%	4.8%	39.9%
夫婦のみ世帯	397	54.9%	37.0%	21.2%	13.4%	12.8%	7.8%	2.3%	1.0%	29.5%
2世代同居世帯	473	50.5%	36.8%	17.3%	8.5%	9.1%	7.2%	1.9%	0.8%	32.6%
3世代同居世帯	473	60.5%	37.2%	17.3%	12.1%	6.8%	7.2%	1.5%	0.4%	28.8%
その他の世帯	122	41.8%	28.7%	9.0%	5.7%	7.4%	3.3%	0.8%	3.3%	42.6%
【暮らし向き別】										
ゆとりがあり、まったく心配ない	125	54.4%	8.8%	17.6%	13.6%	12.0%	6.4%	3.2%	0.8%	33.6%
ゆとりはないが、それほど心配ない	754	56.8%	31.2%	18.4%	12.2%	10.7%	7.8%	1.9%	1.2%	31.3%
ゆとりがなく、多少心配である	512	50.6%	44.3%	16.6%	10.0%	7.6%	6.6%	1.6%	1.4%	30.9%
家計が苦しく、非常に心配である	191	43.5%	55.0%	17.3%	7.3%	8.4%	4.2%	1.0%	1.6%	30.9%
わからない	42	38.1%	14.3%	2.4%	2.4%	4.8%	2.4%	0.0%	2.4%	52.4%
その他	6	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	83.3%
【本人の「要支援・介護認定」状況別】										
受けている	199	56.3%	34.7%	15.1%	10.1%	9.0%	7.5%	3.0%	2.5%	30.2%
受けていない	1,255	59.2%	40.6%	19.9%	12.1%	10.5%	7.5%	1.8%	1.4%	23.3%
【家族の「要支援・介護認定」状況別】										
受けている	156	60.9%	35.3%	21.8%	14.7%	14.1%	10.3%	2.6%	1.9%	21.8%
受けていない	1,281	58.7%	40.9%	18.8%	11.4%	9.8%	7.1%	1.9%	1.2%	24.3%
【本人・家族の「要支援介護認定」状況別】										
本人受けている・家族受けている	62	53.2%	32.3%	19.4%	12.9%	11.3%	14.5%	4.8%	0.0%	32.3%
本人受けている・家族受けていない	108	62.0%	41.7%	15.7%	10.2%	9.3%	4.6%	2.8%	2.8%	23.1%
本人受けている・家族不明	29	41.4%	13.8%	3.4%	3.4%	3.4%	3.4%	0.0%	6.9%	51.7%
本人受けていない・家族受けている	91	67.0%	38.5%	24.2%	16.5%	16.5%	7.7%	1.1%	3.3%	13.2%
本人受けていない・家族受けていない	1,148	58.9%	41.1%	19.4%	11.7%	10.1%	7.5%	1.8%	1.1%	24.0%
本人受けていない・家族不明	16	37.5%	18.8%	31.3%	18.8%	6.3%	6.3%	0.0%	6.3%	37.5%
本人不明・家族受けている	3	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%
本人不明・家族受けていない	25	36.0%	28.0%	4.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	44.0%
本人不明・家族不明	204	2.9%	4.4%	1.0%	1.5%	2.0%	0.5%	0.0%	0.5%	92.6%
【自宅で介護保険サービスの利用状況別】										
利用している	221	50.7%	26.7%	16.3%	11.3%	10.4%	8.1%	1.8%	3.2%	34.4%
利用していない	1,346	54.5%	38.4%	18.1%	10.8%	9.5%	6.5%	1.6%	1.1%	29.4%

8. 自宅で暮らし続けるために必要な支援

問 ずっと自宅で暮らし続けるためには、どのような支援があればいいと思いますか。
(複数回答)

【全体結果】

「ショートステイやデイサービスなどの介護サービスを必要なときに使えること」(50.5%)が最も多く、過半数がこれを回答した。「要介護度によって決められている金額を気にせずに、必要な分だけ介護サービスを受けられること」(41.9%)、「通院などの際、送迎サービスを受けられること」(40.7%)が4割強で続いている。以下、「介護をしてくれる家族がいること」(35.5%)、「夜間の介護を安心して任せられるサービスを受けられること」(29.5%)、「配食サービスを受けられること」「緊急時の対応など、必要な見守りを受けられること」(各 26.3%)、「自宅を改修するための資金提供を受けられること」(14.4%)となっている。

【性別】

「介護をしてくれる家族がいること」(男性 38.6%、女性 34.2%)で男性の方がやや高い割合となっている程度であり差が見られない。

【年齢層別】

「介護をしてくれる家族がいること」以外は、いずれの項目も概ね年齢が上がるほど割合が低下する傾向にある。そのため、前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「介護をしてくれる家族がいること」(前期高齢者、後期高齢者ともに 35.9%)以外は、前期高齢者の方が高い割合となっている。

【福祉圏域別】

「ショートステイやデイサービスなどの介護サービスを必要なときに使えること」の割合は、上越圏域(60.7%)で高くなっている。「要介護度によって決められている金額を気にせずに、必要な分だけ介護サービスを受けられること」は新潟圏域(46.7%)、中越圏域(45.0%)、上越圏域(45.6%)で高い。また、上越圏域では「通院などの際、送迎サービスを受けられること」(46.9%)、「緊急時の対応など、必要な見守りを受けられること」(30.2%)も比較的高い割合となっている。

【世帯類型別】

「ショートステイやデイサービスなどの介護サービスを必要なときに使えること」の割合は、夫婦のみ世帯(58.8%)で高く、2世代同居世帯(52.6%)、3世代同居世帯(53.8%)と共に5割を超えている。また、夫婦のみ世帯では、「要介護度によって決められている金額を気にせずに、必要な分だけ介護サービスを受けられること」(47.0%)、「通院などの際、送迎サービスを受けられること」(48.1%)などの割合も比較的高くなっている。

【配偶者の有無別】

「ショートステイやデイサービスなどの介護サービスを必要なときに使えること」(配偶者あり 58.0%、配偶者なし 40.7%)をはじめ、いずれの項目も配偶者ありのほうが高い割合となっている。

【健康状態別】

「ショートステイやデイサービスなどの介護サービスを必要なときに使えること」と「通院などの際、送迎サービスを受けられること」は、普通に生活している人、病気や障害などがあるが、外出は一人のできる人、病気や障害などがあって外出は一人できない人で比較的高い割合となっている。また、「要介護度によって決められている金額を気にせずに、必要な分だけ介護サービスを受けられること」は、病気や障害などがあるが、外出は一人のできる人（46.0%）で比較的高い割合となっている。

【本人の「要支援・介護認定」状況別】

「介護をしてくれる家族がいること」（受けている 40.0%、受けていない 38.6%）以外は、いずれも受けていない人の方が高いか、あるいは同程度の割合となっている。

【家族の「要支援・介護認定」状況別】

「ショートステイやデイサービスなどの介護サービスを必要なときに使えること」（受けている 60.8%、受けていない 54.7%）の割合は、受けている人の方が高い。「通院などの際、送迎サービスを受けられること」（同 41.5%、同 45.4%）は、受けていない人の方が高くなっている。

図 8-1 自宅で暮らし続けるために必要な支援（全体）

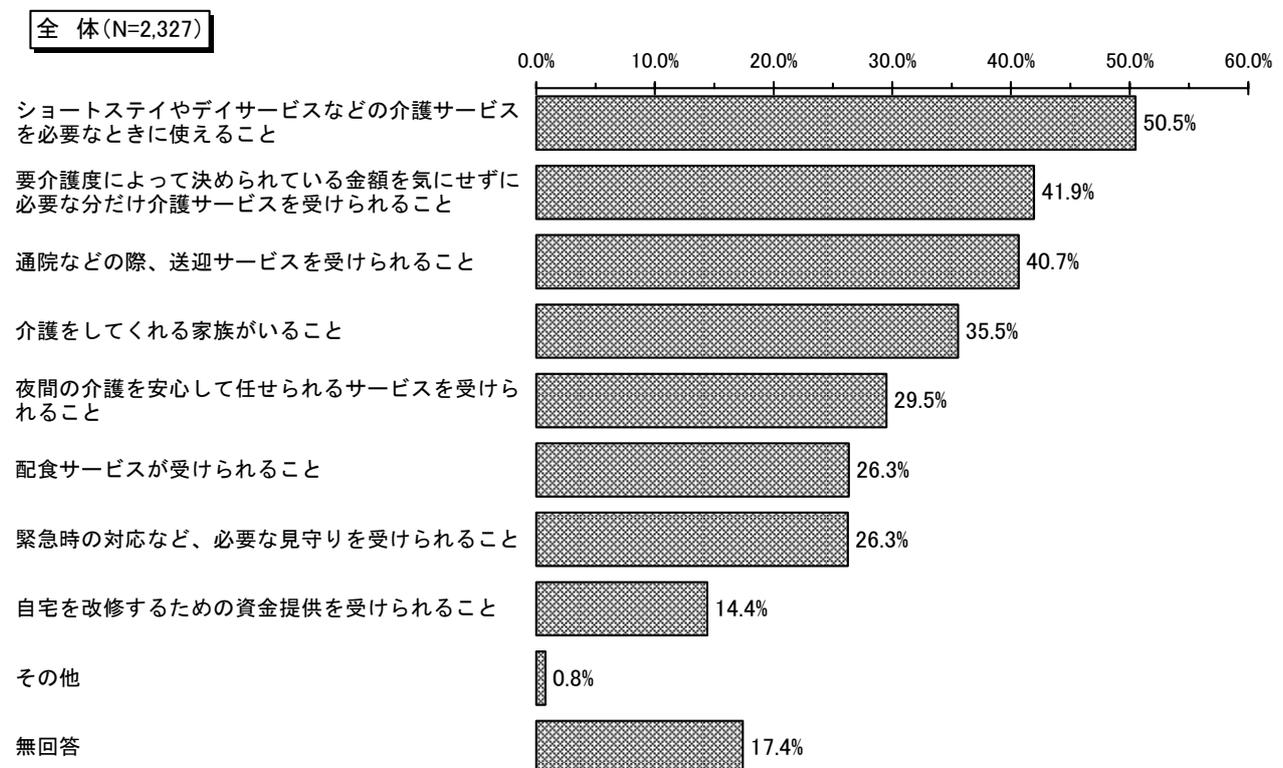


表 8 - 1 自宅で暮らし続けるために必要な支援

(全体／性別／年齢層別／福祉圏域別／世帯類型別／配偶者の有無別)

	総数(人)	使 ど の 介 護 サ ー ビ ス を 必 要 な と き に	シ ョ ー ト ス テ ィ ヤ デ ィ サ ー ビ ス に	金 額 を 気 に せ ず に 必 要 な 分 だ け	要 介 護 度 に よ つ て 決 め ら れ て い る	通 院 な ど の 際 、 送 迎 サ ー ビ ス を 受 け ら れ る こ と	介 護 を し て く れ る 家 族 が い る こ と	夜 間 の 介 護 を 安 心 し て 任 せ ら れ る サ ー ビ ス を 受 け ら れ る こ と	配 食 サ ー ビ ス が 受 け ら れ る こ と	緊 急 時 の 対 応 な ど 、 必 要 な 見 守 り を 受 け ら れ る こ と	自 宅 を 改 修 す る た め の 資 金 提 供 を 受 け ら れ る こ と	そ の 他	無 回 答
【全体】	2,327	50.5%	41.9%	40.7%	35.5%	29.5%	26.3%	26.3%	14.4%	0.8%	17.4%		
【性別】													
男性	970	51.3%	43.2%	39.7%	38.6%	30.6%	25.1%	25.5%	14.6%	0.5%	15.2%		
女性	1,237	52.1%	42.4%	42.0%	34.2%	29.7%	28.1%	28.0%	14.6%	1.1%	17.5%		
【年齢層別】													
65～69歳	528	59.3%	50.4%	44.3%	37.9%	35.2%	32.4%	32.6%	17.6%	0.2%	10.6%		
70～74歳	604	53.0%	42.1%	44.7%	34.1%	30.1%	28.8%	25.7%	15.1%	0.7%	12.9%		
75～79歳	550	47.6%	41.3%	43.6%	36.4%	29.8%	26.4%	26.9%	14.0%	0.7%	21.5%		
80～84歳	335	45.7%	35.5%	36.7%	34.0%	28.1%	23.3%	20.6%	12.8%	1.8%	23.6%		
85歳以上	253	42.7%	37.9%	23.3%	37.2%	17.8%	13.4%	22.1%	10.3%	1.2%	21.7%		
前期高齢者	1,132	55.9%	45.9%	44.5%	35.9%	32.5%	30.5%	28.9%	16.3%	0.4%	11.8%		
後期高齢者	1,138	46.0%	38.8%	37.1%	35.9%	26.6%	22.6%	24.0%	12.8%	1.1%	22.1%		
【福祉圏域別】													
下越圏域	212	46.7%	40.1%	42.5%	39.2%	27.4%	17.5%	25.9%	17.0%	0.0%	15.1%		
新潟圏域	735	52.9%	46.7%	42.3%	38.1%	32.8%	28.6%	28.8%	16.2%	2.0%	13.7%		
県央圏域	188	51.1%	41.5%	39.4%	35.1%	31.4%	25.0%	26.6%	17.0%	0.5%	16.5%		
中越圏域	338	46.7%	45.0%	38.5%	32.8%	31.1%	29.3%	25.4%	13.9%	0.0%	18.0%		
魚沼圏域	261	51.3%	38.3%	37.2%	36.0%	23.8%	26.8%	21.5%	10.7%	0.0%	22.6%		
上越圏域	305	60.7%	45.6%	46.9%	36.4%	28.9%	26.9%	30.2%	12.5%	0.0%	15.7%		
佐渡圏域	153	47.1%	36.6%	41.8%	34.0%	32.7%	27.5%	26.8%	15.7%	1.3%	13.7%		
【世帯類型別】													
単身世帯	255	28.2%	37.6%	33.3%	20.0%	22.7%	33.3%	29.4%	9.8%	3.9%	23.5%		
夫婦のみ世帯	594	58.8%	47.0%	48.1%	32.5%	37.9%	38.7%	32.5%	14.8%	0.5%	14.0%		
2世代同居世帯	639	52.6%	41.2%	39.6%	37.9%	30.7%	24.9%	27.5%	14.6%	0.3%	16.0%		
うち本人と親の世帯	44	68.2%	52.3%	45.5%	43.2%	36.4%	40.9%	29.5%	15.9%	0.0%	13.6%		
うち本人と子の世帯	595	51.4%	40.3%	39.2%	37.5%	30.3%	23.7%	27.4%	14.5%	0.3%	16.1%		
3世代同居世帯	610	53.8%	44.3%	40.7%	42.8%	24.8%	17.7%	21.8%	16.2%	0.3%	15.7%		
うち本人と親と子の世帯	30	53.3%	40.0%	20.0%	46.7%	20.0%	26.7%	13.3%	10.0%	3.3%	13.3%		
うち本人と子と孫の世帯	580	53.8%	44.5%	41.7%	42.6%	25.0%	17.2%	22.2%	16.6%	0.2%	15.9%		
その他の世帯	165	43.0%	33.9%	36.4%	38.8%	28.5%	15.8%	15.2%	15.8%	0.6%	21.8%		
【配偶者の有無別】													
配偶者あり	1,358	58.0%	45.7%	44.8%	38.1%	33.9%	29.0%	29.2%	15.5%	0.4%	14.3%		
配偶者なし	905	40.7%	38.0%	35.7%	32.4%	23.9%	23.6%	22.7%	13.4%	1.4%	20.2%		

表 8-2 自宅で暮らし続けるために必要な支援

(全体／健康状態別／本人の「要支援・介護認定」状況別／家族の「要支援・介護認定」状況別／本人・家族の「要支援・介護認定」状況別／自宅での介護保険サービスの利用状況別／健康に暮らすための活動意向別)

	総数(人)	使 え る こ と	シ ョ ー ト ス テ ィ ヤ デ ィ サ ー ビ ス に な ら な い	介 護 サ ー ビ ス を 受 け ら れ る こ と	要 介 護 に よ っ て 決 め ら れ て い る 金 額 に せ ず に 必 要 な 分 は な い	通 院 な ど の 際 、 送 迎 サ ー ビ ス を 受 け ら れ る こ と	介 護 を し て く れ る 家 族 が い る こ と	夜 間 の 介 護 を 安 心 し て 任 せ ら れ る サ ー ビ ス を 受 け ら れ る こ と	配 食 サ ー ビ ス が 受 け ら れ る こ と	緊 急 時 の 対 応 な ど 、 必 要 な 見 守 り を 受 け ら れ る こ と	自 宅 を 改 修 す る た め の 資 金 提 供 を 受 け ら れ る こ と	そ の 他	無 回 答
【全体】	2,327	50.5%	41.9%	40.7%	35.5%	29.5%	26.3%	26.3%	14.4%	0.8%	17.4%		
【健康状態別】													
①	98	39.8%	31.6%	36.7%	32.7%	27.6%	28.6%	20.4%	12.2%	0.0%	21.4%		
②	1,036	53.9%	43.0%	42.1%	36.4%	29.6%	27.1%	27.0%	14.0%	0.2%	15.1%		
③	755	51.4%	46.0%	43.8%	34.7%	32.2%	29.0%	28.2%	16.3%	0.7%	16.2%		
④	209	52.2%	39.2%	44.0%	39.2%	26.8%	25.4%	27.8%	12.9%	1.0%	16.3%		
⑤	81	39.5%	40.7%	18.5%	38.3%	24.7%	12.3%	16.0%	12.3%	11.1%	18.5%		
⑥	58	44.8%	36.2%	20.7%	36.2%	29.3%	13.8%	29.3%	13.8%	0.0%	19.0%		
【本人の「要支援・介護認定」状況別】													
受けている	310	50.6%	44.8%	37.7%	40.0%	28.4%	24.2%	25.2%	14.5%	3.2%	11.0%		
受けていない	1,776	56.5%	46.5%	45.7%	38.6%	32.9%	29.6%	29.4%	16.0%	0.5%	9.3%		
【家族の「要支援・介護認定」状況別】													
受けている	260	60.8%	46.9%	41.5%	41.2%	32.3%	27.7%	27.3%	14.6%	0.8%	9.6%		
受けていない	1,801	54.7%	46.3%	45.4%	39.0%	32.4%	28.8%	29.3%	16.1%	0.4%	9.9%		
【本人・家族の「要支援介護認定」状況別】													
本人受けている・家族受けている	107	51.4%	41.1%	35.5%	44.9%	34.6%	19.6%	29.9%	12.1%	0.9%	12.1%		
本人受けている・家族受けていない	170	51.8%	50.0%	40.6%	39.4%	25.9%	27.6%	25.3%	16.5%	0.6%	10.0%		
本人受けている・家族不明	33	42.4%	30.3%	30.3%	27.3%	21.2%	21.2%	9.1%	12.1%	24.2%	12.1%		
本人受けていない・家族受けている	149	69.1%	52.3%	46.3%	39.6%	30.9%	34.2%	25.5%	16.8%	0.7%	6.7%		
本人受けていない・家族受けていない	1,604	55.9%	46.4%	46.3%	39.1%	33.4%	29.2%	30.0%	16.1%	0.4%	9.1%		
本人受けていない・家族不明	23	21.7%	13.0%	0.0%	0.0%	13.0%	21.7%	17.4%	4.3%	0.0%	43.5%		
本人不明・家族受けている	4	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	50.0%		
本人不明・家族受けていない	27	7.4%	14.8%	22.2%	29.6%	18.5%	11.1%	14.8%	11.1%	0.0%	55.6%		
本人不明・家族不明	210	5.7%	3.3%	5.2%	4.3%	4.3%	4.8%	2.4%	1.0%	0.0%	89.5%		
【自宅で介護保険サービスの利用状況別】													
利用している	330	51.8%	43.3%	34.8%	37.6%	27.3%	24.8%	23.9%	13.9%	3.3%	15.5%		
利用していない	1,862	52.3%	43.2%	43.2%	36.6%	30.9%	27.8%	27.6%	14.9%	0.4%	15.0%		
【健康に暮らすための活動意向別】													
体操、筋肉トレ、プールなど	380	61.3%	48.2%	49.7%	37.9%	42.9%	37.4%	38.9%	18.4%	0.5%	12.6%		
お口の教室	135	49.6%	47.4%	47.4%	41.5%	37.8%	37.8%	29.6%	20.7%	0.0%	17.0%		
栄養や食事の教室	291	61.5%	49.5%	52.6%	39.2%	39.2%	37.8%	33.3%	15.5%	0.0%	11.7%		
認知症予防の教室	361	63.7%	55.1%	52.1%	41.3%	42.9%	36.3%	37.7%	19.4%	0.6%	10.2%		
うつ病予防の教室	120	62.5%	50.0%	48.3%	38.3%	45.0%	34.2%	35.8%	27.5%	0.0%	15.8%		
地域の活動	461	62.9%	52.3%	48.4%	38.6%	42.1%	37.5%	39.7%	20.4%	0.0%	10.4%		
特になし	963	48.1%	40.7%	38.1%	37.1%	26.1%	21.8%	23.6%	13.8%	0.6%	15.2%		
その他	40	37.5%	35.0%	25.0%	42.5%	25.0%	17.5%	35.0%	7.5%	20.0%	15.0%		

※健康状態

- ①大変健康
- ②たいした病気や障害もなく、普通に生活している
- ③病気や障害などがあるが、日常生活はほぼ自分でできるし、外出も一人で行ける
- ④病気や障害などがあるが、家の中の生活はおおむね自分でできているが、外出は一人で行けない
- ⑤病気や障害などがあるが、家の中の生活でも誰かの介助が必要で、日中もベッド（ふとん）の上での生活が主体である
- ⑥病気や障害などがあるが、トイレ、食事、着替えなども介助を要し、一日中寝たきりである

9. 介護保険制度の理解度

(1) 介護保険制度の理解度

問 介護保険制度についてお聞きします。
制度や内容について、どのくらいご存知ですか。(択一回答)

【全体結果】

「わかる」が 6.7%、「だいたいわかる」が 32.0%で、両者を合計した 4 割弱 (38.7%) が制度や内容について理解している。一方、「あまりわからない」(30.6%) が 3 割、「わからない」(15.7%) も 1 割を超えており、制度や内容を理解していない人の方が多数を占めた。

前回、前々回調査と比較すると、前回調査からほとんど変化が見られない結果となっている。

【性別】

「わかる」と「だいたいわかる」を合計した、制度や内容について理解している人の割合を見ると、男性 (42.4%) の方が女性 (36.7%) よりも高い。

【年齢層別】

「わかる」と「だいたいわかる」を合計した、制度や内容について理解している人の割合を見ると、65～69 歳 (45.9%) が最も高く、概ね年齢が上がるほど割合が低下する傾向が見られる。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、制度や内容について理解している人の割合は、前期高齢者 (44.0%) の方が後期高齢者 (33.7%) よりも高い。

【福祉圏域別】

「わかる」と「だいたいわかる」を合計した、制度や内容について理解している人の割合を見ると、上越圏域 (50.5%) で高く 5 割を超えた。

【本人の「要支援・介護認定」状況別】

「わかる」と「だいたいわかる」を合計した、制度や内容について理解している人の割合を見ると、受けている (46.8%) の方が受けていない (42.0%) よりもやや高い。

図 9-1 介護保険制度の理解度 (前回、前々回比較)

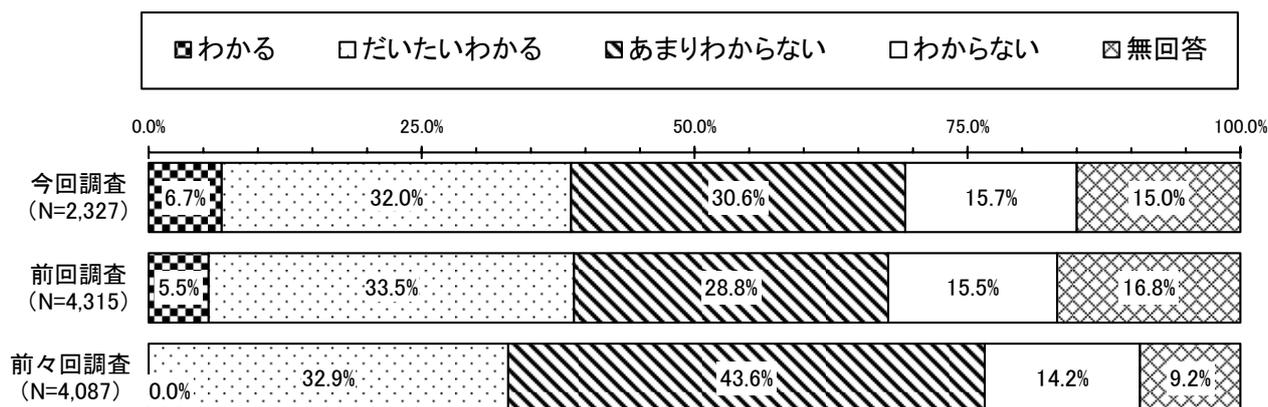
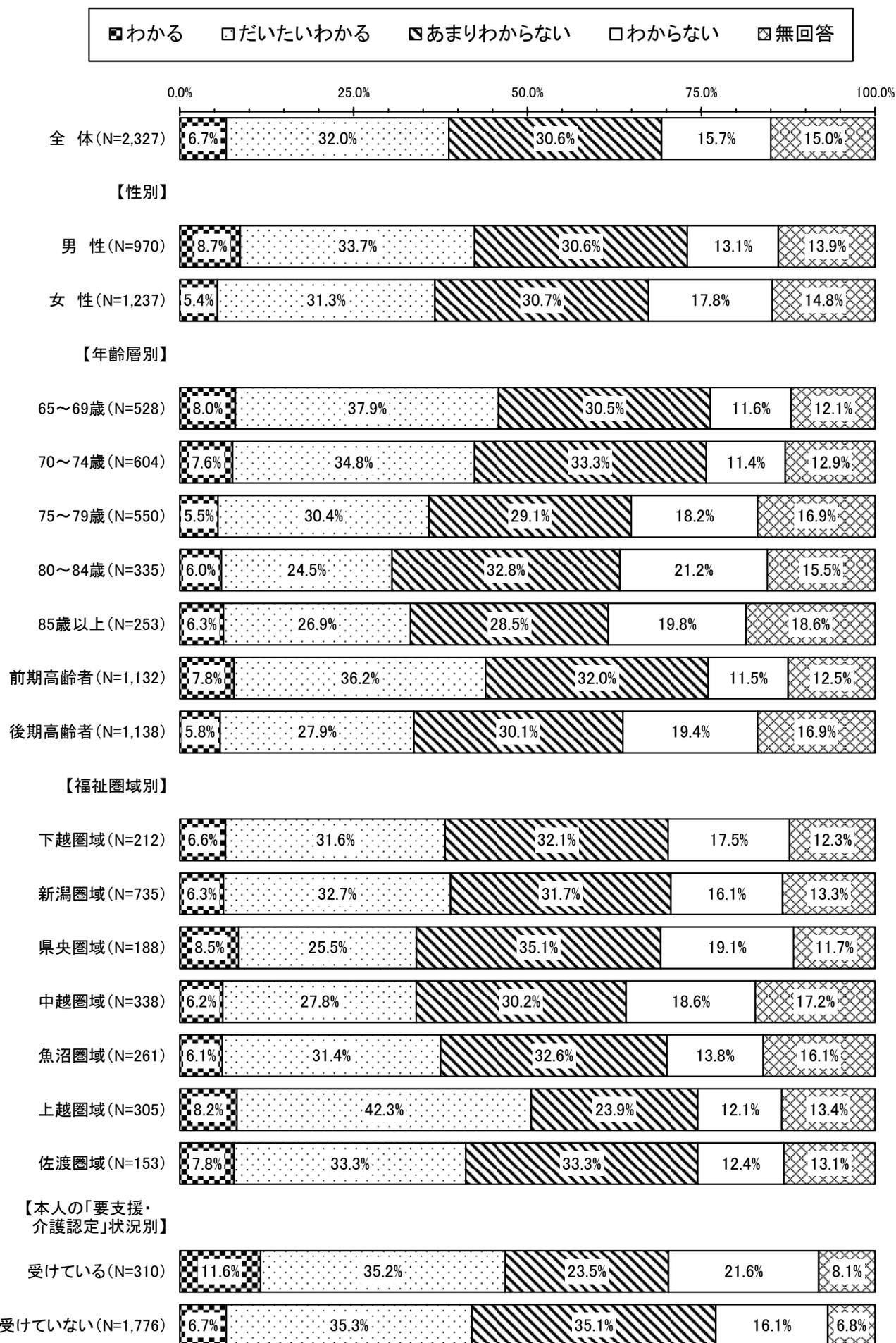


図 9 - 2 介護保険制度の理解度



(2) 介護保険の制度や内容でわかりにくい点

(前問で「あまりわからない」か「わからない」を回答した方だけにお聞きします)

問 制度や内容について、特にどのようなことがわかりにくいですか。(択一回答)

【全体結果】

前問で介護保険の制度や内容について「あまりわからない」または「わからない」と回答した1,078人への質問である。

「どんな人がサービスを受けられるか」(32.4%)が最も多く、「サービスを受けるまでの手続き」(20.3%)がこれに次いで多い。「どのようなサービスがあるか」(12.3%)が1割強、「サービスの利用料」が8.0%、「保険料」が3.9%となっている。

【性別】

男女とも「どんな人がサービスを受けられるか」(男性31.8%、女性32.8%)が最も多く、男女でほとんど差が見られない。

【年齢層別】

「どんな人がサービスを受けられるか」の割合は、70～74歳(38.5%)で高く、「サービスの利用料」は75～79歳(14.6%)で高い割合となっている。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「どんな人がサービスを受けられるか」(前期高齢者35.8%、後期高齢者29.7%)と「サービスを受けるまでの手続き」(前期高齢者23.0%、後期高齢者18.3%)で前期高齢者の方が高い割合となっている。

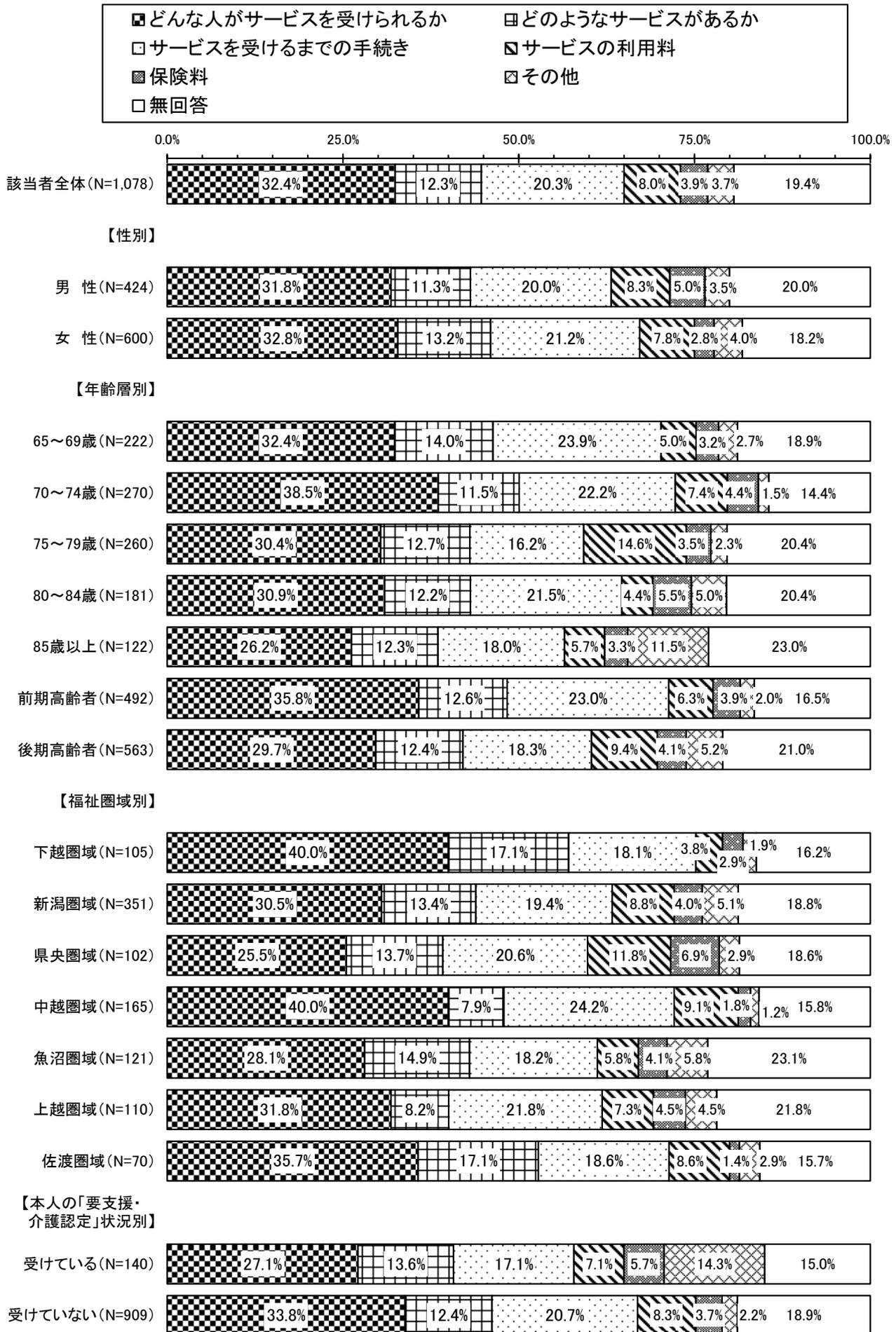
【福祉圏域別】

「どんな人がサービスを受けられるか」の割合は、下越圏域と中越圏域(各40.0%)で高く、中越圏域では「サービスを受けるまでの手続き」(24.2%)の割合も高くなっている。

【本人の「要支援・介護認定」状況別】

「どんな人がサービスを受けられるか」(受けている27.1%、受けていない33.8%)の割合は、受けていない人の方が高くなっている。

図9-3 介護保険の制度や内容でわかりにくい点（該当者）



10. 自宅での介護保険サービスの利用状況と満足度

(1) 自宅での介護保険サービスの利用の有無

問 現在、あなたや家族は、自宅で介護保険サービスを利用していますか。(択一回答)

【全体結果】

「利用している」人は14.2%で、「利用していない」人(80.0%)が多数を占めている。

【性別】

「利用している」人の割合は、男性(11.4%)よりも女性(16.5%)の方が高い。

【年齢層別】

「利用している」人の割合は、年齢が上がるほど上昇しており、85歳以上(41.1%)では4割強となっている。このため、「利用している」人の割合は、前期高齢者(8.3%)よりも後期高齢者(19.9%)の方が高い。

【福祉圏域別】

「利用している」人の割合は、下越圏域(9.0%)で低いが、他の圏域は1割を超えており、中越圏域(17.2%)が比較的高い。

【世帯類型別】

「利用している」人の割合は、単身世帯(24.7%)とその他の世帯(23.6%)で高くなっている。

図 10-1 自宅での介護保険サービスの利用の有無(全体/性別/年齢層別)

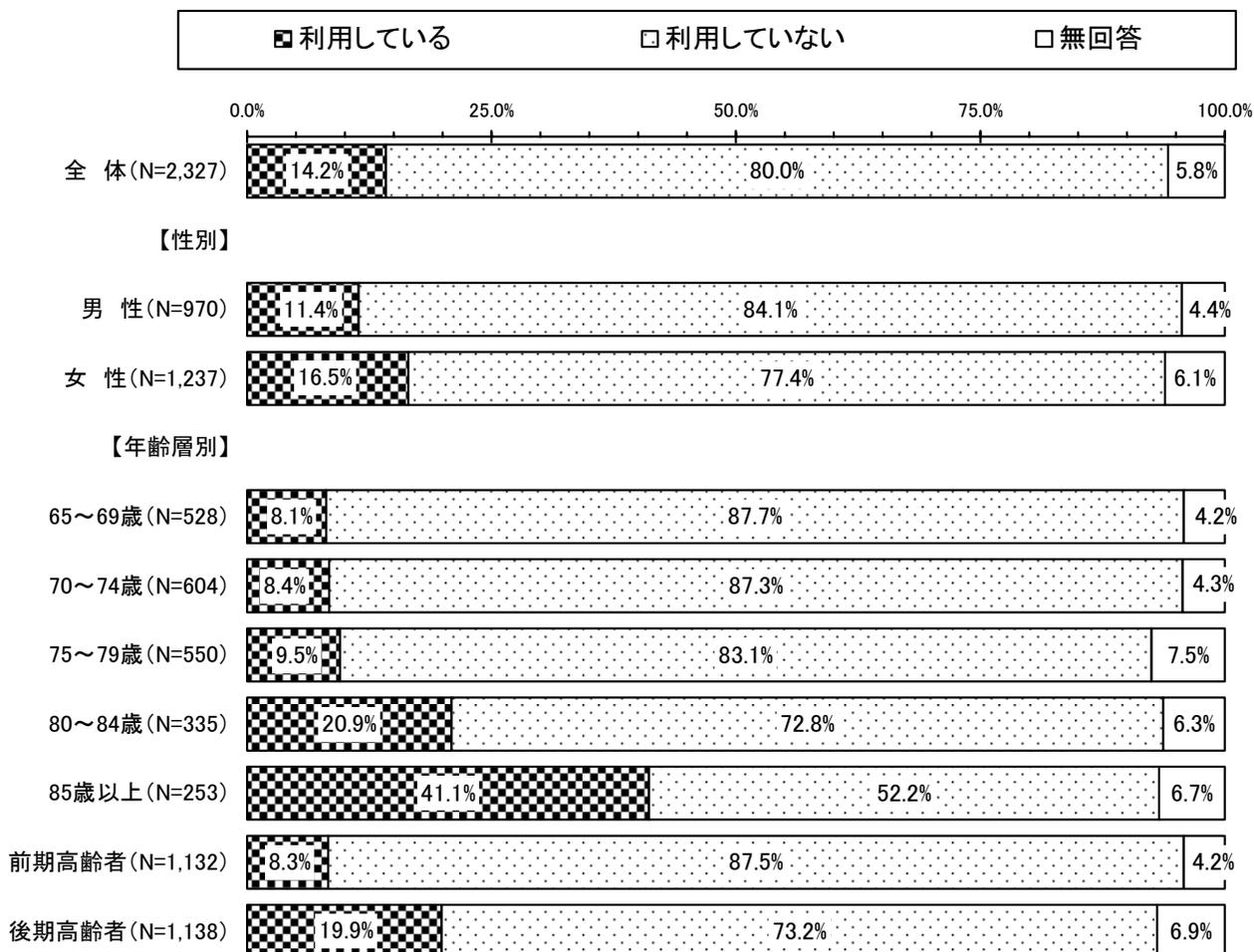
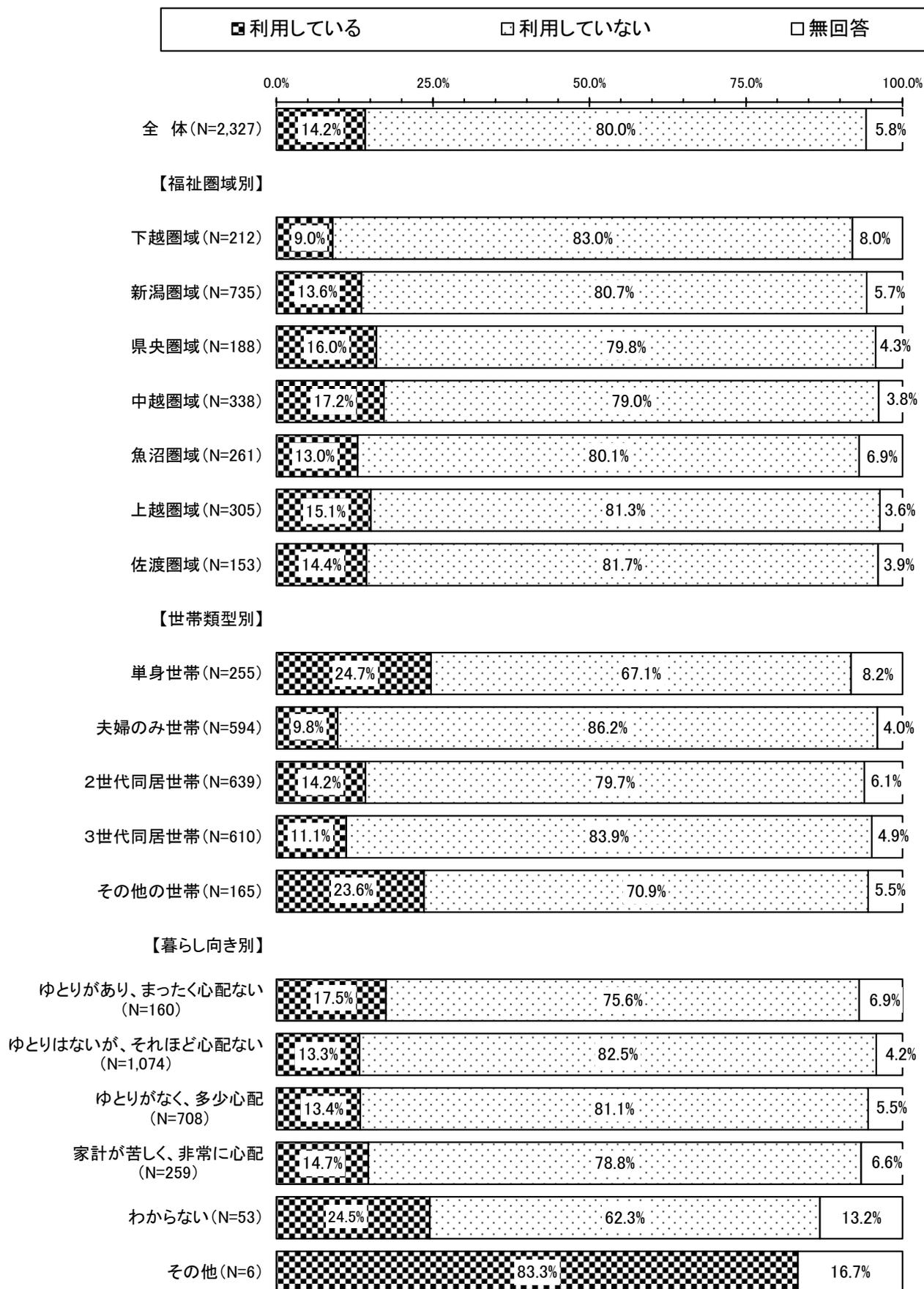


図 10-2 自宅での介護保険サービスの利用の有無
 (全体/福祉圏域別/世帯類型別/暮らし向き別)



(2) 自宅で利用している介護保険サービスの満足度

(前問で「(自宅で介護保険サービスを)利用している」と回答した方だけにお聞きします)
 問 現在、利用しているサービスに満足していますか。(択一回答)

【全体結果】

前問で「(自宅で介護保険サービスを)利用している」と回答した 330 人への質問である。「満足している」人は 72.4%で、ほぼ4分の3を占めた。「満足していない」人は 22.7%となっている。

【性別】

「満足している」人(男性 73.0%、女性 72.5%)の割合は男女でほとんど差が見られない。

【年齢層別】

「満足している」人の割合は、80～84歳(75.7%)で比較的高く、70～74歳(66.7%)で低い。

前期高齢者と後期高齢者を比較すると、「満足している」人の割合は、後期高齢者(73.9%)の方が前期高齢者(69.1%)よりも高い。

【世帯類型別】

「満足している」人の割合は、夫婦のみ世帯(84.5%)で高く、3世代同居世帯(63.2%)で低い。

図 10-3 自宅で利用している介護保険サービスの満足度(該当者全体/性別/年齢層別)

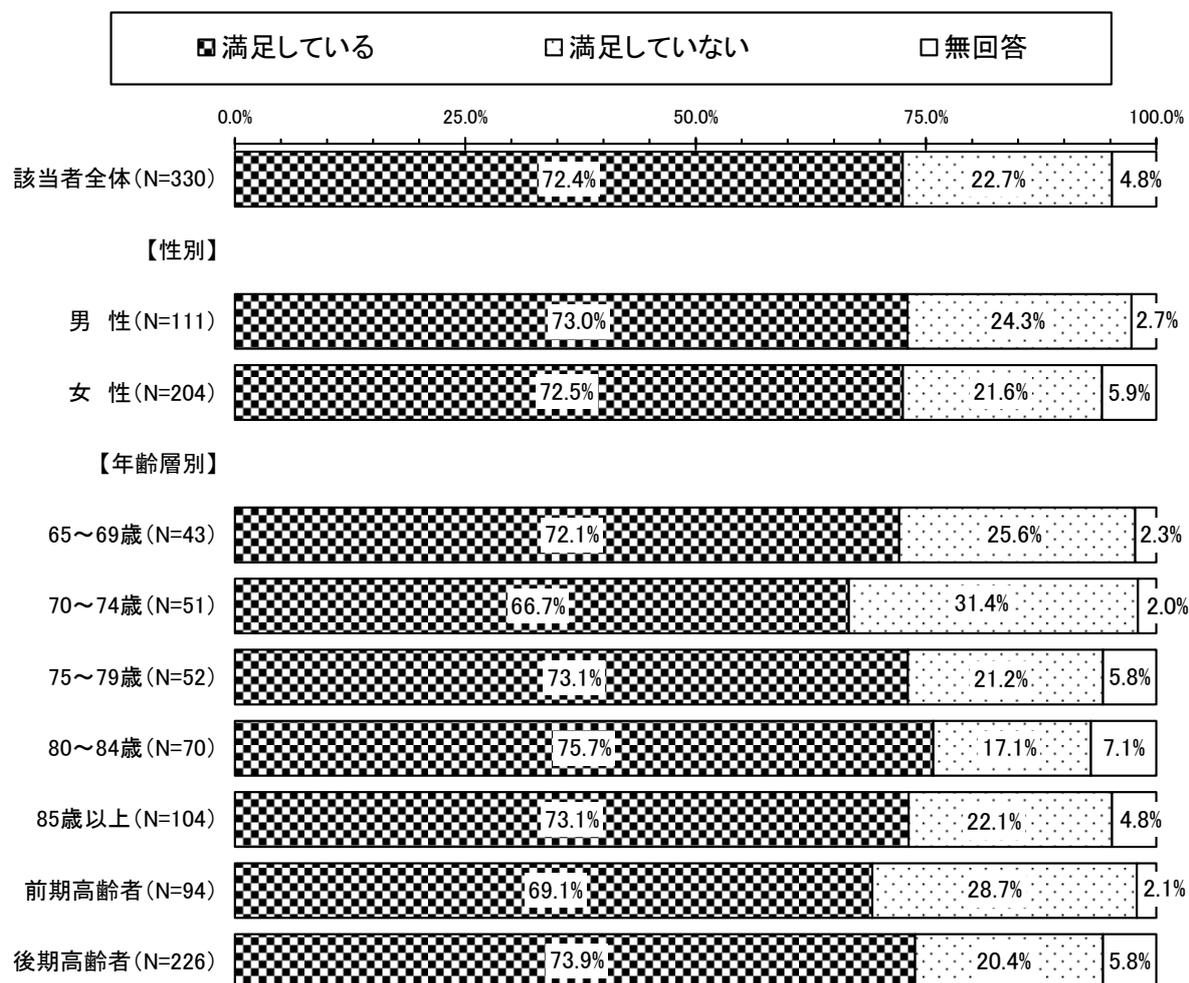
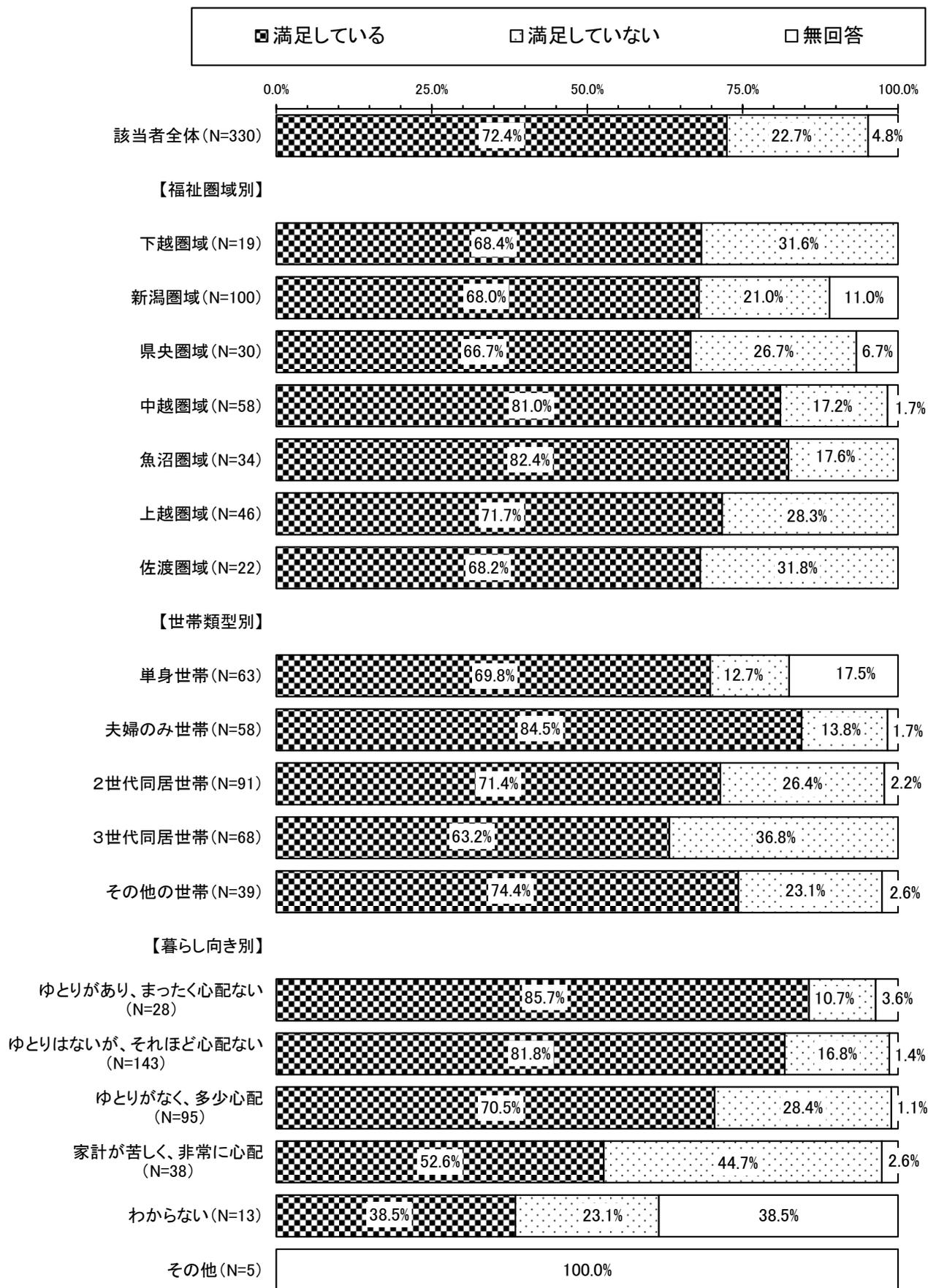


図 10-4 自宅で利用している介護保険サービスの満足度
(福祉圏域別該当者全体／世帯類型別／暮らし向き別)



(3) 自宅で利用している介護保険サービスに満足していない理由

(前問で「満足していない」と回答した方だけにお聞きします)

問 満足していない理由は何ですか。(複数回答)

【全体結果】

前問で、自宅で受けている介護保険サービスに「満足していない」と回答した 75 人への質問である。

「利用料の負担が重い」(62.7%) が最も多く、かなり割合は低下するが、「サービスの内容や時間が自分の希望に合わない」(37.3%)、「希望するサービスに空きがない」(33.3%)が続いている。「サービスの内容が気に入らないことがある」が 13.3%となっている。

図 10-5 自宅で利用している介護保険サービスに満足していない理由 (該当者全体)

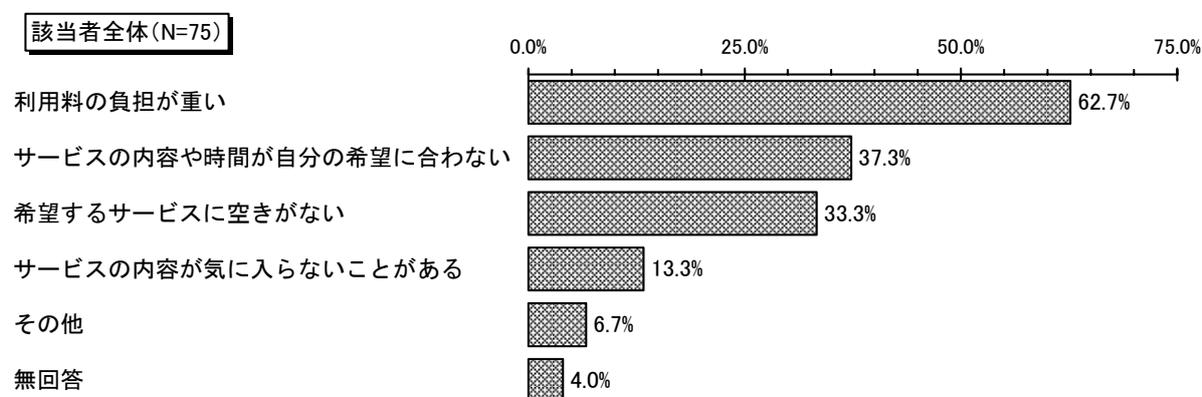


表 10-1 自宅で利用している介護保険サービスに満足していない理由 (該当者全体/性別/年齢層別)

	総数 (人)	利用料の負担が重い	サービスの内容や時間が自分の希望に合わない	希望するサービスに空きがない	サービスの内容が気に入らないことがある	その他	無回答
【該当者全体】	75	62.7%	37.3%	33.3%	13.3%	6.7%	4.0%
【性別】							
男性	27	63.0%	29.6%	48.1%	14.8%	3.7%	3.7%
女性	44	63.6%	43.2%	27.3%	13.6%	9.1%	2.3%
【年齢層別】							
65～69歳	11	63.6%	27.3%	45.5%	9.1%	9.1%	0.0%
70～74歳	16	62.5%	31.3%	18.8%	6.3%	25.0%	0.0%
75～79歳	11	45.5%	72.7%	36.4%	36.4%	0.0%	0.0%
80～84歳	12	58.3%	41.7%	33.3%	16.7%	0.0%	8.3%
85歳以上	23	73.9%	26.1%	39.1%	4.3%	0.0%	4.3%
前期高齢者	27	63.0%	29.6%	29.6%	7.4%	18.5%	0.0%
後期高齢者	46	63.0%	41.3%	37.0%	15.2%	0.0%	4.3%

表 10-2 自宅で利用している介護保険サービスに満足していない理由
 (該当者全体／福祉圏域別／世帯類型別／配偶者の有無別／暮らし向き別／健康状態別)

	総数 (人)	利用料の負担が重い	希望サービスの内容や時間が自分の希望に合わない	希望するサービスに空きがない	サービスの内容が気に入らないことがある	その他	無回答
【該当者全体】	75	62.7%	37.3%	33.3%	13.3%	6.7%	4.0%
【福祉圏域別】							
下越圏域	6	33.3%	50.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%
新潟圏域	21	66.7%	23.8%	28.6%	9.5%	4.8%	4.8%
県央圏域	8	87.5%	37.5%	12.5%	25.0%	12.5%	0.0%
中越圏域	10	50.0%	60.0%	50.0%	30.0%	0.0%	0.0%
魚沼圏域	6	66.7%	50.0%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%
上越圏域	13	69.2%	30.8%	38.5%	7.7%	15.4%	0.0%
佐渡圏域	7	57.1%	42.9%	57.1%	28.6%	14.3%	0.0%
【世帯類型別】							
単身世帯	8	12.5%	62.5%	12.5%	37.5%	0.0%	12.5%
夫婦のみ世帯	8	37.5%	25.0%	25.0%	12.5%	25.0%	0.0%
2世代同居世帯	24	66.7%	29.2%	29.2%	8.3%	4.2%	4.2%
うち本人と親の世帯	4	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%
うち本人と子の世帯	20	70.0%	35.0%	25.0%	10.0%	0.0%	5.0%
3世代同居世帯	25	76.0%	48.0%	36.0%	16.0%	4.0%	0.0%
うち本人と親と子の世帯	4	75.0%	50.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%
うち本人と子と孫の世帯	21	76.2%	47.6%	38.1%	19.0%	0.0%	0.0%
その他の世帯	9	88.9%	22.2%	66.7%	0.0%	11.1%	0.0%
【配偶者の有無別】							
配偶者あり	32	65.6%	37.5%	28.1%	12.5%	12.5%	0.0%
配偶者なし	42	61.9%	38.1%	38.1%	14.3%	2.4%	4.8%
【暮らし向き別】							
家計にゆとりがあり、まったく心配ない	3	66.7%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
家計にゆとりはないが、それほど心配ない	24	41.7%	41.7%	25.0%	16.7%	8.3%	4.2%
家計にゆとりがなく、多少心配である	27	77.8%	40.7%	44.4%	14.8%	3.7%	3.7%
家計が苦しく、非常に心配である	17	82.4%	23.5%	29.4%	11.8%	11.8%	0.0%
わからない	3	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	—	—	—	—	—	—	—
【健康状態別】							
①	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
②	15	46.7%	33.3%	40.0%	6.7%	6.7%	0.0%
③	11	63.6%	27.3%	27.3%	18.2%	18.2%	9.1%
④	18	66.7%	44.4%	11.1%	11.1%	5.6%	11.1%
⑤	14	42.9%	50.0%	57.1%	28.6%	7.1%	0.0%
⑥	13	84.6%	38.5%	38.5%	7.7%	0.0%	0.0%

※健康状態

- | |
|---|
| ①大変健康
②たいした病気や障害もなく、普通に生活している
③病気や障害などがあるが、日常生活はほぼ自分で行えるし、外出も一人できる
④病気や障害などあって、家の中の生活はおおむね自分で行っているが、外出は一人でできない
⑤病気や障害などあって、家の中の生活でも誰かの介助が必要で、日中もベッド（ふとん）の上での生活が主体である
⑥病気や障害などあって、トイレ、食事、着替えなども介助を要し、一日中寝たきりである |
|---|

V 調査票様式

VI 單純集計表

高 齡 者 基 礎 調 査

平成 20 年 1 月発行

発行 新潟県福祉保健部高齢福祉保健課

〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1

電 話 : 025-280-5190 (直通)

F A X : 025-280-5229

印刷 (株) 文天閣

平成 19 年度 高齢者基礎調査

新潟県統計報告登録 第 19-1 号

アンケート記入のお願い

(記入上のお願い)

- 1 このアンケートにご回答いただく方は、お送りした封筒の宛名に書いてある方**ご本人**にお願いします。
もし、ご本人が記入することができない場合は、どなたかが代わって記入していただいても結構ですが、回答の内容はお願いしているご本人の意見であるようにご配慮ください。
- 2 質問に対するお答えは、用意されている回答番号に○印を付けてください。
付けていただく○の数は、質問ごとに「1つだけ」、「いくつでも」などと書いてありますので、その指示に従ってください。
- 3 回答の中で「その他」を選ばれた方は、() 内に**具体的な内容を記入**してください。
- 4 質問の中のいくつかは、その前の質問の回答によってお答えいただく方と、回答が不要である方に分かれます。そのような質問は、質問文の前に《問〇〇で・・・と回答した方だけにお聞きします》と断わっておりますので、その指示に従ってお答えください。
- 5 お答えの記入は、**黒の鉛筆もしくは黒または青のボールペン**でお願いします。
- 6 調査票に、お名前やご住所を記入していただく必要はありません。

(返送上のお願い)

ご記入いただきました調査票は、返信用封筒に入れて、**平成 19 年 7 月 27 日 (金) まで**にご投函くださるようお願いいたします。

なお、**返信用封筒に切手を貼っていただく必要はありません。**

また、**返信用封筒にお名前やご住所を記入していただく必要はありません。**

(ご質問などについて)

記入にあたって、ご不明な点やご質問などがございましたら、下記までお問い合わせください。

(照会先)

新潟県福祉保健部高齢福祉保健課 高齢化対策係

電話 025-280-5190 (直通)

電話 025-280-5511 (内線 2532・2533)

問7 経済的な面からのあなたの暮らし向きはどうか。(1つだけ)

- 1 家計にゆとりがあり、まったく心配なく暮らしている
- 2 家計にあまりゆとりはないが、それほど心配なく暮らしている
- 3 家計にゆとりがなく、多少心配である
- 4 家計が苦しく、非常に心配である
- 5 わからない
- 6 その他 ()

問8 あなたは近所の方とどの程度のつきあいをしていますか。(1つだけ)

- 1 お互いに訪問し合う人がいる
- 2 立ち話をする程度の人がある
- 3 あいさつをする程度の人がある
- 4 つきあいはない

問9 あなたは家族や親族以外の人で相談し合ったり、世話をし合う親しい友人がいますか。(1つだけ)

- 1 ほとんど毎日連絡を取り合っている友人がいる
- 2 週に1回以上連絡を取り合っている友人がいる
- 3 月に1～3回連絡を取り合っている友人がいる
- 4 年に数回連絡を取り合っている友人がいる
- 5 親しい友人はいない

問10 ふだん、仕事や家事以外ではどのようなことをして過ごすことが多いですか。(いくつでも)

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1 テレビ、ラジオ、新聞、雑誌などの見聞き | 2 家族とのだんらん、孫と遊ぶ |
| 3 仲間と集まったり、おしゃべりをする | 4 趣味・娯楽 |
| 5 学習・研究 | 6 健康維持のための活動・スポーツ |
| 7 旅行・ドライブ・買物など外出 | 8 地域行事や町内会・自治会の活動 |
| 9 老人クラブの活動 | 10 ボランティア活動 |
| 11 家族の介護 | 12 何もしないでゴロゴロしている |
| 13 その他 () | |

問11 どんなことに喜びや生活の張りを感じますか。(いくつでも)

- | | |
|--------------------------|-------------------|
| 1 子どもや孫の成長 | 2 趣味・娯楽 |
| 3 学習・研究 | 4 健康維持のための活動・スポーツ |
| 5 仕事 | 6 ボランティア活動 |
| 7 旅行・買い物 | 8 信仰・宗教活動 |
| 9 地域行事や町内会・自治会の活動 | 10 老人クラブの活動 |
| 11 仲間と集まったり、おしゃべりしたりすること | |
| 12 食事 | 13 特にない |
| 14 その他 () | |

問12 現在行っていることも含めて、これからどのようなことをしたいと思いますか。
(いくつでも)

- 1 収入を得るための仕事
- 2 家の仕事(家事・自給用の農作業など)
- 3 趣味・娯楽
- 4 学習・研究
- 5 健康維持のための活動・スポーツ
- 6 高齢者に関するボランティア(相談や話し相手、家事、外出の介助、食事サービス、施設訪問など)
- 7 子どもに関するボランティア(子どもたちの勉強や遊びの手伝い、子育ての手伝いなど)
- 8 障害者などに関するボランティア(施設訪問、手話や点訳など)
- 9 環境美化に関するボランティア(地域の清掃や草取り、花植えなど)
- 10 地域の歴史、史跡などの伝承活動
- 11 地域行事や町内会・自治会の活動
- 12 老人クラブの活動
- 13 若い人に、自分の知識・経験・技術を伝えるような活動
- 14 特に何もしたいとは思わない
- 15 その他 ()

問13 《問12で「14 特に何もしたいとは思わない」と回答した方だけにお聞きします。》
「特に何もしたいとは思わない」のはどうしてですか。(いくつでも)

- 1 自分が何をやりたいのか、何をやったらよいのかわからないから
- 2 同好の友人・仲間がないから
- 3 健康・体力に自信がないから
- 4 魅力的な活動がないから
- 5 活動に必要な技術、経験がないから
- 6 家庭の事情(病人・家事・介護)があるから
- 7 拘束されたくないから(わずらわしい)
- 8 興味・関心がないから
- 9 その他 ()

問14 高齢者の方が、今以上に社会や地域での活動に参加するためには、県や市町村は何をすればよいと思いますか。(いくつでも)

- 1 情報をもっと提供する
- 2 参加を呼びかけてくれる世話役の確保や養成
- 3 一緒に活動する仲間をつくる機会を提供する
- 4 経験・知識・技術を活かして活動する場、働く場を確保する
- 5 活動のための施設を整備したり、利用しやすくする
- 6 活動のための資金を提供する
- 7 特にない
- 8 わからない
- 9 その他 ()

問15 日常、どのようなことに不自由を感じますか。(いくつでも)

- 1 食事づくりが面倒
- 2 日常の買物が大変
- 3 病院や理美容などへ出かけるのが困難・不便
- 4 地域の催し物などに出かける際、手軽に利用できる交通手段がないので困難・不便
- 5 ふとんのクリーニングや乾燥が大変
- 6 家の管理(庭の手入れ、簡単な修理、雪おろしなど)が大変
- 7 日常の金銭管理や役所などでの手続きが大変
- 8 いろいろな相談をする人や窓口が身近にない
- 9 お茶を飲んだり、おしゃべりをするなど、気軽に出かけて楽しめるところが身近にない
- 10 特にない
- 11 その他 ()

問16 現在のお住まいについて、使いにくいところがありますか。
当てはまると思われるものをすべてお答えください。(いくつでも)

- 1 玄関と床・道路との段差
- 2 玄関や廊下の幅
- 3 階段の勾配
- 4 敷居など、廊下と部屋との段差
- 5 トイレ
- 6 浴室
- 7 台所
- 8 寝室
- 9 特に困ったり、不便を感じているところはない
- 10 その他 ()

問17 使いにくい部分の改修の予定はありますか。(1つだけ)

- 1 はい 2 いいえ 3 わからない

問18 《問17で「2 いいえ」と回答した方だけにお聞きします。》
改修の予定がないのは、なぜですか。(1つだけ)

- 1 持ち家でないため(賃貸住宅等)
- 2 新築の予定があるため
- 3 改修費用がないため
- 4 今後、引っ越す予定があるため
- 5 その他 ()

問19 現在のあなたの健康状態はいかがですか。次にあげた中で最も近いものをお答えください。(1つだけ)

- 1 大変健康
- 2 たいした病気や障害もなく、普通に生活している
- 3 病気や障害などがあるが、日常生活はほぼ自分で行えるし、外出も一人でできる
- 4 病気や障害などがあるが、家の中の生活はおおむね自分で行っているが、外出は一人でできない
- 5 病気や障害などがあるが、家の中の生活でも誰かの介助が必要で、日中もベッド(ふとん)の上での生活が主体である
- 6 病気や障害などがあるが、トイレ、食事、着替えなども介助を要し、一日中寝たきりである

問20 自分の健康のために意識していることや取り組んでいることがありますか。(1つだけ)

- 1 ある
- 2 ない

問21 《問20で「1 ある」と回答した方だけにお聞きします。》
それはどのようなことですか。(いくつでも)

- 1 自分にあった量や質の食事をとるようにしている
- 2 外食や食品を購入するときに栄養成分表示や食事バランスガイド等を参考にしている
- 3 健康補助食品などを食べている
- 4 歯や口の状態を観察している
- 5 定期的にお酒を飲まない日を設けている
- 6 健康のために意識して運動するようにしている
- 7 積極的に外出している
- 8 地域の活動(趣味、サークル活動等)に参加するようにしている
- 9 よく眠り休養するようにしている
- 10 その他 ()

問22 いつまでも健康でいきいきと暮らしていくために、現在参加しているものも含めて、次のどの教室に参加してみたいですか。(いくつでも)

- 1 体操、筋肉トレーニングマシン、プールなど運動や体力づくりの教室
- 2 お口(歯みがき、入れ歯、お口の体操など)の教室
- 3 栄養や食事の教室
- 4 認知症予防の教室
- 5 うつ病予防の教室
- 6 地域の活動(趣味、サークル、習い事、ボランティア活動等)
- 7 特にない
- 8 その他 ()

問23 今後、ご自分の健康の管理をしていくうえで、どのような保健情報が欲しいと思いますか。(いくつでも)

- | | |
|---------------------|--|
| 1 寝たきりの予防方法について | 2 認知症の予防について |
| 3 介護の方法について | 4 がん・心臓病・脳卒中など生活習慣病について |
| 5 健康診断の結果についての十分な説明 | 6 うつ病について |
| 7 健康増進のための運動方法について | 8 <small>こつしょうしょう</small> 骨粗鬆症(転倒予防)について |
| 9 食生活のあり方について | 10 歯や口の健康について |
| 11 薬の飲み方について | 12 特にない |
| 13 その他 (|) |

問24 あなたは「こころの不調(気分が落ち込む、やる気がでない等)」を感じたことがありますか。(1つだけ)

- | |
|---------------------|
| 1 よく感じる |
| 2 時々感じる |
| 3 感じたことはあるが、最近を感じない |
| 4 感じたことはない |
| 5 わからない |

問25 《問24で「1」「2」「3」に○を付けた方だけにお聞きします。》
あなたは「こころの不調」に気付いたとき、どうしていますか。(3つまで)

- | |
|-------------------------------|
| 1 休養や睡眠を十分にとるようにしている |
| 2 趣味などでストレスを発散させている |
| 3 家族や友人に相談する |
| 4 専門の窓口や電話相談を利用する |
| 5 心療内科や精神科クリニックなど専門の医療機関を受診する |
| 6 あまり深く悩まないようにする |
| 7 どう対処したらよいかわからない |
| 8 その他 (|
|) |

次のページに続きます。

問26 あなたの「こころの健康」が心配になったとき、どこかに相談しますか。(1つだけ)

1 する	2 しない
------	-------

問27 《問26で「1 する」に○を付けた方だけにお聞きします。》
どこに相談しますか。(3つまで)

1 家族・親戚
2 友人・知人
3 民生委員
4 かかりつけの開業医又は病院(精神科や心療内科を除く)
5 ケアマネジャー
6 ホームヘルパー
7 市町村の保健師
8 保健所の相談員
9 精神科医療機関(心療内科を含む)
10 電話相談を含む公的相談機関
11 その他()

問28 うつ病について、正しいと思うものを選んでください。(いくつでも)

1 誰でもなる可能性がある病気である
2 うつ病と「なまけ」とは違うものである
3 うつ病の症状として身体の不調や痛みがあることが多い
4 うつ病の人に励ましのことばをかけるのはよくない
5 休養と薬物療法で治療する
6 うつ病は自殺と関係がある

問29 あなたや家族が認知症ではないかと感じた場合、どこかに相談しますか。(1つだけ)

1 する	2 しない
------	-------

問30 《問29で「1 する」に○を付けた方だけにお聞きします。》
どこに相談しますか。(いくつでも)

1 家族・親戚	2 友人・知人
3 民生委員	4 かかりつけの医師
5 ケアマネジャー	6 市町村の保健師
7 精神科医療機関 (心療内科を含む)	8 地域包括支援センター
9 保健所の相談員	10 老人性認知症センター
11 その他 ()

問31 あなたや家族が認知症になった場合、安心して暮らしていくためには、今後どのようなことがらが必要になると思いますか。(いくつでも)

1 日中預かってくれる施設	
2 緊急時や介護に疲れたときなどに短期間預かってくれる施設 (日中も夜間も通して)	
3 介護を手伝ってくれるホームヘルパー	
4 悩みを聞いたり、相談にのってくれる窓口	
5 必要なサービスの調整や手続きをしてくれるケアマネジャー	
6 診断・治療をしてくれる医療機関	
7 グループホーム (介護スタッフと少人数のお年寄りと一緒に暮らす、小規模で家庭的な雰囲気施設の施設)	
8 住み慣れた地域で介護が受けられる小規模な施設 (ミニ特養など)	
9 特別養護老人ホームのような大きな施設	
10 経済的支援	
11 将来、財産管理や生活面でサポートしてくれる人を、判断能力が衰える前に決めておくこと	
12 認知症介護の知識と技術を教えてくれる機関	
13 家族や親族の理解と協力	
14 地域住民の理解と協力	
15 早期認知症に対し悪化予防の訓練をしてくれる施設	
16 行方不明になった時に探索してくれる装置・機関	
17 その他 ()

問32 今後、介護が必要となった場合、どこで介護を受けたいですか。(いくつでも)

- 1 自宅で
- 2 子どもや親族の家で
- 3 有料老人ホームで(食事や入浴などのサービスを受けられる高齢者用の集合住宅)
- 4 ケアハウスで(低料金で、食事や入浴などのサービスを受けられる高齢者用の集合住宅)
- 5 グループホームで(介護スタッフと少人数のお年寄りと一緒に暮らす、小規模で家庭的な雰囲気の施設)
- 6 特別養護老人ホームや介護老人保健施設で
- 7 病院で
- 8 その他 ()

問33 《問32で「6 特別養護老人ホームや介護老人保健施設で」と回答した方だけにお聞きします。》

特別養護老人ホームや介護老人保健施設で介護を受けたいと思う理由は何ですか。(いくつでも)

- 1 設備やサービスが充実していそうだから
- 2 在宅では介護してくれる人がいないから
- 3 家にいると家族に迷惑がかかるから
- 4 いざというとき安心だから
- 5 金銭的負担が少ないと思うから
- 6 主治医やケアマネジャーなどから勧められたから
- 7 人が大勢いるので楽しそうだと思うから
- 8 その他 ()

問34 《問32で「6 特別養護老人ホームや介護老人保健施設で」を選ばなかった方だけにお聞きします。》

特別養護老人ホームや介護老人保健施設で介護を受けたくないと思う理由は何ですか。(いくつでも)

- 1 住み慣れた家庭や地域で暮らしたいから
- 2 プライバシーが守られないから
- 3 規則に縛られるから
- 4 人間関係がわずらわしいから
- 5 きめ細かなサービスが受けられないから
- 6 金銭的な負担が大きいから
- 7 世間体が悪いから
- 8 その他 ()

問35 ずっと自宅で暮らし続けるためには、どのような支援があればいいと思いますか。
(いくつでも)

- 1 ショートステイやデイサービスなどの介護サービスを必要なときに使えること
- 2 要介護度によって決められている金額を気にせずに、必要な分だけ介護サービスを受けられること
- 3 配食サービスが受けられること
- 4 通院などの際、送迎サービスを受けられること
- 5 夜間の介護を安心して任せられるサービスを受けられること
- 6 介護をしてくれる家族がいること
- 7 緊急時の対応など、必要な見守りを受けられること
- 8 自宅を改修するための資金提供を受けられること
- 9 その他 ()

問36 介護保険制度についてお聞きします。
制度や内容について、どのくらいご存知ですか。(1つだけ)

- | | |
|------------|-----------|
| 1 わかる | 2 だいたいわかる |
| 3 あまりわからない | 4 わからない |

問37 《問36で「3 あまりわからない」か「4 わからない」に回答した方だけにお聞きします。》

制度や内容について、特にどのようなことがわかりにくいですか。(1つだけ)

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1 どんな人がサービスを受けられるか | 2 どのようなサービスがあるか |
| 3 サービスを受けるまでの手続き | 4 サービスの利用料 |
| 5 保険料 | 6 その他 () |

問38 あなたは、介護保険の「要支援・介護認定」を受けていますか。

【7月1日現在】(1つだけ)

- | | |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

問39 家族の中に、介護保険の「要支援・介護認定」を受けている方がいますか。

【7月1日現在】(1つだけ)

- | | |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

問40 現在、あなたや家族は、自宅で介護保険サービスを利用していますか。(1つだけ)

<input type="checkbox"/> 1 利用している	<input type="checkbox"/> 2 利用していない
-----------------------------------	------------------------------------

問41 《問40で「1 利用している」と回答した方だけにお聞きします。》
現在、利用しているサービスに満足していますか。(1つだけ)

<input type="checkbox"/> 1 満足している	<input type="checkbox"/> 2 満足していない
-----------------------------------	------------------------------------

問42 《問41で「2 満足していない」と回答した方だけにお聞きします。》
満足していない理由は何ですか。(いくつでも)

<p>1 サービスの内容や時間が自分の希望に合わない 2 希望するサービスに空きがない 3 サービスの内容が気に入らないことがある 4 利用料の負担が重い 5 その他 ()</p>

ご協力ありがとうございました。

お早めに投函くださいますようお願い申し上げます。

1. 性別

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	男性	970	41.7
2	女性	1,237	53.2
3	無回答	120	5.2
総 数		2,327	100.0

2-1. 年齢層(平成19年7月1日現在)

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	65～69歳	528	22.7
2	70～74歳	604	26.0
3	75～79歳	550	23.6
4	80～84歳	335	14.4
5	85歳以上	253	10.9
6	無回答	57	2.4
総 数		2,327	100.0

2-2. 高齢者区分(平成19年7月1日現在)

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	前期高齢者	1,132	48.6
2	後期高齢者	1,138	48.9
3	無回答	57	2.4
総 数		2,327	100.0

3. 福祉圏域

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	下越圏域	212	9.1
2	新潟圏域	735	31.6
3	県央圏域	188	8.1
4	中越圏域	338	14.5
5	魚沼圏域	261	11.2
6	上越圏域	305	13.1
7	佐渡圏域	153	6.6
8	無回答	135	5.8
総 数		2,327	100.0

4-1. 同居者(複数回答)

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	1人暮らし	255	11.0
2	配偶者	1,358	58.4
3	あなたの父	16	0.7
4	あなたの母	58	2.5
5	配偶者の父	13	0.6
6	配偶者の母	41	1.8
7	子	1,245	53.5
8	子の配偶者	624	26.8
9	孫	664	28.5
10	ひ孫	117	5.0
11	孫の配偶者	68	2.9
12	その他の親族	21	0.9
13	その他	5	0.2
13	無回答	64	2.8
総 数		2,327	100.0

4-2. 配偶者の有無

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	配偶者あり	1,358	58.4
2	配偶者なし	905	38.9
3	無回答	64	2.8
総 数		2,327	100.0

4-3. 世帯類型

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	単身世帯	255	11.0
2	夫婦のみ世帯	594	25.5
3	2世代同居世帯	639	27.5
4	(うち本人と親)	(44)	(1.9)
5	(うち本人と子)	(595)	(25.6)
6	3世代同居世帯	610	26.2
7	(うち本人と親と子)	(30)	(1.3)
8	(うち本人と子と孫)	(580)	(24.9)
9	その他の世帯	165	7.1
10	無回答	64	2.8
総 数		2,327	100.0

5. 本人の年収

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	収入はない	253	10.9
2	100万円未満	717	30.8
3	100～200万円	567	24.4
4	201～400万円	466	20.0
5	401～600万円	74	3.2
6	601～800万円	14	0.6
7	801～1,000万円	9	0.4
8	1,001万円以上	17	0.7
9	無回答	210	9.0
総 数		2,327	100.0

6. 世帯の年収

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	収入はない	127	5.5
2	100万円未満	189	8.1
3	100～200万円	306	13.1
4	201～400万円	658	28.3
5	401～600万円	360	15.5
6	601～800万円	166	7.1
7	801～1,000万円	107	4.6
8	1,001万円以上	89	3.8
9	無回答	325	14.0
総 数		2,327	100.0

7. 経済的な暮らし向き

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	家計にゆとりがあり、まったく心配なく暮らしている	160	6.9
2	家計にあまりゆとりはないが、それほど心配なく暮らしている	1,074	46.2
3	家計にゆとりがなく、多少心配である	708	30.4
4	家計が苦しく、非常に心配である	259	11.1
5	わからない	53	2.3
6	その他	6	0.3
7	無回答	67	2.9
総 数		2,327	100.0

8. 近所の人とのつきあい

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	お互いに訪問し合う人がいる	1,198	51.5
2	立ち話をする程度の人がある	692	29.7
3	あいさつをする程度の人がある	305	13.1
4	つきあいはない	71	3.1
5	無回答	61	2.6
総 数		2,327	100.0

9. 親しい友人の有無

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	ほとんど毎日連絡を取り合っている友人がいる	340	14.6
2	週に1回以上連絡を取り合っている友人がいる	554	23.8
3	月に1～3回連絡を取り合っている友人がいる	523	22.5
4	年に数回連絡を取り合っている友人がいる	332	14.3
5	親しい友人はいない	474	20.4
6	無回答	104	4.5
総 数		2,327	100.0

10. ふだんの過ごし方(複数回答)

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	テレビ、ラジオ、新聞、雑誌などの見聞き	1,689	72.6
2	家族とのだんらん、孫と遊ぶ	496	21.3
3	仲間と集まったり、おしゃべりをする	769	33.0
4	趣味・娯楽	718	30.9
5	学習・研究	94	4.0
6	健康維持のための活動・スポーツ	304	13.1
7	旅行・ドライブ・買物など外出	611	26.3
8	地域行事や町内会・自治会の活動	223	9.6
9	老人クラブの活動	342	14.7
10	ボランティア活動	157	6.7
11	家族の介護	100	4.3
12	何もしないでゴロゴロしている	207	8.9
13	その他	103	4.4
14	無回答	70	3.0
総 数		2,327	100.0

11. 喜びや生活の張りを感じること(複数回答)

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	子どもや孫の成長	1,094	47.0
2	趣味・娯楽	801	34.4
3	学習・研究	98	4.2
4	健康維持のための活動・スポーツ	299	12.8
5	仕事	657	28.2
6	ボランティア活動	117	5.0
7	旅行・買い物	687	29.5
8	信仰・宗教活動	91	3.9
9	地域行事や町内会・自治会の活動	193	8.3
10	老人クラブの活動	269	11.6
11	仲間と集まったり、おしゃべりしたりすること	929	39.9
12	食事	533	22.9
13	特にない	194	8.3
14	その他	57	2.4
15	無回答	59	2.5
総 数		2,327	100.0

12. 今後行いたい活動(複数回答)

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	収入を得るための仕事	339	14.6
2	家の仕事(家事・自給用の農作業など)	1,229	52.8
3	趣味・娯楽	842	36.2
4	学習・研究	119	5.1
5	健康維持のための活動・スポーツ	485	20.8
6	高齢者に関するボランティア (相談や話し相手、家事、外出の介助、食事サービス、施設訪問など)	128	5.5
7	子どもに関するボランティア (子どもたちの勉強や遊びの手伝い、子育ての手伝いなど)	84	3.6
8	障害者などに関するボランティア(施設訪問、手話や点訳など)	29	1.2
9	環境美化に関するボランティア(地域の清掃や草取り、花植えなど)	216	9.3
10	地域の歴史、史跡などの伝承活動	81	3.5
11	地域行事や町内会・自治会の活動	185	8.0
12	老人クラブの活動	315	13.5
13	若い人に、自分の知識・経験・技術を伝えるような活動	149	6.4
14	特に何もしたいとは思わない	342	14.7
15	その他	53	2.3
16	無回答	116	5.0
総 数		2,327	100.0

13. 特に何もしたいとは思わない理由(該当質問・複数回答)

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	自分が何をやりたいのか、何をやったらよいかわからないから	62	18.1
2	同好の友人・仲間がないから	16	4.7
3	健康・体力に自信がないから	192	56.1
4	魅力的な活動がないから	8	2.3
5	活動に必要な技術、経験がないから	13	3.8
6	家庭の事情(病人・家事・介護)があるから	35	10.2
7	拘束されたくないから(わずらわしい)	37	10.8
8	興味・関心がないから	60	17.5
9	その他	27	7.9
10	無回答	9	2.6
	総 数	342	100.0

14. 社会・地域活動への参加について県や市町村に期待する役割(複数回答)

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	情報をもっと提供する	644	27.7
2	参加を呼びかけてくれる世話役の確保や養成	641	27.5
3	一緒に活動する仲間をつくる機会を提供する	550	23.6
4	経験・知識・技術を活かして活動する場、働く場を確保する	307	13.2
5	活動のための施設を整備したり、利用しやすくする	514	22.1
6	活動のための資金を提供する	285	12.2
7	特にない	374	16.1
8	わからない	281	12.1
9	その他	30	1.3
10	無回答	280	12.0
	総 数	2,327	100.0

15. 日常不自由に感じていること(複数回答)

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	食事づくりが面倒	284	12.2
2	日常の買物が大変	265	11.4
3	病院や理美容などへ出かけるのが困難・不便	297	12.8
4	地域の催し物などに出かける際、手軽に利用できる交通手段がないので困難・不便	240	10.3
5	ふとんのクリーニングや乾燥が大変	159	6.8
6	家の管理(庭の手入れ、簡単な修理、雪おろしなど)が大変	521	22.4
7	日常の金銭管理や役所などでの手続きが大変	182	7.8
8	いろいろな相談をする人や窓口が身近にない	139	6.0
9	お茶を飲んだり、おしゃべりをするなど、気軽に出かけて楽しめるところが身近にない	262	11.3
10	特にない	826	35.5
11	その他	53	2.3
12	無回答	264	11.3
総 数		2,327	100.0

16. 住まいの中で使いにくい所(複数回答)

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	玄関と床・道路との段差	244	10.5
2	玄関や廊下の幅	74	3.2
3	階段の勾配	178	7.6
4	敷居など、廊下と部屋との段差	162	7.0
5	トイレ	146	6.3
6	浴室	146	6.3
7	台所	95	4.1
8	寝室	79	3.4
9	特に困ったり、不便を感じているところはない	1,399	60.1
10	その他	45	1.9
11	無回答	244	10.5
総 数		2,327	100.0

17. 住まいの改修予定の有無

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	はい(ある)	229	9.8
2	いいえ(ない)	1,009	43.4
3	わからない	463	19.9
4	無回答	626	26.9
総 数		2,327	100.0

18. 改修予定がない理由(該当質問)

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	持ち家でないため(賃貸住宅等)	43	4.3
2	新築の予定があるため	22	2.2
3	改修費用がないため	436	43.2
4	今後、引っ越す予定があるため	13	1.3
5	その他	376	37.3
6	無回答	119	11.8
総 数		1,009	100.0

19. 現在の健康状態

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	大変健康	98	4.2
2	たいした病気や障害もなく、普通に生活している	1,036	44.5
3	病気や障害などがあるが、日常生活はほぼ自分で行えるし、 外出も一人で行える	755	32.4
4	病気や障害などがあるが、家の中の生活はおおむね自分で行っ ているが、外出は一人で行えない	209	9.0
5	病気や障害などがあるが、家の中の生活でも誰かの介助が必要で、 日中もベッド(ふとん)の上での生活が主体である	81	3.5
6	病気や障害などがあるが、トイレ、食事、着替えなども介助を要し、 一日中寝たきりである	58	2.5
7	無回答	90	3.9
総 数		2,327	100.0

20. 健康のために意識していることや取組んでいることの有無

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	ある	1,404	60.3
2	ない	753	32.4
3	無回答	170	7.3
総 数		2,327	100.0

21. 健康のために意識していることや取組んでいることの内容(該当質問・複数回答)

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	自分にあった量や質の食事をとるようにしている	910	64.8
2	外食や食品を購入するときに栄養成分表示や食事バランスガイド等を参考にしている	162	11.5
3	健康補助食品などを食べている	241	17.2
4	歯や口の状態を観察している	240	17.1
5	定期的にお酒を飲まない日を設けている	120	8.5
6	健康のために意識して運動するようにしている	637	45.4
7	積極的に外出している	301	21.4
8	地域の活動(趣味、サークル活動等)に参加するようにしている	246	17.5
9	よく眠り休養するようにしている	749	53.3
10	その他	39	2.8
11	無回答	3	0.2
総 数		1,404	100.0

22. 健康に暮らすための活動意向(複数回答)

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	体操、筋肉トレーニングマシン、プールなど運動や体づくりの教室	380	16.3
2	お口(歯みがき、入れ歯、お口の体操など)の教室	135	5.8
3	栄養や食事の教室	291	12.5
4	認知症予防の教室	361	15.5
5	うつ病予防の教室	120	5.2
6	地域の活動(趣味、サークル、習い事、ボランティア活動等)	461	19.8
7	特にない	963	41.4
8	その他	40	1.7
9	無回答	285	12.2
総 数		2,327	100.0

23. 健康管理のために必要な情報(複数回答)

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	寝たきりの予防方法について	521	22.4
2	認知症の予防について	684	29.4
3	介護の方法について	271	11.6
4	がん・心臓病・脳卒中など生活習慣病について	649	27.9
5	健康診断の結果についての十分な説明	501	21.5
6	うつ病について	191	8.2
7	健康増進のための運動方法について	442	19.0
8	骨粗鬆症(転倒予防)について	406	17.4
9	食生活のあり方について	499	21.4
10	歯や口の健康について	236	10.1
11	薬の飲み方について	214	9.2
12	特にない	410	17.6
13	その他	18	0.8
14	無回答	222	9.5
	総 数	2,327	100.0

24. 「こころの不調」を感じることの有無

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	よく感じる	120	5.2
2	時々感じる	534	22.9
3	感じたことはあるが、最近は感じない	446	19.2
4	感じたことはない	793	34.1
5	わからない	227	9.8
6	無回答	207	8.9
	総 数	2,327	100.0

25. 「こころの不調」に気づいた時の対処方法(該当質問・複数回答)

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	休養や睡眠を十分にとるようにしている	567	51.5
2	趣味などでストレスを発散させている	347	31.5
3	家族や友人に相談する	243	22.1
4	専門の窓口や電話相談を利用する	12	1.1
5	心療内科や精神科クリニックなど専門の医療機関を受診する	110	10.0
6	あまり深く悩まないようにする	574	52.2
7	どう対処したらよいかわからない	104	9.5
8	その他	18	1.6
9	無回答	43	3.9
	総 数	1,100	100.0

26. 「こころの健康」が心配になった時の相談の有無

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	(相談)する	1,349	58.0
2	(相談)しない	715	30.7
3	無回答	263	11.3
	総 数	2,327	100.0

27. 「こころの健康」が心配になった時の相談先(該当質問・複数回答)

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	家族・親戚	1,039	77.0
2	友人・知人	372	27.6
3	民生委員	64	4.7
4	かかりつけの開業医又は病院(精神科や心療内科を除く)	590	43.7
5	ケアマネジャー	57	4.2
6	ホームヘルパー	17	1.3
7	市町村の保健師	86	6.4
8	保健所の相談員	19	1.4
9	精神科医療機関(心療内科を含む)	158	11.7
10	電話相談を含む公的相談機関	36	2.7
11	その他	8	0.6
12	無回答	12	0.9
	総 数	1,349	100.0

28. うつ病についての知識(複数回答)

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	誰でもなる可能性がある病気である	1,504	64.6
2	うつ病と「なまけ」とは違うものである	1,059	45.5
3	うつ病の症状として身体の不調や痛みがあることが多い	407	17.5
4	うつ病の人に励ましのことばをかけるのはよくない	577	24.8
5	休養と薬物療法で治療する	631	27.1
6	うつ病は自殺と関係がある	827	35.5
7	無回答	359	15.4
	総 数	2,327	100.0

29. 自分や家族が認知症ではないかと感じた場合の相談の有無

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	(相談)する	1,774	76.2
2	(相談)しない	284	12.2
3	無回答	269	11.6
	総 数	2,327	100.0

30. 自分や家族が認知症ではないかと感じた場合の相談先(該当質問・複数回答)

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	家族・親戚	1,213	68.4
2	友人・知人	254	14.3
3	民生委員	134	7.6
4	かかりつけの医師	1,030	58.1
5	ケアマネジャー	171	9.6
6	市町村の保健師	173	9.8
7	精神科医療機関(心療内科を含む)	614	34.6
8	地域包括支援センター	51	2.9
9	保健所の相談員	72	4.1
10	老人性認知症センター	111	6.3
11	その他	3	0.2
12	無回答	4	0.2
総 数		1,774	100.0

31. 自分や家族が認知症になった場合に必要なこと(複数回答)

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	日中預かってくれる施設	882	37.9
2	緊急時や介護に疲れたときなどに短期間預かってくれる施設 (日中も夜間も通して)	1,210	52.0
3	介護を手伝ってくれるホームヘルパー	762	32.7
4	悩みを聞いたり、相談にのってくれる窓口	624	26.8
5	必要なサービスの調整や手続きをしてくれるケアマネジャー	650	27.9
6	診断・治療をしてくれる医療機関	885	38.0
7	グループホーム(介護スタッフと少人数のお年寄りと一緒に暮らす、 小規模で家庭的な雰囲気施設)	399	17.1
8	住み慣れた地域で介護が受けられる小規模な施設(ミニ特養など)	715	30.7
9	特別養護老人ホームのような大きな施設	409	17.6
10	経済的支援	654	28.1
11	将来、財産管理や生活面でサポートしてくれる人を、判断能力が 衰える前に決めておくこと	218	9.4
12	認知症介護の知識と技術を教えてくれる機関	413	17.7
13	家族や親族の理解と協力	952	40.9
14	地域住民の理解と協力	374	16.1
15	早期認知症に対し悪化予防の訓練をしてくれる施設	630	27.1
16	行方不明になった時に探索してくれる装置・機関	400	17.2
17	その他	21	0.9
18	無回答	252	10.8
総 数		2,327	100.0

32. 介護が必要になった場合、介護を受けたい場所(複数回答)

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	自宅で	1,127	48.4
2	子どもや親族の家で	186	8.0
3	有料老人ホームで(食事や入浴などのサービスを受けられる高齢者用の集合住宅)	315	13.5
4	ケアハウスで(低料金で、食事や入浴などのサービスを受けられる高齢者用の集合住宅)	794	34.1
5	グループホームで(介護スタッフと少人数のお年寄りと一緒に暮らす、小規模で家庭的な雰囲気の施設)	525	22.6
6	特別養護老人ホームや介護老人保健施設で	641	27.5
7	病院で	170	7.3
8	その他	20	0.9
9	無回答	244	10.5
	総 数	2,327	100.0

33. 特別養護老人ホームや介護老人保健施設で介護を受けたい理由(該当質問・複数回答)

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	設備やサービスが充実していそうだから	369	57.6
2	在宅では介護してくれる人がいないから	265	41.3
3	家にいると家族に迷惑がかかるから	327	51.0
4	いざというとき安心だから	310	48.4
5	金銭的負担が少ないと思うから	275	42.9
6	主治医やケアマネジャーなどから勧められたから	35	5.5
7	人が大勢いるので楽しそうだと思うから	94	14.7
8	その他	2	0.3
9	無回答	7	1.1
	総 数	641	100.0

34. 特別養護老人ホームや介護老人保健施設で介護を受けたくない理由(該当質問・複数回答)

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	住み慣れた家庭や地域で暮らしたいから	871	51.7
2	プライバシーが守られないから	154	9.1
3	規則に縛られるから	176	10.4
4	人間関係がわずらわしいから	283	16.8
5	きめ細かなサービスが受けられないから	110	6.5
6	金銭的な負担が大きいから	595	35.3
7	世間体が悪いから	28	1.7
8	その他	23	1.4
9	無回答	555	32.9
	総 数	1,686	100.0

35. 自宅で暮らし続けるために必要な支援(複数回答)

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	ショートステイやデイサービスなどの介護サービスを必要なときに使えること	1,175	50.5
2	要介護度によって決められている金額を気にせずに、必要な分だけ介護サービスを受けられること	976	41.9
3	配食サービスが受けられること	613	26.3
4	通院などの際、送迎サービスを受けられること	946	40.7
5	夜間の介護を安心して任せられるサービスを受けられること	687	29.5
6	介護をしてくれる家族がいること	827	35.5
7	緊急時の対応など、必要な見守りを受けられること	611	26.3
8	自宅を改修するための資金提供を受けられること	335	14.4
9	その他	18	0.8
10	無回答	405	17.4
	総 数	2,327	100.0

36. 介護保険制度の理解度

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	わかる	156	6.7
2	だいたいわかる	744	32.0
3	あまりわからない	712	30.6
4	わからない	366	15.7
5	無回答	349	15.0
	総 数	2,327	100.0

37. 介護保険の制度や内容でわかりにくい点(該当質問・複数回答)

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	どんな人がサービスを受けられるか	349	32.4
2	どのようなサービスがあるか	133	12.3
3	サービスを受けるまでの手続き	219	20.3
4	サービスの利用料	86	8.0
5	保険料	42	3.9
6	その他	40	3.7
7	無回答	209	19.4
	総 数	1,078	100.0

38. 本人の「要支援・介護認定」の状況(平成19年7月1日現在)

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数 (人)	割合 (%)
1	受けいている	310	13.3
2	受けしていない	1,776	76.3
3	無回答	241	10.4
	総 数	2,327	100.0

39. 家族の「要支援・介護認定」の状況（平成19年7月1日現在）

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数（人）	割合（％）
1	受けいている	260	11.2
2	受けていない	1,801	77.4
3	無回答	266	11.4
総 数		2,327	100.0

40. 自宅での介護保険サービスの利用の有無

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数（人）	割合（％）
1	利用している	330	14.2
2	利用していない	1,862	80.0
3	無回答	135	5.8
総 数		2,327	100.0

41. 自宅で利用している介護保険サービスの満足度（該当質問）

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数（人）	割合（％）
1	満足している	239	72.4
2	満足していない	75	22.7
3	無回答	16	4.8
総 数		330	100.0

42. 自宅で利用している介護保険サービスに満足していない理由（該当質問・複数回答）

No.	カテゴリー	回 答 者	
		実数（人）	割合（％）
1	サービスの内容や時間が自分の希望に合わない	28	37.3
2	希望するサービスに空きがない	25	33.3
3	サービスの内容が気に入らないことがある	10	13.3
4	利用料の負担が重い	47	62.7
5	その他	5	6.7
6	無回答	3	4.0
総 数		75	100.0